

玉城町中央公民館改修工事

図面リスト														
建築・構造									電気			機械		
A－00	表紙・図面リスト		A－32	断面詳細図 7、8（改修後）	1/60	A－64	建具表 2	1/50	E－01	電気設備工事 特記仕様書 1	N/S	M－01	機械設備特記仕様書 (1)	N/S
A－01	工事特記仕様書 1（改修）	N/S	A－33	1 階平面詳細図（改修前）	1/60	A－65	建具表 3	1/50	E－02	電気設備工事 特記仕様書 2	N/S	M－02	機械設備特記仕様書 (2)	N/S
A－02	工事特記仕様書 2（改修）	N/S	A－34	2 階平面詳細図（改修前）	1/60	A－66	建具詳細図 1	1/50、1/5	E－03	電気設備配置図	1/300	M－03	配置図	1/300
A－03	工事特記仕様書 3（改修）	N/S	A－35	R 階平面詳細図（改修前）	1/60	A－67	建具詳細図 2	1/5	E－04	盤図	1/150	M－04	衛生設備器具表	N/S
A－04	工事特記仕様書 4（改修）	N/S	A－36	1 階平面詳細図（改修後）	1/60	A－68	外構図（改修後）	1/100、1/30	E－05	幹線動力設備 2 階平面図（改修前）	1/150	M－05	衛生設備系統図	N/S
A－05	工事特記仕様書 5（改修）	N/S	A－37	2 階平面詳細図（改修後）	1/60	A－69	仮設計面図	1/150	E－06	幹線動力設備 R 階平面図（改修前）	1/150	M－06	衛生設備 1 階平面図（改修）	1/150
A－06	建築概要、外部仕上表	N/S	A－38	R 階平面詳細図（改修後）	1/60				E－07	幹線動力設備 2 階平面図（改修・改修後）	1/150	M－07	衛生設備 2 階平面図（改修）	1/150
A－07	内部仕上表 1	N/S	A－39	1 階 展開図（改修前後）メインロビー	1/60				E－08	幹線動力設備 R 階平面図（改修後）	1/150	M－08	衛生設備平面詳細図（改修）	1/50
A－08	内部仕上表 2	N/S	A－40	1 階 展開図（改修前後）婦人教養室・広縁	1/60				E－09	照明器具姿図 1	N/S	M－09	衛生設備 1 階平面図（撤去）	1/150
A－09	内部仕上表 3	N/S	A－41	1 階 展開図（改修前後）I T 教室・坪庭	1/60				E－10	照明器具姿図 2	N/S	M－10	衛生設備 1 階平面図（撤去）	1/150
A－10	附近見取図・配置図	1/300	A－42	1 階 展開図（改修前）管理人室・便所（改修後）倉庫 1	1/60				E－11	照明設備 1 階平面図（改修前）	1/150	M－11	衛生設備平面詳細図（撤去）	1/50
A－11	1 階平面図（改修前）	1/150	A－43	1 階 展開図（改修前）男女浴室、脱衣室	1/60				E－12	照明設備 2 階平面図（改修前）	1/150	M－12	空調機器表（改修）	N/S
A－12	2 階平面図（改修前）	1/150	A－44	1 階 展開図（改修後）倉庫 2・多目的便所・湯沸	1/60				E－13	電灯設備 1 階平面図（改修後）	1/150	M－13	換気機器表（改修）	N/S
A－13	R 階平面図（改修前）	1/150	A－45	1 階 展開図（改修前）男女便所・PS	1/60				E－14	電灯設備 2 階平面図（改修後）	1/150	M－14	空調設備系統図	N/S
A－14	1 階平面図（改修後）	1/150	A－46	1 階 展開図（改修後）男女便所・PS	1/60				E－15	防災照明設備 1 階平面図（改修後）	1/150	M－15	空調設備 1 階平面図（改修）	1/150
A－15	2 階平面図（改修後）	1/150	A－47	1 階 展開図（改修前後）事務室	1/60				E－16	防災照明設備 2 階平面図（改修後）	1/150	M－16	空調設備 2 階平面図（改修）	1/150
A－16	R 階平面図（改修後）	1/150	A－48	1 階 展開図（改修前）廊下	1/60				E－17	コンセント設備 1 階平面詳細図（改修・改修後）	1/60	M－17	空調設備 R 階平面図（改修）	1/150
A－17	南北立面図（改修前）	1/150	A－49	1 階 展開図（改修後）廊下	1/60				E－18	コンセント設備 2 階平面詳細図（改修・改修後）	1/60	M－18	空調設備機械置場 平面詳細図（改修）	1/50
A－18	東西立面図（改修前）	1/150	A－50	2 階 展開図（改修前後）小会議室	1/60				E－19	弱電機器姿図	N/S	M－19	空調制御盤単線結線図	N/S
A－19	南北立面図（改修後）	1/150	A－51	2 階 展開図（改修前後）公民館教室・坪庭	1/60				E－20	弱電設備 1 階平面図（改修・改修後）	1/150	M－20	空調機器表（撤去）	N/S
A－20	東西立面図（改修後）	1/150	A－52	2 階 展開図（改修前後）教育支援センター 1	1/60				E－21	弱電設備 2 階平面図（改修・改修後）	1/150	M－21	空調設備 1 階平面図（撤去）	1/150
A－21	断面図（改修前）	1/150	A－53	2 階 展開図（改修前）器具庫（改修後）教育支援センター 2	1/60				E－22	自動火災報知設備 凡例・系統図	N/S	M－22	空調設備 2 階平面図（撤去）	1/150
A－22	断面図（改修後）	1/150	A－54	2 階 展開図（改修前）男女便所・PS	1/60				E－23	自動火災報知設備 1 階平面図（改修・改修後）	1/150	M－23	空調設備 R 階平面図（撤去）	1/150
A－23	断面詳細図 1（改修前）	1/60	A－55	2 階 展開図（改修後）男女便所・PS	1/60				E－24	自動火災報知設備 2 階平面図（改修・改修後）	1/150	M－24	空調設備機械置場 平面詳細図（撤去）	1/50
A－24	断面詳細図 1（改修後）	1/60	A－56	2 階 展開図（改修前後）廊下	1/60				E－25	ホール照明設備 特記仕様書・仕様書・仕様明細書	N/S	M－25	AH-1参考	1/30
A－25	断面詳細図 2（改修前）	1/60	A－57	1 階天井伏図（改修前）	1/150				E－26	ホール照明設備 調光装置 照明器具明細表	N/S			
A－26	断面詳細図 2（改修後）	1/60	A－58	2 階天井伏図（改修前）	1/150				E－27	ホール照明設備 調光装置 外観図・システム系統図	N/S			
A－27	断面詳細図 3、4（改修前）	1/60	A－59	1 階天井伏図（改修後）	1/150				E－28	ホール照明設備 照明器具姿図 1	N/S			
A－28	断面詳細図 3、4（改修後）	1/60	A－60	2 階天井伏図（改修後）	1/150				E－29	ホール照明設備 照明器具姿図 2	N/S			
A－29	断面詳細図 5、6（改修前）	1/60	A－61	1 階床伏図（改修前後）	1/60				E－30	ホール照明設備 照明器具姿図 3	N/S			
A－30	断面詳細図 5、6（改修後）	1/60	A－62	2 階廊下出入口廻り詳細図（改修前後）	1/30、1/20				E－31	ホール照明設備 1 階平面図	1/150			
A－31	断面詳細図 7、8（改修前）	1/60	A－63	建具指示図、建具表 1	1/150、1/50				E－32	ホール照明設備 2 階平面図	1/150			

室名読み替え変更リスト

	設計図室名	読み替え後室名
1 階	倉庫（1）	会議室（1）
	I T 教室	教育支援センター
	倉庫	身障者便所
2 階	教育支援センター（1）	町史編纂室
	教育支援センター（2）	会議室（2）
	公民館教室	会議室（3）
	小会議室	大会議室（会議室（4）・会議室（5））

工事特記仕様書（改修）

I. 工事名称

玉城町中央公民館改修工事

II. 工事概要

1 工事場所

三重県度会郡玉城町 下田辺 地内

2 敷地面積

6325.00㎡

3 工事内容

棟名称

中央公民館

構造

鉄筋コンクリート造

建築面積

904.45㎡

延べ面積

1151.97㎡

工事項目

本工事は、A棟（多目的ホール）の空調機器のLED化、B棟（管理棟）の1階・2階の模様替え、空調機器の更新、照明機器のLED化及び床、壁、天井の改修工事と外壁の経年劣化に伴う改修工事及びユニバーサルデザインに対応する多目的便所新設工事を行うものとする。
上記に伴う建築工事・電気設備工事・機械設備工事 一式 ※なお本工事は居ながらの工事とする

III. 建築改修工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書 令和2年8月制定版」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。

2 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

(3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改修標準仕様書の該当項目等を示す。

3 室名（改修後）の読み替え変更について、読み替え室名については、表紙（図面リスト）参照

章

項目

特記事項

①

① 適用基準等

1) 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（令和4年版）
2) 建築工事標準詳細図
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（令和4年版）

②

② 施工条件

(1.3.5)
○ 監督員と協議し決定する。
施工可能日
・ 指定なし
・ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり
施工可能時間帯
・ 指定なし
・ 時～時
概成工期
・ 指定なし
・ 年 月 日

3

部分引渡し、部分使用

・ 部分引き渡しあり
・ 部分使用あり
指定部分（ ）
時 期（平成 年 月 日～ ）

4

埋蔵文化財調査

埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。
・ 発掘調査等の実施あり
・ 発見された場合、発掘調査の実施あり

⑤

⑤ 発生材の処理等

(1.3.12)
・ 本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用
屋根	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用
その他（外構）	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用

・ 引き渡しを要するもの
・ 有（ ）
・ 特別管理産業廃棄物
・ 有（ ） 処理方法（ ）
・ 水銀使用製品産業廃棄物
・ 有（ ・ 蛍光灯 ・ HIDランプ ・ （ ））
○ 現場において再利用を図るもの（ ）
○ 再資源化を図るもの
○ コンクリート塊
○ アスファルトコンクリート塊
○ 建設発生木材

⑥

建設副産物情報交換システムの利用

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

⑦

三重県産業廃棄物税

本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェスト）の数量の集計）を超えて請求することはできない。

⑧

電気保安技術者

(1.3.3)
配置する

9

技能士

(1.6.2)
職種別に可能なものについては、積極的に活用すること。

⑩

⑩ 施工数量調査

(1.5.2)
調査範囲及び調査方法
・ 工種別の特記による

11

調査のための破壊部分の補修

(1.5.3)
補修方法
・ 図示（図面番号： ）
・ （ ）

① 2

① 2 建築材料等

1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図面に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」（最新版）（以下「評価名簿」という。）と同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。
2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取扱業者から購入するよう努めること。
3) 製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、三重県「環境物品等の調達方針」に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書を、監督員に提出すること。
4) 本工事に使用する木材は、品質が求められる水準以上であれば、「三重の木」利用推進協議会が認証する「三重の木」やあかね材認証機構が認証する「あかね材」の優先利用に努めること。
5) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。
6) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。
(認定製品の品名：)
7) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。
認定製品の品名： ・ 間伐材製工事用バリエード ・ 間伐材工事用看板 ・ 間伐材標示板 ・ （ ）

測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
	学校、教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	●
○	その他	●	●	●	●	●	●

測定対象室及び測定箇所数
・ 図示（図面番号： ）
測定方法（ ・ パッシブ法 ・ アクティブ法）
測定時期（ ）
報告書提出部数 2部

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

営繕工事写真撮影要領（国土交通大臣官庁官庁営繕部（令和5年版））に従い撮影すること。
なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営第211号）」による。

作成する（ ○ 完成図 ・ 保全に関する資料 ・ （ ））
完成図作図範囲（配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等）
完成図はC A Dにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。

デジタルカメラで撮影し、全てし版相当サイズで印刷する。（A 4版用紙に1ページあたり3枚） 1部
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。
・ アルバム（大きさ335mm×290mm程度、カラー） 1部

工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき電子媒体も提出すること。
(提出部数 ○ 3部 ・ 部)
工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」に基づき電子媒体も提出すること。
(提出部数 ○ 3部 ・ 部)

施工範囲
・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
・ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
・ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・ 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び 操作スイッチ

施工図
・ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

工事施工に際し、既存部分を汚損した場合は又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

本工事における下請の次数は、2次（建築一式工事は3次）までとする。なお、その次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。
本工事において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（2次以下の請負人を含む）を三重県内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するように努めること。また、工事場所を所管する建設事務所管内又は隣接する建設事務所管内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者を優先して選定するよう努めること。なお、県外企業を下請契約の相手方に選定する場合は、下請契約締結前に書面により発注者に報告を行うこと。

本工事で提案不履行があった場合は、本工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価値において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。

暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号）を受けた場合の措置について
1) 受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
2) 1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。
3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
・ 本工事（ ・ 建築工事 ・ 電気設備工事 ・ 機械設備工事） ・ 別途工事
② 防火対象物使用開始届出書
書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

1) 技術者要件
工事現場に配置する主任技術者又は監理技術者は、本工事の入札公告で定める技術者要件を満たす者としなければならない。
2) 専任を要しない期間
(1) 現場施工に着手するまでの期間
請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。
(2) 検査終了後の期間
検査完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が

① 3

① 3 化学物質の濃度測定

(1.6.9)

14

① 4 特別な材料の工法

① 5

① 5 騒音・振動の防止

① 6

① 6 工事写真

(1.2.4)

① 7

① 7 完成図等

(1.8.2)

① 8

① 8 完成写真

① 9

① 9 電子納品

② 4

② 4 設備工事との取合い

② 1

② 1 既存部分等への処置

(1.3.13)

② 2

② 2 事故の発生時

② 3

② 3 下請次数制限及び県内(管内)企業優先使用

24

② 4 総合評価方式

② 3

② 3 不当介入を受けた場合の措置

② 6

② 6 消防関係の手続き

② 7

② 7 主任技術者又は監理技術者

② 8

② 8 工事の一時中止

工事の一時中止の取り扱いについては「工事の一時中止のガイドライン」（平成29年7月 三重県県土整備部）による。
三重県建設工事請負契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、協議する。
なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

建築基準法に基づき定められた区分等
基準風速 V0=34 m/s
地表面粗度区分（ ・ II ・ Ⅲ）
積雪区分（ 25 ）cm

三重県建設工事請負契約書52条第1項の規定により、火災保険、建設工事保険又はその他の保険等に加えし、その加入証券等を提示しなければならない。
1) 保険の目的物 工事目的物及び工事材料（支給材料を含む）
2) 保険の加入期間 工事着手後速やかに加入し、完成引き渡しまでの間
3) 保険金額 原則として請負金額に相当する金額

1) 一般事項
県工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
2) 調査の協力
受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
3) 是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

33 技術検査

中間技術検査
実施回数 ・ 回
実施する段階（ ）

③ 4 ③ 4 保全に関する資料
③ 5 ③ 5 屋外広告物
屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

③ 6 ③ 6 社会保険等未加入対策
適用除外でないにも関わらず、社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。
受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康確保等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に参加しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。

③ 7 ③ 7 現場での安全確保(自主施工原則)
受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。
設計図面に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。

③ 8 ③ 8 電子メールの活用
「電子メールを活用した情報共有における実施要領 令和元年7月」を適用する。
(三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照)

③ 9 ③ 9 設計図書の照査
三重県公共工事共通仕様書第1編1章1-1-1-3 2.設計図書の照査に基づく照査を実施すること。また、照査の実施において、契約書第18条第1項1号から5号に該当する事実がない場合についても、その旨を監督員に報告すること。
なお、監督員の請求があった場合は、照査の実施が確認できる資料を提示すること。

② 2

② 2 仮設工事

1 ② 2 1 騒音・粉じん等の対策

(2.1.3)
・ 防音パネル 設置範囲 ・ 図示（図面番号： ）
・ 防音シート 設置範囲 ・ 図示（図面番号： ）

2 ② 2 2 足場

(2.2.1)
足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の（2）手すり据置き方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。

外部足場 ○ 設置する（設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 ・ A-69 ） ・ 設置しない
防護シート ○ 設置する（設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 ・ A-69 ） ・ 設置しない
内部足場 ○ 設置する（ ・ A-69 ） ・ 設置しない

(表2.2.1)
材料、搬出材等の運搬方法
種別（ ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ）
C種：利用可能なエレベーター（ ）
D種：利用可能な階段（ ）

既存部分の養生
既存ブラインド・カーテンの養生
養生方法（ ） 保管場所 ・ 構内既存施設内 ・ （ ）
固定された備品、机、ロッカーの移動 ・ 行う ・ 行わない

屋内の仮設間仕切り
(2.3.2)
合板 厚さ ・ 9mm ・ （ ）
せつこうボード 厚さ ・ 9.5mm ・ （ ）
合板又はせつこうボードの塗装 ・ 行う ・ 行わない
仮設扉 設置箇所 ・ 図示（図面番号： ）
仕様 ・ 合板張り木製扉 ・ （ ）

⑤ ⑤ 監督員事務所
(2.4.1)
・ 構内建物内の一部を使用する。
○ 設置する（規模、備品等は打合せによる）
監督員事務所の規模(単位:㎡)

適用規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度
監督員事務所の仕上げ					
部 位 等	仕 上 げ				
床	合板張り又はビニール床シート張り				
内壁・天井	合板張り又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り				
屋根	装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、鋼合ペイント塗り				

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	個	組	台	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話FAX	冷暖房機器	インターネット
数量	個	個	台	台	台

設計年月日

2023.03.24

承認

検 図

P & D

工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事

図面名称 : 工事特記仕様書 1 （改修） SCALE N/S

A-01

A2→A3縮小 71%

②

仮設便所

⑧

工事用水

⑨

工事用電力

⑩

交通誘導警備員

③

防水改修工事

構内既存の施設
・ 利用できる 利用できない

構内既存の施設
① 利用できる（ 有償 無償） 利用できない

構内既存の施設
① 利用できる（ 有償 無償） 利用できない
本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

配置 図示（図面番号： ）

工 法	種 別	施 工 箇 所
・ P1B ・ P1E ・ P2E	・ B-1 ・ B-2 ・ B-3 ・ E-1 ・ E-2	

改質アスファルトルーフィングシート
種類 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ()
厚さ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ()
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート
種類 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ()
厚さ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ()
断熱工法の断熱材（P1B1, P2A1, T1B1, POD1, M3D1, M4D1）
材質 ()
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種 b A（スキンあり）
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材2種 1号
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材2種 2号
厚さ ()
ルーフトレン回り及び立上がり部周辺断熱材の張りじまい位置 図示（図面番号： ）
脱気装置（M3D, POD, POD1, M3D1, M4D1）
・ 設ける（設置数量 図示（図面番号： ）、材質（ ））
・ 設けない
・ 仕上塗料 種類（ ） 使用量（ ）
保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ・ 水下80mm以上 ・ ()
床タイル張り ・ 水下60mm以上 ・ ()
こて仕上げの場合のコンクリートの平たんさ ・ a 種 ・ b 種 ・ c 種
保護層 ・ 設ける ・ 設けない
屋上排水溝の適用 ・ 適用する
立上り保護 ・ 乾式保護材（ ） ・ コンクリート押え
 ・ れんが（材質 ・ JIS R1250） ・ モルタル押え
改質アスファルトシート
種類 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ()
厚さ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ()
粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート
種類 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ()
厚さ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ()
断熱工法の断熱材（M3A1, M4A1, POA1）
材質、厚さ（ ）
図示 ()

工法	種別	施工箇所	仕上塗料
・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2		

脱気装置
・ 設ける（設置数量 図示（図面番号： ）、材質（ ））
・ 設けない
ルーフィングシート
種類 改修標準仕様書(表3.5.1)～(表3.5.3)による ()
厚さ 改修標準仕様書(表3.5.1)～(表3.5.3)による ()
絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート
固定金具の材質及び寸法形状 図示（ ）
断熱工法の断熱材（POS1, SAS1, S3S1, M4S1）
材質、厚さ（ ）
図示 ()

工法	種別	種別	仕上塗料
・ S3S ・ S3S1	・ S-F1 (S1-F1) ・ S-F2 (S1-F2)		

脱気装置
・ 設ける（設置数量 図示（図面番号： ）、材質（ ））
・ 設けない
既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合
目地処理 ・ 図示（図面番号： ）
増張り ・ 図示（図面番号： ）
保護層の施工 ・ 図示（図面番号： ）

工法	種別	施工箇所	仕上塗料
① PDX ② L4X	① X-1 ② X-2	屋根、ペランダ	

脱気装置
① 設ける（設置数量 図示（図面番号： A-37、A-38 ）、材質（ ））
・ 設けない

工法	種別	施工箇所
・ P1Y ・ P2Y	・ Y-2 ・	

保護層 ・ 図示（図面番号： ）

5 既存防水層表面の仕上塗装の除去
(3.2.6)(3)(4)
(3.2.6)(3)(a)

⑥ シーリング
(3.7.2)
(表3.7.1)

(3.7.4～7)

(3.7.8)

⑦ とい
(3.8.2)
(表3.8.1)
(表3.8.2)

⑧ アルミニウム製笠木
(3.9.2)(3)
(表3.9.1)

(3.9.3)(2)

(3.9.2)(4)
(3.9.3)

(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1)
(L4X)

・ 行う ・ 行わない
 ・ 行う ・ 行わない

材料

種類	材種	施工箇所
・ SR-1	シリコーン系	
・ MS-2	変成シリコーン系	
・ PS-2	ポリサルファイド系	
① PU-2	ポリウレタン系	

工法
・ シーリング充填工法
① シーリング再充填工法
・ 拡幅シーリング再充填工法
・ フリッジ工法
シーリング材の試験
① 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない
材種 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管（カラー） ・ 配管用銅管（白管）
 ② (硬質塩化ビニル雨とい)
とい受金物及び足金物

といの材種	形状	取付け間隔
軒どい	120角	1.0m以下
壁どい	φ65	1.2m以下

工法 ・ 図示（図面番号： ）
部材の種類
① 押し出し250形
 ・ 押し出し300形
 ・ 押し出し350形
 ・ 板材折曲げ形（本体幅（ ）mm、板厚 ・ 2.0mm ・ ()）
固定金具の間隔（ mm）
固定方法 ・ ()
表面処理 ・ ()
工法 既存笠木等の撤去 ・ 図示（図面番号： ）
 下地補修の工法 ・ 図示（図面番号： ）
 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ・ 図示（図面番号： ）
 笠木固定金具の工法 ・ 図示（図面番号： ）
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

① 行う ・ 行わない
調査範囲 ① 全面 ・ ()
調査項目 ① ひび割れ部（ 幅0.2mm ・ 0.2mm～1.0mm ・ 1.0mm以上）
 ② はがれ及びはく落部分
 ③ 浮き部
調査方法 ② 打診、目視及びクラックスケール等（ ① 足場 ・ ゴンドラ）
報告書 2部（立面図等に記載、必要に応じて写真添付）

外壁	種類	改修工法
① コンリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	① 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ② シール工法
	欠損部	・ ()
① モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	① 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ② シール工法
	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法
① タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	① 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法
	欠損部	① タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法
	浮き部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ② 注入口付アンカーピンニング ② 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ① タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法 ② 伸縮調整目地改修工法
・ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り ・ マステック塗材塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り

③ 改修工法等
(4.2.2)(1)
(4.3.4)
(4.4.5)
(4.5.5)

(4.2.2)(2)
(4.3.5)
(4.4.6)
(4.5.6)

(4.2.2)(3)
(4.3.6)
(4.4.7)

(4.2.2)(4)
(4.3.7)
(4.4.8)

(4.2.2)(7)
(4.4.9)

(4.2.2)(5)
(4.4.10)
(図4.4.1)

(4.2.2)(5)
(4.4.11)
(図4.4.2)

(4.2.2)(5)
(4.4.12)
(図4.4.2)

(4.2.2)(6)
(4.4.13)
(図4.4.3)

(4.2.2)(6)
(4.4.14)
(図4.4.4)

(4.2.2)(6)
(4.4.15)
(図4.4.4)

(4.2.2)(8)
(4.5.7)

(4.5.15)

(4.2.2)(9)
(4.5.16)

② 改修方法等は改修前立面図参照（但し 施工数量調査後、発注者・監理者等との打合せによる）

① 樹脂注入工法
種類 ① 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
 注入量（ ） 注入間隔（ ）
 ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法
 注入量（ ） 注入口間隔（ ）
 ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法
 注入量（ ） 注入口間隔（ ）
材料 エポキシ樹脂JIS A6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)
 ・ 低粘度形 ・ 中粘度形
コア抜取検査 ・ 行う ・ 行わない
 ・ 抜取り個数（ ）
 ・ 抜取り部分補修方法（ ）
・ Uカットシール材充填工法
材料 シーリング用材充填
 (・ PU-1 ・ PU-2 ・ ())
 ・ 可とうエポキシ樹脂充填
シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填
 ・ 行う ・ 行わない

① シール工法
材料 ・ バテ状エポキシ樹脂
 ① 可とうエポキシ樹脂

① 充填工法
材料 ① エポキシ樹脂モルタル
 ・ ポリマーセメントモルタル
・ モルタル塗替え工法
材料 ・ 現場調査材料 ・ 既調査材料
 ・ 既製目地材の適用及び形状（ ）
 ・ 仕上げ厚（ ）
・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼（SUS304） ・ ()
・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼（SUS304） ・ ()
・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼（SUS304） ・ ()
① 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数 ① 標準 ・ ()
材料 ① ステンレス鋼（SUS304） ・ ()
呼び径 ② 6mm ・ ()
・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼（SUS304） ・ ()
呼び径 ・ 6mm ・ ()
・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ポリマーセメントスラリー（ ）
 ・ 注入口付アンカーピン（ ・ ステンレス鋼（SUS304） ・ ())
呼び径 ・ 6mm ・ ()
・ タイル部分張替え工法
張替え材料 ・ ポリマーセメントモルタル
 ・ 接着剤（一液反応硬化形変成シリコーン樹脂） ・ ()

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無
・ 役物（ ・ 一体成形 ・ 接着加工） ・ 試験張り ・ 行う ・ 行わない ・ 見本焼き ・ 行う ・ 行わない ・ 既調査モルタル ・ 使用する ・ 使用しない					
タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)		
・ 外装 タイル	小口以上二丁掛け以下	・ 密着張り	5～8		
		・ 改良積み上げ張り	7～10		
		・ 改良圧着張り	下地側 4～6 タイル側 3～4		
・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未満	・ マスク張り	3～4		
	・ 小口未満	・ モザイクタイル貼り	3～5		

設計年月日
2023.03.24

承認

検図

P & D

工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事

図面名称 : 工事特記仕様書 2（改修） SCALE N/S

A-02

A2→A3縮小 71%

4塗り仕上げ
(4.2.2)(10)
(表4.2.4(その1)
(その2))

種 類	呼び名	仕上げ形状	工法
薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材 E	・ 砂壁状	吹付け
		・ ゆず肌状	こて
		・ 平たん状	こて
		・ 凹凸状	ローラー
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材 C	・ ゆず肌状	ローラー
		・ さざ波状	ローラー
		・ 吹付け	吹付け
		・ こて	こて
複層仕上塗材	・ 外装厚塗材 Si ・ 外装厚塗材 E	・ 吹放し	吹付け
		・ 凸部処理	吹付け
		・ 平たん状	こて
		・ 凹凸状	ローラー
可とう形改修用 仕上塗材	・ 複層塗材 E ・ 複層塗材 RE ○ 防水形複層塗材 E ・ 防水形複層塗材 RE ・ ()	・ 吹放し	吹付け
		・ 凸部処理	吹付け
		・ 平たん状	こて
		・ さざ波状	ローラー
可とう形改修用 仕上塗材	・ 可とう形改修塗材 E ・ 可とう形改修塗材 RE ・ 可とう形改修塗材 OE	・ ゆず肌状	吹付け
		・ 平たん状	ローラー
		・ さざ波状	ローラー
		・ ゆず肌状	吹付け

・ 外装厚塗 C の上塗材がセメントスタッコ以外の場合
材所要量 (kg/m2)

・ マスチック塗材塗り ・ A 種 ・ B 種

複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外 観
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
・ ポリウレタン系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ アクリル シリコン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ふっ素系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無

(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法

種類	仕上げの形状	工法
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状	・ 吹付け
	・ 凸部処理	・ 吹付け
	・ ゆず肌状	・ ローラー
	・ さざ波状	・ ローラー

既存塗膜等の除去及び下地処理

工法	処理範囲
・ サンダー工法	
○ 高圧水洗工法	
・ 塗膜はく離剤工法	
・ 水洗い工法 (・ デッキブラシ ・ 高圧ポンプ)	

下地調整

工法	処理範囲
・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ()	

5改修工法
(5.1.3)

2防火戸
(5.1.4)

3見本の製作
(5.1.5)

4防犯建物部品
(5.1.7)

5ブラインドボックス等
(5.1.6)(3)

6アルミニウム製
建具
(5.2.2)
(5.2.4)
(表5.2.1)

(表5.2.2)

7網戸
(5.2.3)(5)

8樹脂製建具
(5.3.2)～(5.3.5)
(表5.3.1)～
(表5.3.3)

9鋼製建具
(5.4.2)

鋼製軽量建具
(5.5.2)
(5.5.5)
(5.2.2)(2)
(5.5.3)
(5.5.4)
(5.6.3)(1)
(5.2.3)(1)

11ステンレス製
建具
(5.6.2)
(5.4.2)

12建具用金物
(5.7.2)

13～17省略

18板ガラス
(5.13.2)(1)
(5.13.4)

19ガラス留め材
(5.13.2)(2)

20ガラス溝の寸
法、形状等
(5.13.3)

21ガラスブロッ
ク積み
(5.13.5)

22木製建具
(16.7.2)
(16.7.3)
(表16.7.1)
(表16.7.6)
(表16.7.7)

(表16.7.3)
(16.7.4)

・ 可動式 ・ 固定式
防虫網の材質
・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製
網目
・ 16メッシュ ・ 18メッシュ

外部に面する樹脂製建具の性能等級等
・ A 種 ・ B 種 ・ C 種

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
ガラス ・ 複層ガラス ・ ()
建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号:)
水切り ・ 図示 (図面番号:)
ぜん板 ・ 図示 (図面番号:)
丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号:)

鋼製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)

・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:)

鋼製軽量建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:)

表面仕上げ
・ 塗装
・ ビニル被覆鋼板
・ カラー鋼板
・ ステンレス鋼板 (・ HL ・ 鏡面)
・ ()

ステンレス製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)

材料 ・ SUS304 ・ ()

表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ ()

曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ

金物の見え掛かり部等の材質等
・ 改修標準仕様書 (表5.7.1) による
・ 図示 (図面番号:)

マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない
引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要

○ 図示 (図面番号: A-63・A-64)

○ シーリング ・ ガasket ()

・ 図示 (図面番号:)
・ 建具の製造所の仕様による

ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号:)
金属枠、補強材 ・ 図示 (図面番号:)

化粧カバー ・ 図示 (図面番号:)
工法 ・ 図示 (図面番号:)
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

建具材の含水率 ・ A 種 ○ B 種 ・ C 種
フラッシュ戸、戸ぶすまの合板
種類、材面の品質 ○ 図示 (図面番号: A-63・A-64)

フラッシュ戸の形状
表面板の厚さ ○ 標準仕様書 [表16.7.6] ・ ()
引戸の召合わせ ・ いんろう付き 図示 (図面番号:)
かまち戸 かまち、鏡板の樹種 ・ 図示 (図面番号:)
ふすま 種別 ・ I 型 ・ II 型
上張の種類 ・ 図示 (図面番号:)
縁の仕上げ ・ 図示 (図面番号:)

6内装
改修
工事

1一般事項
(6.1.3)(2)

2既存床撤去、下
地補修
(6.2.2)(1)(7)

3既存壁撤去、下
地補修
(6.3.2)

4木下地等
(6.5.1)(3)
(表6.5.1)
(表6.5.2)
(6.5.2)(1)(4)
(表6.5.3)

(6.5.2)(2)(7)

5木材の含水率
(6.5.2)(2)(4)
(6.5.2)(2)(7)
(表6.5.4)

6造作用集成材
(6.5.2)(3)(7)

枠及びくつずりの材料 ○ 図示 (図面番号: A-63・A-64)
各木製建具の見込み寸法 ・ 標準仕様書 [表16.7.7]
○ 図示 (図面番号: A-63・A-64)

丁番の枚数、大きさ
金属製建具 ・ 標準仕様書 [表16.8.2] ・ ()
樹脂製建具 ・ 標準仕様書 [表16.8.3] ・ ()
木製建具 ○ 標準仕様書 [表16.8.4] ・ ()
戸車、レールの外径等 ・ 標準仕様書 [表16.8.5] ・ ()
レバーハンドル、クレセント等の取付け位置
・ 図示 (図面番号:)

既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改 修 範 囲
○ 天井	○ 図示 (図面番号: A-57・58・59・60)
○ 壁	○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15)
○ 床	○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15)

天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲
○ 図示 (図面番号: A-57・58・59・60) ・ ()

天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修
○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15) ・ ()

既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去
○ 行う ・ 行わない

合成樹脂塗り床材の除去等
・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

改修後の床の清掃範囲
○ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲
・ ()

既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法
・ ()

表面仕上げ
機械加工 ・ A 種 ○ B 種 ・ C 種
手加工 ・ H-A 種 ○ H-B 種 ・ H-C 種

木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比)

部材名称	種 別
下地材	○ A 種 ・ B 種
造作材	・ A 種 ・ B 種

製材
「製材の日本農林規格」による製材 (三重県産材を使用する)

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質
構造用 針葉樹製材	○ 図示 (図面番号: A-23,A-24)	・ ()	○ (18%以下)	・ ()	○ (特一)
下地用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ (15%以下)	・ ()	・ (特一)
造作用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ (15%以下)	・ ()	・ (小・、選平・小)

「製材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 ・ 図示 (図面番号:)
造作材の材面の品質 ・ A 種 ・ ()
樹種

部 位	樹 種	県 産 材
下地材	杉・松	使用する
根太・胴縁・野縁ほか		
造作材	杉・松	使用する
幅木・廻縁・枠・額縁ほか		

造作用集成材
「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

部 位	品 名 ・ 樹 種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ
造作用集成材	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)	
化粧張り造作用 集成材	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示	・ ()
化粧張り構造用 造作用集成柱	・ 図示 (図面番号:)		・ ()

設計年月日
2023.03.24
訂正年月日
2023.07.21

承認

検 図

P & D

工事名称:玉城町中央公民館改修工事

図面名称:工事特記仕様書3 (改修) SCALE N/S

A-03

A2→A3縮小 71%

<div><div>(6.5.2)(3)(4)</div><div>「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質・図示（図面番号：） 含水率・15%以下・（）</div><div>(6.5.2)(4)(7)</div><div>造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 <table><tr><td>部位</td><td>品名・寸法</td><td>表面の品質</td><td>防虫処理</td></tr><tr><td>造作用単板積層材</td><td>・図示（図面番号：）</td><td>・（）</td><td>・（）</td></tr></table></div><div>(6.5.2)(4)(4)</div><div>「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 寸法、表面の品質、防虫処理・図示（図面番号：） 含水率・14%以下・（）</div><div>(6.5.2)(5)</div><div>「直交集成材の日本農林規格」による直交集成板 品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法・図示（図面番号：）</div><div>(6.5.2)(6)</div><div>・合板等 <table><tr><td>品名（品目）</td><td>樹種名</td><td>接着の程度</td><td>等級</td><td>板面の品質</td><td>防虫処理等</td><td>厚さ</td></tr><tr><td>耐水合板</td><td>ラワン</td><td></td><td>耐水合板</td><td></td><td></td><td>12</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></div><div>(6.5.3)(1)</div><div>接合具等 造作材化粧面の釘打ち・隠し釘打ち・（）</div><div>(6.5.3)(2)</div><div>諸金物 形状、寸法及び材質・図示（図面番号：）</div><div>(6.5.5)(1)</div><div>・防腐、防蟻処理 適用部位・図示（図面番号：） 保存処理性能区分（） 薬剤の塗布等の処理方法（） 附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤・適用する（・薬剤の種類（）・適用部位（）） ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理（）</div><div>(6.5.5)(2)</div><div>・防虫処理 ・図示（図面番号：）</div><div>5</div><div>軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3)</div><div>野縁等の種類 ○屋内・（） ○屋外・25形・（）</div><div>形式及び寸法 ・屋外・図示（図面番号：） ・耐震天井・図示（図面番号：） ○ふところ≧1.5m・改修標準仕様書(6.6.4)(8)・図示（図面番号：）</div><div>(6.6.4)</div><div>既存埋込みインサート ○使用する・使用しない（※使用する場合は、確認試験を行う） 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験 ・行う（図示（図面番号：）） ・確認試験の箇所数（箇所） ・確認強度（） 耐震性・耐風圧性を考慮した補強 ・図示（図面番号：）</div><div>6</div><div>軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)</div><div>スタッド、ランナー等の種類 ・図示（図面番号：）</div><div>7</div><div>ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2) (6.8.2)(1) (6.8.2)(2) (6.8.2)(3)(7)(4) (6.8.2)(3)(9) (6.8.2)(3)(5) (6.8.2)(3)(4)(a) (6.8.2)(5) (6.8.3)(1)</div><div>材料 ○ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】 <table><tr><td>種類の記号</td><td>色柄</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td>H S</td><td>無地</td><td>2.3mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】 <table><tr><td>種類の記号</td><td>色柄</td><td>寸法</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td>K T</td><td></td><td></td><td>2.0mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・帯電防止床シート又は床タイル <table><tr><td>種類</td><td>性能</td><td>寸法</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ○視覚障害者用床タイル <table><tr><td>種類</td><td>形状</td><td>備考</td></tr><tr><td>ビニル床タイル</td><td>300×300×7.0mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・耐動荷重性床シート <table><tr><td>種類</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・防滑性床シート又は床タイル <table><tr><td>種類</td><td>寸法</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ゴム床タイル <table><tr><td>種類</td><td>色柄</td><td>寸法</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 工法 下地・モルタル塗り・セルフレベリング材塗り・木下地・その他（）</div><div>(6.8.3)(2)(9)</div><div>カーペット敷き (6.9.3)(1) (表6.9.1)</div><div>(6.9.2)(2) (表6.9.2)</div><div>(6.9.2)(3)</div><div>(6.9.2)(4) (表6.9.2)</div><div>(6.9.2)(5) (6.9.2)(6)</div><div>(6.9.3)(3)</div><div>(6.9.3)(5)</div><div>9</div><div>合成樹脂塗床 (6.10.3)(2)(a) (表6.10.4) (6.10.3)(2)(b) (6.10.3)(3) (表6.10.5)～ (表6.10.8)</div><div>10</div><div>フローリング張り (6.11.4) (表6.11.2)</div><div>(6.11.5) (表6.11.5) (表6.11.6)</div><div>(6.11.6)(3)</div><div>11</div><div>畳敷き (6.12.2) (表6.12.1)</div><div>12</div><div>せっこうボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1)</div><div>(6.13.2)(8)</div><div>(6.13.3)(5)(9)</div><div>(6.13.3)(7)(7) (表6.13.5)</div><div>13</div><div>壁紙張り (6.14.2)</div><div>14</div><div>モルタル塗り (6.15.3) (6.15.5) (6.15.6)</div><div>ビニル床シート張り 熱溶接工法・適用する・適用しない ・織じゅうたん <table><tr><td>種別</td><td>系の種類</td><td>パイルの形状</td><td>帯電性</td><td>品質の程度</td><td>色柄</td></tr><tr><td>・A種</td><td>・羊毛</td><td>・カットパイル</td><td>・人体帯電圧3KV以下</td><td>・（）</td><td>・無地</td></tr><tr><td>・B種</td><td>・紡糸</td><td>・ループパイル</td><td></td><td></td><td>・柄物</td></tr><tr><td>・C種</td><td>・（）</td><td>・カット、ループ併用</td><td>・（）</td><td></td><td></td></tr></table> 品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。（以下同様） ○タフテッドカーペット <table><tr><td>パイルの形状</td><td>パイル長(mm)</td><td>帯電性</td><td>工法</td><td>品質の程度</td></tr><tr><td>・カットパイル</td><td></td><td>・人体帯電圧3KV以下</td><td>・全面接着工法</td><td>・（）</td></tr><tr><td>○ループパイル</td><td></td><td>・（）</td><td>・グリッパ工法</td><td></td></tr><tr><td>・カット、ループ併用</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ニードルパンチカーペット <table><tr><td>厚さ(mm)</td><td>帯電性</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td>・人体帯電圧3KV以下 ・（）</td><td></td></tr></table> ・タイルカーペット <table><tr><td>種類</td><td>パイルの形状</td><td>寸法(mm)</td><td>総厚さ(mm)</td><td>品質の程度</td></tr><tr><td></td><td>・カットパイル</td><td>・500×500</td><td>・6.5</td><td>・（）</td></tr><tr><td></td><td>・ループパイル</td><td>・（）</td><td>・（）</td><td>・（）</td></tr></table> 下敷き材・第2種第2号、厚さ8mm・（） 見切り、押え金物・適用する（材質、種類及び形状・図示（図面番号：）） 織じゅうたんの接合方法 ・ヒートボンド工法・（） タイルカーペットの敷き方 <table><tr><td>平場</td><td>・市松敷き</td><td>・模様流し</td><td>・（）</td></tr><tr><td>階段部分</td><td>・市松敷き</td><td>・模様流し</td><td>・（）</td></tr></table> 弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程 ・平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類 ・薄膜流しのべ仕上げ（・平滑・防滑） ・厚膜流しのべ仕上げ（・平滑・防滑） ・樹脂モルタル仕上げ（・平滑・防滑） ・薄膜型塗床仕上げ（・平滑） ○釘留め工法（緑甲板張り） <table><tr><td>材料</td><td>種別</td><td>樹種</td></tr><tr><td>・フローリングボード（根太張用）</td><td></td><td>・なら</td></tr><tr><td>・複合フローリング（根太張用）</td><td>・A種 ・B種 ・C種</td><td>・（）</td></tr></table> 防湿処理・図示（図面番号：） ・接着工法 <table><tr><td>材種</td><td>樹種</td><td>厚さ</td><td>大きさ</td></tr><tr><td>・フローリングボード（直張用）</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・フローリングブロック（直張用）</td><td>・なら</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・複合フローリング（直張用）</td><td>・（）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・A種・B種・C種</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 緩衝材・合成樹脂発泡シート・図示（図面番号：） 塗装 ・ウレタン樹脂ワニス塗り（1液形、B種） ・オイルステイン塗りのうすワックス塗り ・生地のままワックス塗り ・（） 種別・A種・B種・C種・D種 ・D種の畳床K T（・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・K・N）</div><div>7</div><div>塗装改修工事</div><div>15</div><div>タイル張り (6.16.2) (6.16.3)</div><div>(6.16.3)(2)</div><div>16</div><div>セルフレベリング材塗り (6.17.2) (6.17.3)</div><div>17</div><div>断熱材 (9.5.2)</div><div>(9.5.3)</div><div>18</div><div>軸組金物</div><div>1</div><div>材料 (7.1.3)</div><div>2</div><div>下地調整 (7.2.1～7.2.7) (表7.2.1)～ (表7.2.7)</div><div>3</div><div>錆止め塗料塗り (7.3.2) (7.3.3) (表7.3.1)～ (表7.3.4)</div><div>4</div><div>合成樹脂調合ベイント塗り(SOP) (7.4.2) (7.4.3～7.4.5) (表7.4.1)～ (表7.4.3)</div><div>5</div><div>クリヤラッカー塗り(DL) (7.5.2) (表7.5.1)</div><div>6</div><div>アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD) (7.7.2) (表7.7.1)</div><div>7</div><div>耐候性塗料塗り(DP) (7.8.2)～ (7.8.4) (表7.8.1)～ (表7.8.3)</div><div>8</div><div>つや有合成樹脂エマルションベイント塗り(EP-G) (7.9.2)～(7.9.5) (表7.9.1)～ (表7.9.4)</div><div>伸縮調整目地位置・図示（図面番号：） タイルの種類 <table><tr><td>施工箇所</td><td>形状</td><td>寸法</td><td>耐滑り性</td><td>標準・特注色の別</td><td>耐凍害性の有無</td></tr><tr><td>・段鼻</td><td>垂れ付き</td><td>100角</td><td>ノンスリップ</td><td>標準色</td><td>有り</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 試験張り・行う○行わない 見本焼き・行う○行わない 既調合モルタル○使用できる・使用できない ・せっこう系・セメント系 塗厚（）mm 断熱材打込み工法 <table><tr><td>種類</td><td>種別</td><td>厚さ（mm）</td><td>施工箇所</td></tr><tr><td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・押出法ポリスチレンフォーム</td><td>3種bA</td><td>25mm</td><td></td></tr><tr><td>・A種複質ウレタンフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・フェノールフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 断熱材現場発泡工法（収付硬質ウレタンフォーム） <table><tr><td>種類</td><td>厚さ[mm]</td><td>施工箇所</td></tr><tr><td>・A種1</td><td></td><td>・窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドりの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所</td></tr><tr><td>・A種1H</td><td>・（）</td><td>・（）</td></tr><tr><td>・（）</td><td></td><td></td></tr></table> ・グラスウール 厚100（24-38） ・軸組に使用する金物はZマーク表示金物とする</div><div>工事名称:玉城町中央公民館改修工事</div><div>図面名称:工事特記仕様書4（改修）SCALE N/S</div><div>A-04</div></div> <div data-bbox="2727 2009 2870 2030" data-label="Page-Footer"><p>A2→A3縮小 71%</p></div>	部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・図示（図面番号：）	・（）	・（）	品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ	耐水合板	ラワン		耐水合板			12															種類の記号	色柄	厚さ	備考	H S	無地	2.3mm										種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考	K T			2.0mm												種類	性能	寸法	厚さ	備考																種類	形状	備考	ビニル床タイル	300×300×7.0mm								種類	厚さ	備考										種類	寸法	厚さ	備考													種類	色柄	寸法	厚さ	備考																種別	系の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄	・A種	・羊毛	・カットパイル	・人体帯電圧3KV以下	・（）	・無地	・B種	・紡糸	・ループパイル			・柄物	・C種	・（）	・カット、ループ併用	・（）			パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度	・カットパイル		・人体帯電圧3KV以下	・全面接着工法	・（）	○ループパイル		・（）	・グリッパ工法		・カット、ループ併用					厚さ(mm)	帯電性	備考		・人体帯電圧3KV以下 ・（）		種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度		・カットパイル	・500×500	・6.5	・（）		・ループパイル	・（）	・（）	・（）	平場	・市松敷き	・模様流し	・（）	階段部分	・市松敷き	・模様流し	・（）	材料	種別	樹種	・フローリングボード（根太張用）		・なら	・複合フローリング（根太張用）	・A種 ・B種 ・C種	・（）	材種	樹種	厚さ	大きさ	・フローリングボード（直張用）				・フローリングブロック（直張用）	・なら			・複合フローリング（直張用）	・（）			・A種・B種・C種				施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無	・段鼻	垂れ付き	100角	ノンスリップ	標準色	有り													種類	種別	厚さ（mm）	施工箇所	・ビーズ法ポリスチレンフォーム				・押出法ポリスチレンフォーム	3種bA	25mm		・A種複質ウレタンフォーム				・フェノールフォーム				種類	厚さ[mm]	施工箇所	・A種1		・窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドりの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所	・A種1H	・（）	・（）	・（）		
部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
造作用単板積層材	・図示（図面番号：）	・（）	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
耐水合板	ラワン		耐水合板			12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種類の記号	色柄	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
H S	無地	2.3mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
K T			2.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種類	性能	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種類	形状	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ビニル床タイル	300×300×7.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
種類	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
種類	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種類	色柄	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種別	系の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・A種	・羊毛	・カットパイル	・人体帯電圧3KV以下	・（）	・無地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・B種	・紡糸	・ループパイル			・柄物																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・C種	・（）	・カット、ループ併用	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・カットパイル		・人体帯電圧3KV以下	・全面接着工法	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ループパイル		・（）	・グリッパ工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・カット、ループ併用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
厚さ(mm)	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・人体帯電圧3KV以下 ・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・カットパイル	・500×500	・6.5	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・ループパイル	・（）	・（）	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
平場	・市松敷き	・模様流し	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
階段部分	・市松敷き	・模様流し	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
材料	種別	樹種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・フローリングボード（根太張用）		・なら																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・複合フローリング（根太張用）	・A種 ・B種 ・C種	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
材種	樹種	厚さ	大きさ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・フローリングボード（直張用）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・フローリングブロック（直張用）	・なら																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・複合フローリング（直張用）	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・A種・B種・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・段鼻	垂れ付き	100角	ノンスリップ	標準色	有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	種別	厚さ（mm）	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ビーズ法ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・押出法ポリスチレンフォーム	3種bA	25mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・A種複質ウレタンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・フェノールフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
種類	厚さ[mm]	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・A種1		・窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドりの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・A種1H	・（）	・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・（）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

⑨

合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP）
（表7.10.2）

10 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り（EP-T）
（表7.11.1）

11 ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）
（表7.12.1）

①② オイルステイン塗り（OS）
（表7.13.1）

①③ 木材保護塗料塗り（WP）
（表7.14.2）

種別
・ A種 ㊦ B種 ・ C種
しめ止め ・ （ ）

種別
・ A種 ・ B種 ・ C種

種別
・ A種 ・ B種

塗料 ・ （ ）

種別
 ㊦ A種 ・ B種

⑨

① 石綿含有建材の除去工事
（9.1.1）

施工調査
・ 石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、監督職員に報告する。

調査範囲 ・ 図示（図面番号： ） ・ （ ）
貸与資料 （ ）

・ 分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トセモライト
分析方法
・ JIS A 1481-1（建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法）による
・ JIS A 1481-2（建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法）による
・ JIS A 1481-3（建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第3部：アスベスト含有率のX線回折定量分析方法）による
・ JIS A 1481-4（建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第4部：質量法及び顕微鏡法によるアスベストの定量分析方法）による

材料名	定性分析	定量分析
	・ 箇所数（ ）	・ 箇所数（ ）
	・ 箇所数（ ）	・ 箇所数（ ）
	・ 箇所数（ ）	・ 箇所数（ ）
	・ 箇所数（ ）	・ 箇所数（ ）

サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所 ・ 図示（図面番号： ） ・ （ ）

・ 石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 （各施工箇所ごと）
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	計 点
・	測定2		調査対象室外部の付近	計 点
・	測定3	処理作業中	処理作業室内	計 点
・	測定4		負圧・除じん装置の排出口出し口	出口吹出し風速1m/s以下の位置 計 点
・	測定5		処理作業室外（敷地境界）	計 点
・	測定6	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	計 点
・	測定7	処理作業後シート撤去後1週間以降	処理作業室内	計 点
・	測定8		調査対象室外部の付近	計 点

測定方法

	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8	測定 5
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47
試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ （ ）	・ 5 ・ （ ）	・ 10 ・ （ ）
試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ （ ）	・ 120 ・ （ ）	・ 240 ・ （ ）

(9.1.3)

・ 石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ・ 図示（図面番号： ）
除去工法 ・ 改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による ・ （ ）
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止
・ 湿潤化 ・ 面固化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融又は無害化による）

(9.1.4)

・ 石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲 ・ 図示（図面番号： ）
除去方法 ・ 改修標準仕様書9.1.4(1)による ・ （ ）
除去した石綿含有保温材等の処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融又は無害化による）

(9.1.5)
 ㊦ 石綿含有成形板の除去
除去対象範囲 ・ 図示（図面番号： ）

石綿含有せっこうボードの処分
 ㊦ 埋立処分（管理型最終処分場）
石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板の処分
 ㊦ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融又は無害化による）

⑩

土工事

① 掘削し及び盛土
（3.2.3）
（表3.2.1）

② 建設発生土の処理
（3.2.5）

⑪

地業工事

① 砂及び砂利地業 （4.6.3）

② 珪コンクリート地業 （4.6.4）

③ 床下防湿層
（4.6.5）

⑫

鉄筋工事

① 鉄筋の種類
（5.2.1）

2. 溶接金網
（5.2.2）

3. 内法直径
（5.3.2）

④ 継手
（5.3.4）

⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔
（5.3.5）（表5.3.6）

⑥ 各部配筋
（5.3.7）

⑬

コンクリート工事

① コンクリートの種類及び強度
（6.2.1）
（6.2.2）
（6.2.4）
（6.11.1）
（6.11.3）
（6.10.1）

石綿含有仕上塗材の除去
除去対象範囲 ・ 図示（図面番号： ）
除去した石綿含有仕上塗材等の処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融又は無害化による）

※「石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について」（平成29年5月30日付）環水大大発第1705301号）及び「建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」（平成28年4月28日 国立研究開発法人 建築研究所）に基づき適切に処理すること。

種別 ㊦ A種 ㊦ B種 ・ C種 ・ D種

㊦ 自由処分
・ 処分地指定 処分地（ ）
・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8km

厚さ(mm) ㊦ 60 ㊦ （ 100 ）
 ㊦ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。

厚さ(mm) ㊦ 50 ・ （ ）
 ㊦ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。

施工範囲 ㊦ 図示（図面番号： 土間で居室となる部分 ）
ポリエチレンフィルム厚さ ㊦ 0.15mm以上 ・ （ A-61 ）
 ㊦ 防湿層の重ね幅、基礎梁へののみ込みは、250mm以上とする。

種類の記号	径	備 考
㊦ SD295A	㊦ D16以下	
・ SD295B	・ （ ）	
・ SD345	・ D19以上	

・ 建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けたもの

網目の形状、寸法
鉄線の形状 ・ 丸鉄線 ・ 異形鉄線（・リブ ・ インデント）
鉄線の径（mm） ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ （ ）
寸法(mm) ・ 100×100 ・ 150×150 ・ （ ）

90°未満の折曲げの内法直径 ・ 図示（図面番号： ）

	径	部 位
㊦ 重ね継手	㊦ D16以下	㊦ 全て
・ ガス圧接		

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
・ 標準仕様書[5.3.4](3)(7)後段 ・ 図示（図面番号： ）

継手位置
・ 各部配筋参考図による ・ 図示（図面番号： ）
・ 隣り合う接手を同一か所に設ける場合（先組み工法等）
・ 図示（図面番号： ）

鉄筋定着
・ 標準仕様書[表5.3.4] ・ 図示（図面番号： ）
・ 標準仕様書[図5.3.3] ・ 図示（図面番号： ）

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ
 ㊦ 標準仕様書[表5.3.6] ・ 図示（図面番号： ）

㊦ 図示（図面番号： A-61 ）

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 Fc	適 用 箇 所	施工時期	スランプ
㊦ 24(N/mm²)	工作物基礎	4～6月	㊦ 5(cm)
㊦ 8(N/mm²)	捨コンクリート・土間	4～6月	㊦ 5(cm)
・			

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 Fc	適用箇所	種類	気乾単位容積質量	スランプ
・ (N/mm²)			・ t/m³	・ (cm)
・				
・				

・ 常時土又は水に直接接する部分 図示（図面番号： ）

⑭

ユニット及びその他工事

1. 鏡
（20.2.14）

② 表示
（20.2.10）

③ コンクリートの仕上げ
（6.2.5）

④ セメント
（6.3.1）
（表6.3

建築概要

工事名称： 玉城町中央公民館改修工事		建築主	住所：三重県度会郡玉城町田丸114-2				着工	令和 年 月 日			
			氏名：玉城町長 辻村 修一				竣工	令和 年 月 日			
建築地： 三重県度会郡玉城町 下田辺 地内		工事種別		用途	用途地域 都市計画区域内(区域区分未設定) 用途地域：指定ナシ		防火指定		その他の区域、地域、地区		
		改修工事		公民館		指定ナシ		法22条地域内			
敷地面積				6325.00㎡／1913.31坪		道路：***		敷地状況：平坦地			
規模		申請建物		㎡	既設建物		㎡	合計		建ぺい率	%
地下 1 階		建築面積		---㎡／ ---坪		2117.24㎡／ 640.46坪		2117.24㎡	640.46坪		33.47％／60％
地上 2 階		延面積		---㎡／ ---坪		2388.38㎡／ 722.48坪		2388.38㎡	722.48坪		37.76％／200％
塔屋 1 階		施工床面積		---㎡／ ---坪		---㎡／ ---坪		***㎡	***坪		※ 既設 最高の高さ 12.30m

面積表

床面積	階別	申請	既設	階高	天井高	横架材間の垂直距離		その他
	1 階		879.07		2600			
	2 階		272.90		2600			
	合計		1151.97					
最高の高さ	設計GL+10000mm（既設）		軒高	設計GL+9500mm（既設）		床高	設計GL+500mm（既設）	
構造	鉄骨造		基礎形式	RC造／独立基礎		地盤	現況地盤	
特記事項	* 本工事は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修建築工事標準仕様書」二準ズル							
	* 既設建物の現況（下地含む）及び寸法等を確認の上、施工すること							

外部仕上表

箇所	改修前	改修後
屋根 (A棟、メインロビー)	塩ビシート防水（A棟ホール屋根） 既設のママ 非加硫合成ゴムシート防水（メインロビー屋根）シルバー仕上げ 撤去、処分	塩ビシート防水（A棟ホール屋根 機械固定工法）新設 ウレタン塗膜防水 X1、X2（軽歩行仕上）シルバー仕上げ 新設
	A L C版 t-100下地 既設のママ	A L C版 t-100下地 既設のママ
屋根 (B棟、身障者便所、多目的ホール階段室)	非加硫合成ゴムシート防水（非歩行用）シルバー仕上げ 撤去、処分	ウレタン塗膜防水 X1、X2（軽歩行仕上）シルバー仕上げ 新設
	モルタル下地 既設のママ	モルタル下地 既設のママ
外壁 外壁（外部階段）	二丁掛タイル張り（フランス張り）既設のママ	二丁掛タイル張り（フランス張り） 高圧水洗いの上 クラック、剥離部、浮き分改修（改修方法は立面図に依る）
	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 既設のママ	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 高圧水洗いの上防水形複層塗材E（改修方法は立面図に依る）新設
吹抜部分	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 既設のママ	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 高圧水洗いの上防水形複層塗材E（改修方法は立面図に依る）新設
柱型	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 既設のママ	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 高圧水洗いの上防水形複層塗材E（改修方法は立面図に依る）新設
軒裏	合板型枠打放し補修の上 合成樹脂系吹付タイル 既設のママ	合板型枠打放し 合成樹脂系吹付タイル 高圧水洗いの上防水形複層塗材E（改修方法は立面図に依る）新設
樋	軒樋 150×120 堅樋 塩ビ75ΦVP デンデン リットル=1,000内外 既設のママ	SUS樋 交換、新設軒樋 150×120 堅樋 塩ビ75ΦVP デンデン リットル=1,000内外 塗り替え
根回り	モルタル金コテ押エ 既設のママ	モルタル金コテ押エ 既設のママ
ベランダ	平場、立上り共：高圧洗浄・既設防水層不良部 撤去処分 上裏：コンクリート打放し 吹付タイル 改修	床：ウレタン塗膜防水 X1、X2（軽歩行仕上）新設 上裏：コンクリート打放し 吹付タイル 改修
ポーチ	クリンカータイル貼 既設のママ	クリンカータイル貼 既設のママ
植込ミ	既設のママ	既設のママ
建具	アルミサッシ 既設のママ	アルミサッシ 既設のママ
他		

共通事項

建築材料	・製造名、製品名、施工業者名が特記されたものの以外を使用する場合は、監督員の承諾を受け同等以上のものを使用することができる。
発生材の処理	・発生材の処理は、関係法令等に従い適切に処理をする。 上記の処理後、処理状況を監督員に報告する。（搬出調書等提出）
設備工事との 取り扱い	・図示した床、天井、及び壁の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 施工前に既設配管等を確認し、監督員の承認を受ける事。
別契約の関連工事	・当該工事関係者と協力し、工事全体の円滑な進捗を図る。

特記事項

※天井裏等(天井裏、小屋裏、床裏、壁、物置その他これらに類する建築物の部分)はF☆☆☆
以上が規制対象外の建材のものを使用する（施行令第6条の6第1項1号イ(3)等による）
※ビニールクロス、接着剤共F☆☆☆☆を使用、その他の内装仕上材（扉・造付家具等）は全てF☆☆☆☆以上が規制対象外の建材のものを使用する
※各居室の給排気の通路となる場合間仕切り扉は、10mm程度のアンダーカットをもうけるか、ガラリ付扉にするなど換気のための通路を確保する
※仕上げ仕様は色見本、サンプルを監督員に提出後確認の上決定とする
※壁、天井下地の石膏ブラスターボードは突き付け目地処理とする
※天井のケイ酸カルシウム板貼はステンレスビスを使用とする
※廊下出隅部壁は、塩ビコーナー材を使用する

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-06	
	2023.03.24				図面名称：建築概要、外部仕上表		
	訂正年月日						SCALE N/S
	2023.07.21						

A2→A3縮小 71%

	室 名		床	T	巾 木	H	T	腰	H	T	壁	T	天 井	H	T	室名札	カーテンBOX	備 考（設備その他）
1 階	風 除 玄 関	改 修 前	伊那フローアー（210） 上り框, テラゾーブロック		テラゾーブロック	150		▷			吹付タイル, カット仕上（多色） 清掃		ミネラートン（7#14）張り 撤去、処分	2,400				沓拭きマット（ステンレス枠、エンピマット、 水抜きφ40目皿付1,500x600）下駄箱 以上全て既設のママ
		改 修 後	※ 既設のママ		※ 既設のママ						モルタル下地 複層塗材E 新設		ブラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t=12、15 新設					
	メインロビー ラウンジ	改 修 前	アロンタフレート2.8m/m 撤去、処分 及 ループカーペット 撤去、処分 モルタル下地 既設のママ		テラゾーブロック	150 180					吹付タイル, カット仕上（多色） 清掃 一部 国代タイルデザイン張り		ミネラートン（ｽﾄﾗｲﾌﾞ）張り 撤去、処分	6,450				框、腰壁既設のママ
		改 修 後	長尺ビニル床シート t=2.3 新設 及 タイルカーペット6.5m/m貼り 新設		※ 既設のママ						モルタル下地 テーバーボード下地 既設のママ 複層塗材E 新設 一部 国代タイルデザイン張り 既設のママ		ブラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t=12、15 新設					
	多目的ホール ステージ	改 修 前	天龍プレバーク スーパーフローリング27m/m		桧、OP	150		準不燃ビニールクロス貼り 一部吹付タイル仕上			準不燃ビニールクロス貼り		ミネラートン（照明器具廻り）撤去、処分	6,817 （平均）		○		折畳椅子収納台車（NSトラック2m）6台 床下改メロ（アルミ枠）
		改 修 後	※ 既設のママ		※ 既設のママ			テーバーボード12m/m 一部ヘーベルデザインパネル ※ 既設のママ			モルタル下地 ※ 既設のママ		ブラスターボード9m/m（照明器具廻り）撤去、処分 岩綿吸音板 t=12、15（照明器具廻り）新設	6,817 （平均）				
	ステージ 控室	改 修 前	スタイロ畳		畳寄せ（桧）			▷			準不燃ビニールクロス貼り		準不燃ビニールクロス貼り	2,400		○		
		改 修 後									モルタル及びテーバーボード12m/m下地		ブラスターボード9m/m下地					
	ステージ 便所	改 修 前	磁器質モザイクタイル張（25x25）					▷			半磁器質100角タイル張り		準不燃ビニールクロス貼り	2,400		○		兼用便器、換気扇、手洗器、化粧台 （手洗場、壁、天井は便所に準ずる）
		改 修 後											ブラスターボード9m/m下地					
	身障者便所	改 修 前	ポリコンモザイクタイル張 既設のママ					▷			半磁器質100角タイル張り 既設のママ		準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,500		○		身障者用便器、洗面器、化粧棚 ガラリ付トップライト（600 x 600） ステンレス手摺（市販品）以上全て既設のママ
	倉庫	改 修 後	モルタル下地 既設のママ ポリコンモザイクタイル張 既設のママ					▷			モルタル下地 既設のママ 半磁器質100角タイル張り 既設のママ		ブラスターボード9m/m下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設					
	婦人教養室	改 修 前	スタイロ畳敷き（縁付）撤去、処分		畳寄せ（桧）既設のママ			▷			ジラクサテン吹付 既設のママ		杉柵 撤去、処分	2,650		○		床、脇床、押入、框 以上全て既設のママ
		改 修 後	スタイロ畳敷き（縁付）新設					▷			モルタル及びテーバーボード12m/m下地 珪藻土塗り 新設		ブラスタープリントボード9m/m 撤去、処分 杉柵 新設					
	婦人教養室 広 縁	改 修 前	WPC縁甲板張り15m/m 撤去、処分		桧 既設のママ	40		▷			ジラクサテン吹付 既設のママ		杉柵 撤去、処分	2,500		○		棚 既設のママ
		改 修 後	WPC縁甲板張り15m/m 新設					▷			モルタル及びテーバーボード12m/m下地 珪藻土塗り 新設		ブラスタープリントボード9m/m 撤去、新設 杉柵 新設					
	I T 教室	改 修 前	タイルﾊﾞｯﾄ (0A707-共) 6.5m/m貼り 撤去、処分 踏込み ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去処分	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		ミネラートン張り 撤去、処分	3,000		○	○	排水ビッドW150ステンレス製排水蓋、戸棚、地袋 トップライト、引分黒板 以上全て既設のママ ﾌﾙﾏﾈ製ﾊﾞｰﾅｰｼｮﾝ (内部：流し台等) 撤去、処分
		改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設 踏込み 長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設		ブラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t=12 新設					
	管理人室 居間	改 修 前	スタイロ畳敷き 撤去、処分		畳寄せ（米桐）撤去、処分			▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		杉柵 撤去、処分	2,400		○		地袋 撤去処分
	倉庫 1	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設					▷			木組、テーバーボード12m/m下地 撤去、処分 準不燃ビニールクロス貼り 新設		ブラスタープリントボード9m/m下地 撤去、処分 化粧ブラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
			モルタル下地 新設								壁撤去部 モルタル下地 新設							
	管理人室 厨房	改 修 前	アロンフロア2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分 （流し前100角タイル張り）撤去、処分		準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,400		○		流し台、コンロ台、水切棚、吊戸棚 撤去、処分
	倉庫 1	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			木組、テーバーボード12m/m下地 撤去、処分 準不燃ビニールクロス貼り		ブラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧ブラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
			モルタル下地 新設								壁撤去部 モルタル下地 新設							

* 本工事は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「木造建築工事標準仕様書」二準ズル	※ P、B t=12.5 ※ ジブトーン貼 t=9.5mm ※ ジブトーン貼 t=9.5mm ※ V P ※ E P ※ P、B t=9.5 ※ 化粧 P、B t=12.5	・・・NM8619 ・・・NM8613 ・・・QM9824 ・・・NM8585 ・・・NM8585 ・・・QM9828 ・・・NM8614	特記事項 * 仕上げ仕様は色見本、サンプルを施主に提出後確認の上決定とする（変更は同等品の範囲とする） * 天井下地一野縁:40*45 @455、野縁受:45*45 @910、吊木:30*36 @910 * シナ合板・コンパネ：F☆☆☆以上とする * 壁、天井下地は壁掛け、天井吊の備品取付部分及びカーテン・ブラインド・AC取付部分はコンパネ下地とする * 壁、天井下地のコンパネ下地箇所は施主確認の上、決定する。（上記以外は追加工事とする） * ビニールクロス、接着剤共F☆☆☆☆を使用、その他の内装仕上材（扉・造付家具等）は全てF☆☆☆☆以上か規制対象外の建材のものを使用する * 天井裏等(天井裏、小屋裏、床裏、壁、物置その他これらに類する建築物の部分)についてはF☆☆☆☆以上か規制対象外の建材のものを使用する * 各居室の給排気の通路となる間仕切り扉は10mm程度のアンダーカットをもうけるか、ガラリ付扉にするなど換気のための通路を確保する
---	--	---	---

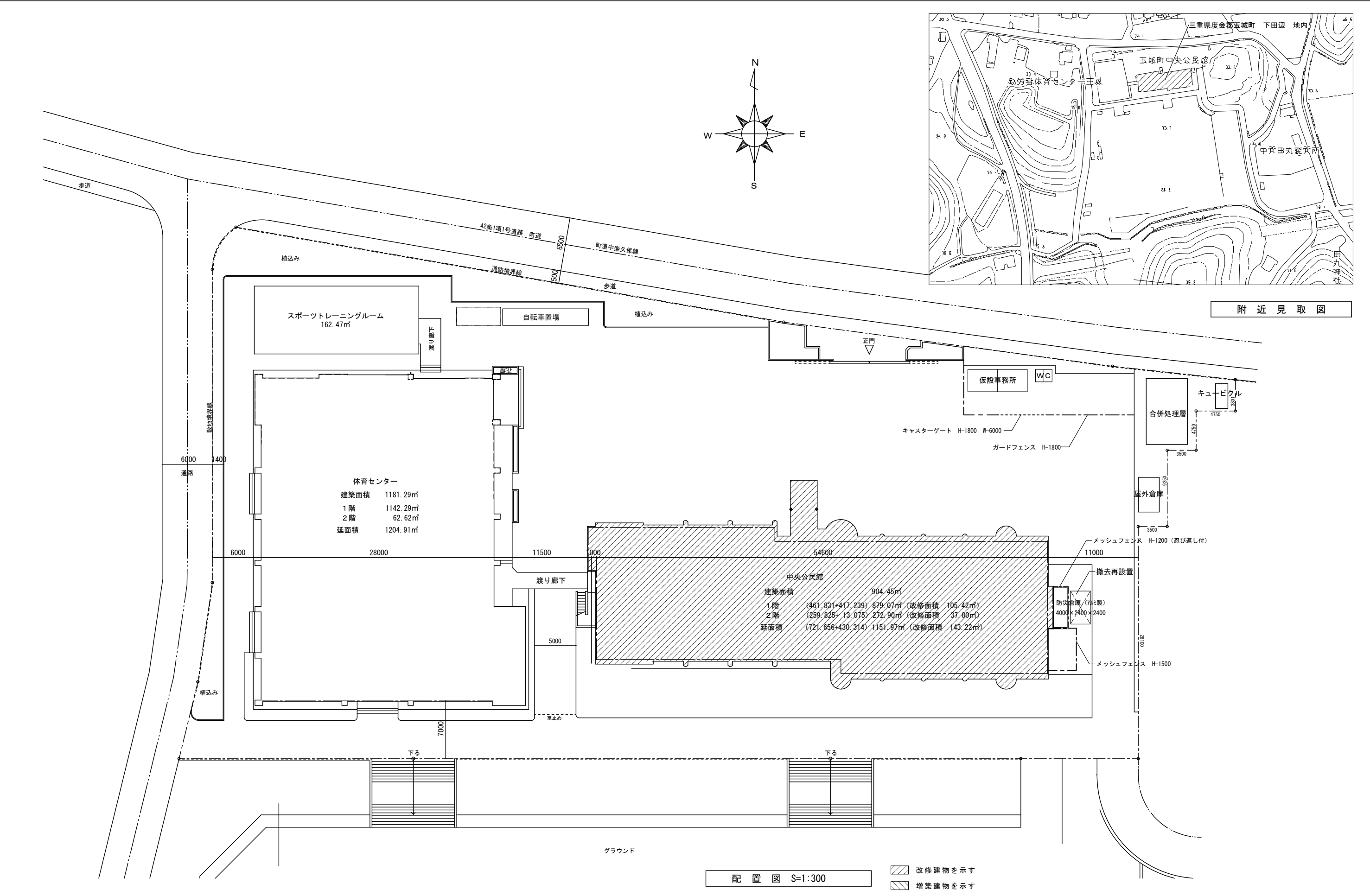
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-07		
			2023. 03. 24							
			訂正年月日				図面名称 : 内部仕上表 1		SCALE	N/S
			2023. 07. 21							

	室 名		床	T	巾 木	H	T	腰	H	T	壁	T	天 井	H	T	室名札	カーテンBOX	備 考 （ 設 備 そ の 他 ）
1 階	管理 人 室 寝 室	改 修 前	スタイロ畳敷き 撤去、処分		畳寄せ（米褥）撤去、処分			▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		杉 桧 撤去、処分	2,400				押入 撤去、処分
	倉 庫 1	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			木組、デーパーボード12m/m下地 撤去、処分 準不燃ビニールクロス貼り 新設		プラスタープリントボード9m/m 撤去、処分 化粧 プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
			モルタル下地 新設								壁撤去部 モルタル下地 新設							
	管理 人 室 脱 衣 室	改 修 前	ロンリウム2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			吹付タイル、カット仕上（多色）撤去、処分		準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,400				洗面台 撤去、処分
	倉 庫 1	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧 プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
			モルタル下地 新設								壁撤去部 モルタル下地 新設							
	管理 人 室 浴 室	改 修 前	ポリコンモザイクタイル張 撤去、処分					▷			半磁器質100角タイル張り 撤去、処分		バスリブ 撤去、処分	2,400				ポリバス、シャワーセット、カラーアルミパネル 以上全て撤去、処分
			モルタル（一部 コンクリート）下地 撤去、処分								モルタル下地 撤去、処分							
	倉 庫 1	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 新設		化粧 プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
			モルタル（一部 コンクリート）下地 新設								壁撤去部 モルタル下地 新設							
	管理 人 室 便 所	改 修 前	磁器質モザイクタイル張(25x25) 撤去、処分					▷			半磁器質100角タイル張り 撤去、処分		準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,400				兼用便器、手洗器、換気扇 以上全て撤去、処分
			モルタル（一部 コンクリート）下地 撤去、処分								モルタル下地 撤去、処分		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧 プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
	倉 庫 1	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設			▷			準不燃ビニールクロス貼り 新設		化粧 プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
			モルタル（一部 コンクリート）下地 新設								壁撤去部 モルタル下地 新設 LGS下地 プラスターボード12.5m/m下地 新設							
	一 般 脱 衣 室 （ 男 , 女 ）	改 修 前	ロンリウム2.0m/m（ブレン）貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			吹付タイル、カット仕上（多色）撤去、処分		準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,300	○			洗面カウンター、換気扇 以上全て撤去、処分
			モルタル（一部 コンクリート）下地 撤去、処分								モルタル下地 撤去、処分		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧 プラスターボード9.5m/m 新設					
	多目的便所	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		長尺ビニル床シート 巻上	150		▷			抗菌マシ不燃化粧板 t-3貼り 新設 （耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設）		化粧 プラスターボード9.5m/m 新設					
			モルタル（一部 コンクリート）下地 新設								LGS下地 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設							
	湯 沸	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100					抗菌マシ不燃化粧板 t-3貼り 新設 （耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設）		化粧 プラスターボード9.5m/m 新設					ミニキッチン L-1500 新設
			モルタル（一部 コンクリート）下地 新設								LGS下地 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設							
	一 般 浴 室 （ 男 , 女 ）	改 修 前	ポリコンモザイクタイル張 撤去、処分					▷			200角デザインタイル張り 撤去、処分		バスリブ 撤去、処分	2,400				浴槽（ステンレス製）、シャワーセット2組 以上全て撤去、処分
			モルタル（一部 コンクリート）下地 撤去、処分								モルタル下地 撤去、処分							
	倉 庫 2	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			AEP仕上げ 新設 （ケイ酸カルシウム板8m/mGL工法 新設）		化粧 プラスターボード9.5m/m 新設					
			モルタル（一部 コンクリート）下地 新設								LGS下地 ケイ酸カルシウム板8m/m下地 新設							
	一 般 手 洗 （ 男 , 女 ）	改 修 前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			吹付タイル、カット仕上（多色）撤去、処分		準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,400	○			洗面カウンター 撤去、処分
			モルタル（一部 コンクリート）下地 撤去、処分								モルタル下地 撤去、処分		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧 プラスターボード9.5m/m 新設					
		改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		長尺ビニル床シート 巻上	150		▷			抗菌マシ不燃化粧板 t-3貼り 新設 （耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設）		化粧 プラスターボード9.5m/m 新設					
			モルタル（一部 コンクリート）下地 新設								耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設							
	一 般 便 所 （ 男 , 女 ）	改 修 前	ポリコンモザイクタイル張(ポリマール) 撤去、処分					▷			200角デザインタイル張り 撤去、処分		準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,500				大便器、小便器、掃除流し、スクリーン 以上全て撤去、処分
			モルタル（一部 コンクリート）下地 撤去、処分								モルタル下地 撤去、処分		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧 プラスターボード9.5m/m 新設					
		改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		長尺ビニル床シート 巻上	150		▷			抗菌マシ不燃化粧板 t-3貼り 新設 （耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設）		化粧 プラスターボード9.5m/m 新設					
			モルタル（一部 コンクリート）下地 新設								LGS下地 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設							
	事 務 室	改 修 前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		ミネラートン張り 撤去、処分	2,600	○	○		受付カウンター 既設のママ
			モルタル下地 既設のママ								モルタル下地 既設のママ		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12 新設					
		改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 新設		プラスターボード9.5m/m下地 新設					
	湯 沸 室	改 修 前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		AEP 撤去、処分	2,300	○			流し台、水切棚、吊戸棚、コンロ台、換気扇 以上全て撤去、処分
			モルタル下地 既設のママ								モルタル下地 既設のママ		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12 新設					
	事 務 室	改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 新設		岩綿吸音板 t-12 新設					
	廊 下	改 修 前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分 セラソフロック撤去、処分 セラソフロック既設のママ	100 200 150		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		ミネラートン（ｽﾄﾗｲﾌﾞ）張り 撤去、処分	2,600				框、通用口下駄箱（1300x300）掲示板 以上全て既設のママ
			モルタル下地 既設のママ								モルタル下地 既設のママ		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設					
		改 修 後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設 一部御影石 新設	100 200		▷			準不燃ビニールクロス貼り 新設		岩綿吸音板 t-12、15 新設					
											LGS下地 プラスターボード12.5m/m下地 新設		プラスターボード9.5m/m下地 新設					
														2,700				

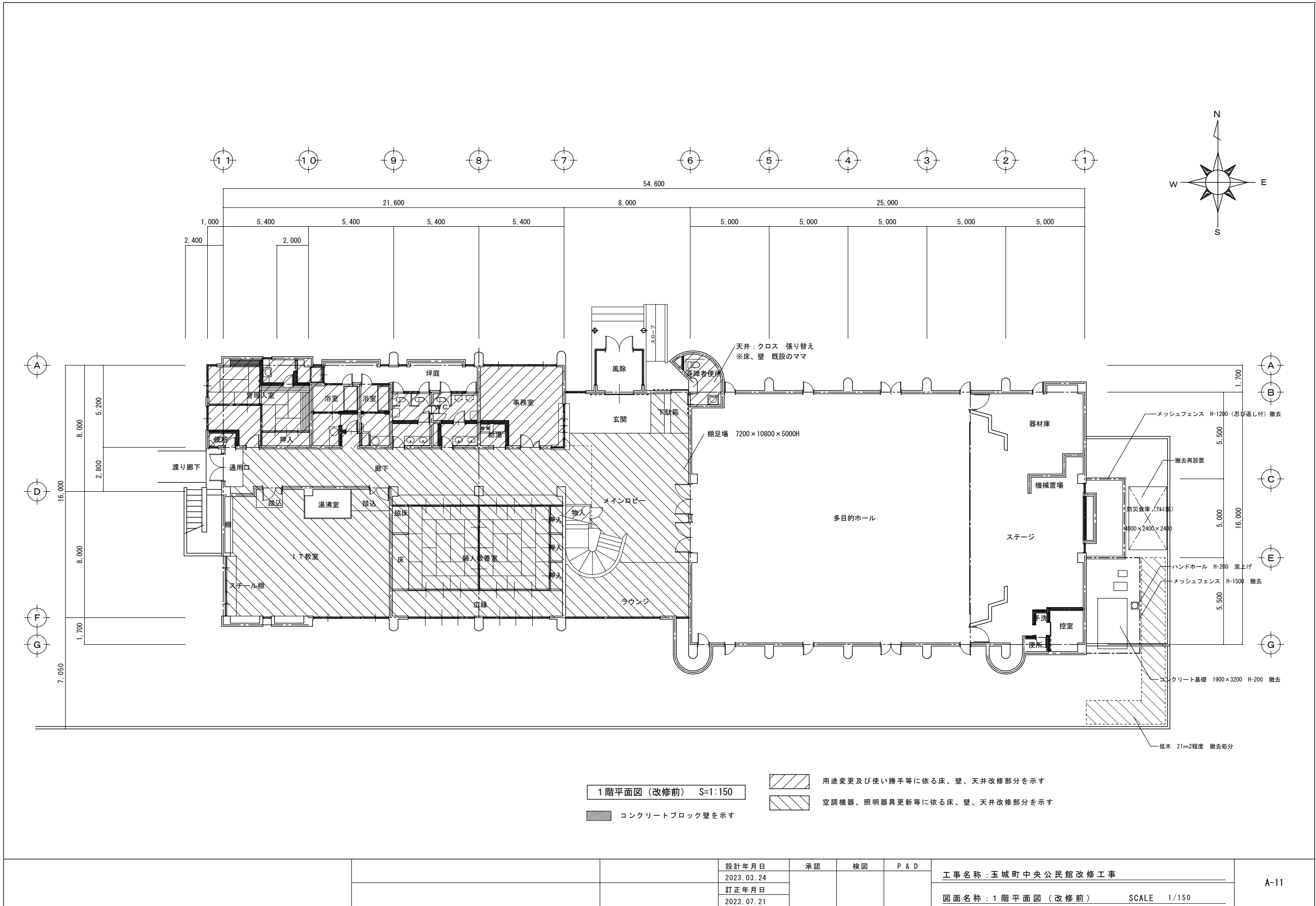
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-08
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					
							図面名称 : 内部仕上表 2	SCALE N/S

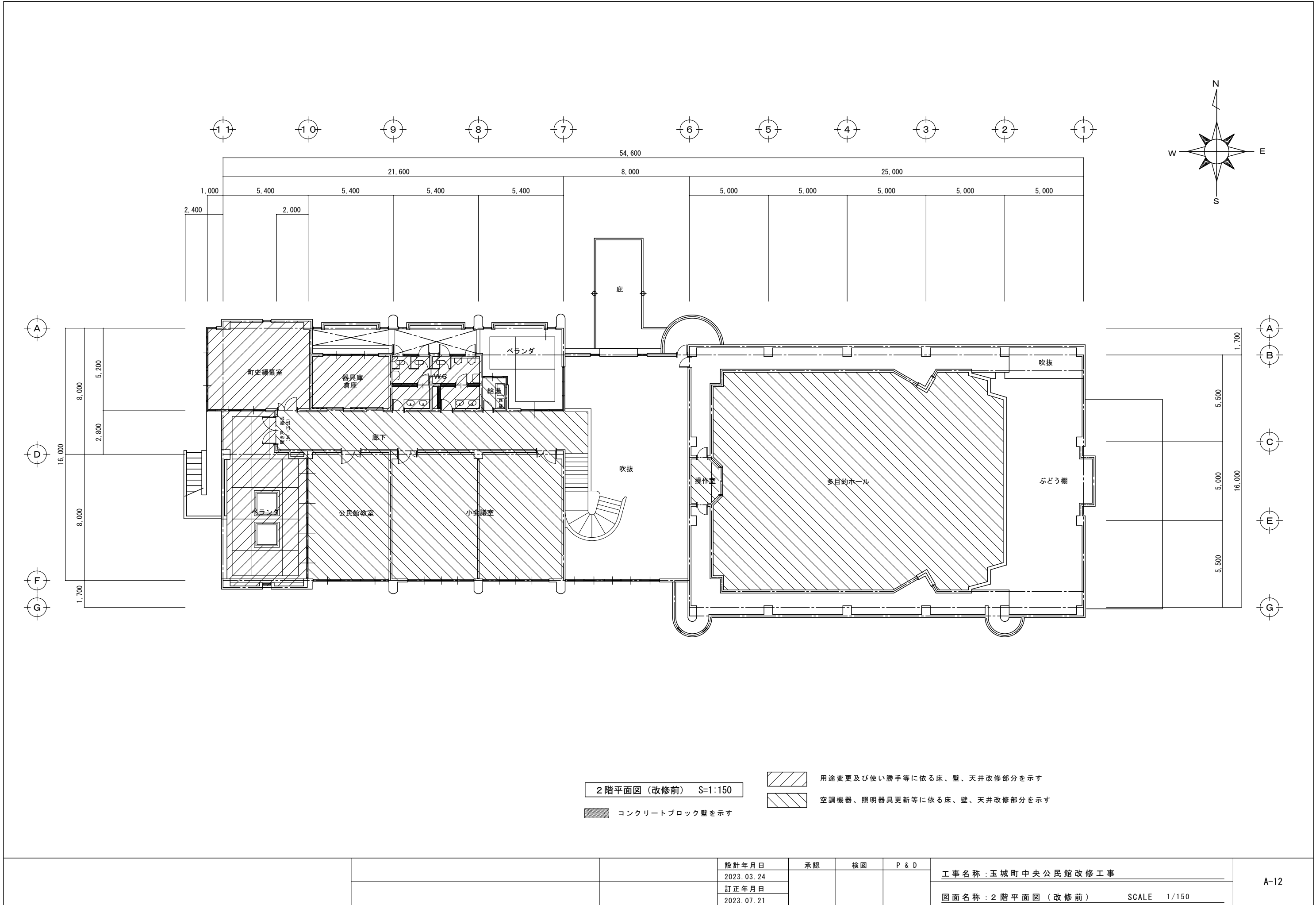
	室 名		床	T	巾 木	H	T	腰	H	T	壁	T	天 井	H	T	室名札	カーテンBOX	備 考 （ 設 備 そ の 他 ）
2 階	多目的ホール 操作室	改修前	ロンリウム2.0m/m貼り 通路部分共		ソフト巾木	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り		ミネラートン張り 撤去、処分	2,400		○		
		改修後	※ 既設のママ		※ 既設のママ			▷			モルタル及びデーパーボード12m/m下地 ※ 既設のママ		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12 新設					
	小会議室	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		ミネラートン（ストライプ）撤去、処分 及び 一部、準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,900 周囲2,600		○	○	引分け黒板（4500x1200）2ヶ所 間仕切スライディングウォール 以上全て既設のママ
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	100		▷			モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設 一部、準不燃ビニールクロス貼り 新設 プラスターボード9.5m/m下地 新設					
	公民館教室	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		ミネラートン（キープ）張り 撤去、処分	2,600		○	○	カウンター、書架（W1800xD300xH1600）3ヶ所 以上全て既設のママ
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	100		▷			モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設					
	教育支援センター （1）	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		プラスターボード9.5m/m下地 新設 ミネラートン（ワイルド）張り 撤去、処分	2,600		○	○	黒板（3600x900）既設のママ
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	100		▷			モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設					
	器具庫	改修前	ロンリウム2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			モルタルコデ磨き AEP 清掃		プラスターボード9.5m/m下地 新設 ミネラートン（キープ）張り 撤去、処分	2,400		○		
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	100		▷			AEP塗り 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設					
	教育支援センター （2）	改修前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			一部、LGS下地のうえ PB t-12.5 新設		吹付タイル、カット仕上（多色）撤去、処分	2,400		○		洗面カウンター 以上全て撤去、処分
		改修後	モルタル（一部 コンクリート）下地 既設のママ 長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		長尺ビニル床シート 巻上	150		▷			モルタル下地 撤去処分 抗菌・防霉・不燃化粧板 t-3貼り 新設 （耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設） 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設					
	手洗 （男、女）	改修前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷			200角デザインタイル張り 撤去処分		準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,500				大便器、小便器、掃除流し、スクリーン、換気扇 以上全て撤去、処分
		改修後	モルタル（一部 コンクリート）下地 既設のママ 長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		長尺ビニル床シート 巻上	150		▷			モルタル下地 撤去処分 抗菌・防霉・不燃化粧板 t-3貼り 新設 （耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設） 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設					
	便所 （男、女）	改修前	ポリコンモザイクタイル張 撤去、処分 （防水はベランダに準ずる 既設のママ） モルタル（一部 コンクリート）下地 撤去、処分					▷					準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,500				大便器、小便器、掃除流し、スクリーン、換気扇 以上全て撤去、処分
		改修後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設 モルタル（一部 コンクリート）下地 新設		長尺ビニル床シート 巻上	150		▷			モルタル下地 撤去処分 抗菌・防霉・不燃化粧板 t-3貼り 新設 （耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設） 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設					
	湯沸室	改修前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木	75		▷			吹付タイル仕上 撤去、処分		AEP	2,300		○		流し台、水切棚、吊戸棚、コンロ台、換気扇 以上全て撤去、処分
		改修後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	75		▷			モルタル下地 既設のママ 複層塗材E 新設		プラスターボード9m/m下地 化粧プラスターボード9.5m/m 新設	2,300				ミニキッチン L-1500 新設
	廊下	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	75		▷			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分		ミネラートン（ストライプ）張り 撤去、処分	2,600				
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷			モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設		プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設					
	メイン階段	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		吹付タイル仕上 既設のママ			▷			吹付タイル仕上 既設のママ		プラスターボード9.5m/m下地 新設 メインロビーにおなじ					ノンスリップ（ステンレスゴム入） 手摺、ステンレス48.6Φ手摺子36Φ@1000内外 以上全て既設のママ
		改修後	長尺ビニル床シート2.3m/m貼り 新設		モルタル下地（目地わかれ） 複層塗材E 新設			▷			モルタル下地 既設のママ 複層塗材E 新設		岩綿吸音板 t-12、15 新設					
	多目的ホール 階段	改修前	ロンリウム2.0m/m（プレーン）貼り		モルタル塗り（目地わかれ） AEP			▷			AEP		プラスターボード9.5m/m下地 新設 AEP					ノンスリップ（硬質エポキシ製）
		改修後									モルタル下地		プラスターボード9m/m下地					

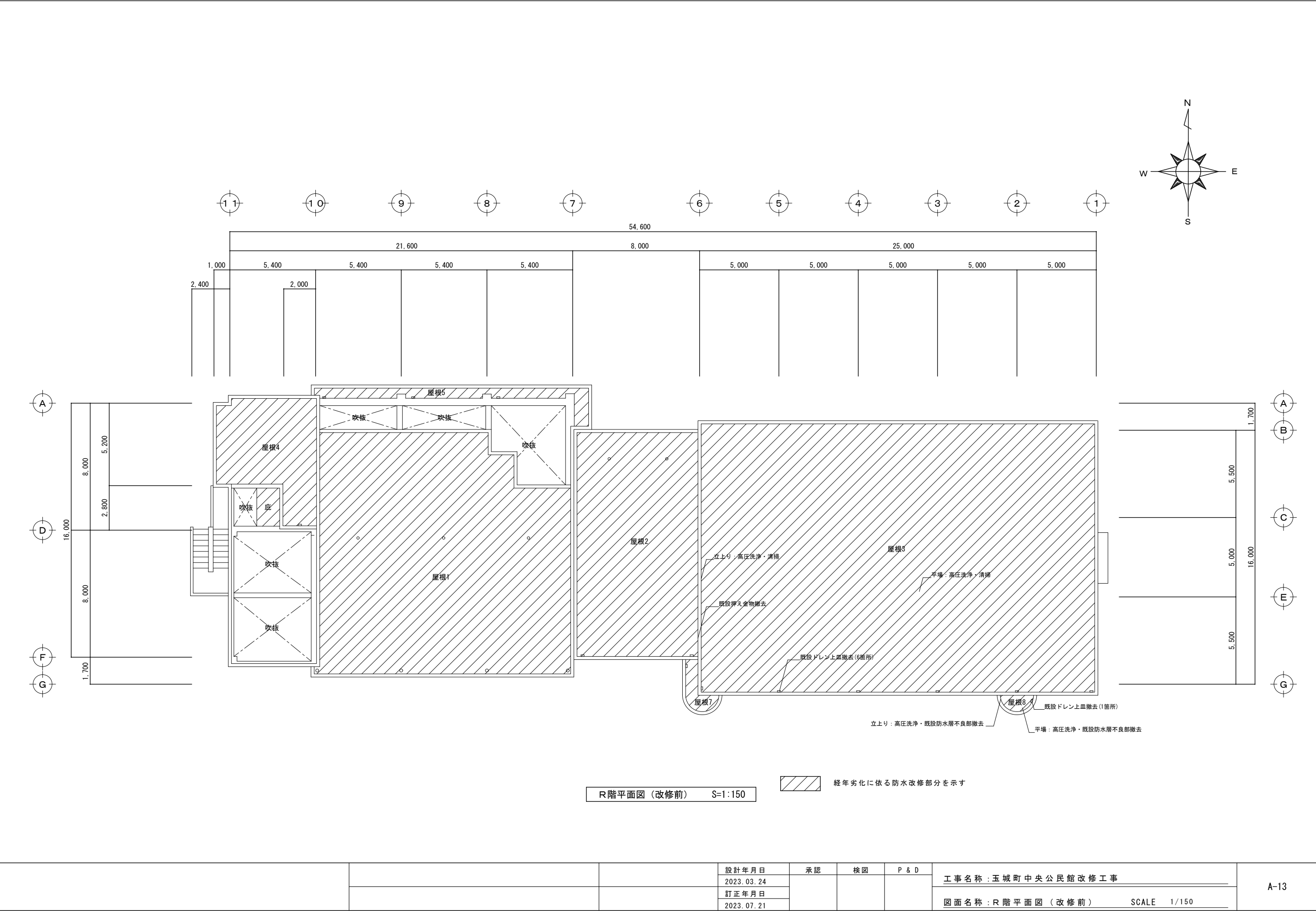
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-09
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					
							図面名称 : 内部仕上表 3	SCALE N/S

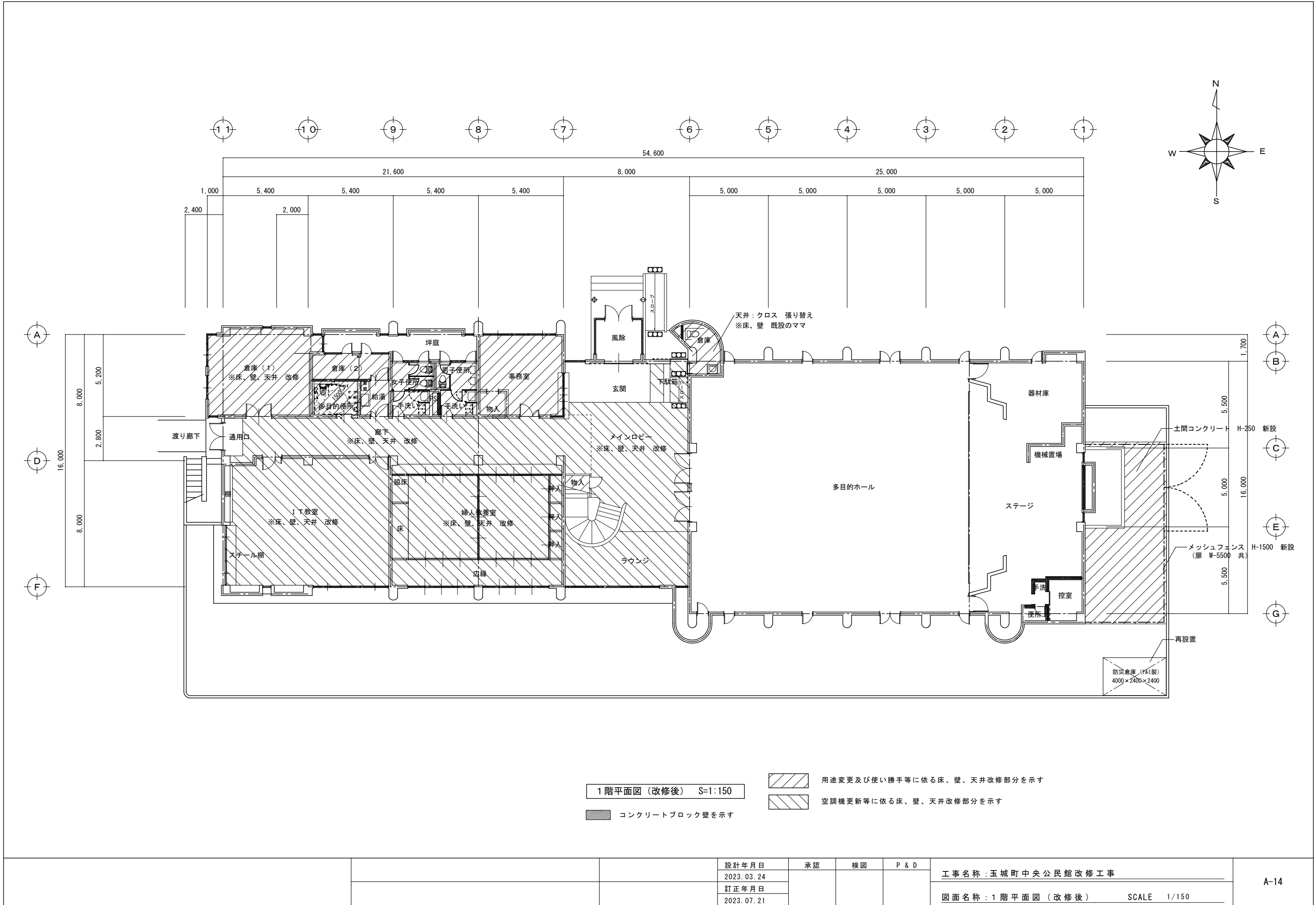


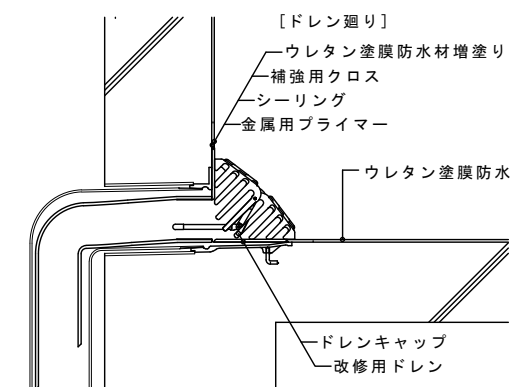
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-10
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称：附近見取図・配置図	
			2023. 07. 21				SCALE 1/300	



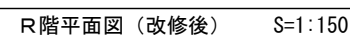








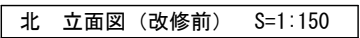
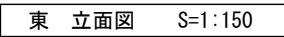
ウレタン塗膜防水納まり詳細図 S=1:10



経年劣化に依る防水改修部分を示す

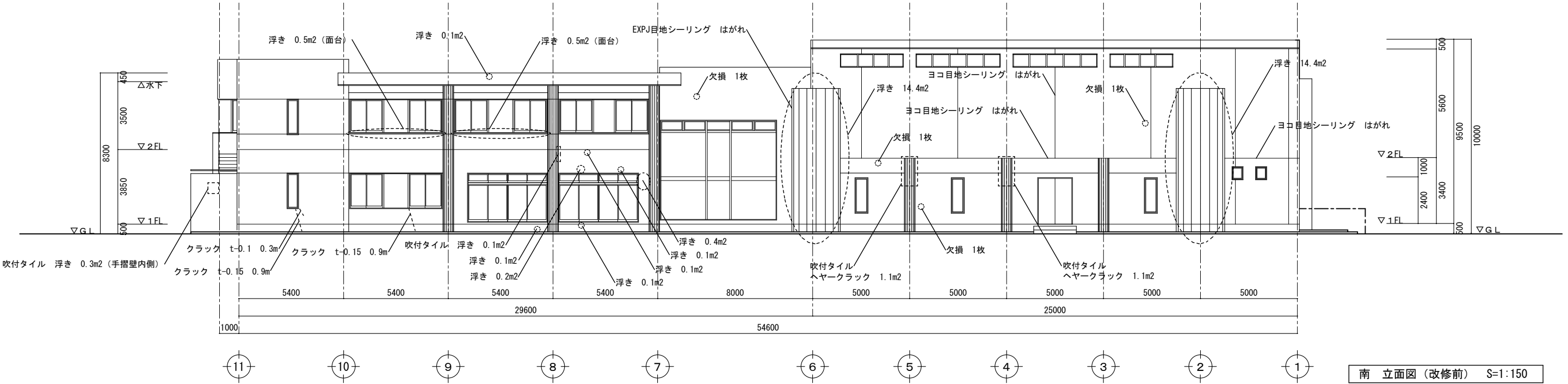
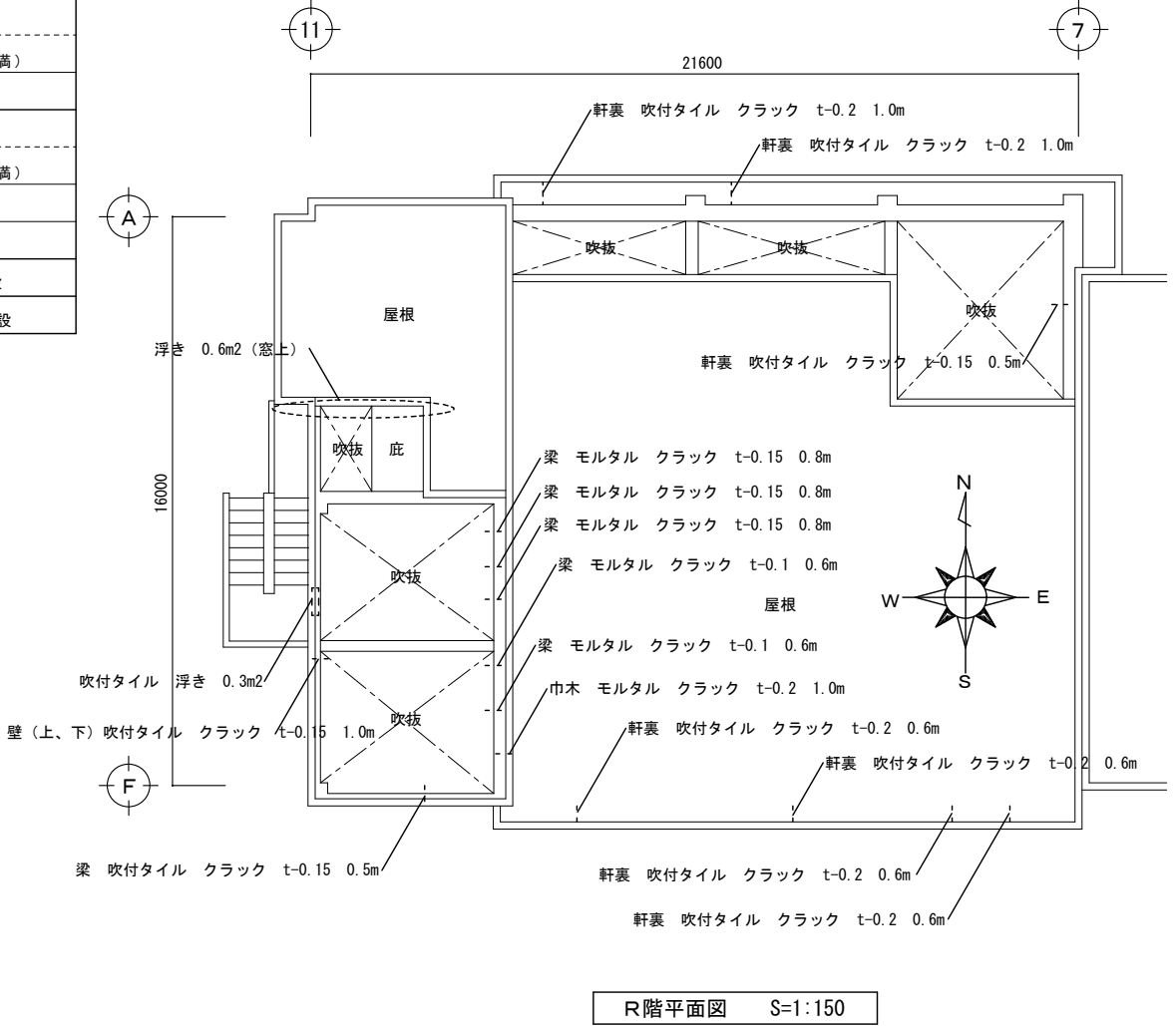
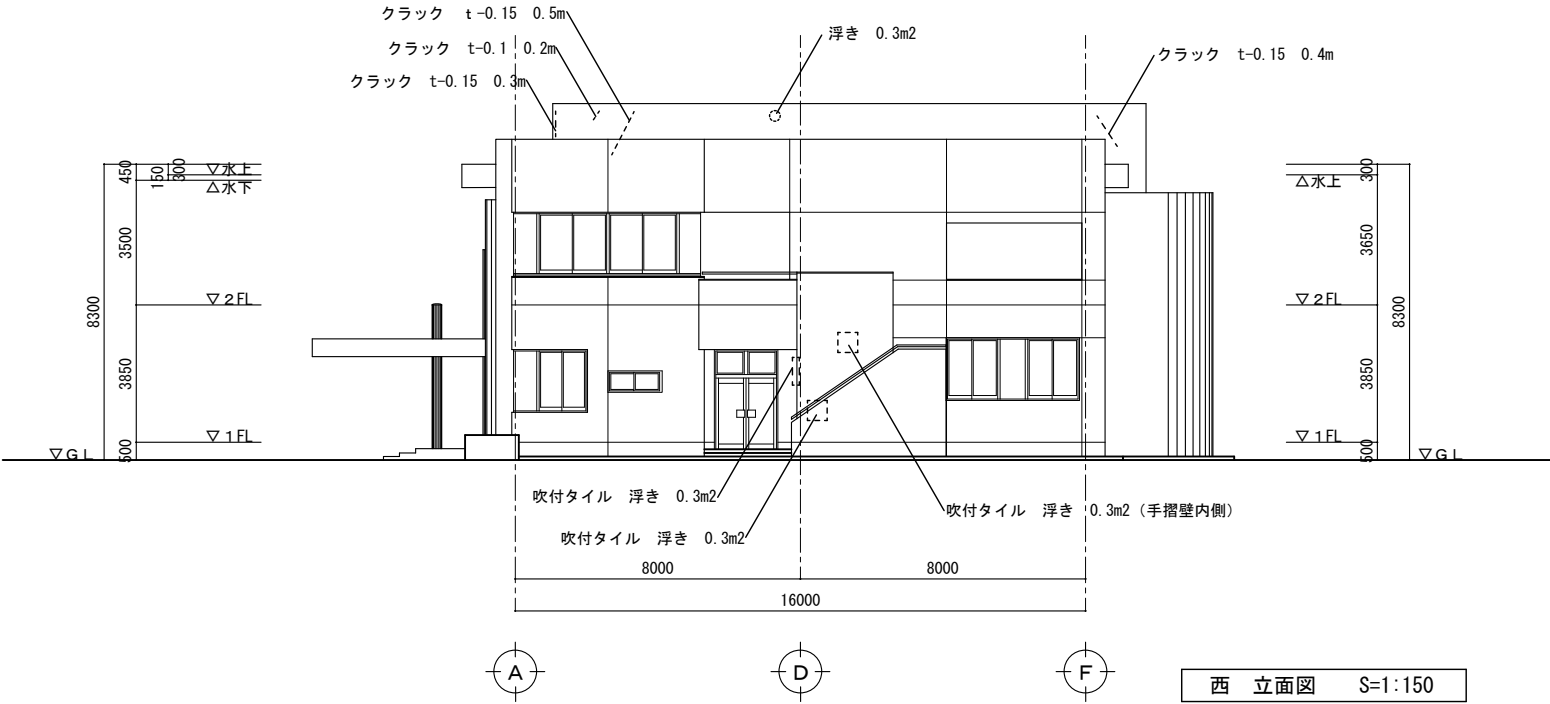
A2→A3縮小 71%

		単位	東	西	南	北	計	外壁等補修要領
クラック改修 (モルタル面)	巾＜０．２mm	m	吹抜 ４．１	吹抜 １．０	梁 ０．５	０．０	５．６	クラック部：シール工法（０．２mm未満）
	０．２≦巾＜１．０mm	m	吹抜 １．０	０．０	吹抜 ２．４	庇、梁下 ３．２	６．６	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（０．２以上～１．０未満）
はがれ改修 (吹付タイル面)	ヘヤークラック	m ²	０．０	１．２	２．６	３．０	６．８	浮き部：ポリマーセメント系無機質複合塗材（０．２mm未満）
クラック改修 (タイル面)	巾＜０．２mm	m	０．０	１．４	２．１	０．２	３．７	クラック部：シール工法（０．２mm未満）
	０．２≦巾＜１．０mm	m	０．０	０．０	０．０	２．１	２．１	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（０．２以上～１．０未満）
浮き改修 (タイル面)		m ²	０．０	０．３	３０．４	３．５	３４．２	浮き部：アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法とする
欠損改修 (タイル面)		枚			４	８	１２	欠損部：二丁掛タイル 新設
シーリング改修 (PS2)	タイル目地	m	１３１．１	３５．６	８９．８	８９．９	３４６．４	目地部：既設シーリング 撤去、処分の上シーリング（PS2）新設
シーリング改修 (MS2)	アルミ製サッシ廻り	m	８．６	４０．８	１６６．８	１８３．４	３９９．６	サッシ廻り：既設シーリング 撤去、処分の上シーリング（PS2）新設

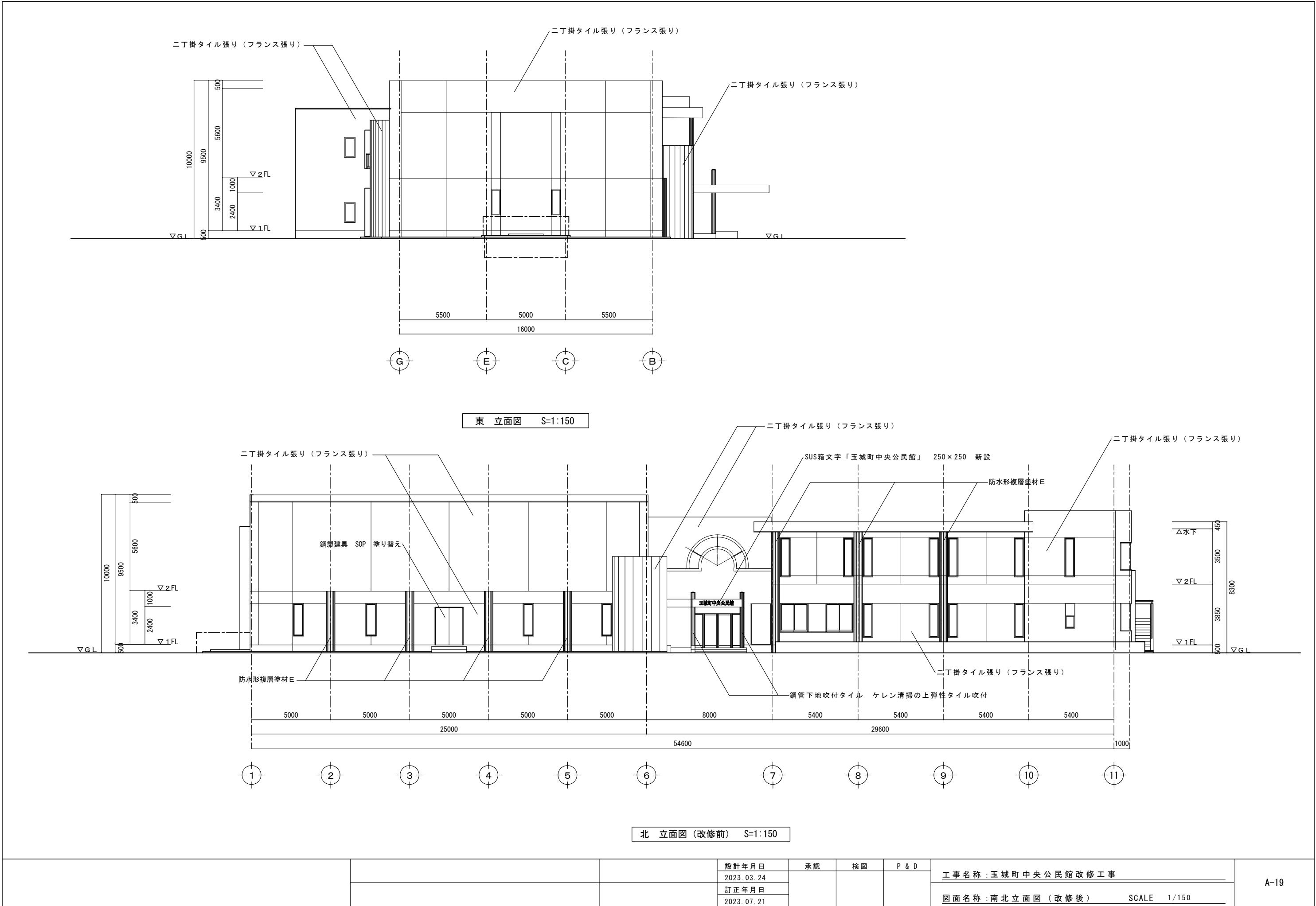
A-17

外壁改修工法 凡 例 注意事項：第三社機関による補修数量及び補修計画を提出し、監督員の承諾を得ること。

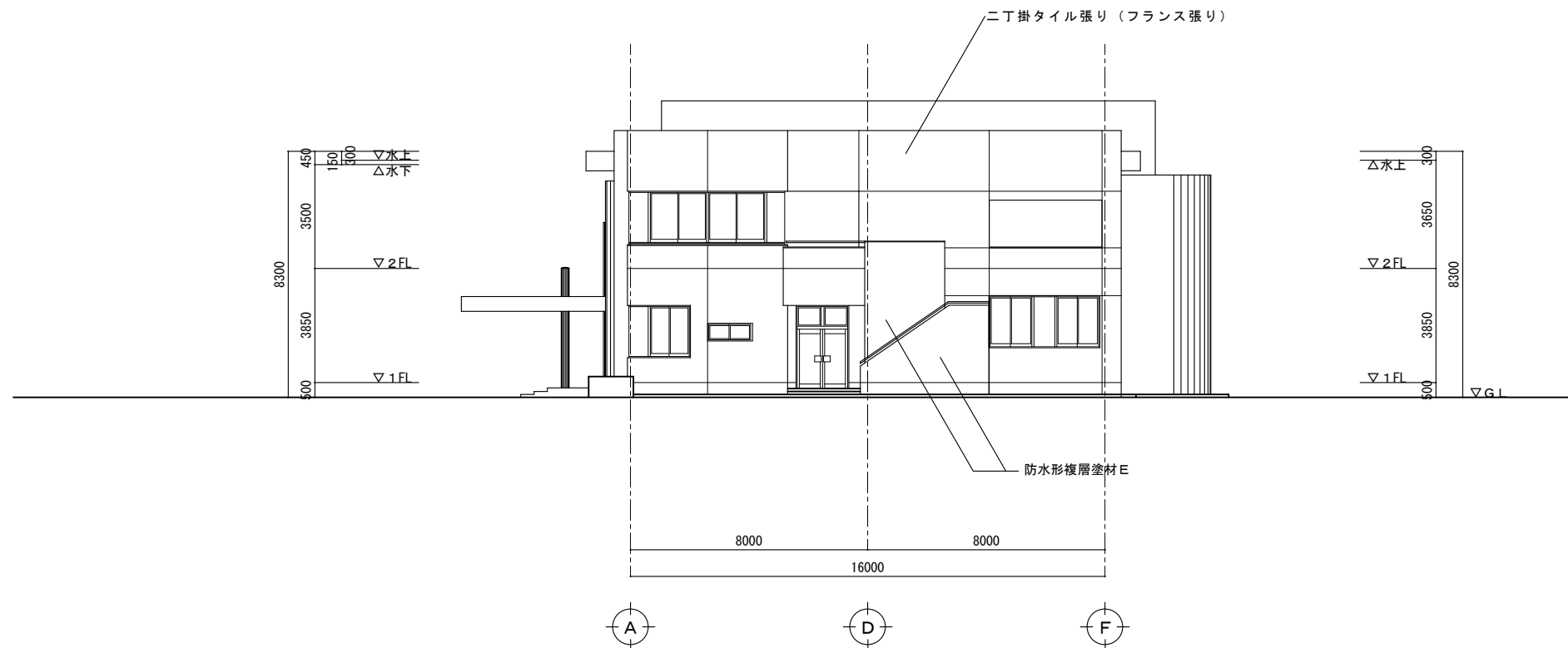
		単位	東	西	南	北	計	外壁等補修要領
クラック改修 (モルタル面)	巾<0.2mm	m	吹抜 4.1	吹抜 1.0	梁 0.5	0.0	5.6	クラック部：シール工法（0.2mm未満）
	0.2≦巾<1.0mm	m	吹抜 1.0	0.0	吹抜 2.4	庇、梁下 3.2	6.6	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（0.2以上～1.0未満）
はがれ改修 (吹付タイル面)	ヘヤークラック	m ²	0.0	1.2	2.6	3.0	6.8	浮き部：ポリマーセメント系無機質複合塗材（0.2mm未満）
クラック改修 (タイル面)	巾<0.2mm	m	0.0	1.4	2.1	0.2	3.7	クラック部：シール工法（0.2mm未満）
	0.2≦巾<1.0mm	m	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（0.2以上～1.0未満）
浮き改修 (タイル面)		m ²	0.0	0.3	30.4	3.5	34.2	浮き部：アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法とする
欠損改修 (タイル面)		枚			4	8	12	欠損部：二丁掛タイル 新設
シーリング改修 (PS2)	タイル目地	m	131.1	35.6	89.8	89.9	346.4	目地部：既設シーリング 撤去、処分の上シーリング（PS2）新設
シーリング改修 (MS2)	アルミ製サッシ廻り	m	8.6	40.8	166.8	183.4	399.6	サッシ廻り：既設シーリング 撤去、処分の上シーリング（PS2）新設



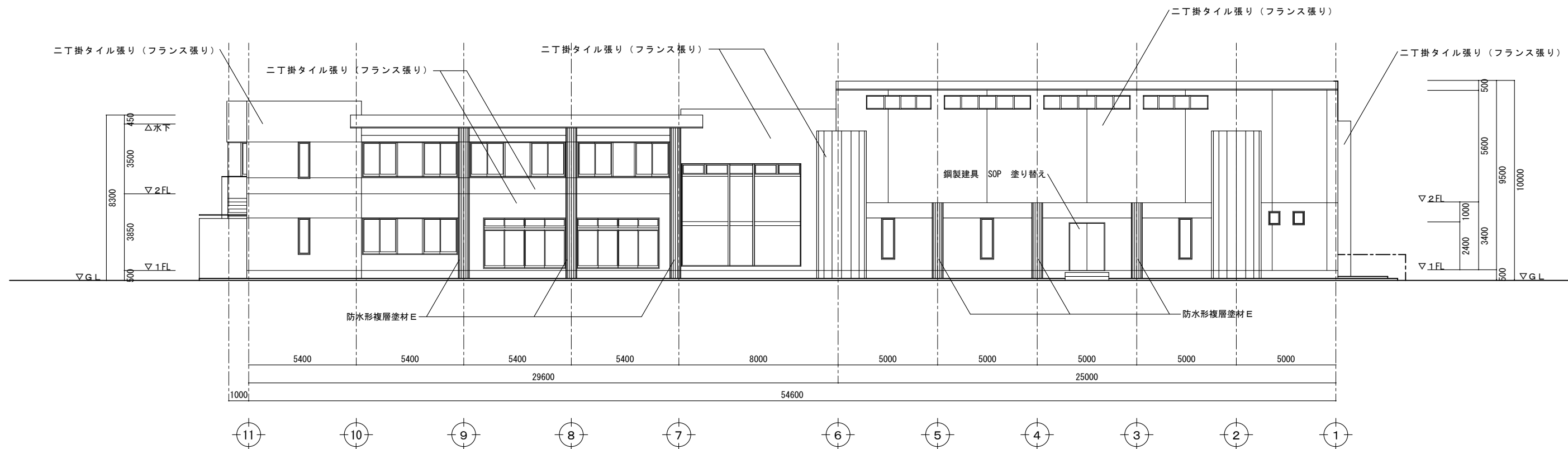
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-18
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：東西立面図（改修前） SCALE 1/150	



			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-19
			2023. 03. 24					
			訂正年月日	図面名称 : 南北立面図 (改修後)	SCALE 1/150			
			2023. 07. 21					

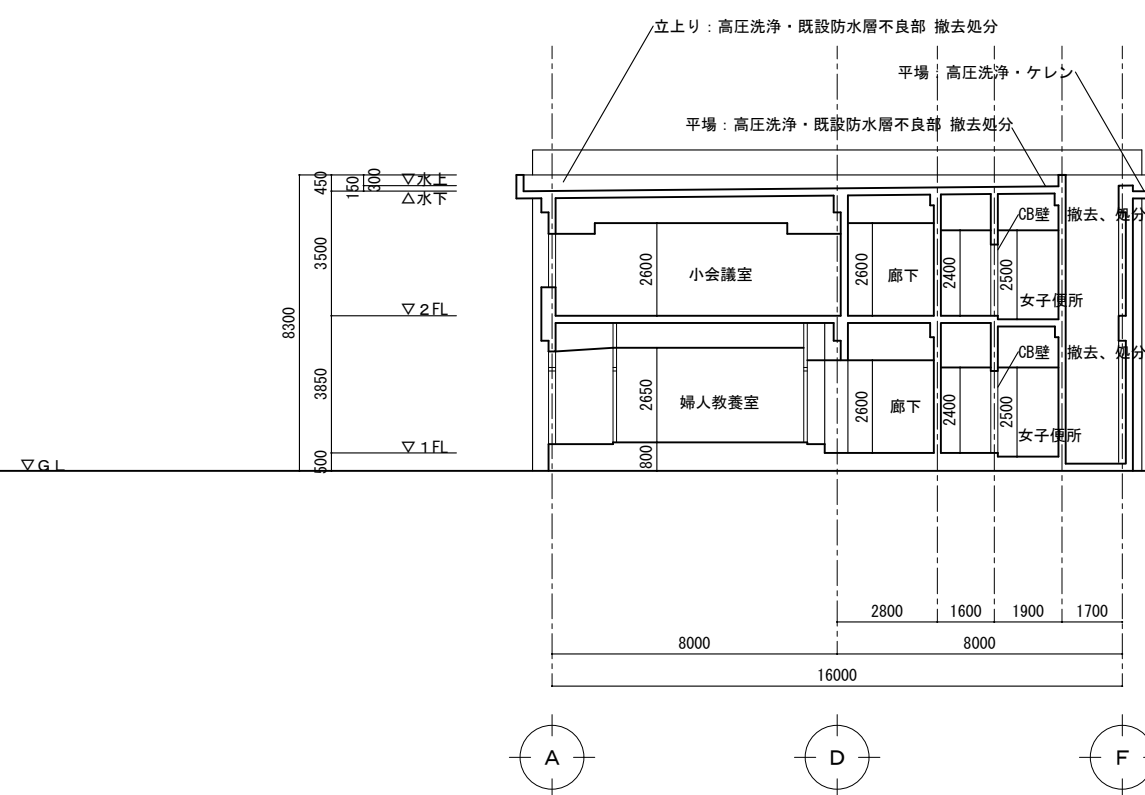


西 立面图 S=1:150



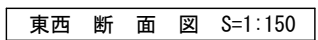
南 立面图 (改修前) S=1:150

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-20
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称: 東西立面図 (改修後) SCALE 1/150	

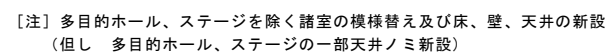
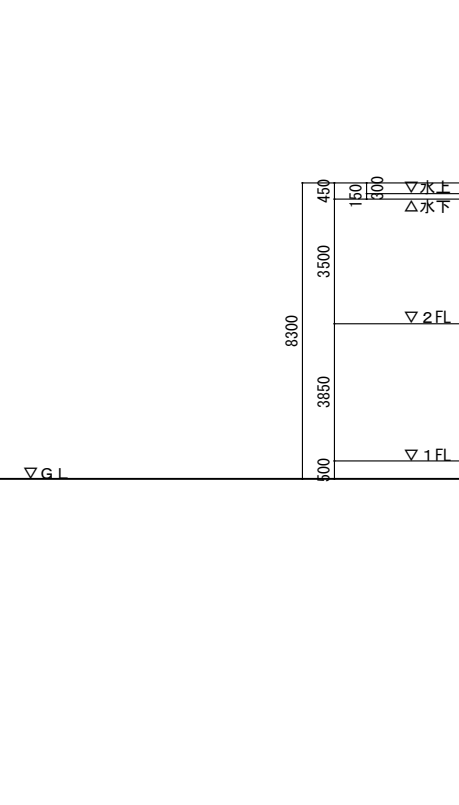


南北 管理棟 断面 図 S=1:150

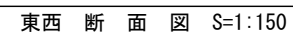
立上り：高圧洗浄・清掃
既設押え金物 撤去処分
既設アルミ笠木撤去処分
平場：高圧洗浄・既設防水層不良部 撤去処分
立上り：高圧洗浄・既設防水層不良部 撤去処分
平場：高圧洗浄・既設防水層不良部 撤去処分
立上り：高圧洗浄・既設防水層不良部 撤去処分
底：高圧洗浄・ケレン



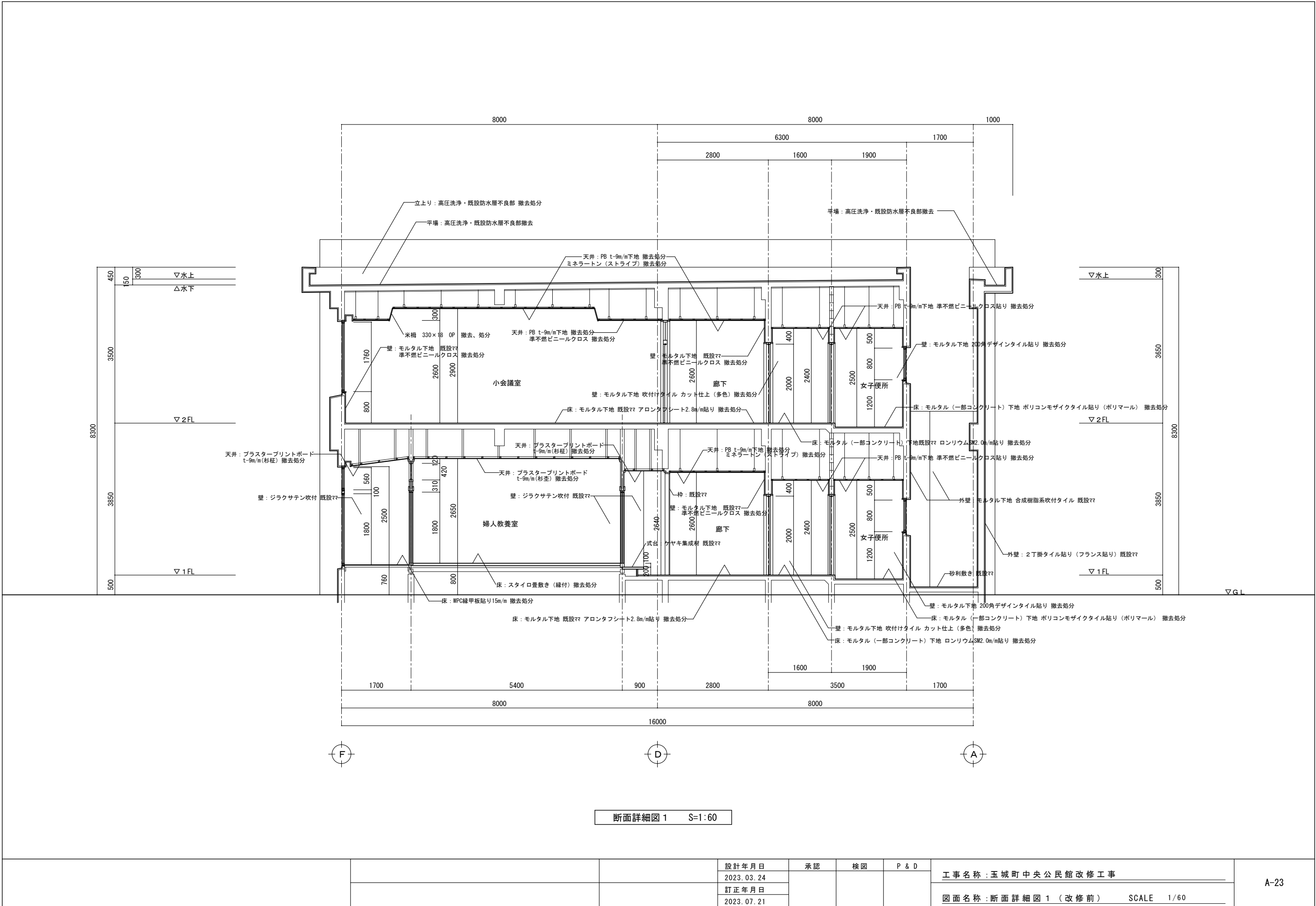
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-21
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					
							図面名称 : 断面図 (改修前) SCALE 1/150	



南北 管理棟 断面図 S=1:150

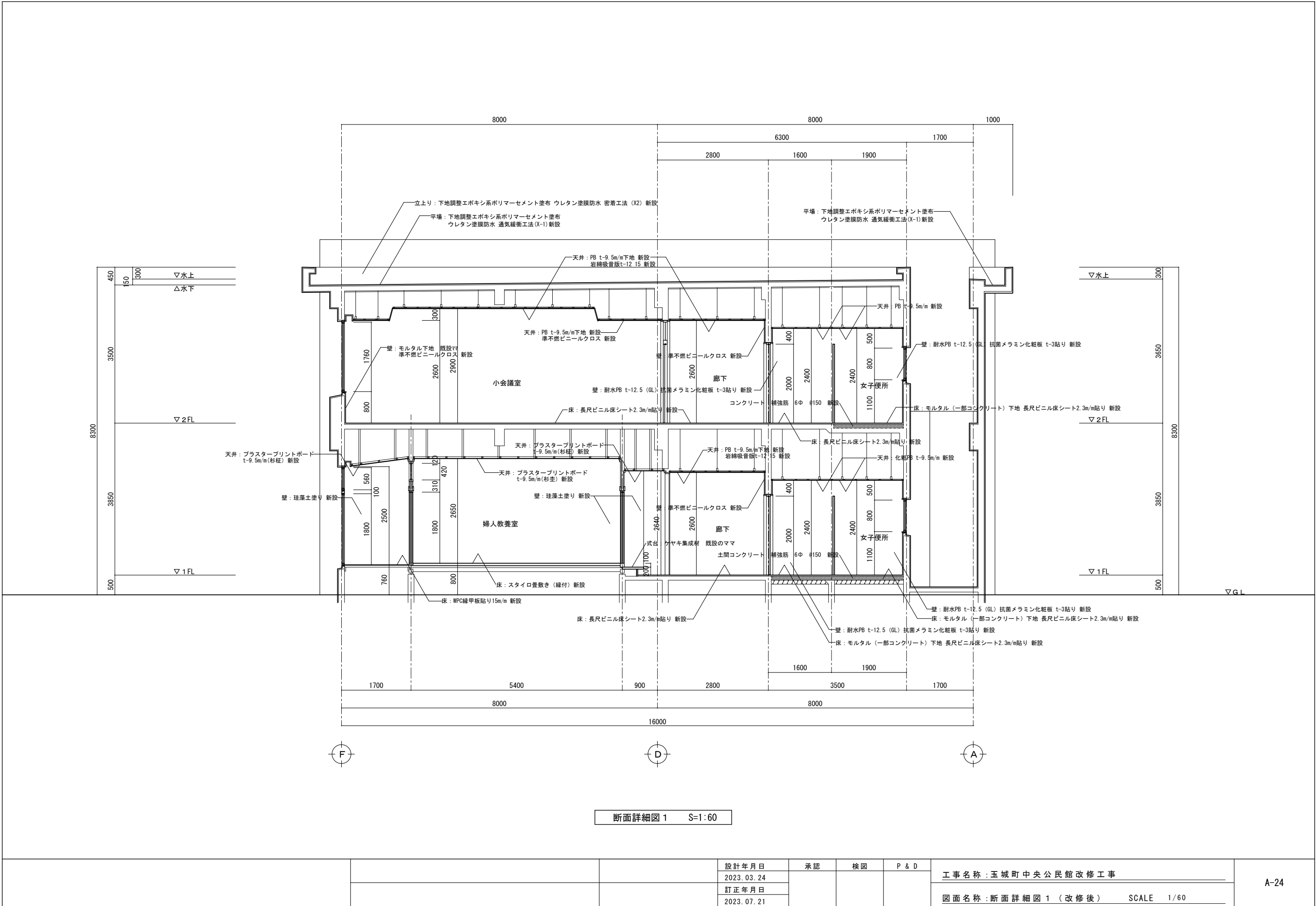


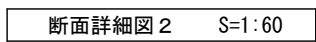
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-22
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					
							図面名称 : 断面図 (改修後) SCALE 1/150	



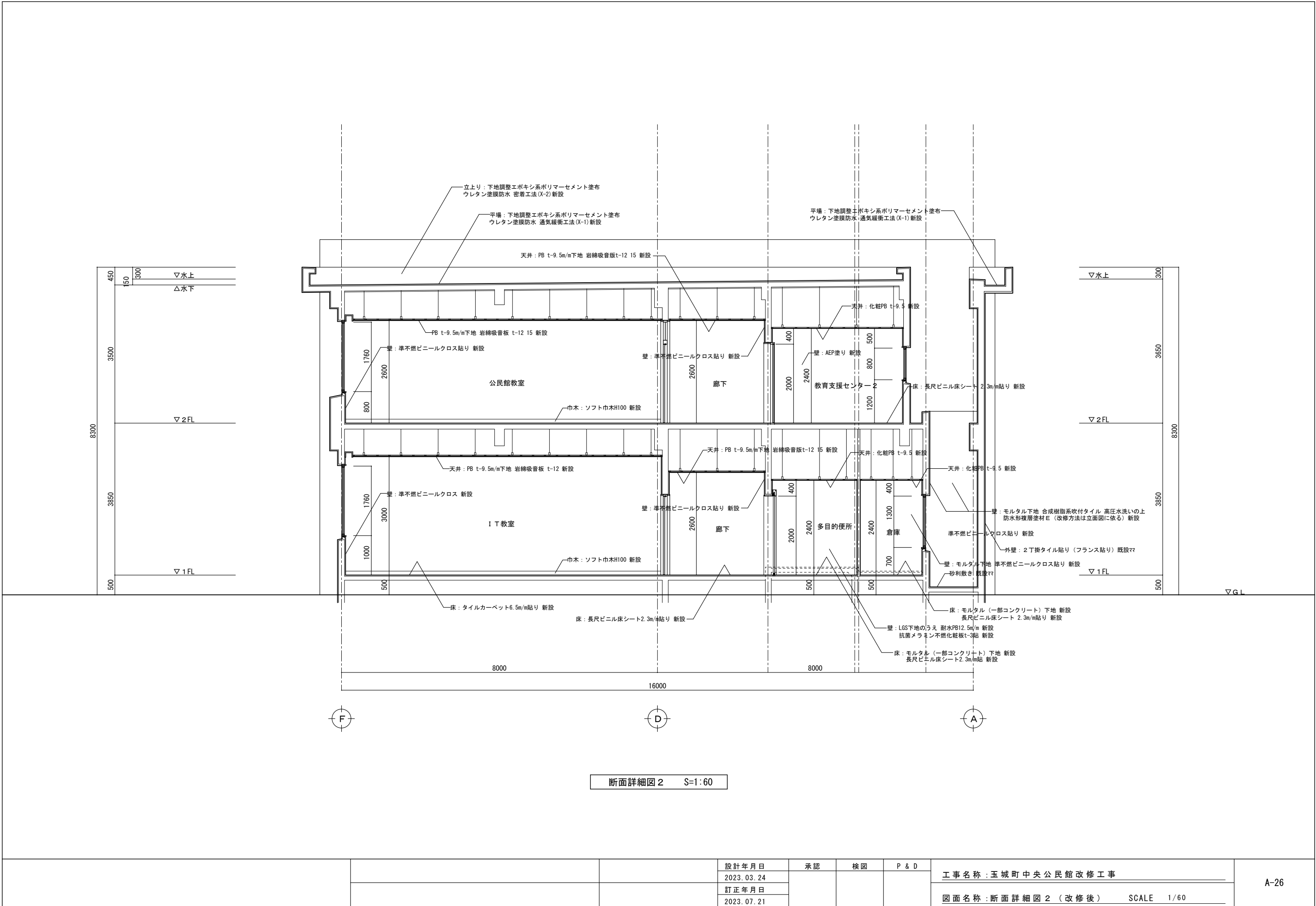
断面詳細図 1 S=1:60

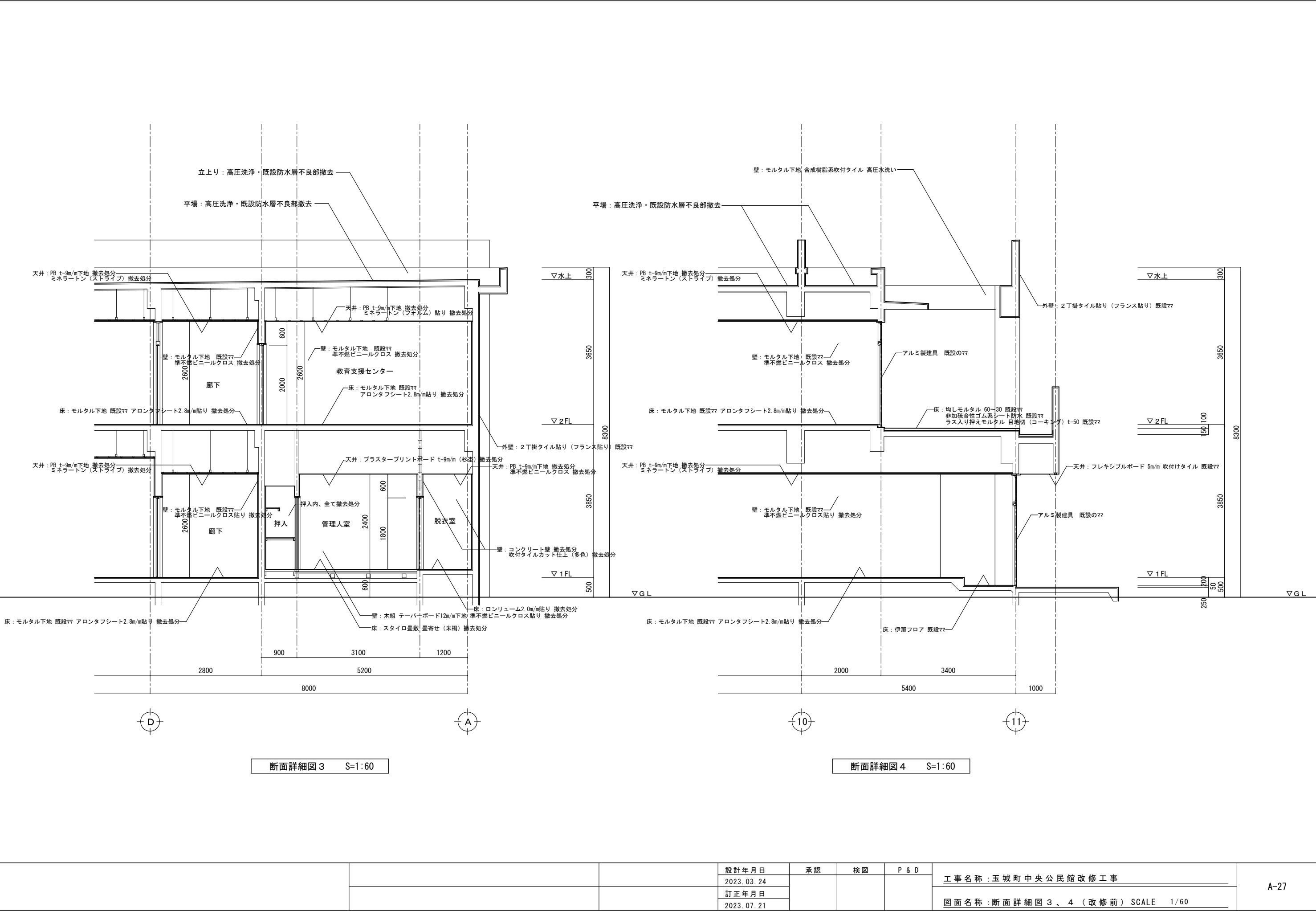
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-23	
			2023. 03. 24						
			訂正年月日				図面名称 : 断面詳細図 1 (改修前)		SCALE 1/60
			2023. 07. 21						





A2→A3縮小 71%

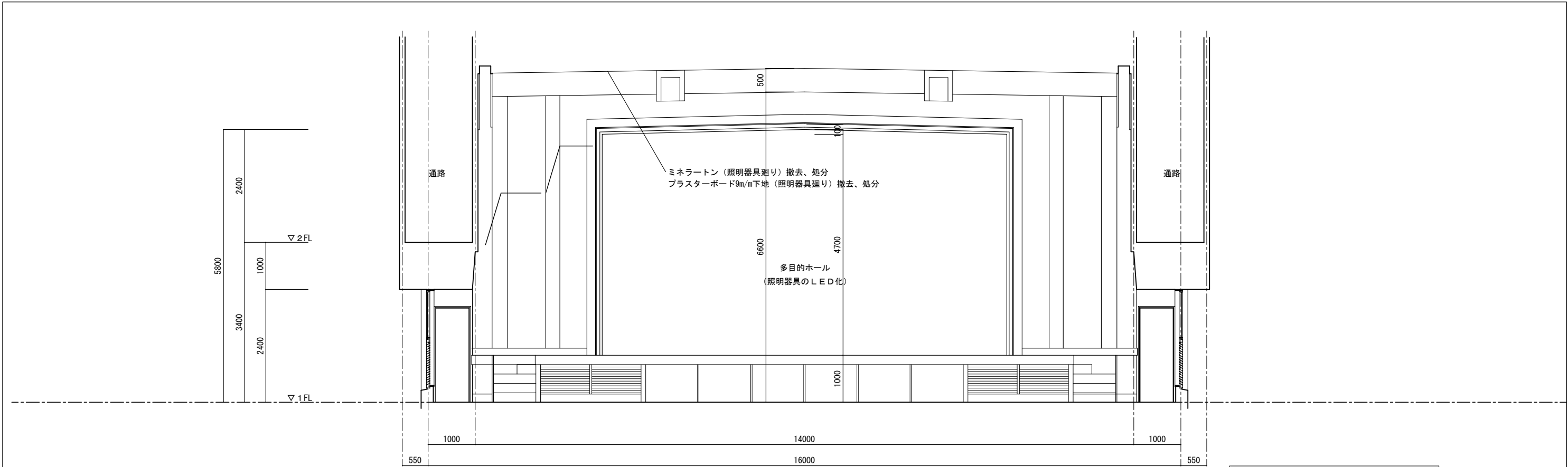




断面詳細図 3 S=1:60

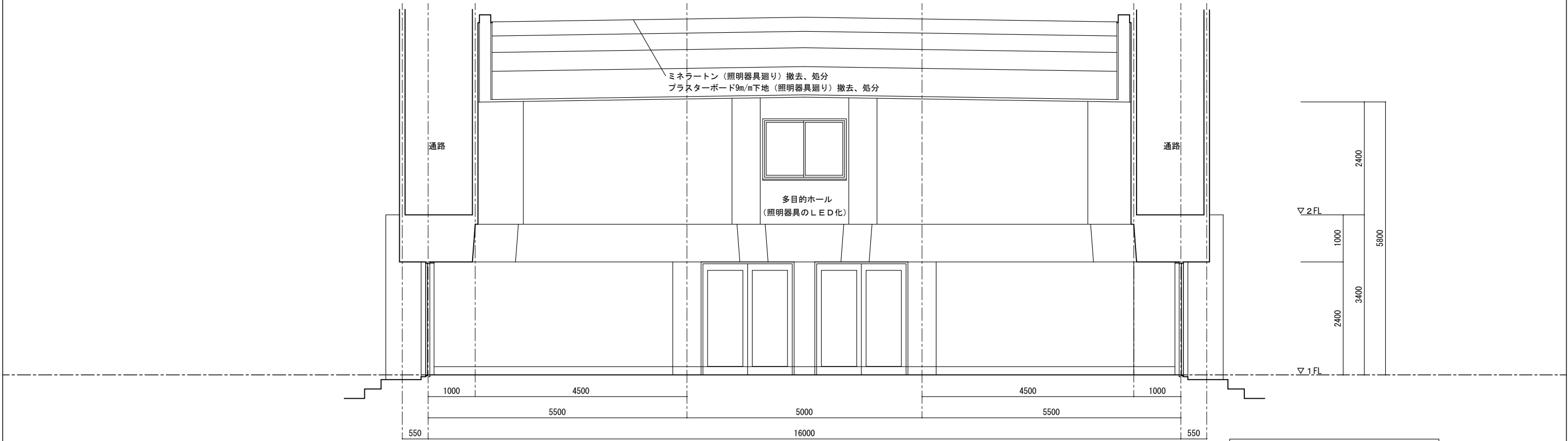
断面詳細図 4 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-27
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称: 断面詳細図 3、4 (改修前) SCALE 1/60	
			2023. 07. 21					



東面 断面詳細図 5 S=1/60

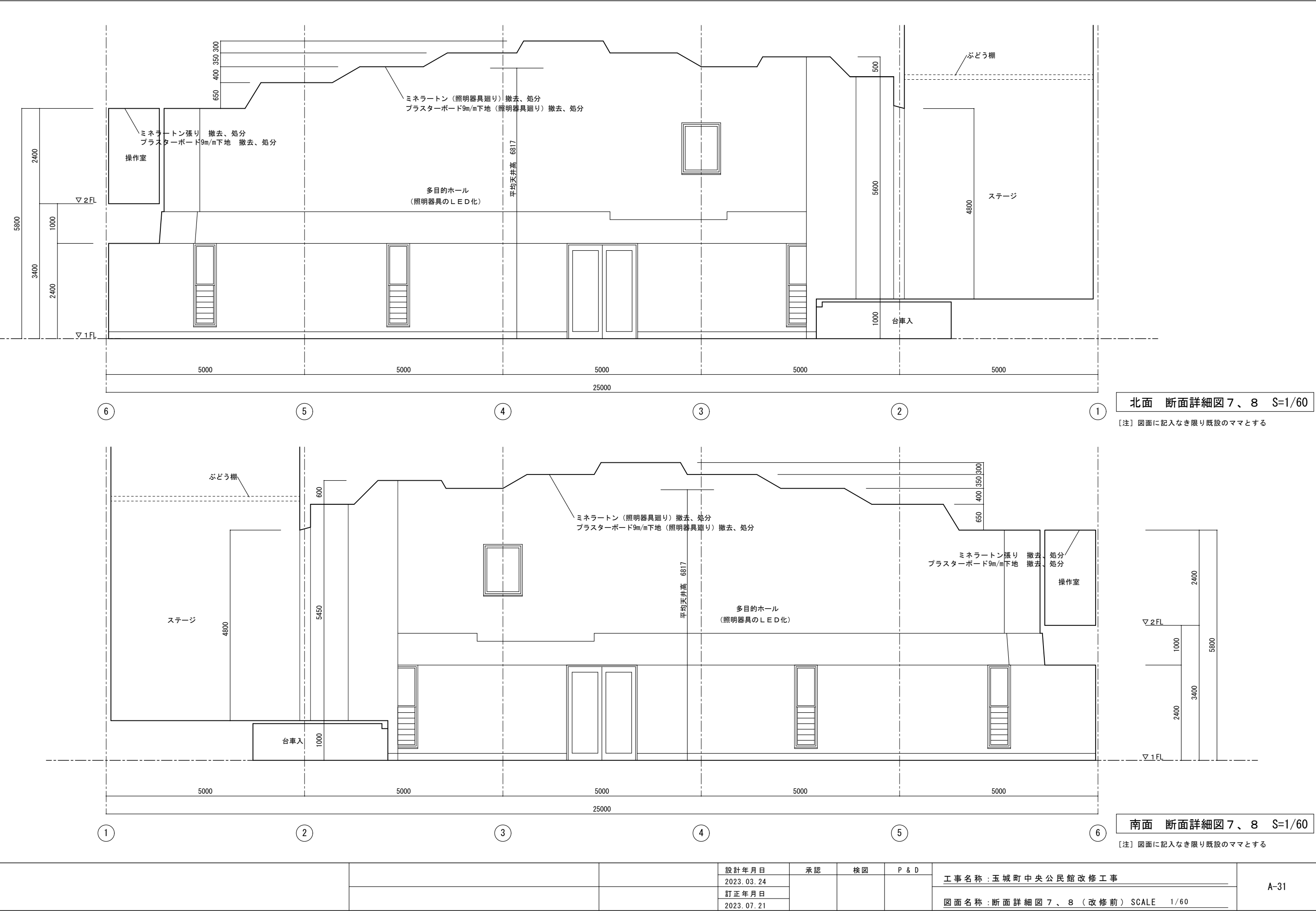
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする



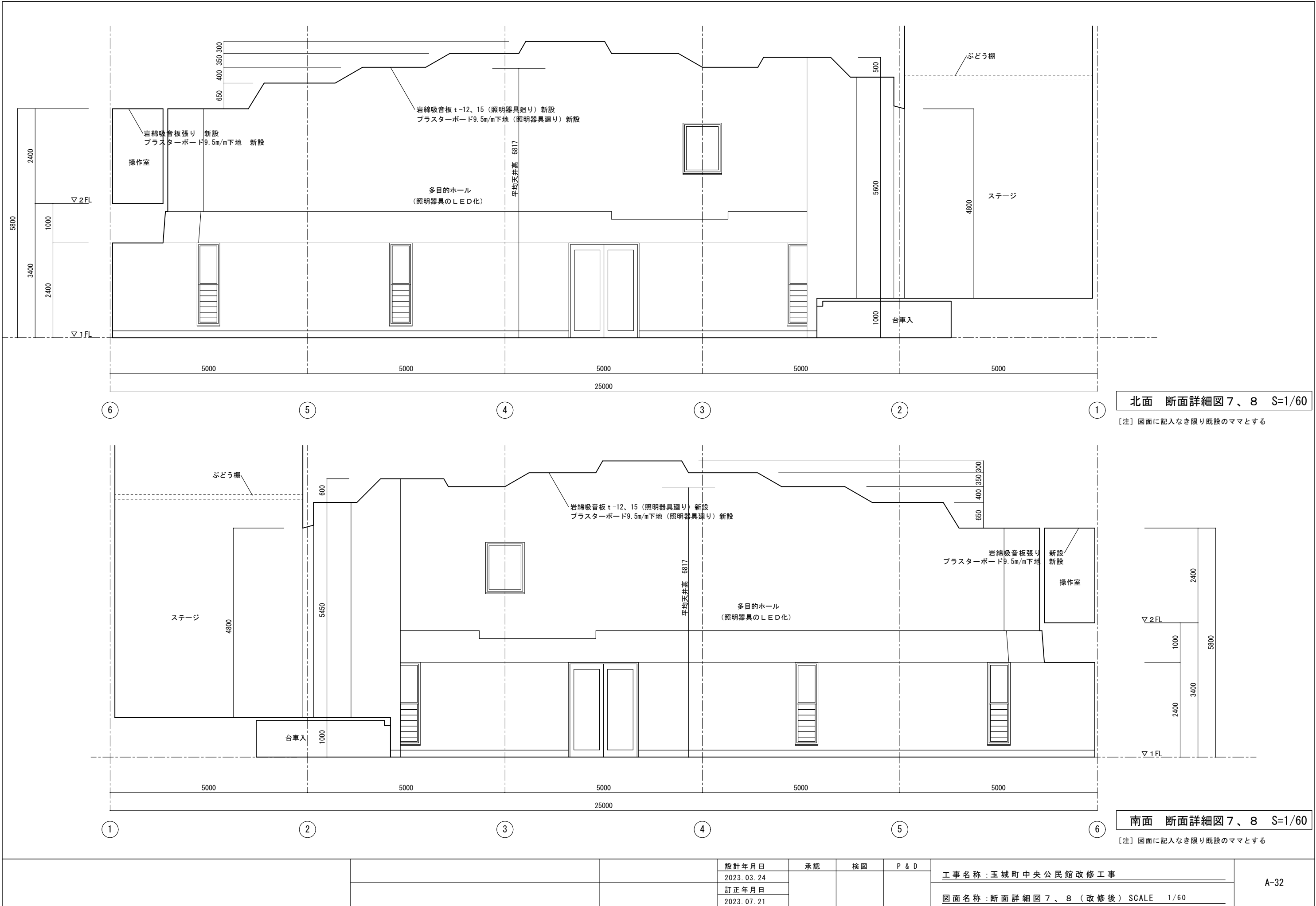
西面 断面詳細図 6 S=1/60

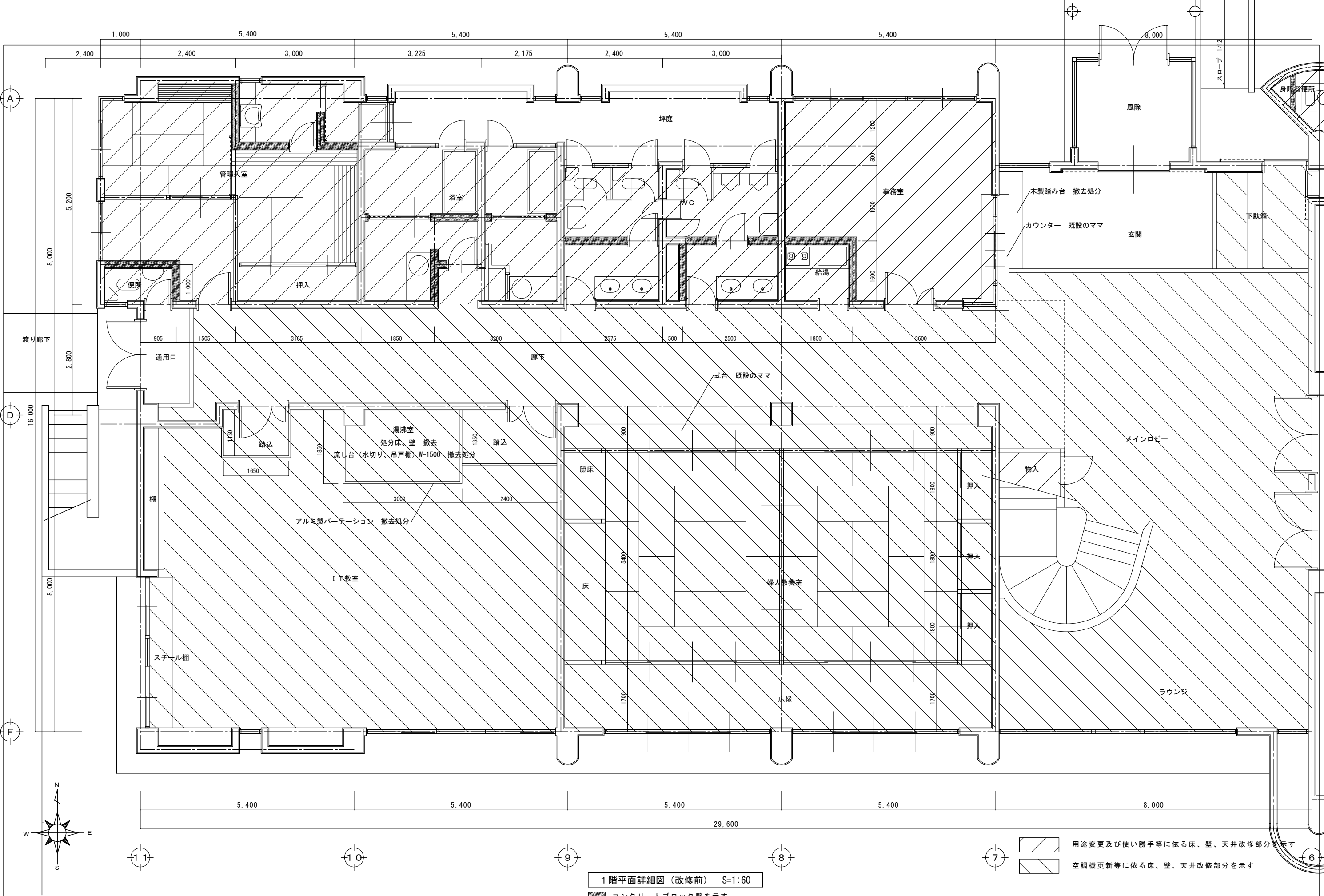
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-29
			2023. 03. 24					
			訂正年月日	図面名称 : 断面詳細図 5、6 (改修前) SCALE 1/60				
			2023. 07. 21					



			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-31
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称 : 断面詳細図 7、8（改修前）SCALE 1/60	
			2023. 07. 21					



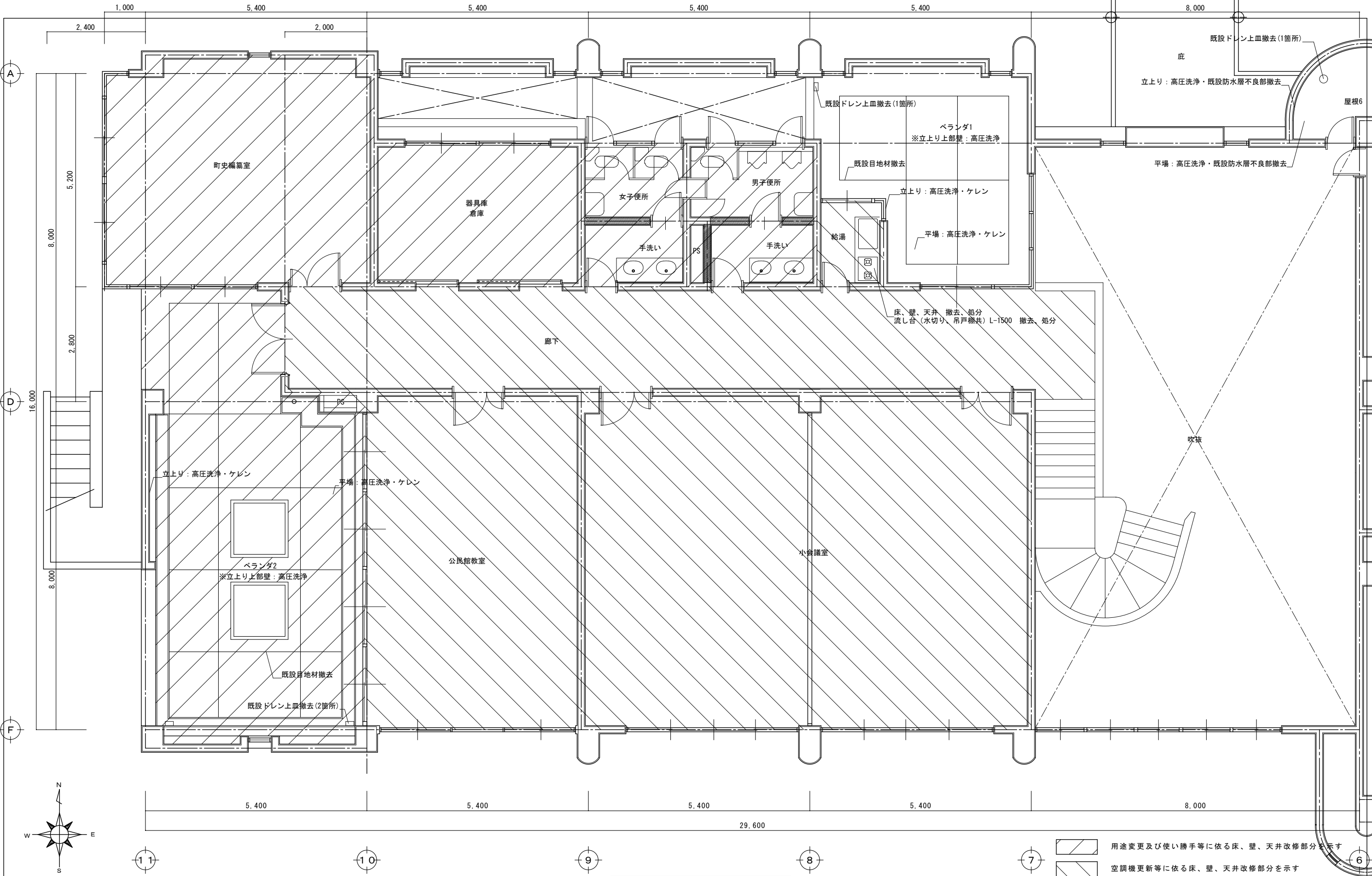


1階平面詳細図（改修前） S=1:60

コンクリートブロック壁を示す

- 用途変更及び使い勝手等に依る床、壁、天井改修部分を示す
- 空調機更新等に依る床、壁、天井改修部分を示す

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-33
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称 : 1 階平面詳細図（改修前） SCALE 1/60	
			2023. 07. 21					

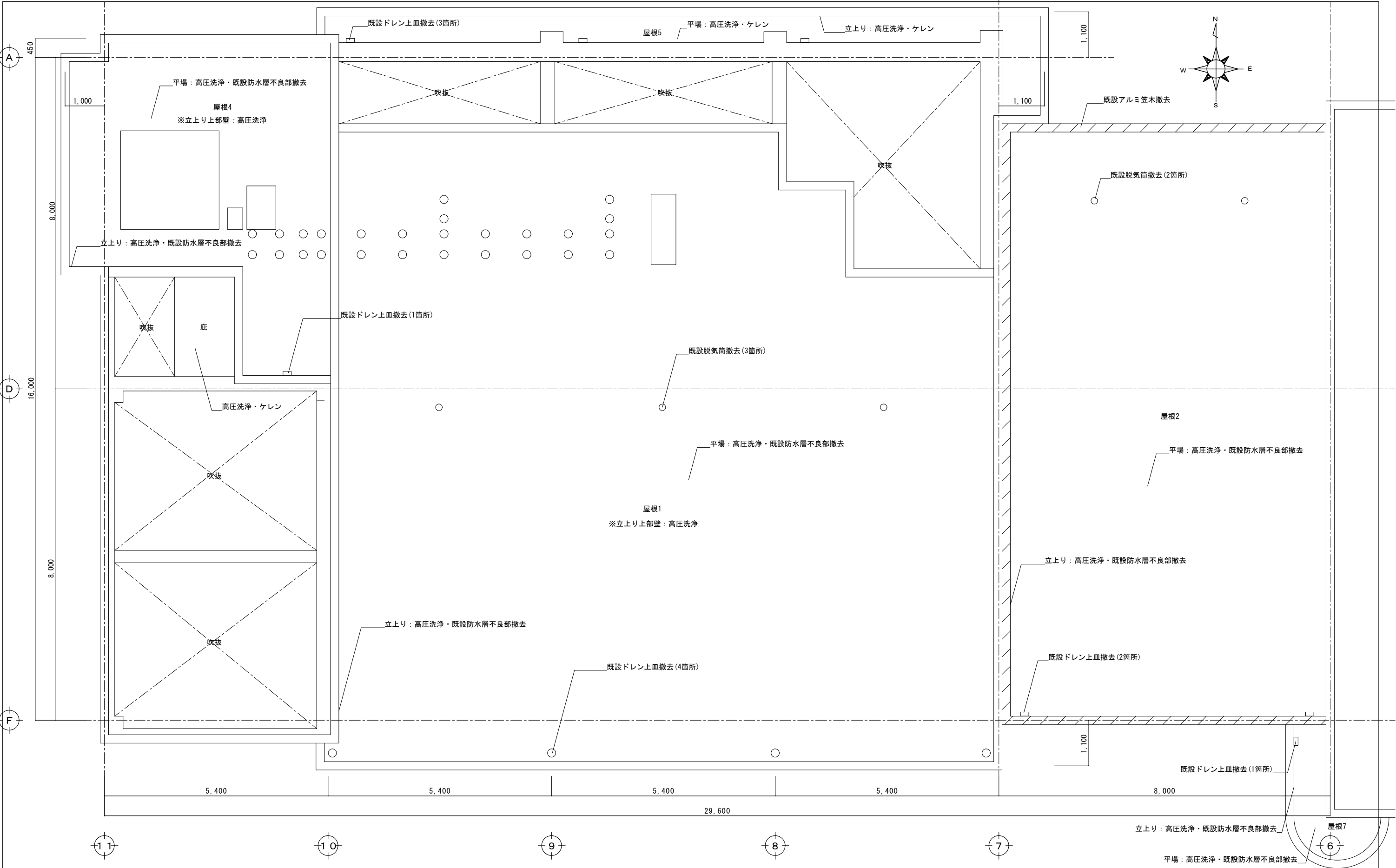


2階平面詳細図（改修前） S=1:60

コンクリートブロック壁を示す

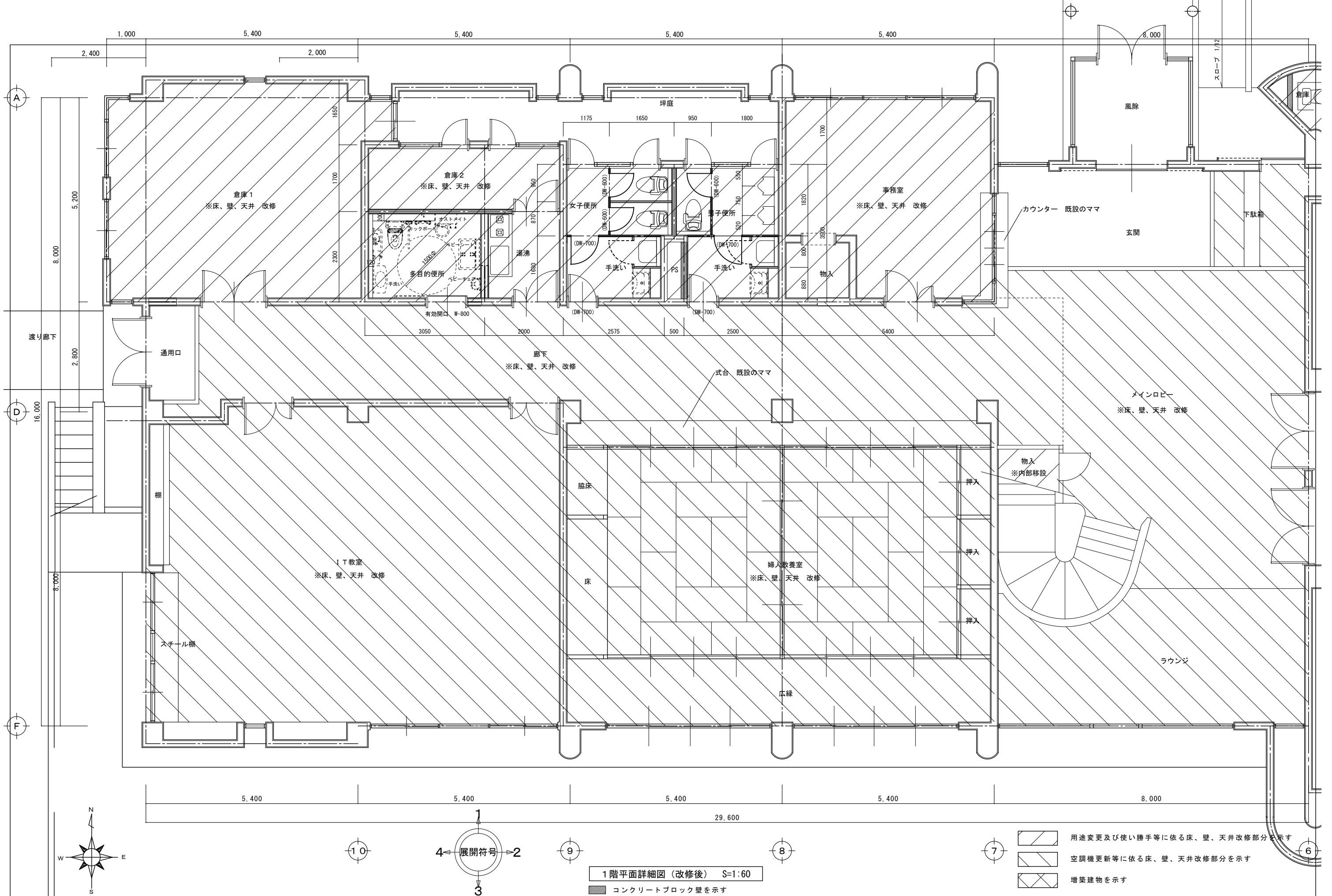
- 用途変更及び使い勝手等に依る床、壁、天井改修部分を示す
- 空調機更新等に依る床、壁、天井改修部分を示す

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-34
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称：2 階平面詳細図（改修前） SCALE 1/60	
			2023. 07. 21					

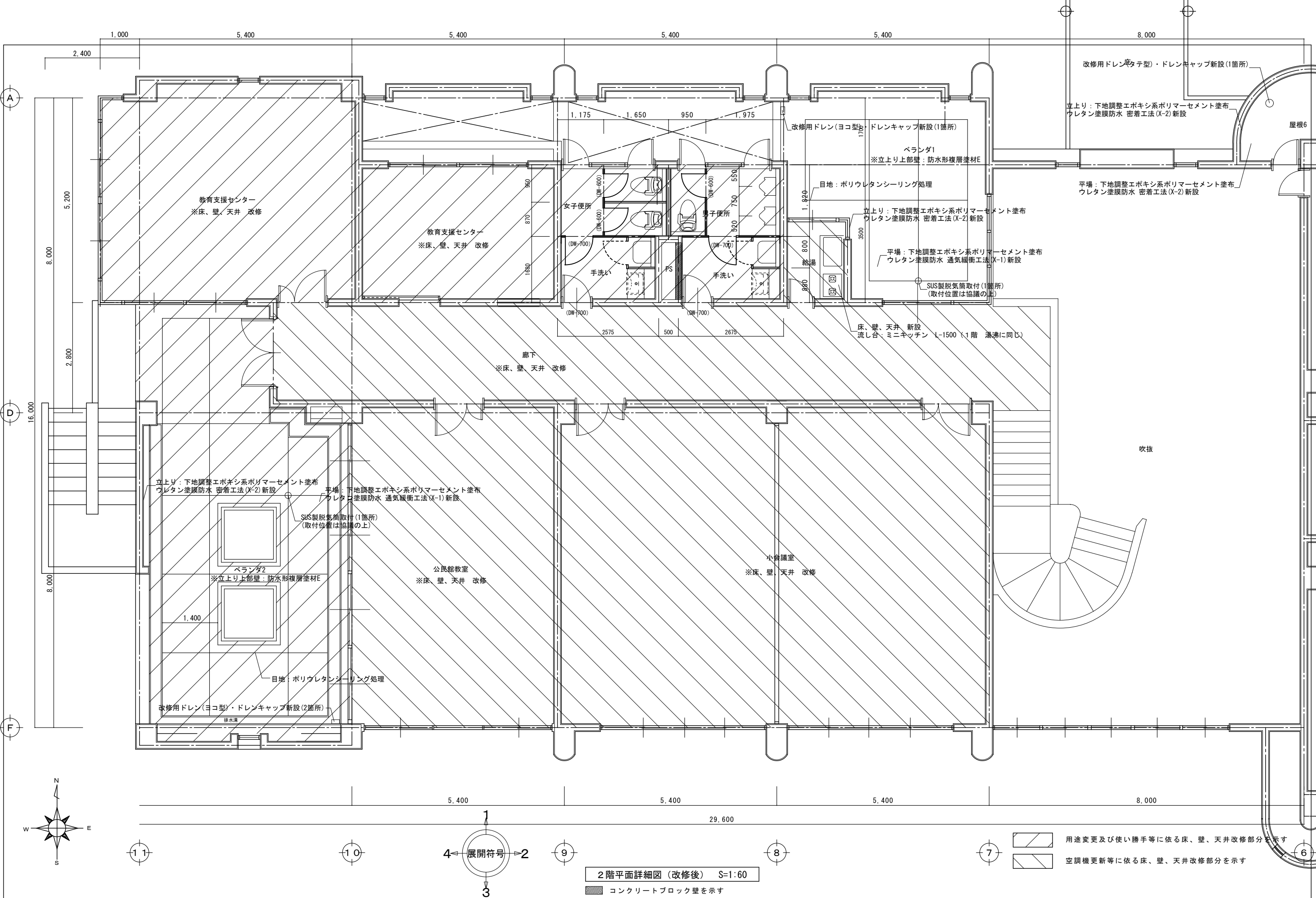


R階平面詳細図（改修前） S=1:60

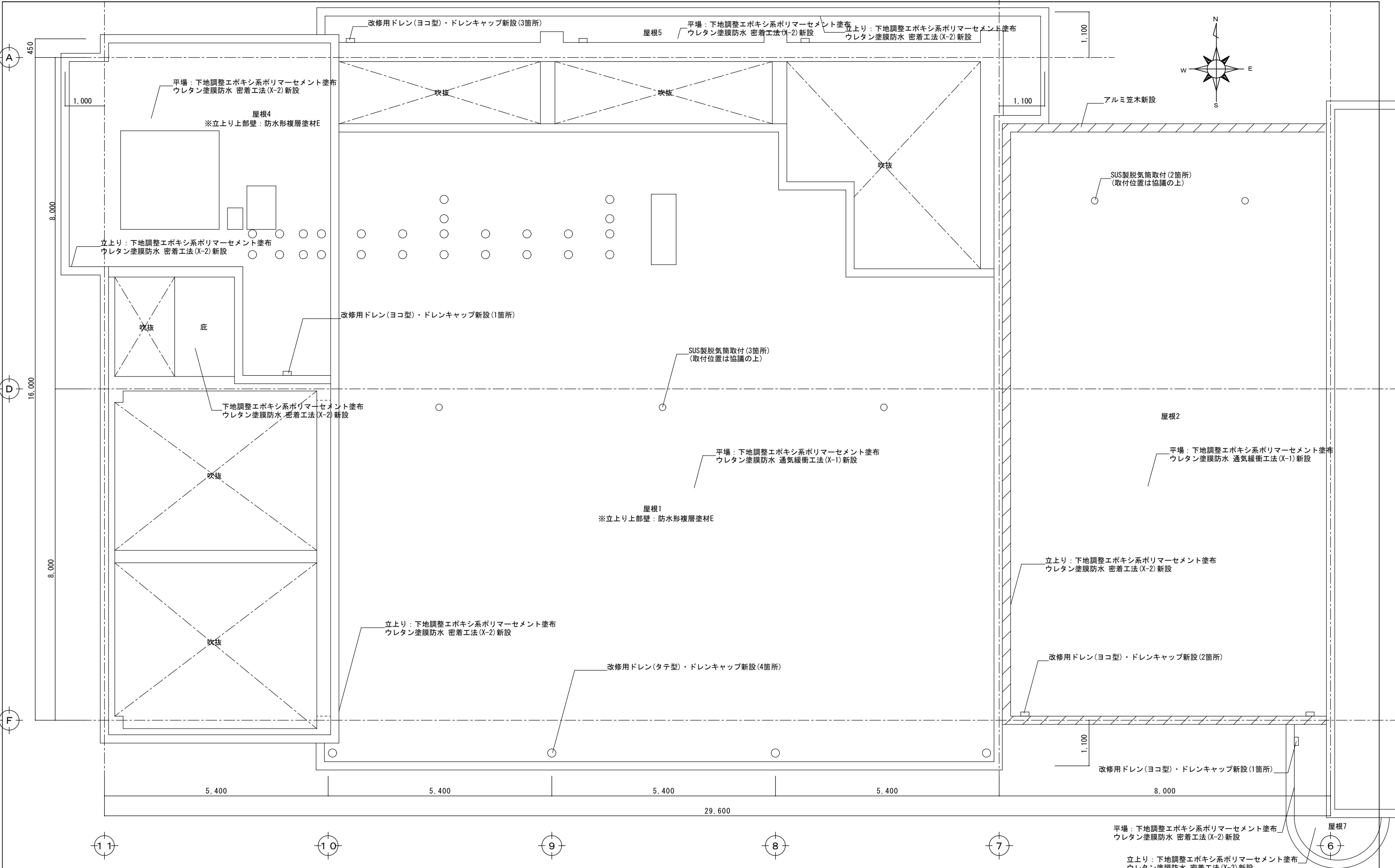
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-35
			2023. 03. 24					
			訂正年月日	図面名称 : R階平面詳細図 (改修前) SCALE 1/60				
			2023. 07. 21					



		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-36
		2023.03.24					
		訂正年月日				図面名称 : 1 階平面詳細図 (改修後) SCALE 1/60	

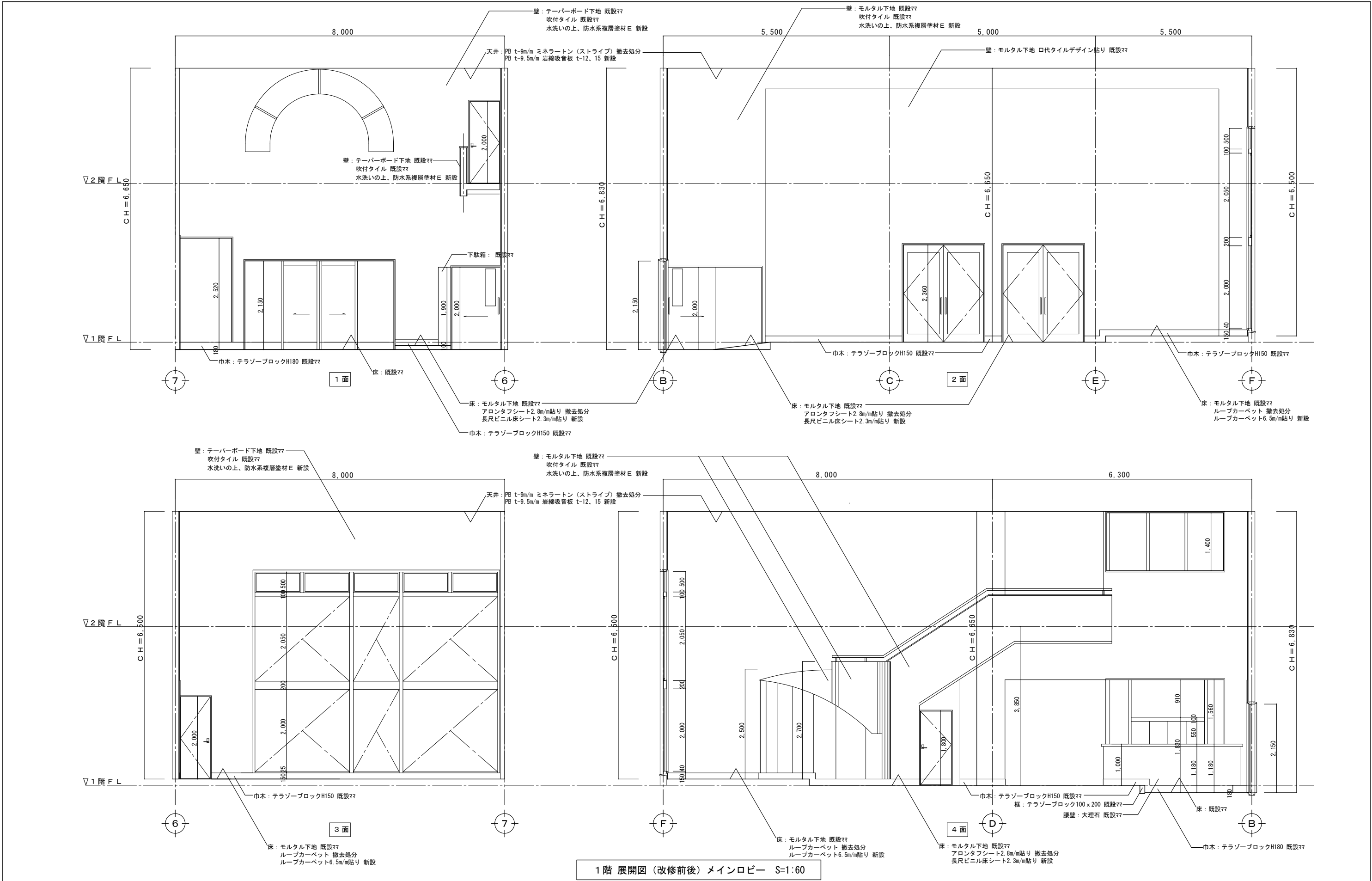


			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-37	
			2023. 03. 24						
			訂正年月日				図面名称：2 階平面詳細図（改修後） SCALE 1/60		
			2023. 07. 21						

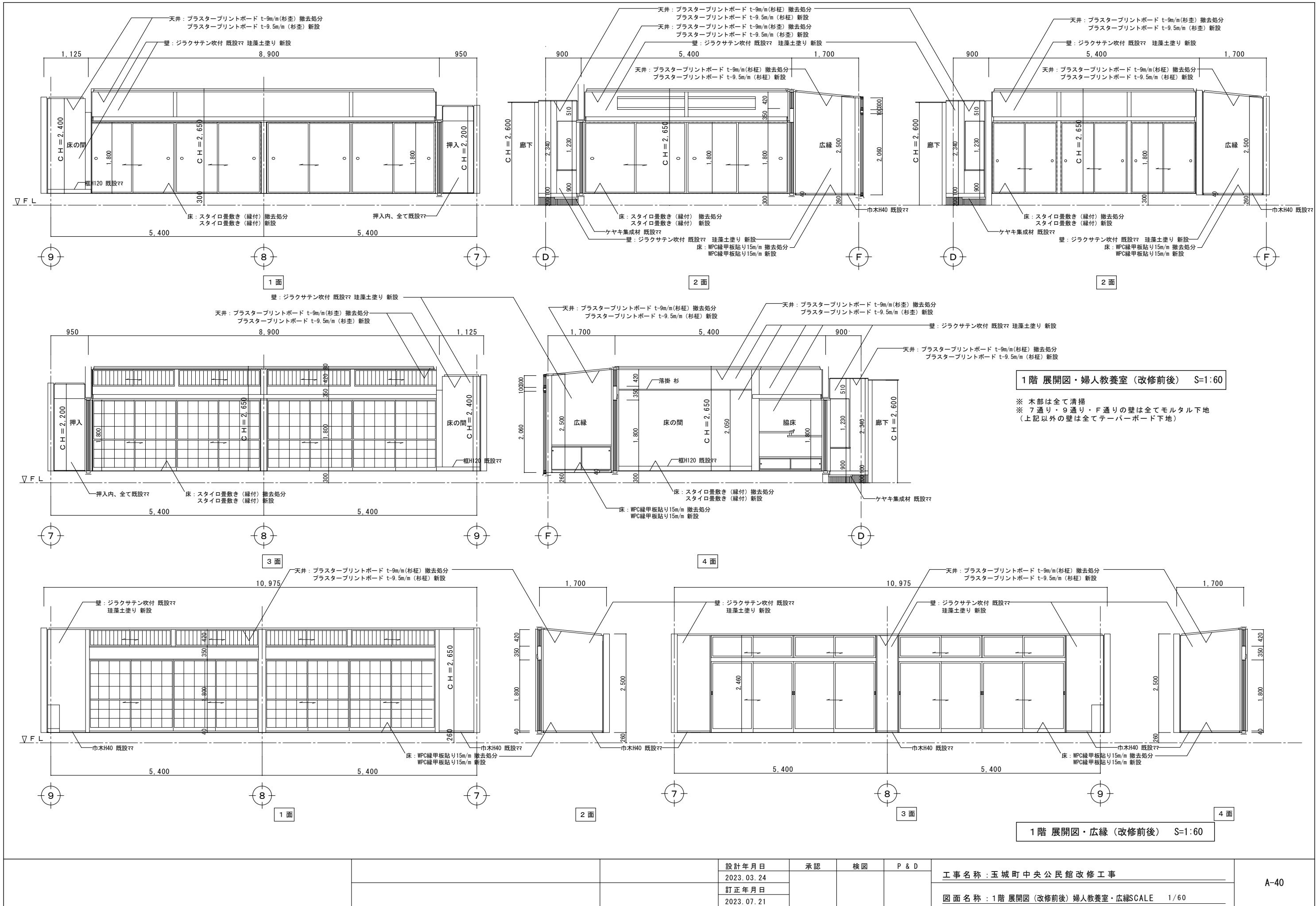


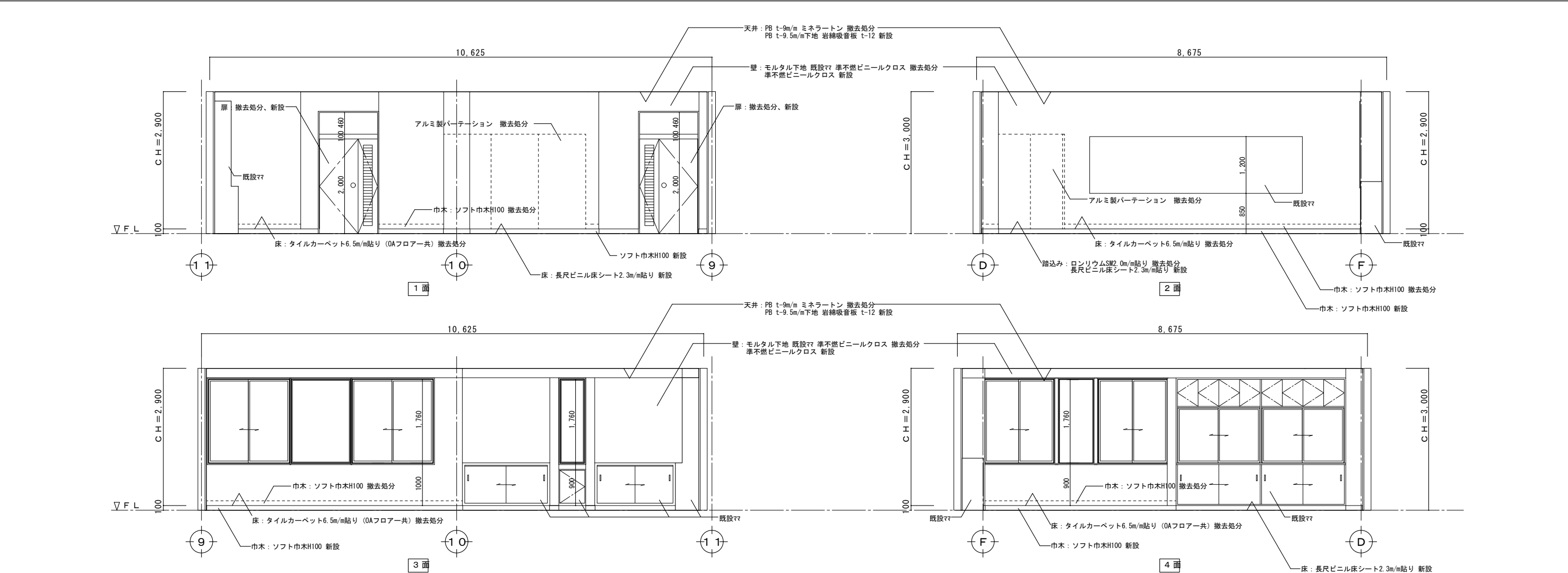
R階平面詳細図（改修後） S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-38
			2023. 03. 24					
			訂正年月日	図面名称 : R 階平面詳細図 (改修後) SCALE 1/60				
			2023. 07. 21					

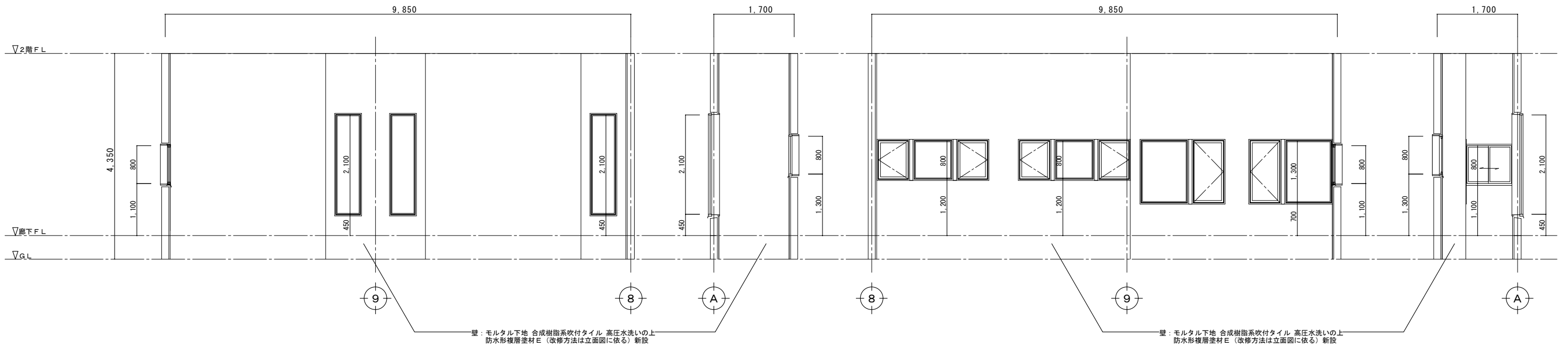


			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-39
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					
							図面名称：1階 展開図（改修前後）メインロビーSCALE 1/60	



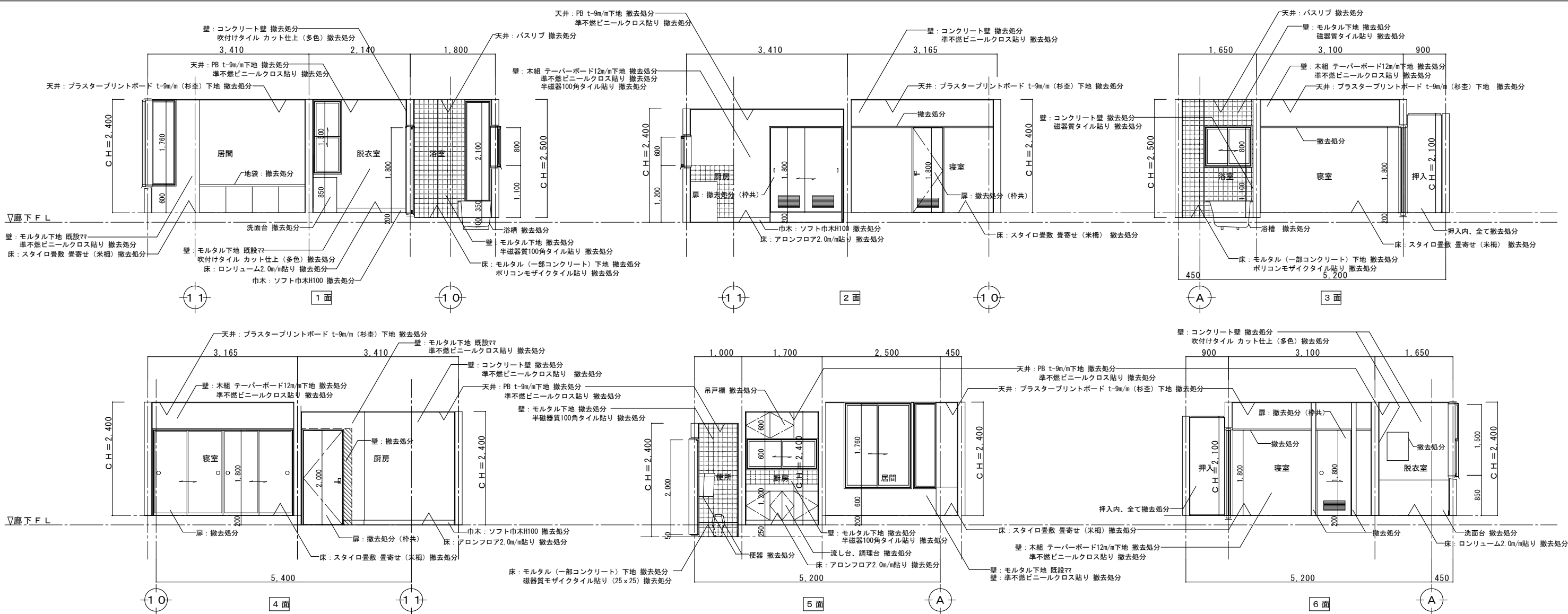


1階 展開図・IT教室（改修前後） S=1:60

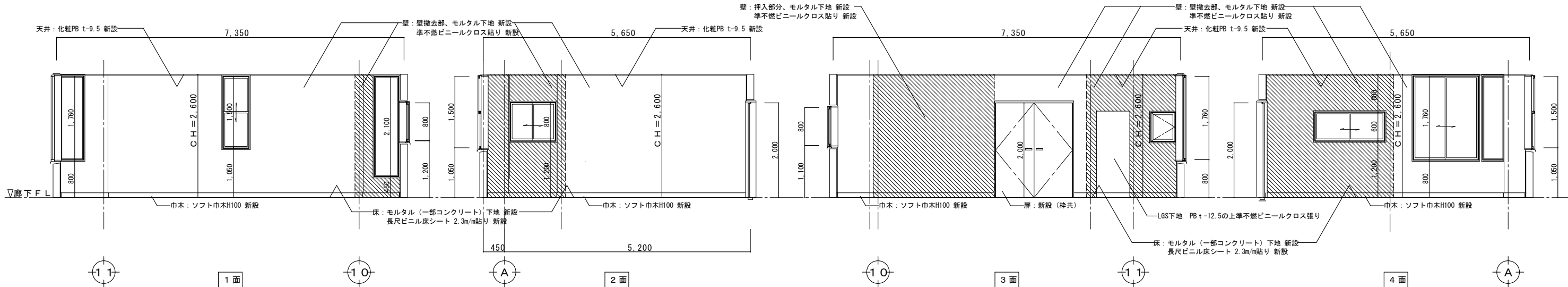


1階 展開図・坪庭（改修前後） S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-41
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称 : 1階 展開図 (改修前後) IT教室・坪庭 SCALE 1/60	
			2023. 07. 21					

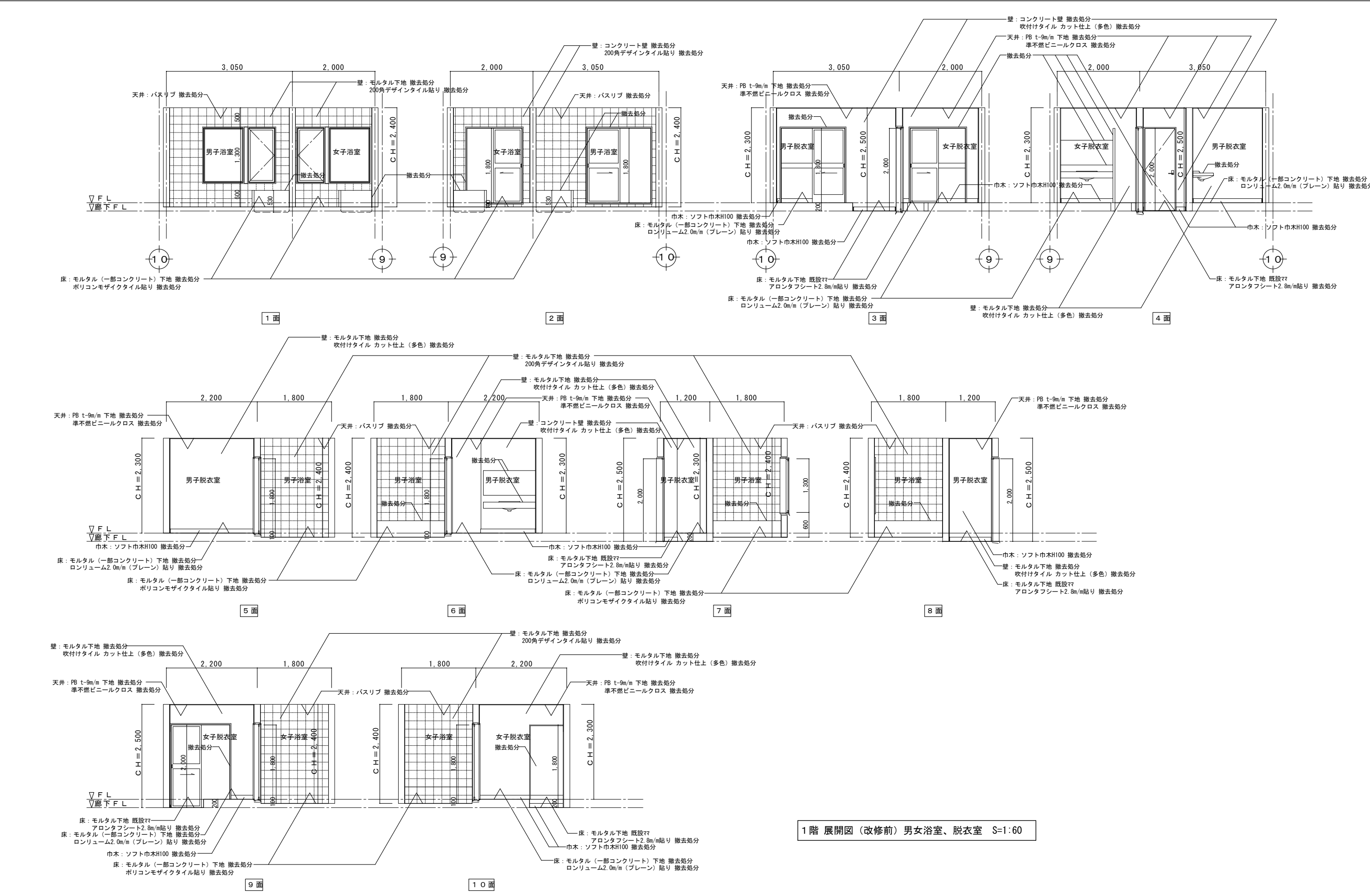


1階 展開図・管理人室、便所（改修前） S=1:60

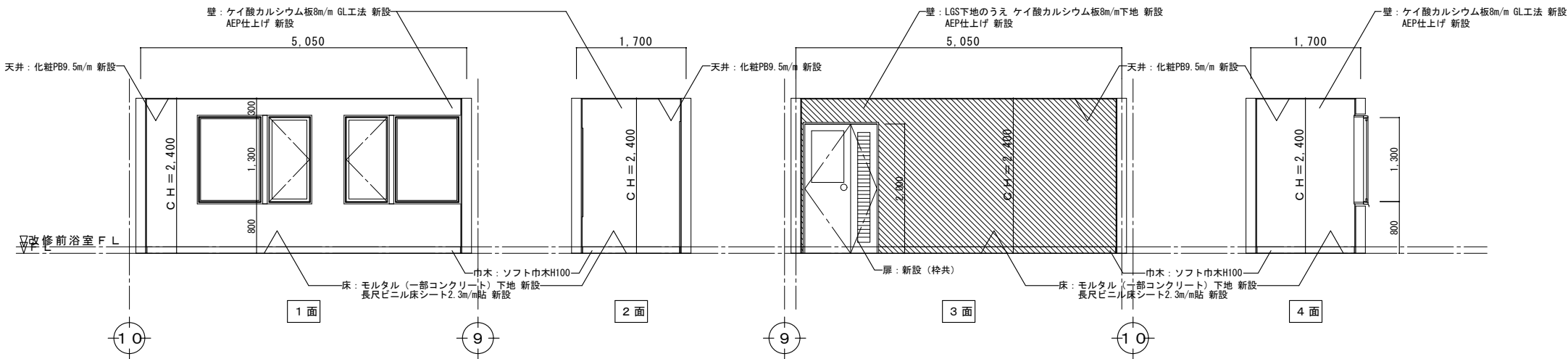


1階 展開図・倉庫1（改修後） S=1:60

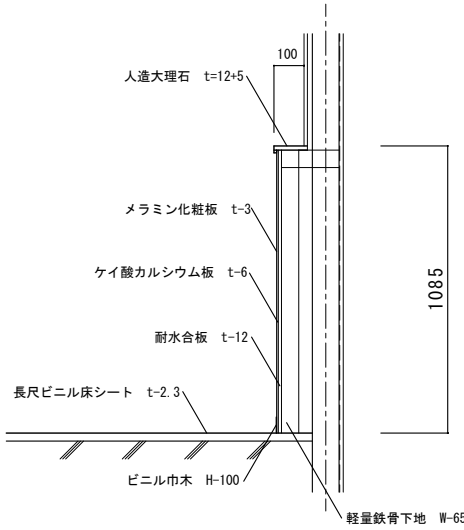
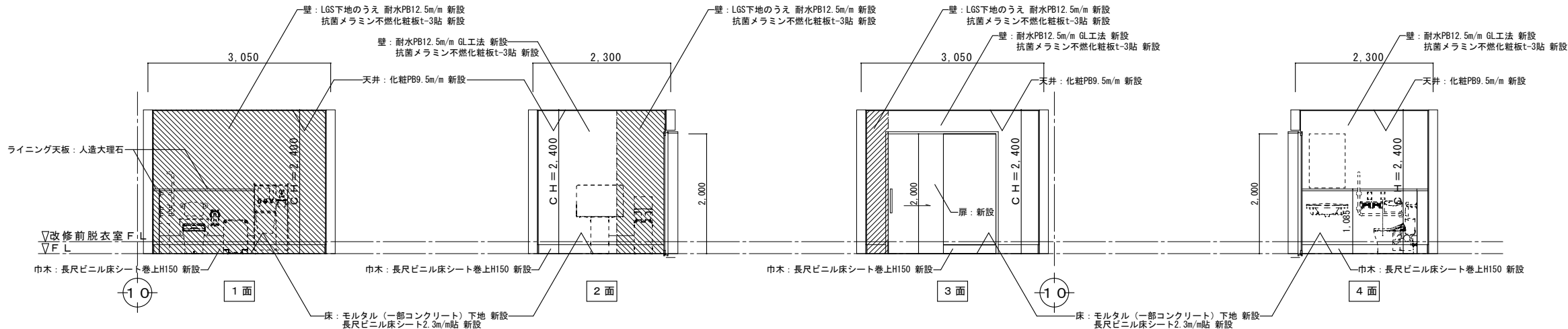
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-42
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					
							図面名称 : 1階 展開図 (改修前) 管理人室・便所 (改修後) 倉庫1 SCALE 1/60	



		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-43
		2023. 03. 24					
		訂正年月日					
		2023. 07. 21				図面名称 : 1階 展開図 (改修前) 男女浴室・脱衣室 SCALE 1/60	

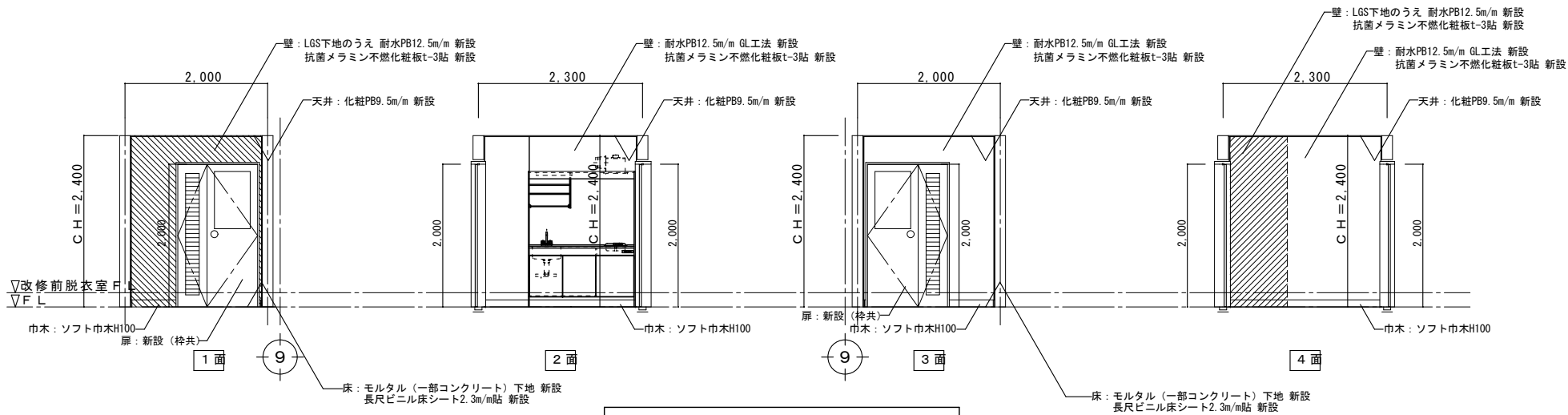


1階 展開図・倉庫2（改修後） S=1:60



ライニングバック詳細図 S=1:20

1階 展開図・多目的便所（改修後） S=1:60



■ミニキッチン仕様

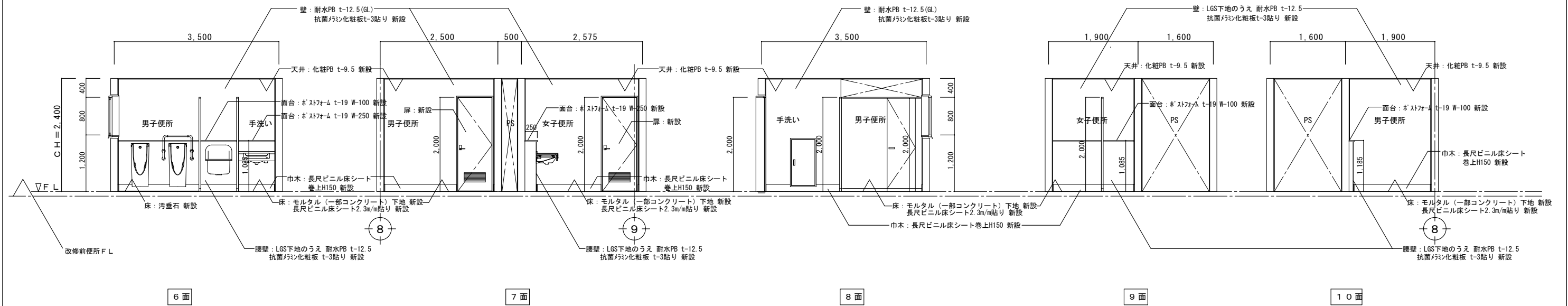
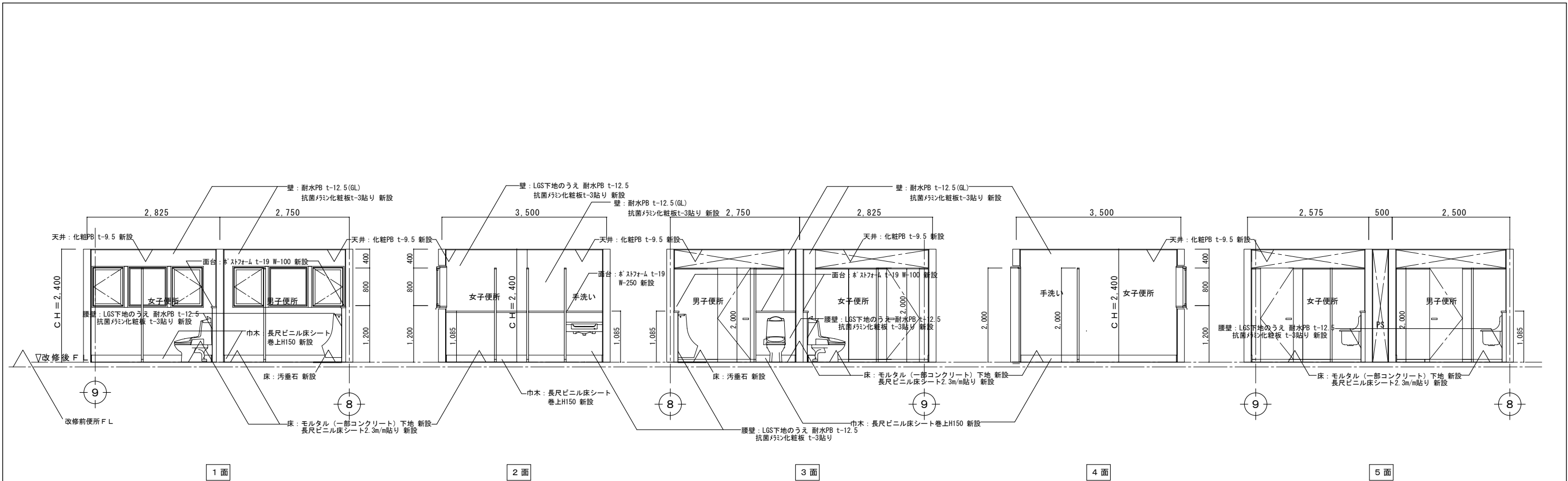
品名	仕 様	品名	仕 様
下台	トップ: ステンレス シンク: ステンレス キャビネット: (側板) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティックホワイト (背板) 特殊樹脂コート化粧MDF アンティックホワイト (底板) 特殊樹脂コート化粧合板 アンティックホワイト (幕板) 低圧メラミン化粧パーティクルボード アンティックホワイト 扉: 低圧メラミン化粧パーティクルボード 四方木口貼 アンティックホワイト 取手: 樹脂製 ホワイト 付属品: 排水トラップ 包丁差し、排水円板	上台	キャビネット: (側板シンク側) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティックホワイト (側板コンロ側) 内側: t3不燃化粧板 外側: 特殊樹脂コート化粧合板+ラワン合板 アンティックホワイト (背板) t3不燃化粧板+ラワン合板+パーティクルボード (天板) t3不燃化粧板+パーティクルボード (幕板) 内側: t3不燃化粧板 外側: 低圧メラミン化粧パーティクルボード アンティックホワイト (中間棚) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティックホワイト (水切棚) 樹脂繊維材 ポリエチレンコーティング ホワイト (棚板) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティックホワイト
照明器具	SENLED-350UC-L: LED照明 5.0W×1	換気扇	取付穴: □225 DV F14MRK8 (ダクト径: φ100) 取付穴: 275×280 VD-18Z13-SW (ダクト径: φ150) VD-18Z13Y13-SW (ダクト径: φ100)
水 栓	2穴シングルレバー混合水栓 SF132 (145) RUJG	側板木口カバー	塩ビ成型品 (コ型形状) L=1900
加熱機器	1口 (プロパンガス) DMK15LW 10	サイドカバー	塩ビ成型品 (T型形状) L=499

※ 一次側電気工事 (E)、換気扇ダクト接続 (M)

1階 展開図・湯沸（改修後） S=1:60

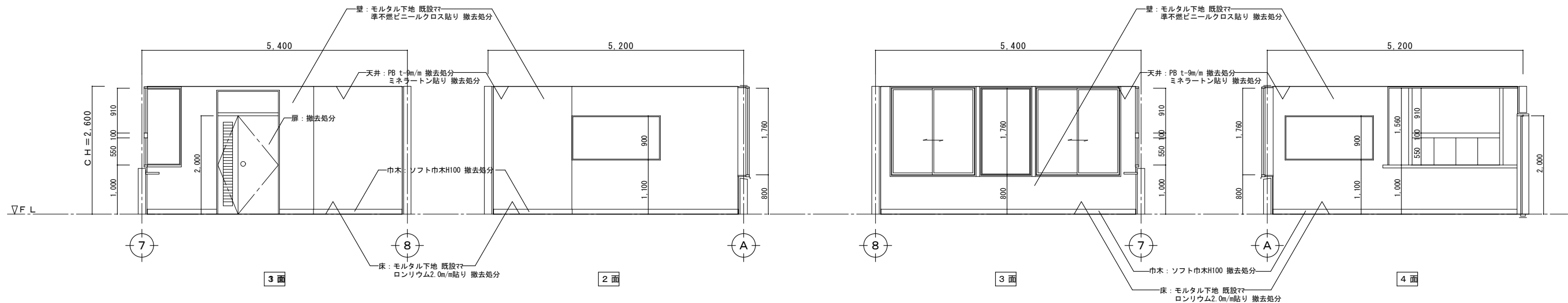
			設計年月日 2023.03.24	承認	検 図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-44
			訂正年月日 2023.07.21				図面名称: 1階 展開図 (改修後) 倉庫2・多目的便所・湯沸 SCALE 1/60	



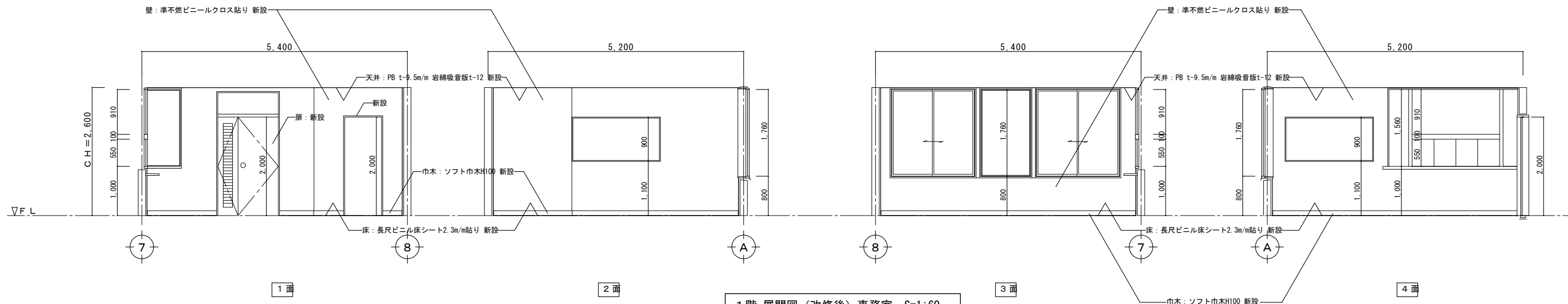


1階 展開図（改修後）男女便所、PS S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-46
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21				図面名称：1階 展開図（改修後）男女便所・PS SCALE 1/60	

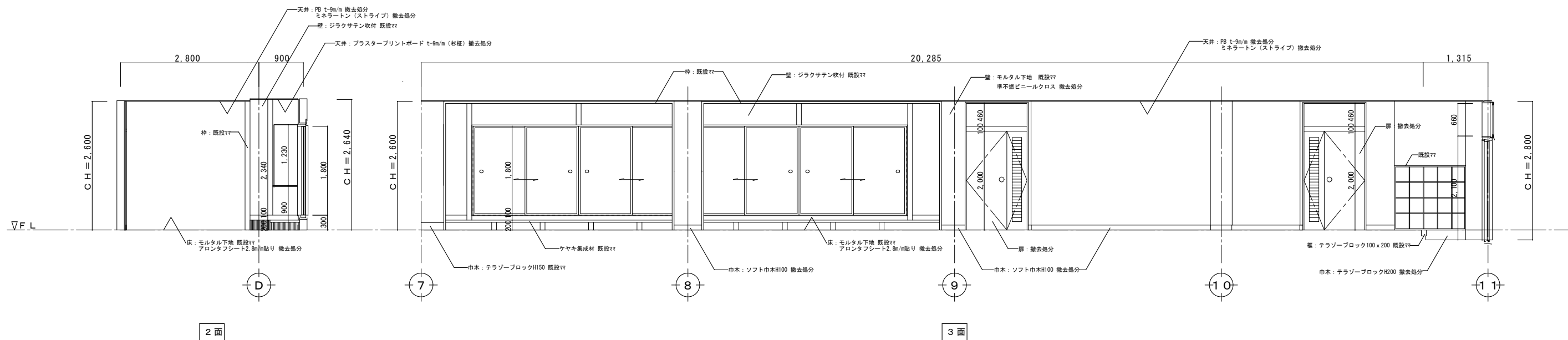
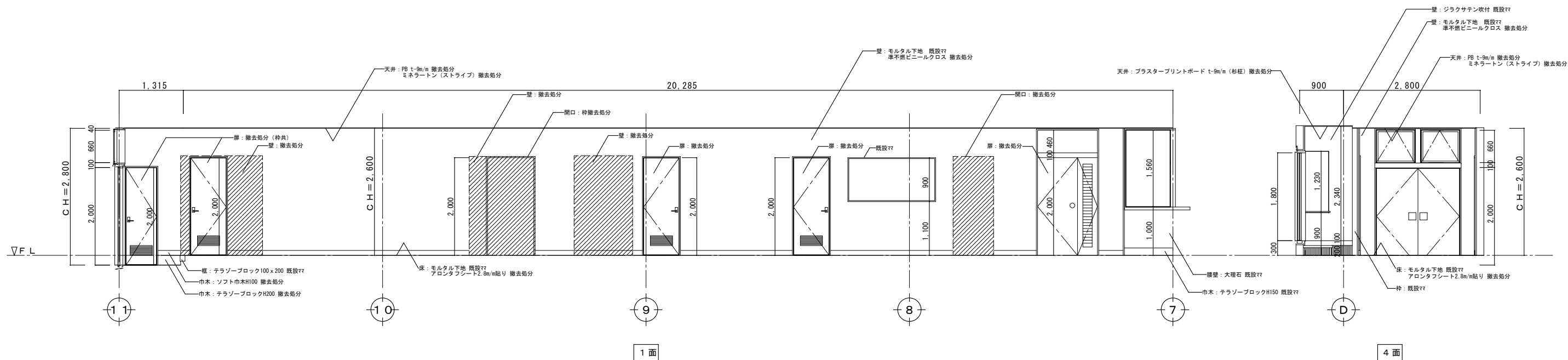


1階 展開図（改修前）事務室 S=1:60



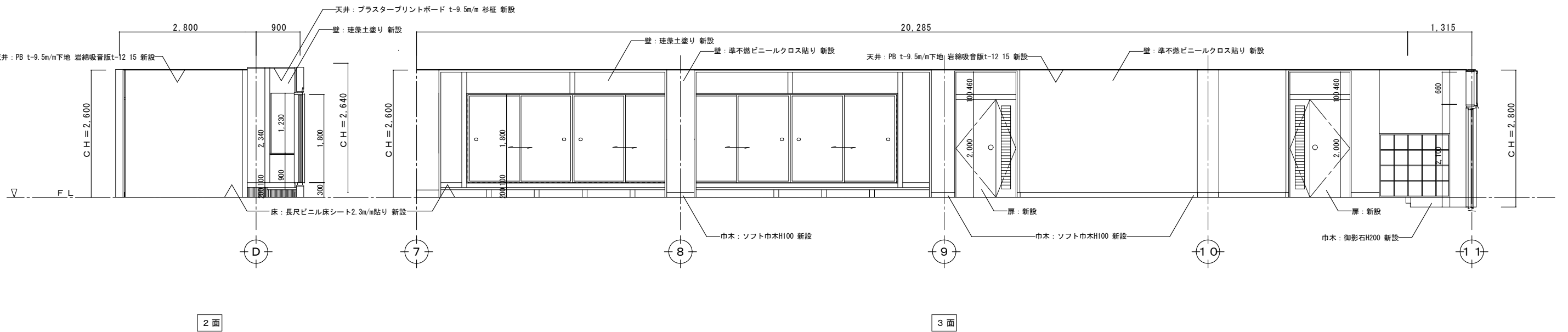
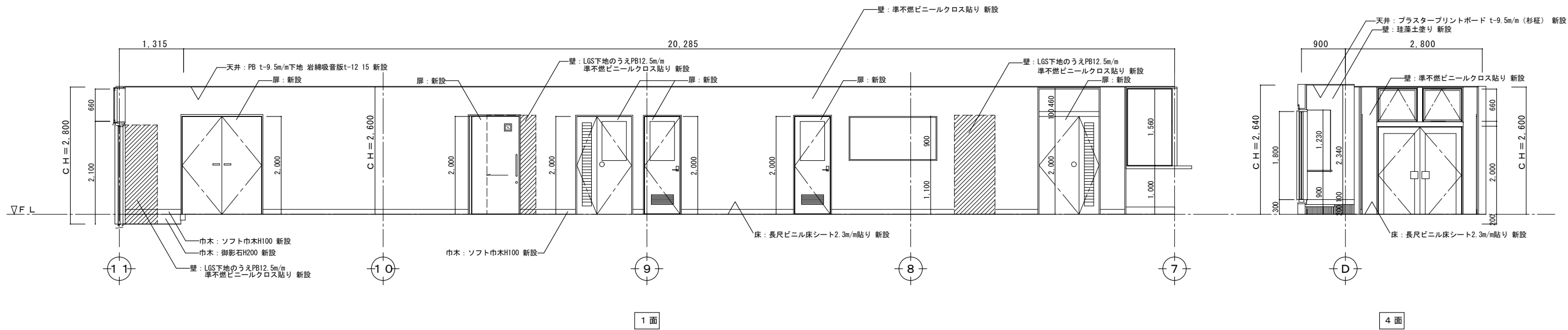
1階 展開図（改修後）事務室 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-47
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：1階 展開図（改修前後）事務室 SCALE 1/60	



1階 展開図（改修前）廊下 S=1:60

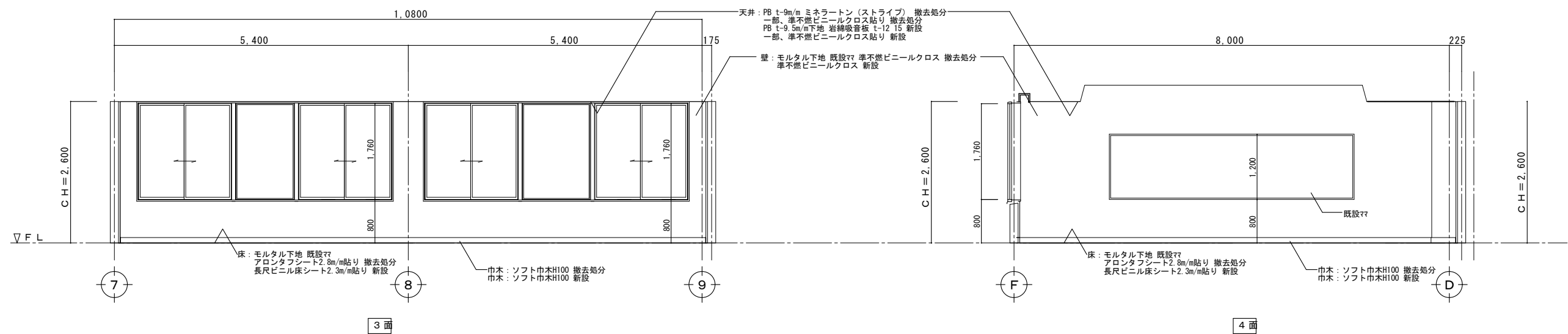
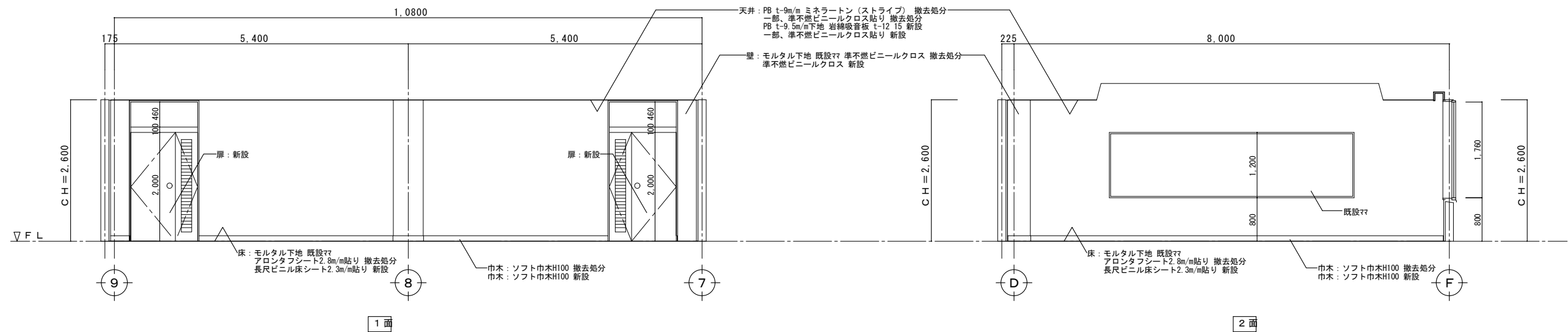
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-48
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：1階 展開図（改修前）廊下 SCALE 1/60	



1階 展開図 (改修後) 廊下 S=1:60

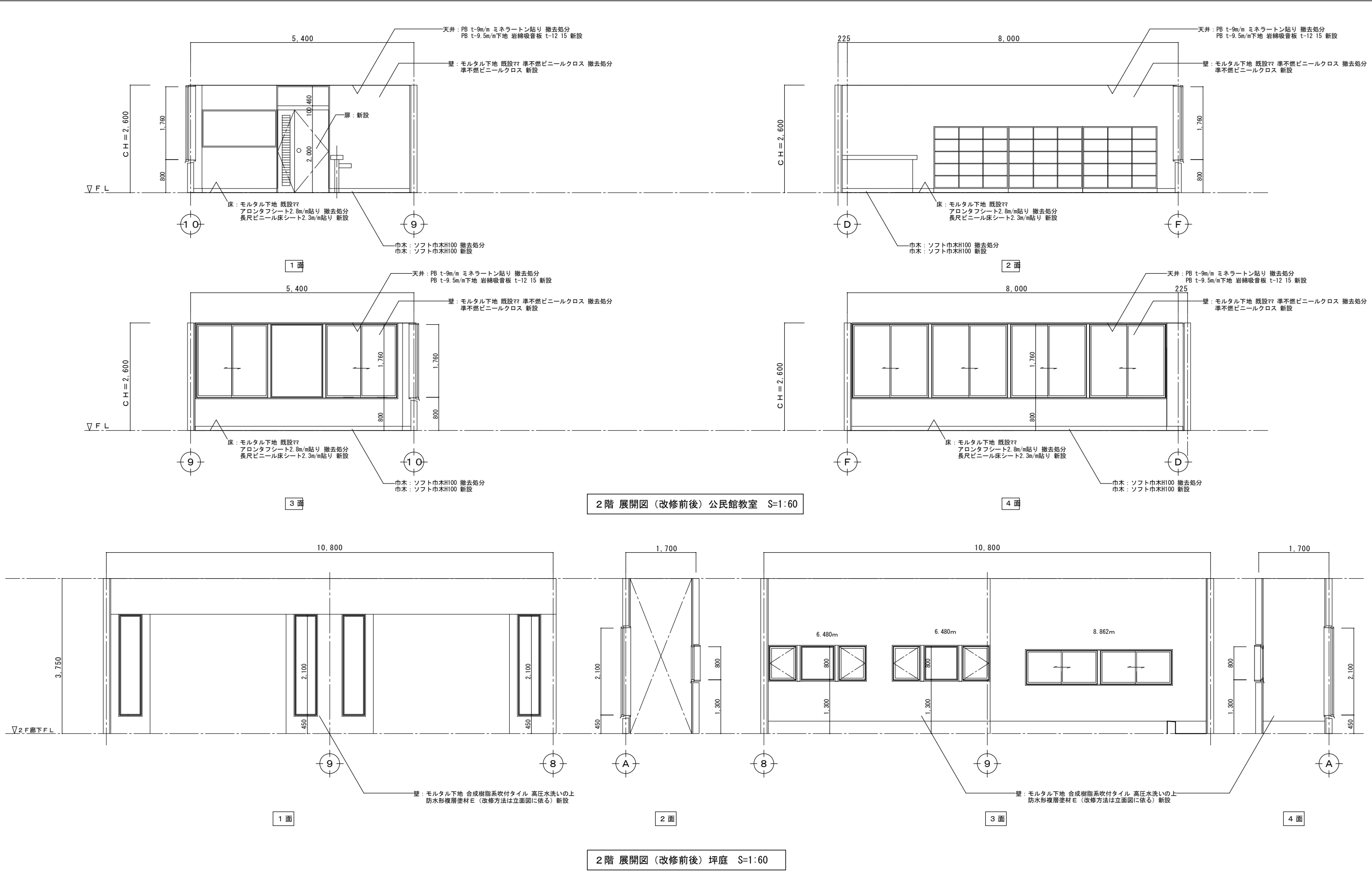
※婦人教養室前の木部は全て清掃

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-49
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称 : 1階 展開図 (改修後) 廊下 SCALE 1/60	

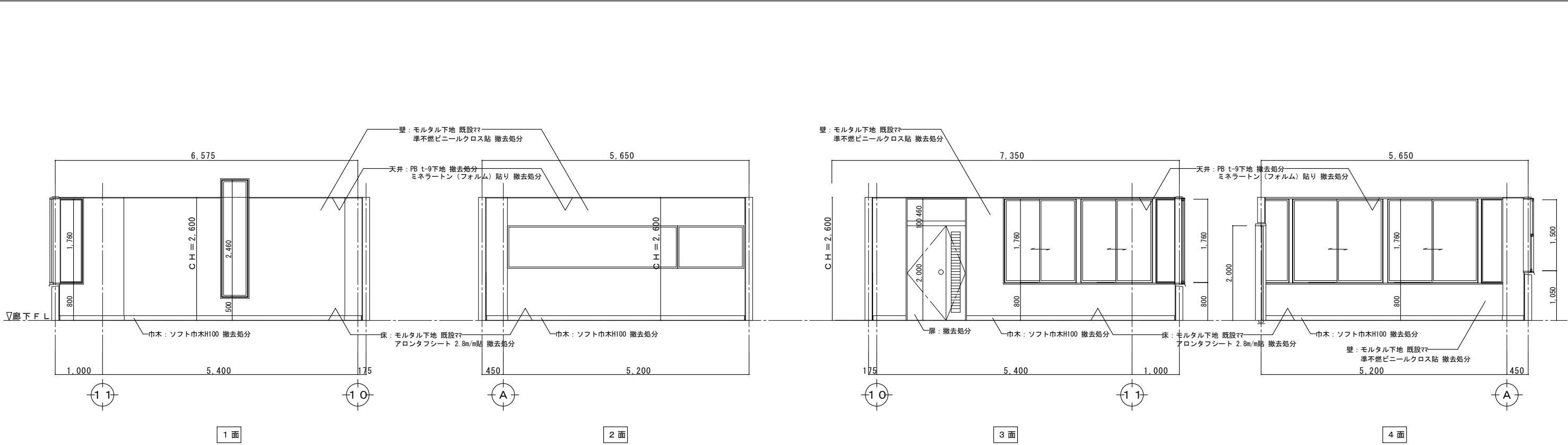


2階 展開図 (改修前後) 小会議室 S=1:60

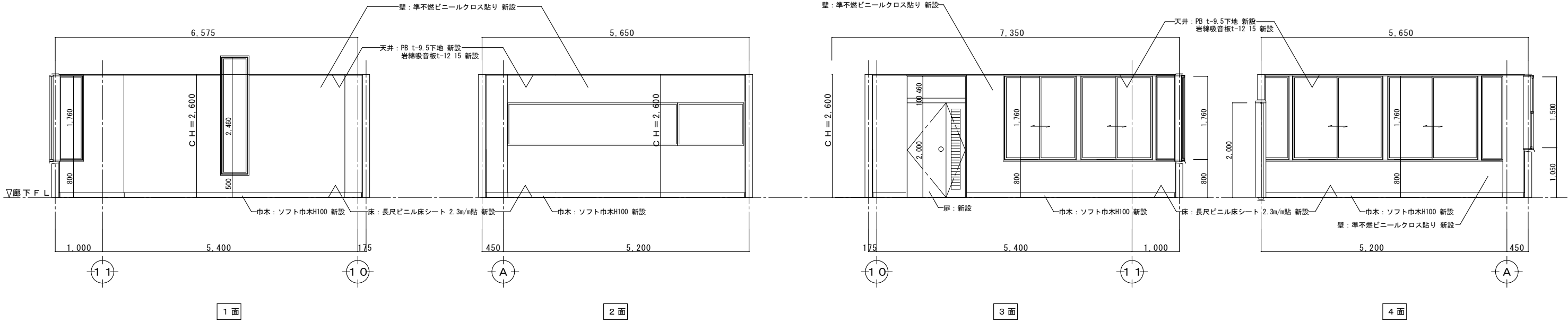
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-50
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21				図面名称: 2階 展開図 (改修前後) 小会議室 SCALE 1/60	



			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-51
			2023. 03. 24					
			訂正年月日	図面名称 : 2階 展開図 (改修前後) 公民館教室・坪庭SCALE 1/60				
			2023. 07. 21					

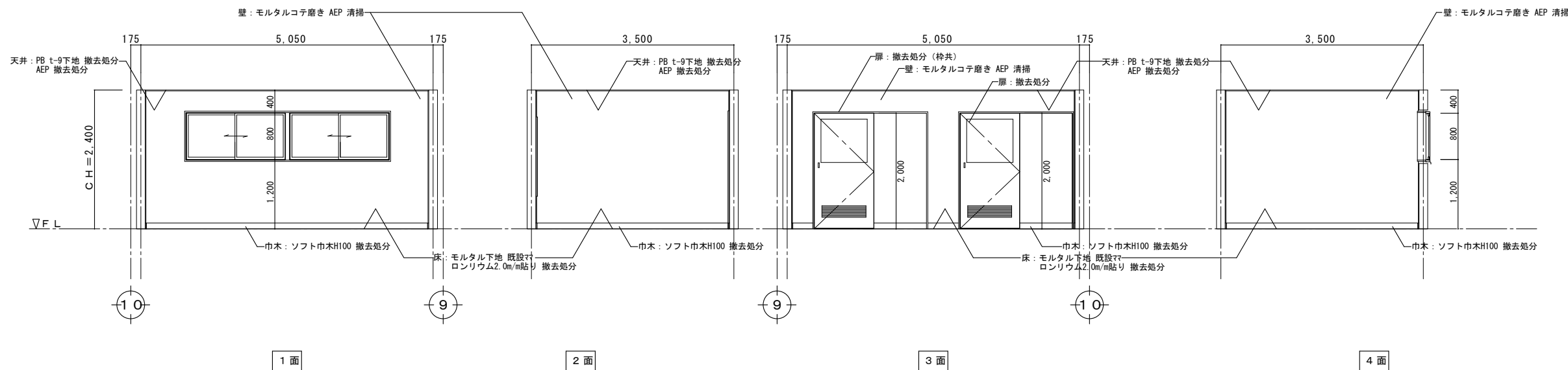


2階 展開図（改修前）教育支援センター１ S=1:60

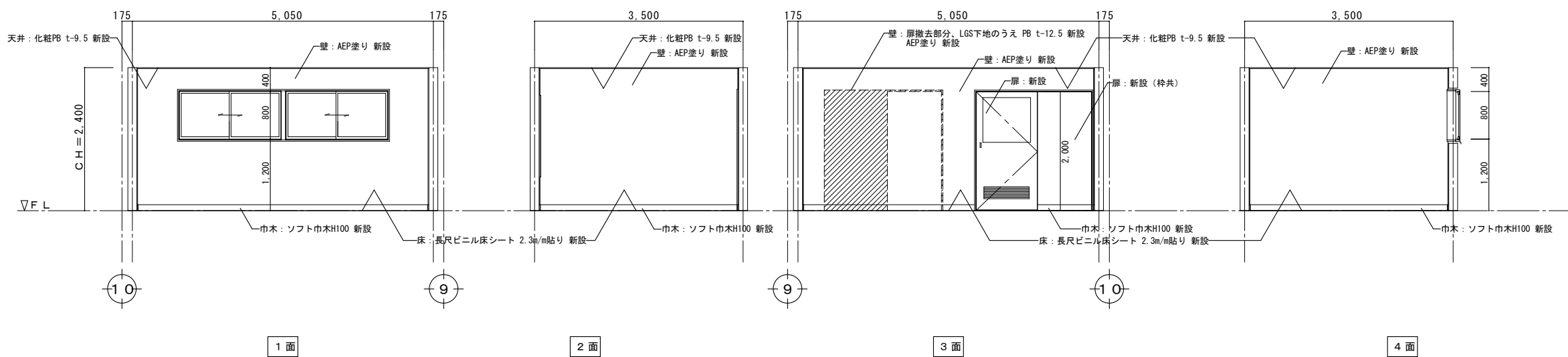


2階 展開図（改修後）教育支援センター１ S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-52
			2023. 03. 24					
			訂正年月日	図面名称 : 2階 展開図 (改修前後) 教育支援センター1 SCALE 1/60				
			2023. 07. 21					

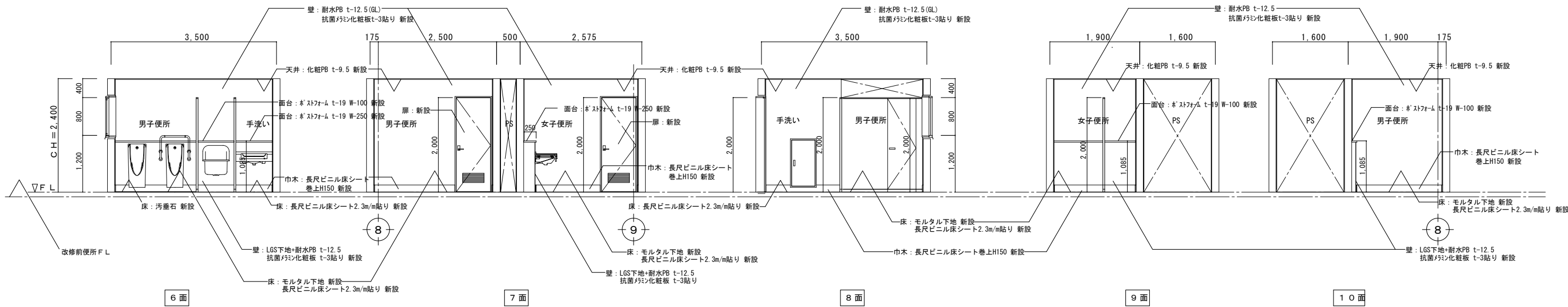
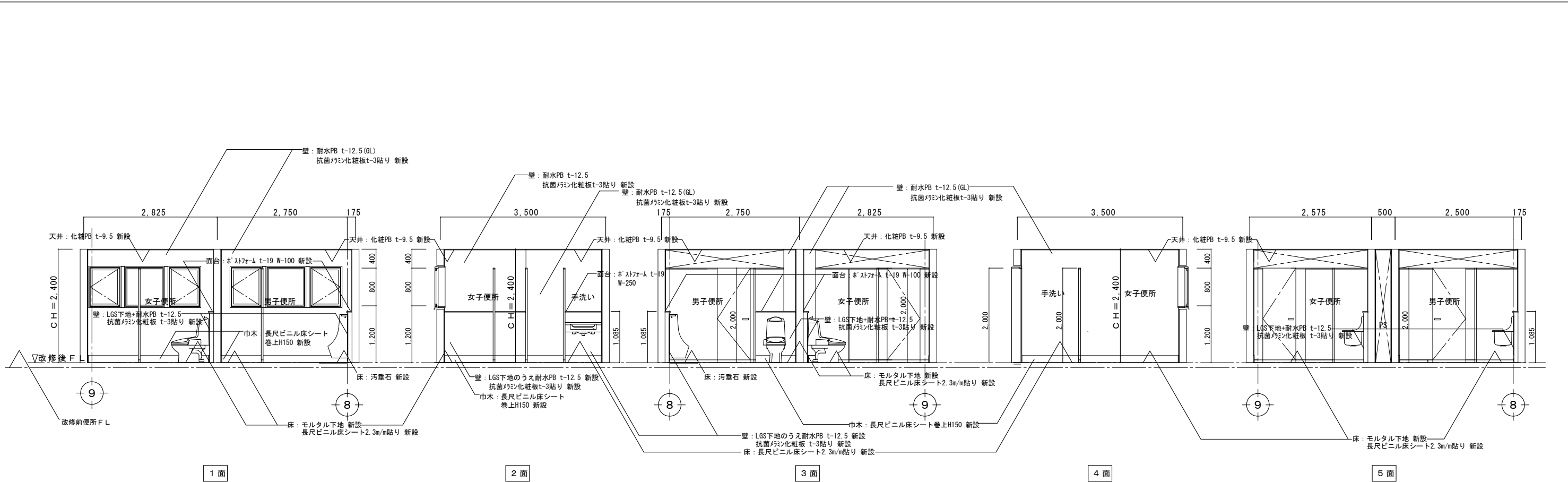


2階 展開図 (改修前) 器具庫倉庫 S=1:60



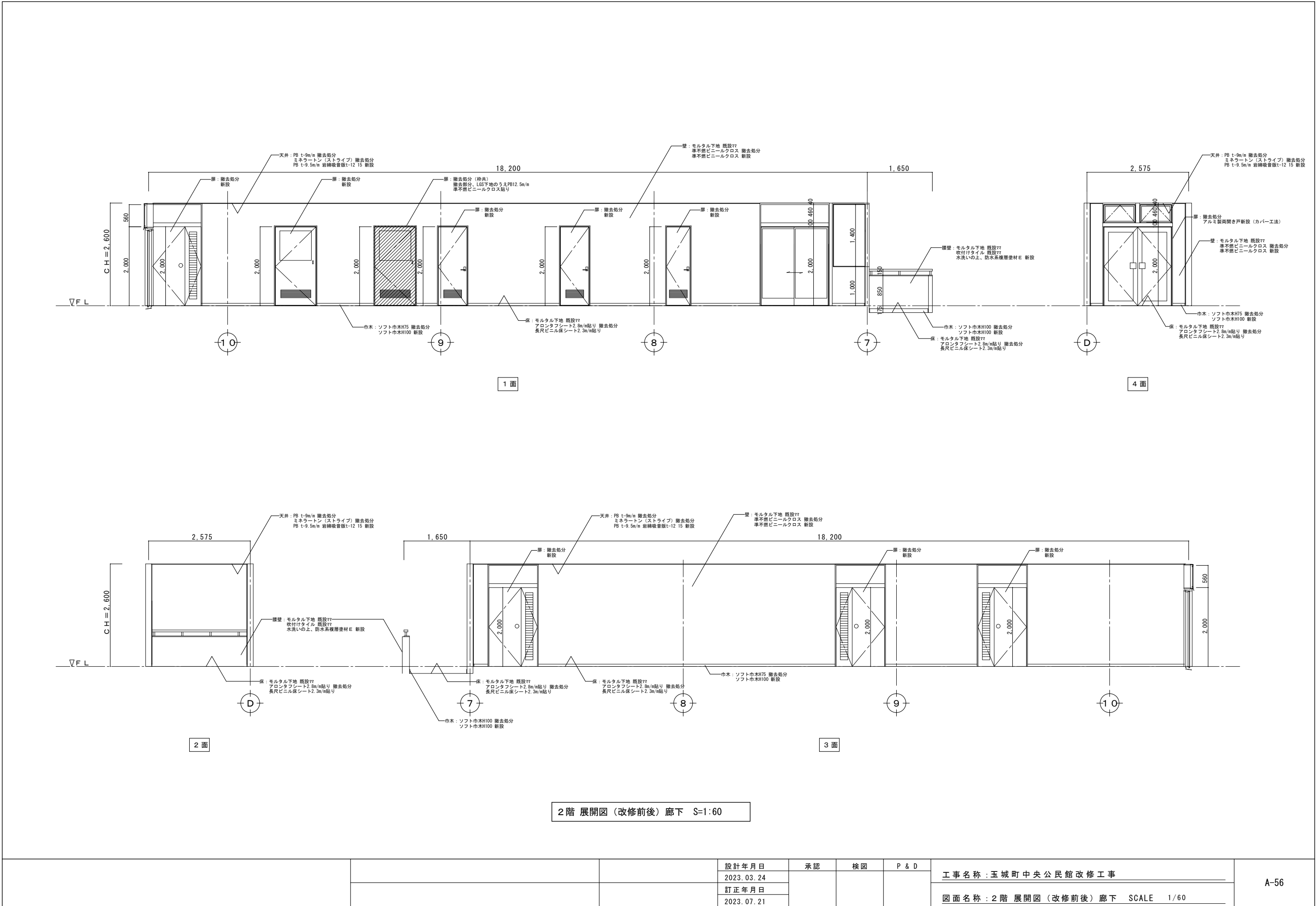
2階 展開図 (改修後) 教育支援センター2 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-53
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称: 2階 展開図 (改修前) 器具庫 (改修後) 教育支援センター2 SCALE 1/60	

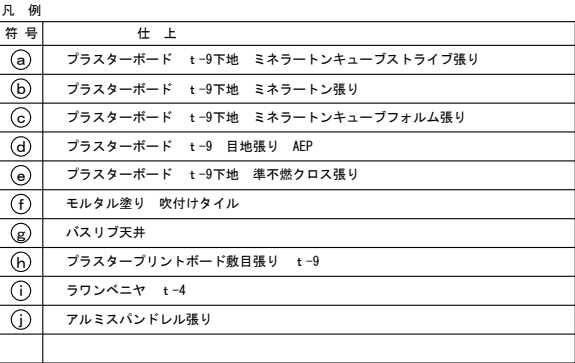


2階 展開図 (改修後) 男女便所、PS S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-55
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称 : 2階 展開図 (改修後) 男女便所・PSSCALE 1/60	
			2023. 07. 21					



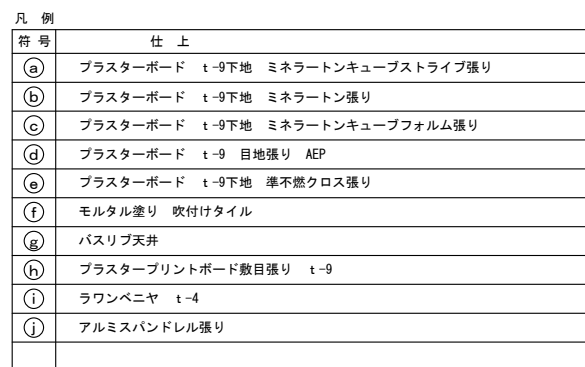
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-56
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					
			図面名称 : 2階 展開図 (改修前後) 廊下 SCALE 1/60					



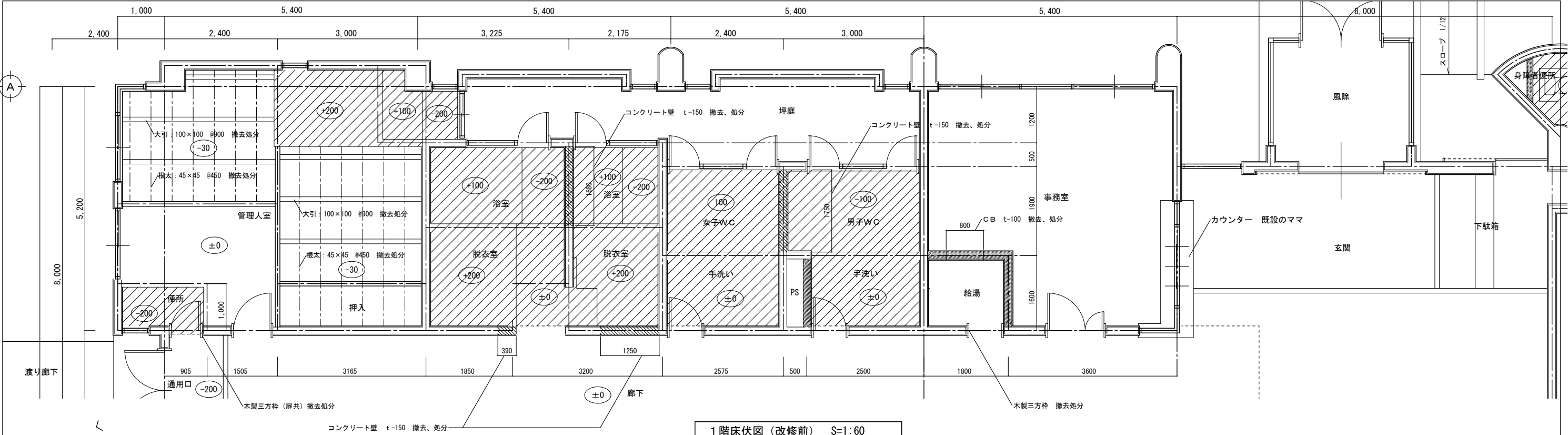
設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事

図面名称：1階天井伏図（改修前） SCALE 1/150

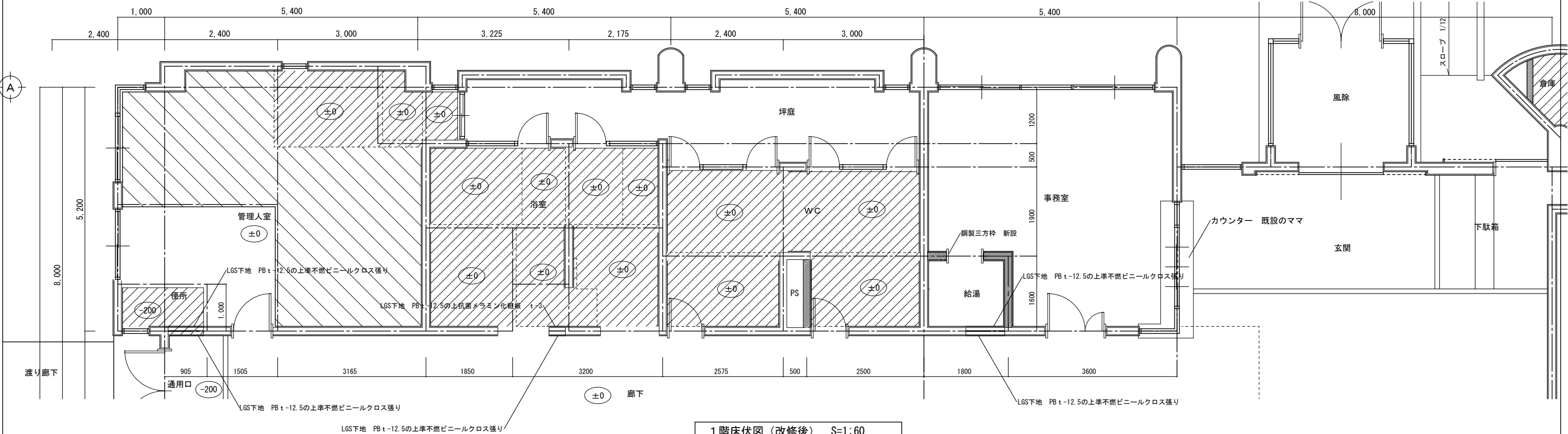


設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事
2023.03.24				
訂正年月日				
2023.07.21				図面名称 : 2階天井伏図 (改修前) SCALE 1/150



1階床伏図 (改修前) S=1:60

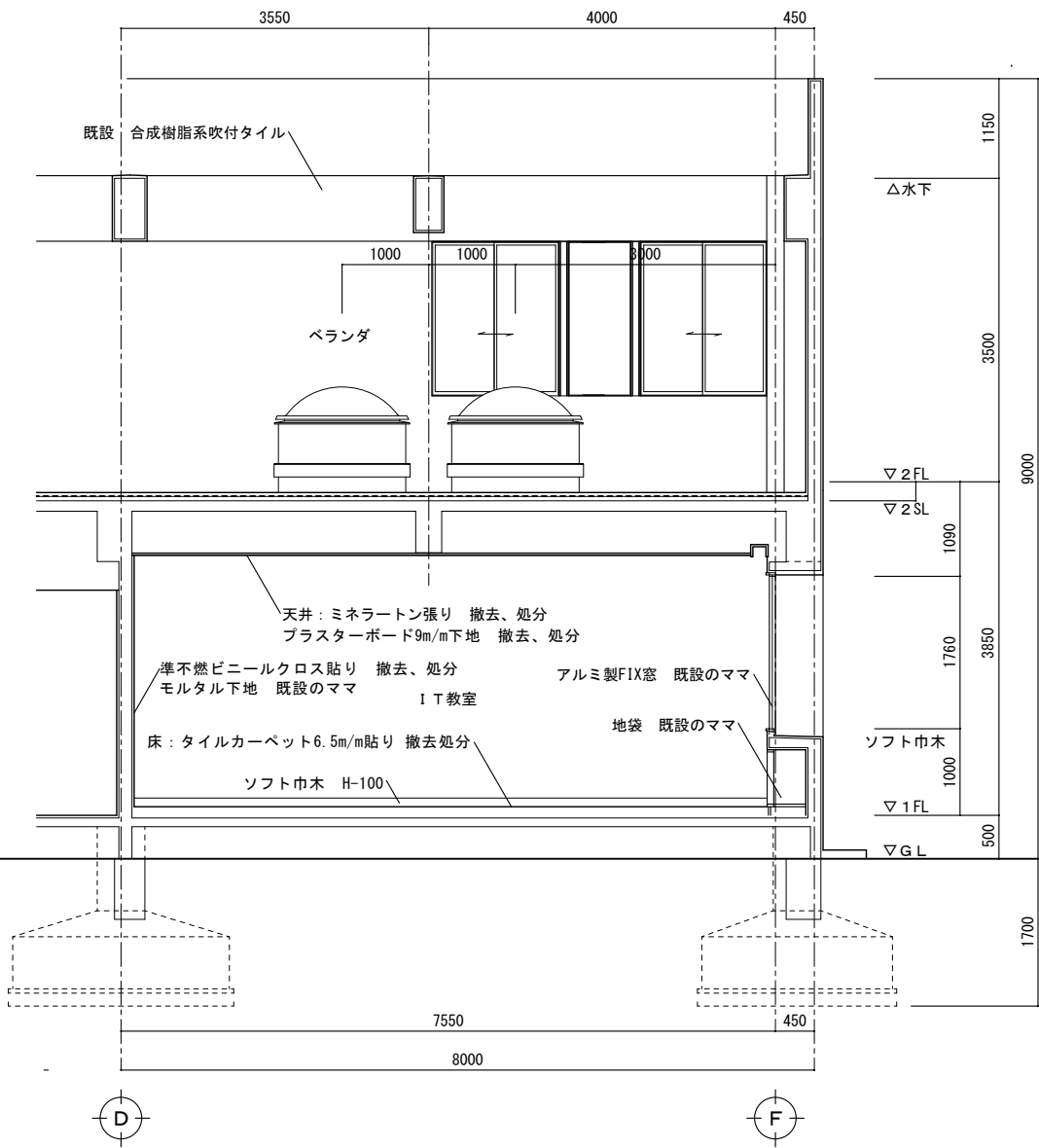
- ±0 床仕上りレベルを示す
- コンクリートブロック壁を示す
- 土間コンクリート撤去、処分を示す
※壁際鉄筋は極力残す事



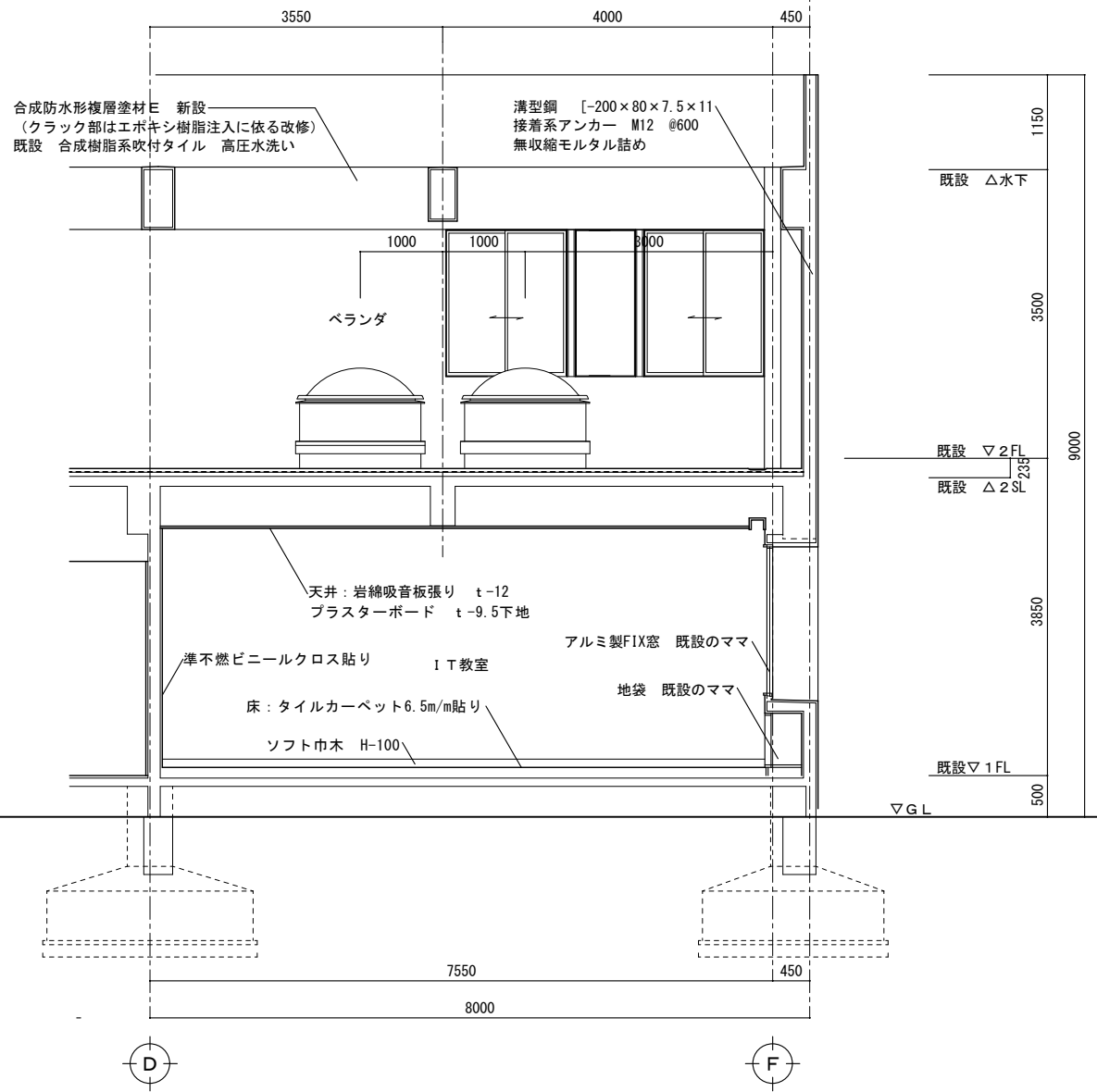
1階床伏図 (改修後) S=1:60

- ±0 床仕上りレベルを示す
- コンクリートブロック壁を示す
- 土間コンクリート t-100 (補強筋 6Φ @150) モルタル下地共 新設
- モルタル下地 新設

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-61
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称 : 1階床伏図 (改修前後) SCALE 1/60	

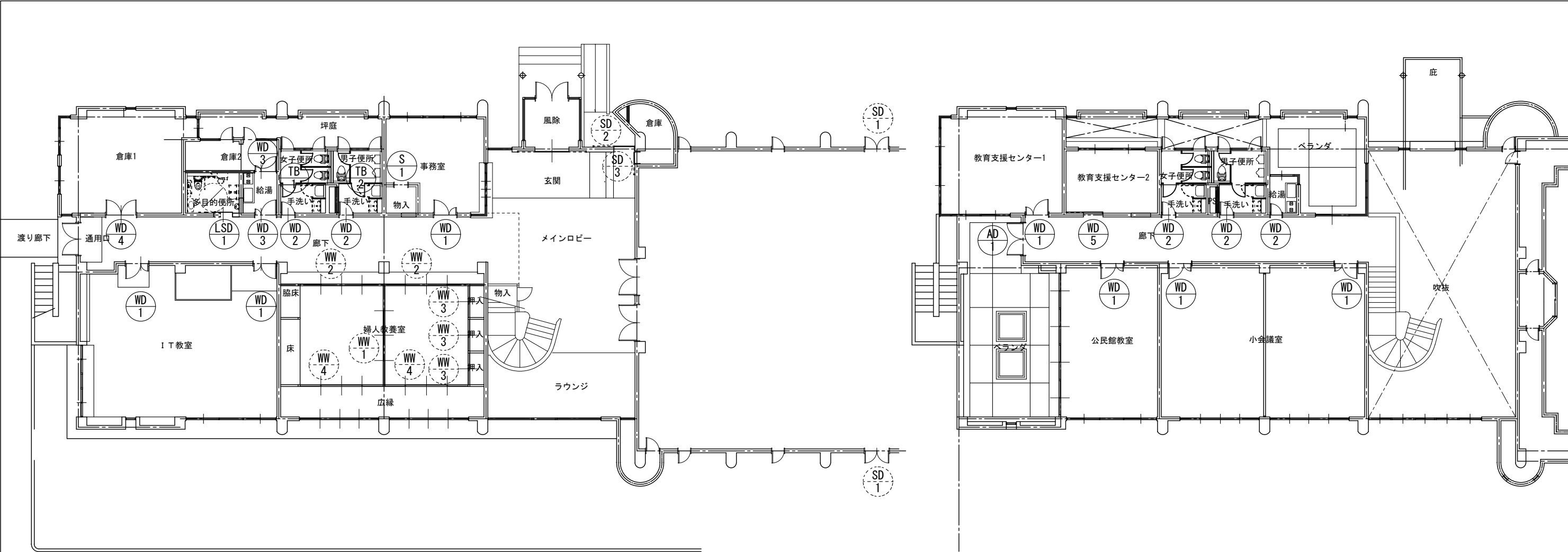


E V 廻り断面詳細図 (改修前) S=1:60



E V 廻り断面詳細図 (改修後) S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-62
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21				図面名称: 2階ベランダ廻り断面詳細図 (改修前後) SCALE 1/60	

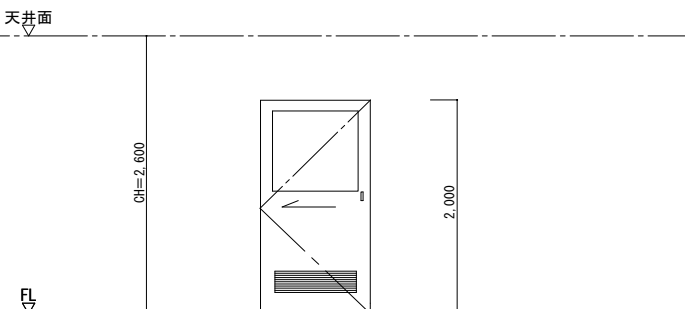
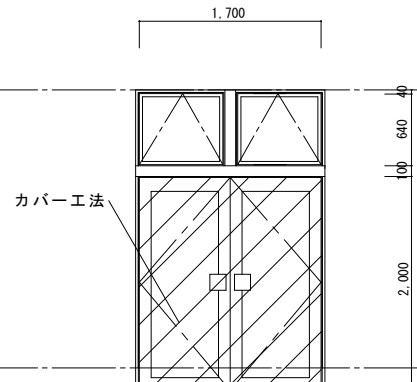
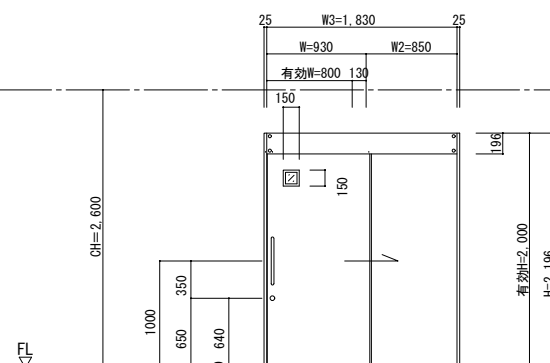
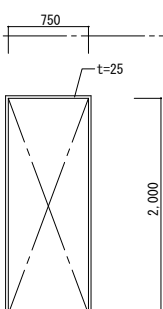
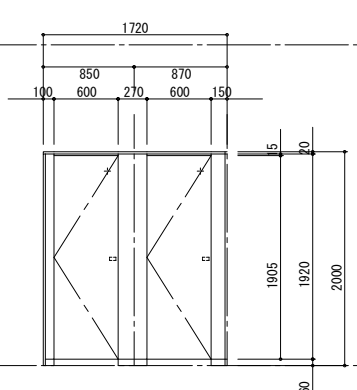
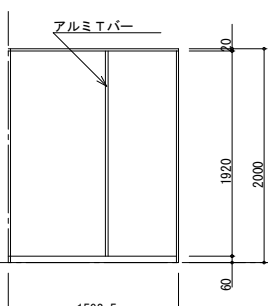
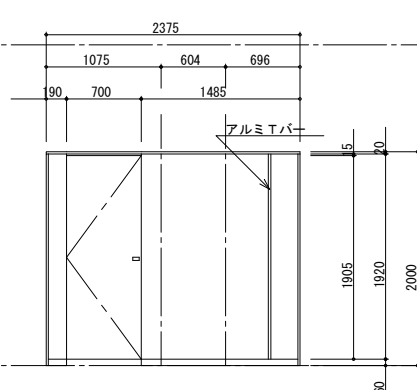
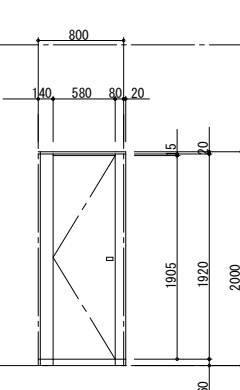
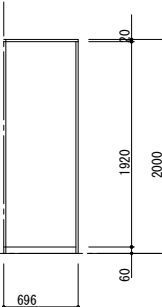
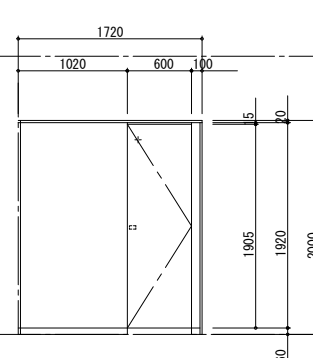
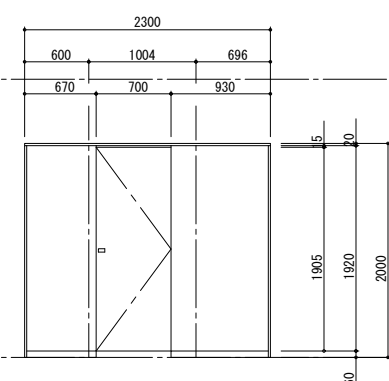
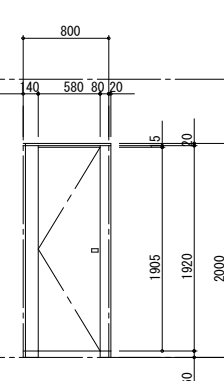


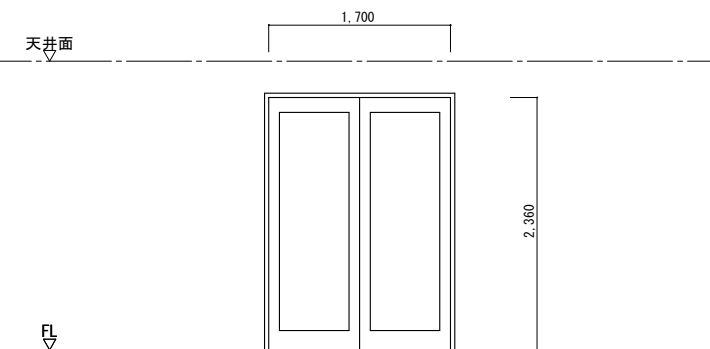
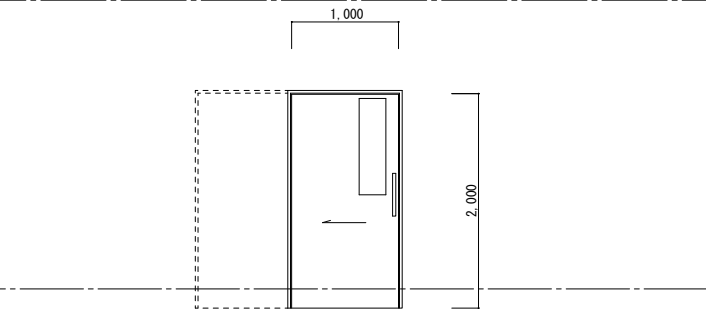
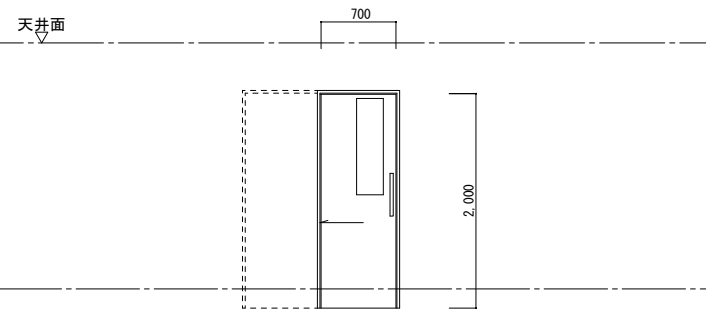
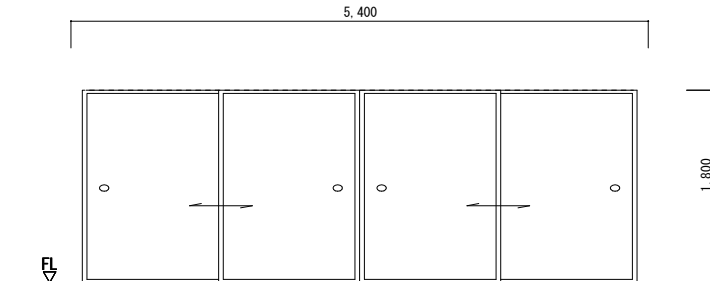
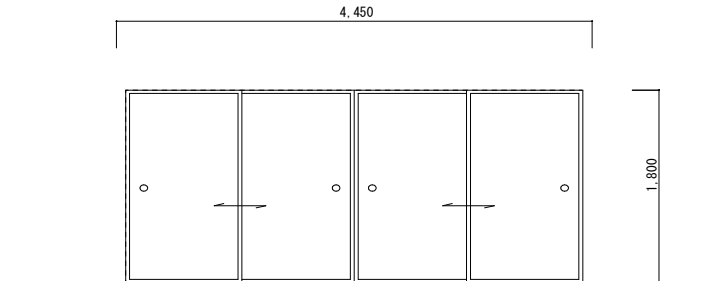
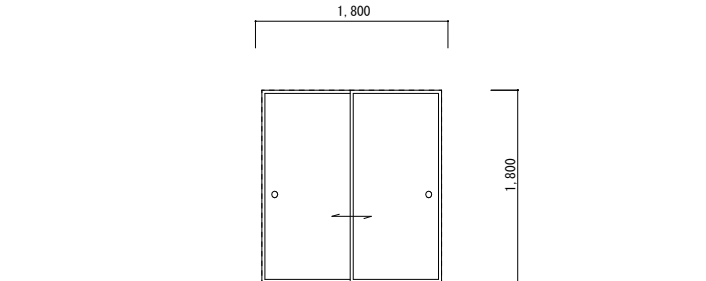
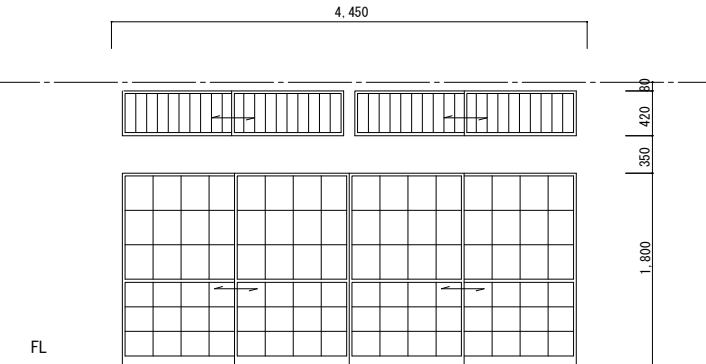

建具指示図（改修後） S=1:150

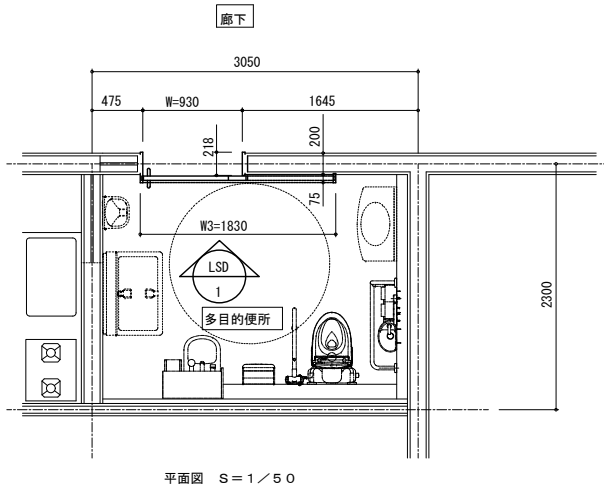
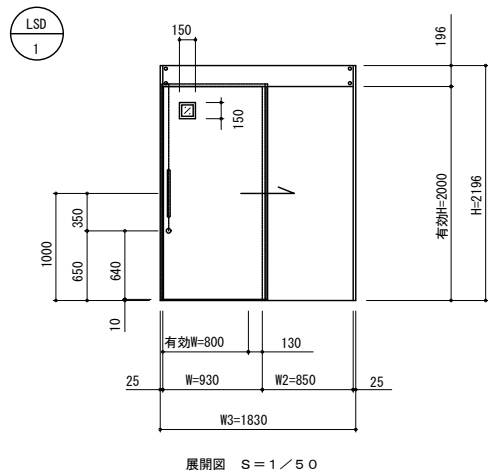
— 塗装塗り替え 及び 貼り替え建具を示す

※アルミ製建具、木製建具の額縁及び枠は全て塗り替え

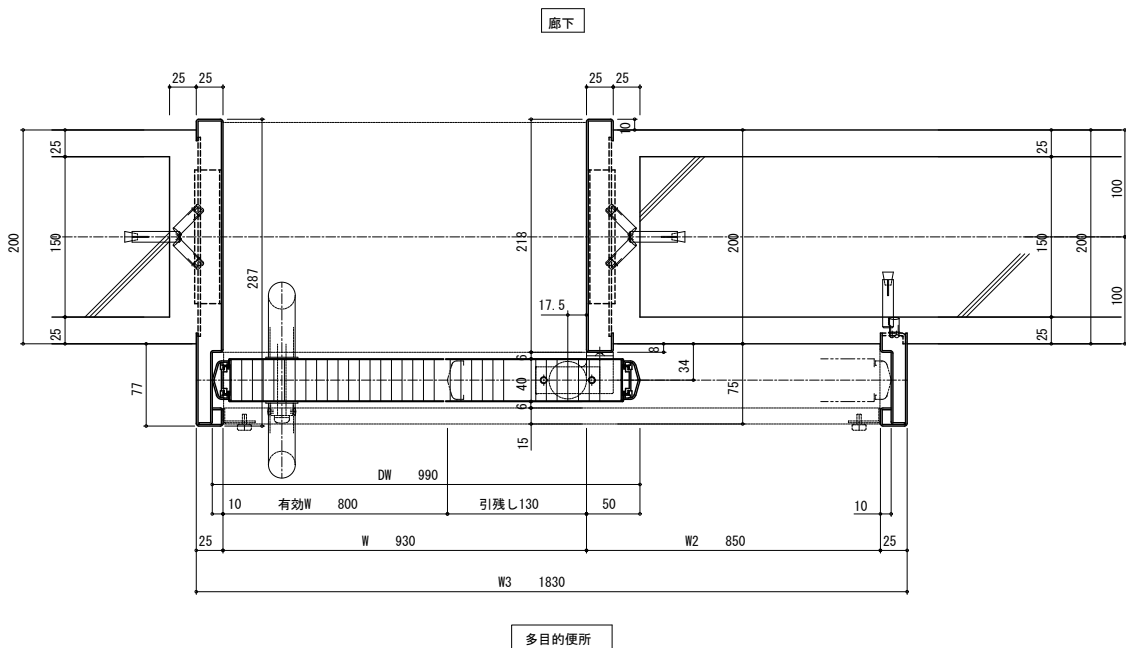
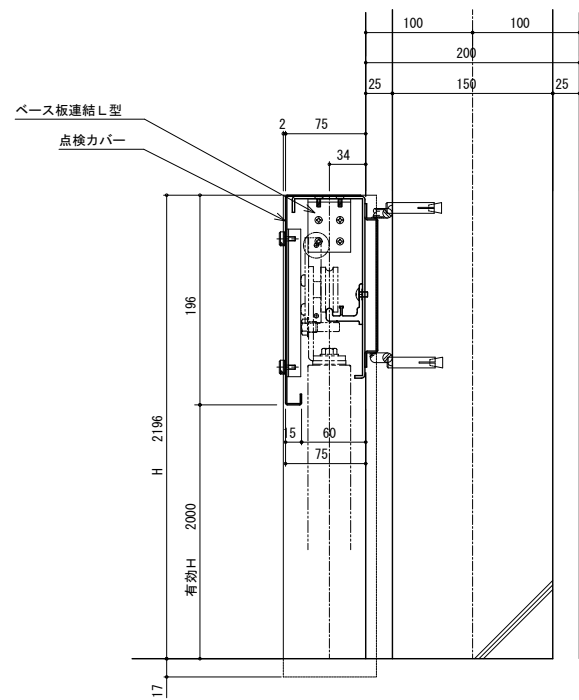
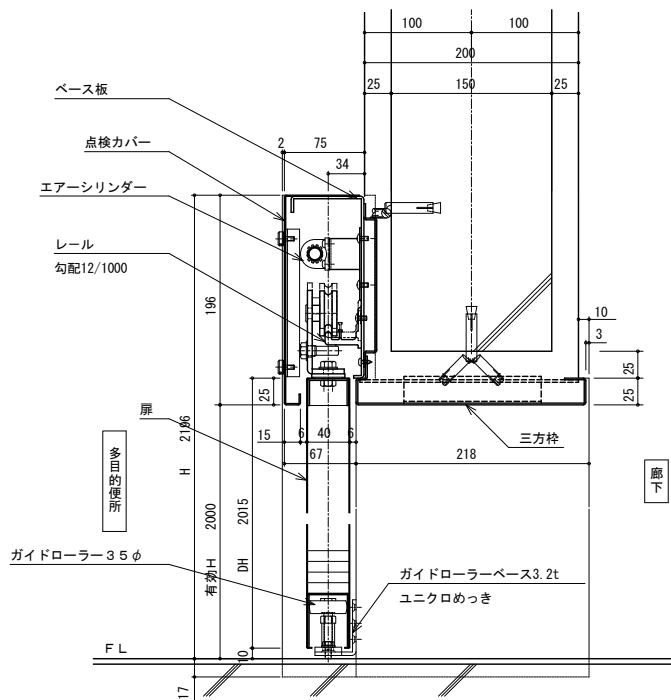
記 号	WD 1	WD 2	WD 3	WD 4	1ヶ所	
	7ヶ所	5ヶ所	2ヶ所			
姿 図						
	部 屋 名	1階：事務室、IT教室 2階：教育支援センター1、公民館教室、小会議室	1階：男女手洗い 2階：男女手洗い、給湯	1階：給湯、倉庫2	1階：倉庫1	
型 式	ガラリ付き親子片開き戸	ガラリ付き片開き戸	ガラリ付き親子片開き戸	両開き戸		
材 質	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板		
見 込	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm		
ガ ラ ス	-	型板ガラス t=4mm	型板ガラス t=4mm	-		
金 物	シリンダー錠、ドアチェック、フランス落し、丁番	空錠、丁番、アームストッパー	空錠、丁番、アームストッパー	シリンダー錠、ドアチェック、フランス落し、丁番		
備 考	枠は既設を使用	枠は既設を使用	ドア枠共に新設	ドア枠共に新設		
			設計年月日 2023. 03. 24 訂正年月日 2023. 07. 21	承認 検 図 P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：建具指示図、建具表 1 SCALE 1/50, 1/150	A-63

記 号	WD 5	AD 1	LSD 1	1ヶ所	S 1	1ヶ所		
								
部 屋 名	2階：教育支援センター2	2階：廊下	1階：多目的所	1階：事務室				
型 式	片引き込み戸	両開き框戸（カバー工法）	ハンガードア 外付けタイプ（片引き）	三方枠				
材 質	メラミン化粧板	着色陽極酸化塗膜複合被膜	スチール製	スチール製（枠：垂鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上げ）				
見 込	扉厚40mm	100mm	扉厚40mm					
ガ ラ ス	型板ガラス t=4mm	強化ガラスFL5	型板ガラス t=4mm					
金 物	引手、戸車、レール、シリンダー錠、	ステンレス押板、シリンダー錠、三方枠、ステンレス沓摺、付属金物一式	引き戸用表示錠付き本締錠、ステンレス製ハンドル、ステンレス製沓摺					
備 考	ドア枠共に新設		アルミ製切窓					
記 号	TB 1	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所		
姿 図								
部 屋 名	1階：女子便所	1階：女子便所	1階：女子便所	1階：女子便所				
型 式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース				
材 質	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)				
見 込	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm				
ガ ラ ス	-	-	-	-				
金 物	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り	笠木・目板	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り				
備 考	ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール	巾木・床レール	ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール	巾木・床レール				
記 号	TB 2	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所		
姿 図								
部 屋 名	1階：男子便所	1階：男子便所	1階：男子便所	1階：男子便所				
型 式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース				
材 質	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)				
見 込	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm				
ガ ラ ス	-	-	-	-				
金 物	笠木・目板	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り				
備 考	巾木・床レール	ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール	ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール	巾木・床レール				
			設計年月日 2023.03.24 訂正年月日 2023.07.21	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-64
							図面名称：建具表 2 SCALE 1/50	

記 号	SD 1	2ヶ所	SD 2	1ヶ所	SD 3	1ヶ所										
																
	部 屋 名 1 階：多目的ホール		1 階：スロープ		1 階：倉庫（身障者便所）											
	型 式 鋼製両開き戸		鋼製片引きハンガー戸		鋼製片引きハンガー戸											
	材 質 OP（錆止め共）塗り替え		OP（錆止め共）塗り替え		OP（下地処理共）塗り替え											
姿 図	見 込 100mm		見 込 100mm		見 込 100mm											
	ガ ラ ス —		ガ ラ ス —		ガ ラ ス —											
	金 物 金物等 既設のママ		金 物 金物等 既設のママ		金 物 金物等 既設のママ											
	備 考		備 考		備 考											
	記 号	WW 1	1ヶ所	WW 2	2ヶ所	WW 3	3ヶ所	WW 4	2ヶ所							
姿 図																
	部 屋 名 1 階：婦人教養室		1 階：婦人教養室		1 階：婦人教養室		1 階：婦人教養室									
	型 式 引違い4枚襖戸		引違い4枚襖戸		引違い襖戸		引違い4枚障子									
	材 質 新鳥の子 貼り替え		新鳥の子 貼り替え		新鳥の子 貼り替え		ワーロン紙 貼り替え									
	見 込 27mm		見 込 27mm		見 込 27mm		見 込 36mm									
部 屋 名	ガ ラ ス —		ガ ラ ス —		ガ ラ ス —		—									
	金 物 金物等 既設のママ		金 物 金物等 既設のママ		金 物 金物等 既設のママ		金物等 既設のママ									
	備 考		備 考		備 考											
	記 号															
																
姿 図																
部 屋 名	型 式		型 式		型 式											
	材 質		材 質		材 質											
	見 込		見 込		見 込											
	ガ ラ ス		ガ ラ ス		ガ ラ ス											
	金 物		金 物		金 物											
備 考	備 考		備 考		備 考											
	記 号		記 号		記 号											
							設計年月日	承認	検 図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：建具表 3 SCALE 1/50	A-65				
							2023. 03. 24									
							2023. 07. 21									



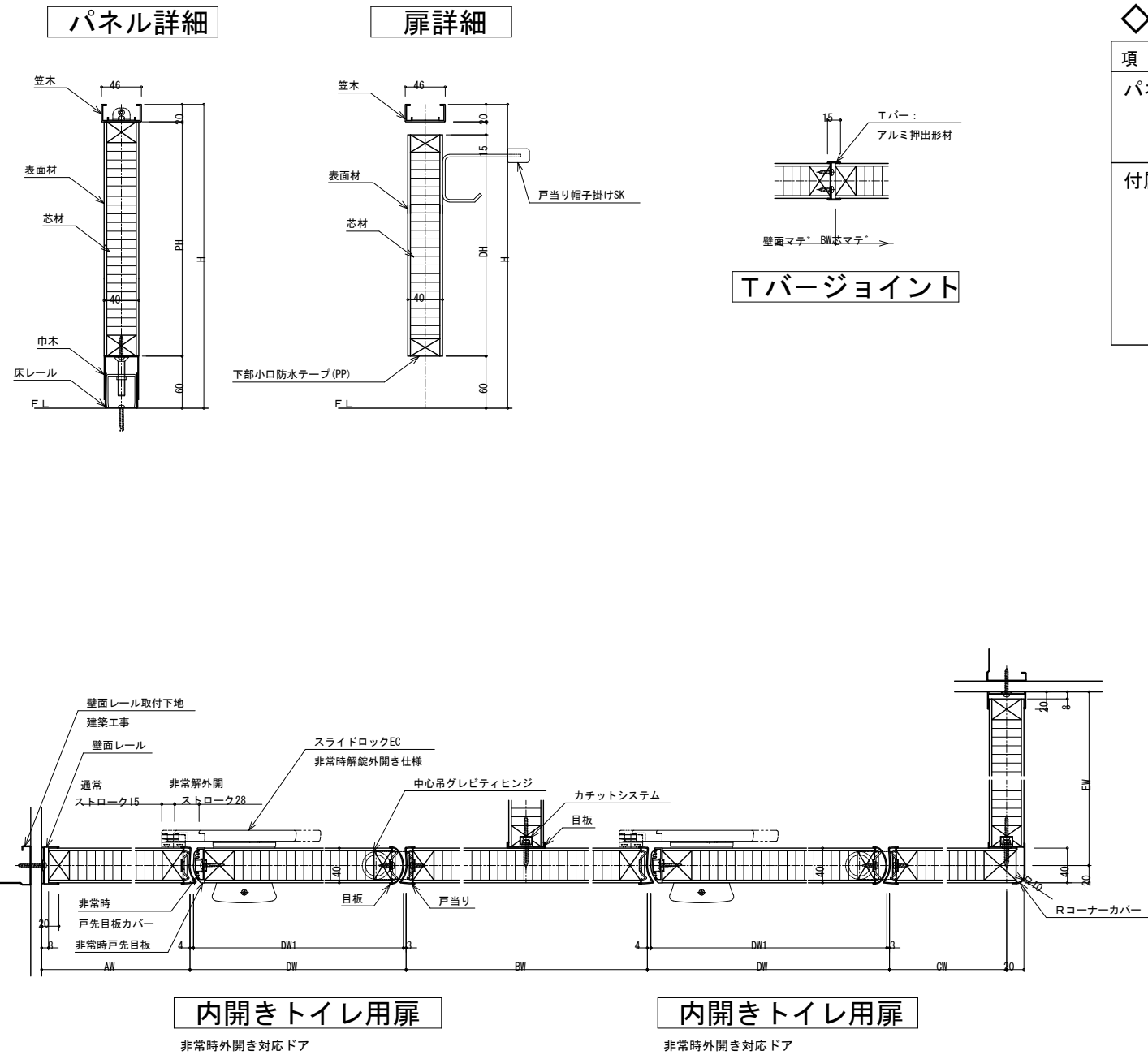
◇仕様表		
項 目	部 材	材 料 (板厚mm)
駆動装置	駆動方式	傾斜レール 制御装置エアダンパ
	ベース板	亜鉛めっき鋼板 2.3mm <防錆塗装仕上>
	レール	アルミ押出形材 <アルマイト処理仕上>
	ハンガー戸車	樹脂製戸車 ブラケットはめつき仕上
枠	先付け枠	亜鉛めっき鋼板 1.6mm <焼付塗装仕上>
	点検カバー	冷間圧延鋼板 1.2mm <焼付塗装仕上>
	パネル表面材	亜鉛めっき鋼板 0.6mm <焼付塗装仕上>
扉	芯 材	ペーパーコア
	フロントゴム	ポリ塩化ビニル <ブラック色>
金物	ロック	表示錠
	取 手	ステンレス鏡面ハンドルφ25 L=450
切窓ガラリ	切窓	アルミ押出形材 <焼付塗装仕上>
	ガラス押え	ポリ塩化ビニル 対応ガラス厚3~6mm<グレー色>



建具詳細図 1 S=1:50, 1/5

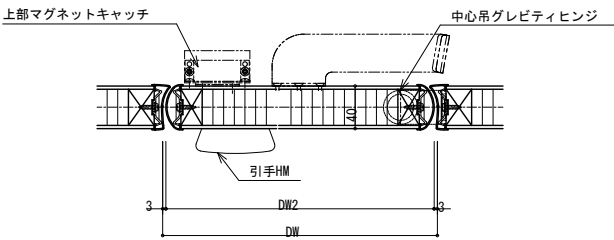
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-66
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					

断面図 S=1/5

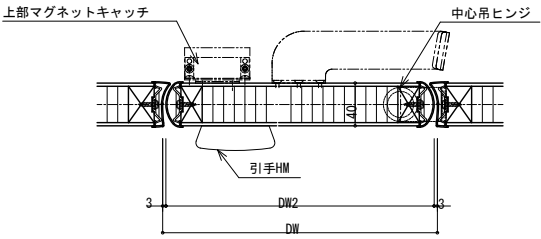


◇仕様表

項 目	部 材	材 料 (板厚mm)
パネル	パネル表面材	高圧メラミン樹脂化粧板 (下地: MDF)
	芯 材	ペーパーコア
	目板/戸当り	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理仕上>
付属品	巾木/床レール	ステンレス 0.8mm <ヘアライン仕上>
	笠木	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理仕上>
	壁面レール/コーナーカバー	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理仕上>
	ヒンジ/SKヒンジ	中心吊グレビティヒンジ/中心吊ヒンジ
	ロック	スライドロックEC (非常時解錠外開き仕様)
	その他金物	戸当り帽子掛けSK/引手HM

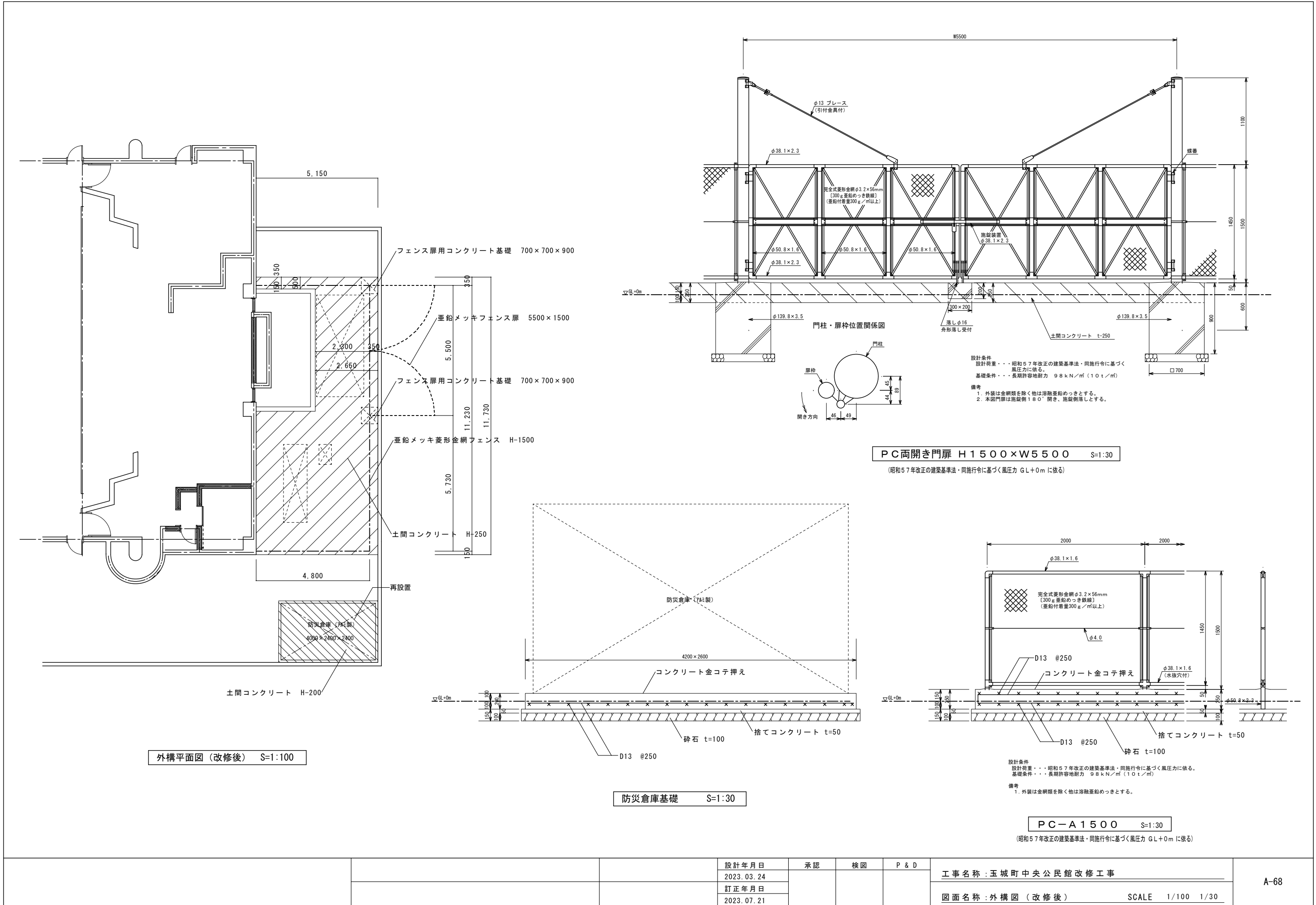


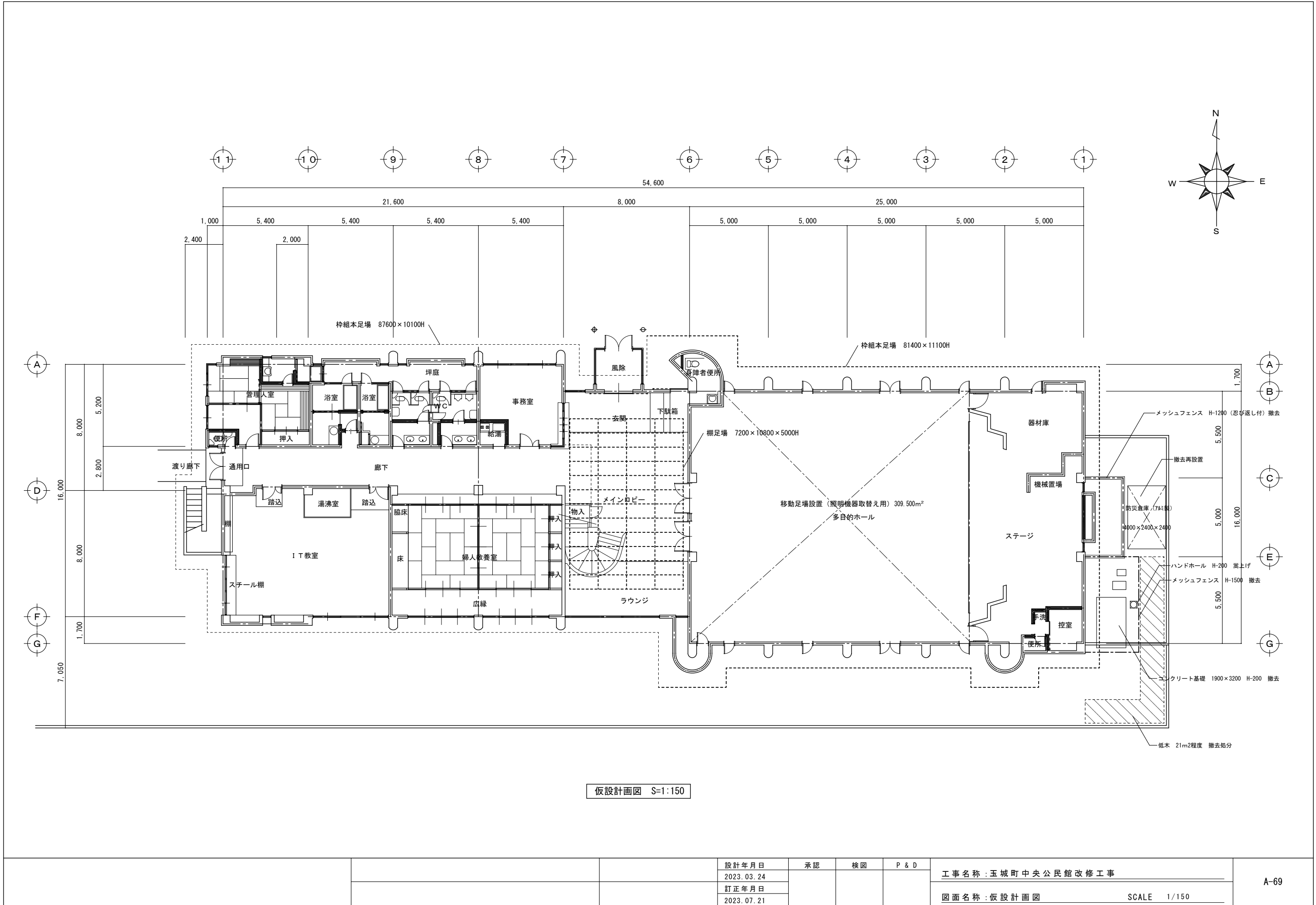
便所～手洗い室出入口用片開き扉



SK・物入れ用片開き扉

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-67
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称: 建具詳細図 2 SCALE 1/5	



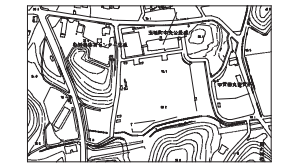
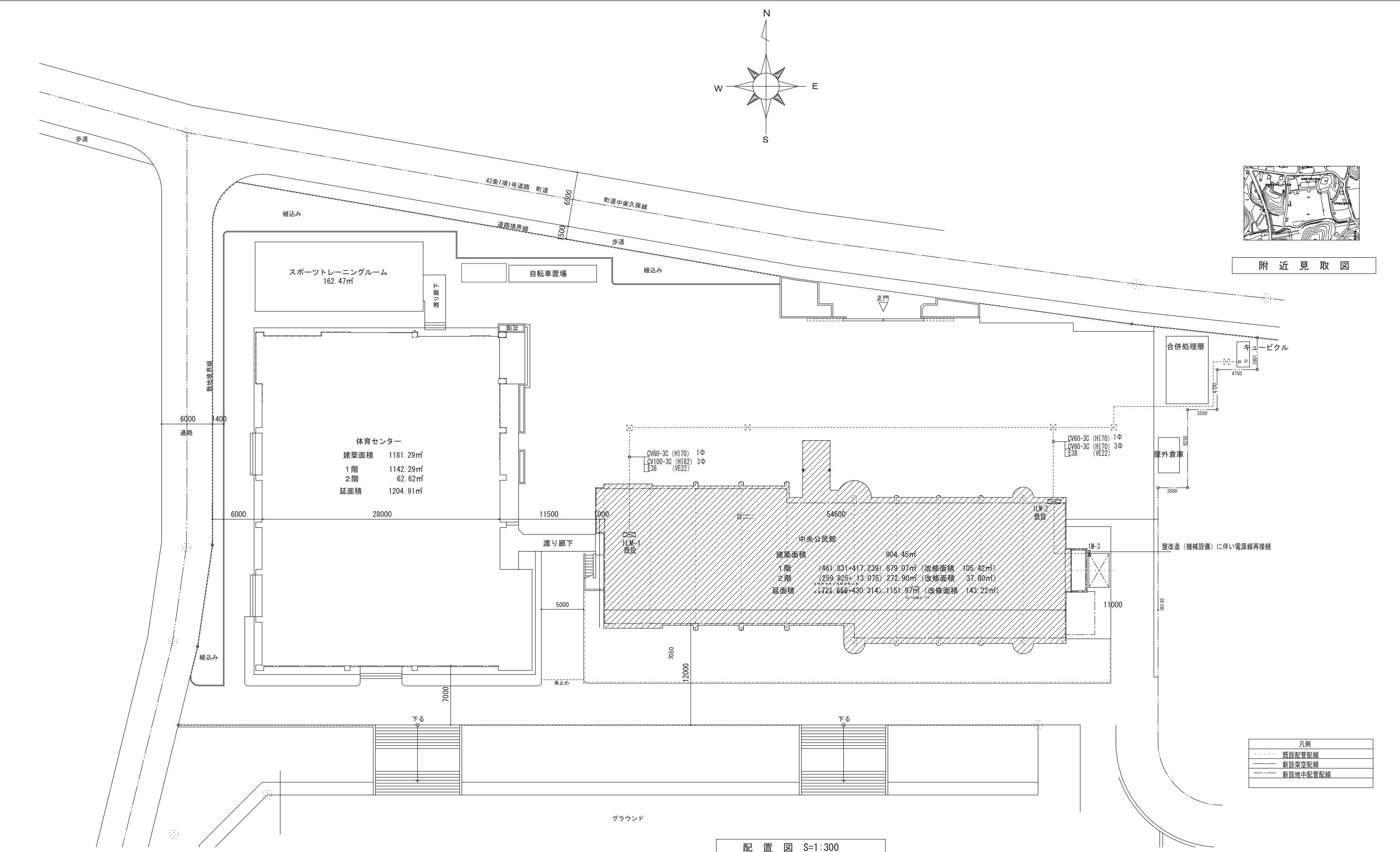


			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-69
			2023. 03. 24					
			訂正年月日				図面名称 : 仮設計画図	
			2023. 07. 21					

電気設備工事特記仕様書		等を提出する。 また、照度計、騒音計、振動レベル計等の特定計量器を用いて計測する場合は、計量法に基づく検定に合格し、かつ検定有効期限内のものを使用する。		なお、施工に際してPCB等特別管理産業廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。 (3)現場内において再利用を図るもの ・発生土 ・その他（ (4)再資源化を図るもの ・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材 ・（ (5)水銀使用製品産業廃棄物と取り扱うもの ・蛍光灯 ・HIDランプ（高輝度放電ランプ） ・その他（ 「水銀廃棄物ガイドライン 第2版」（平成31年3月 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課）に基づき適切に 処理すること。 (6)発注者へ引き渡すものについては「現場発出品調書」を提出すること。 また、再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。 (7)引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に 処理し、監督員に報告すること。		36. 電子メールの活用 「電子メールを活用した情報共有における実施要領 令和元年7月」を適用する。 （三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）	
I. 工事概要		12. 施工計画等 受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。 なお、書類の作成においては、関連する関係者と十分に調整すること。 ① 総合施工計画書 包含工事の場合は、電気設備工事施工計画書とする。 ② 工種別施工計画書（施工要領書） 各種工種ごとに作成し、停電及び搬入計画書も作成する。 ③ 施工図（プロット図、平面図、展開図、各種詳細図） 主要機器、重量機器、3kg超過吊器具類等については、固定方法、吊り方法等の詳細図を作成し、十分な耐震性能を確保する施工方法を提案すること。 ④ 耐震計算書、幹線計算書等 ⑤ 照度分布図、センサ動作範囲図など		21. 電子納品 (1)工事写真は「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき、電子媒体も提出すること。 (2)工事完成図書は「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」等に基づき、電子媒体も提出すること。		37. 主任技術者又は監理技術者 (1)技術者要件 工事現場に配置する主任技術者又は監理技術者は、本工事の入札公告で定める技術者要件を満たす者としなければならない。 (2)専任を要しない期間 1) 現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。 2) 検査終了後の期間 工事完成後検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。	
4. 工事項目 下記において●印を付した工事を対象とする。 ●電力設備 ●通信・情報設備 ●構内配電線路 ・受変電設備 ・中央監視制御設備 ・構内通信線路 ・電力貯蔵設備 ・医療関係設備 ・その他		13. 機材等 工事に使用する材料及び機器等については、次の書類を提出する。 ① 使用機材届出書 ② 機器明細図 使用機材届出書に記載のものその他、監督員の指示による。 ③ 各種計算書 設計図書による他、監督員の指示による。 ④ 機材の品質・性能証明 機器及び材料等の選定にあたっては後述の「電気設備工事指定資機材適用規格及びメーカーリスト」、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」又はこれらと同等以上のものとする。 なお、設備機材については、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料（「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」（一社）公共建築協会）による場合は評価書の写しを監督員に提出する。また、品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努め、「みえ・グリーン購入基本方針」に準ずること。 建設資材の調達にあたっては、極力県内の取り扱い業者から購入するよう努めること。 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員との協議による。 (認定製品の品名： 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するよう努める。 (認定製品の品名：間伐材製工事用バリエード・看板・標示板・		22. 官公署への手続き 工事の着手、着工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行う。 なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。 ・消防設備関係 ・電気工作物関係 ・受電関係 ・通信関係 ・建設工事関係 ・その他（ 23. 消防法関係の手続き (1)消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成 ・本工事（ ・建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事） ・別途工事 (2)防火対象物使用開始届出書 書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。		38. 工事の一時中止 工事の一時中止の取り扱いについては「工事の一時中止のガイドライン（案）」（平成27年6月国土交通省）による。 三重県建設工事契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。	
II. 共通仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。 ・三重県公共工事共通仕様書（令和4年7月制定版） ・三重県建設工事実務必携（令和5年4月1日版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書」（建築工事編・電気(機械)設備工事編 各令和4年版） 「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編・電気(機械)設備工事編 各令和4年版） 「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編・機械設備工事編 各令和4年版） ・電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準） ・電気工事業の業務の適正化に関する法律 ・電気工事士法 ・労働安全衛生法 ・消防関連法規（条例・所轄署指導要領を含む。） ・電力会社供給約款 ・その他関連法令、関連諸基準		14. 工事写真 営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（令和5年版））に従い撮影すること。 なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営整第211号）」による。		24. 工事用仮設備 構内への設置 ●できる（施設管理者と協議） ・できない		40. 現場での安全確保（自主施工の原則） (1)受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 (2)設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。	
III. 特記仕様 1. 一般共通事項 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。		15. 施工条件 監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。 (1)施工可能日 ・指定なし ・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等） ●指定あり 指定日（・施設休業日 ●打ち合わせ ・その他（ (2)施工可能時間帯 ・指定なし ・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等） ●指定あり 指定時間（・（ ）時～（ ）時 ●打ち合わせ ・その他（ (3)概成工期 ・適用する（工事期日より（ ）日前） ・適用しない (4)その他 (()		25. 工事用電力、水、その他 (1)本工事に必要な工事用電力、水等の費用は受注者の負担とする。 (2)本工事で新規受電または既設電気回路に接続し、通電した時から工事の範囲の電力料金も本工事に含まれる。また、本受電後、引渡しまでの電気主任技術者の選任及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。		41. 設計図書の照査 三重県公共工事共通仕様書第1編1章1-1~1-3 2.設計図書の照査に基づく照査を実施すること。また、照査の実施において、契約書第18条第1項1号から5号に該当する事実がない場合についても、その旨を監督員に報告すること。 なお、監督員の請求があった場合は、照査の実施が確認できる資料を提示すること。	
2. 技術検査 中間技術検査 実施回数（＊）回 実施する段階（＊ ＊ ＊ ＊		16. 埋蔵文化財調査 埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。 ・発掘調査等の実施あり ・発見された場合、発掘調査等の実施あり		26. 工事中等の保安監理 電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等にかかる費用は本工事に含まれる。		2. 施工仕様 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。	
3. 火災保険等 三重県建設工事請負契約書第52条第1項の規定により、火災保険、組立保険又はその他の保険等に加え、その加入証券等を提示しなければならない。 ① 保険の目的物 工事目的物及び工事材料（支給材料を含む） ② 保険の加入期間 工事着手後速やかに加入し、完成引渡しまでの間 ③ 保険金額 原則として請負金額に相当する金額		17. 部分引渡し等 部分引渡し等がある場合は協力すること。 ・部分引渡ししあり ・部分使用あり 該当部分（ ()		27. 搬入計画 大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効寸法（扉、天井高さ、搬入経路上の曲がり等）、障害物（足場等）、養生方法、運送車両、揚重機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の方法等を記載し監督員に提出する。		1. 既設設備等の調査 既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着工前に十分な調査を行うこと。 (1)地中埋設管路 1) 項 目 ●埋設配管 ・構造物 ・その他（ 2) 埋設ルート ・その他（ (2)貫通及びはつり 1) 項 目 ●鉄筋 ●配管 ・その他（ 2) 調査範囲 ●施工部分 ・その他（ (3)既設との取合い 1) 項 目 ●接続箇所 ●増設箇所 ・その他（ 2) 調査範囲 ●施工部分 ・その他（	
4. 足場 ●別契約の関係受注者（下請け工事の場合は元請け）が設置したものは無償で使用できる。 ・本工事で設置する。 足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）第1編第2章2.2より足場の種別は以下による。 ・内部足場（・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種 ・F種 ・G種） ・外部足場（・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種 ・F種）		18. 事故の発生時 工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。		28. 製品確認 発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認をするものとする。		2. 施工前の測定等 改修工事にあたっては、工事範囲の既設機器の動作確認及び絶縁測定等を着工前に、監督員に報告すること。	
5. 三重県産業廃棄物税 本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して、当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（manifestの数量の集計）を超えて請求することはできない。		19. 建設副産物 請負額1億円以上の工事について、再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は工事の着手までに「再生資源利用計画書」（建設資材を搬入する場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物を搬出する場合）を施工計画書に綴じ込んで監督員に提出する。また、工事が変更又は完了した場合には「再生資源利用実施書」（建設資材を搬出した場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物を搬出した場合）を作成し、監督員に提出する。 なお、計画書及び実施書の提出とともにJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へのデータ入力も併せて行う。		29. 機材等の検査及び試験 検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。		3. 耐震施工 (1)想定される地震に対応するものとする。 (2)耐震計算書を監督員に提出するものとする。	
6. 電気工作物の種類 ・一般電気工作物 ●自家用電気工作物		20. 発生材の処理等 ・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事である。 分別解体等及び特定建設資材の再資源等の実施について適正な措置を講ずることとする。工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法 工種・新築・増築・修繕・模様替・解体・その他（ 分別解体の方法・手作業・手作業、機械作業併用 (1)引き渡しを要するものは下記のとおりとし、それ以外は別途監督員の指示による。 ((2)特別管理産業廃棄物 ・変圧器 ・コンデンサ ・その他（ 現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。		30. 完成確認及び完成検査時等の電源確保 機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。		4. 耐震基準 耐震措置の計算及び施工方法は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準 平成25年版」（国土交通省大臣官房官庁営繕部）及び「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（一財）日本建築センター）を適用する。	
7. 電気工事士 電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。		21. 事故の発生時 工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。		31. 完成時の操作説明 総合監等操作の必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。		5. はつり (1)穴開け及び補修 ・なし ●あり (*****) (2)溝はつり及び補修 ・なし ●あり (*****)	
8. 電気工事業の業務の適正化に関する法律 電気工事の施工場所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省令で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。		22. 発生材の処理等 ・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事である。 分別解体等及び特定建設資材の再資源等の実施について適正な措置を講ずることとする。工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法 工種・新築・増築・修繕・模様替・解体・その他（ 分別解体の方法・手作業・手作業、機械作業併用 (1)引き渡しを要するものは下記のとおりとし、それ以外は別途監督員の指示による。 ((2)特別管理産業廃棄物 ・変圧器 ・コンデンサ ・その他（ 現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。		32. 不正軽油の使用の禁止 (1)県工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 (2)受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 (3)受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。		6. あと施工アンカー 性能確認試験及び施工確認試験 ●行う ・行わない	
9. 電気保安技術者 電気工作物に係る工事は電気保安技術者を配置し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行う。 なお、電気主任技術者が選任されている施設においては、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、指導を受けるものとする。		23. 事故の発生時 工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。		33. 下請次数制限及び県内（管内）企業優先使用 (1)本工事における下請の次数は、2次（建築一式工事は3次）までとする。 なお、その次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。 (2)本工事において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（2次以下の請負人を含む）を三重県内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するように努めること。また、工事場所を所管する建設事務所管内又は隣接する建設事務所管内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者を優先して選定するよう努めること。 なお、県外企業を下請契約の相手方に選定する場合は、下請契約締結前に書面により発注者に報告を行うこと。		7. 基礎の配線ビット 基礎に配線ビットを設ける場合、ビットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等に配慮する。	
10. 品質計画 品質計画については、監督員の承諾を受けること		24. 事故の発生時 工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。		34. 総合評価方式 総合評価方式の工事において、技術提案の不履行があった場合は、本工事の完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の技術評価点（満点）の1割を減点する。また、同一年度に複数工事で不履行があった場合は不履行工事件数に応じて、発注工事の技術評価点（満点）を減点する。		8. 最上階の埋込配管 最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。	
11. 測定機器の校正等 試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書（写）又は有効期限内の精度保証書（写）		25. 発生材の処理等 ・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事である。 分別解体等及び特定建設資材の再資源等の実施について適正な措置を講ずることとする。工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法 工種・新築・増築・修繕・模様替・解体・その他（ 分別解体の方法・手作業・手作業、機械作業併用 (1)引き渡しを要するものは下記のとおりとし、それ以外は別途監督員の指示による。 ((2)特別管理産業廃棄物 ・変圧器 ・コンデンサ ・その他（ 現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。		35. 不当介入を受けた場合の措置 暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号）を受けた場合の措置について (1)受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2)(1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 (3)受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。		9. 露出配管 (1)雨線外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。 (2)附属品は、ねじ込み形を使用する。 (3)壁面配管で人が容易に触れるおそれのある部分（2m以下）の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。 (4)通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1m以上とする。 (5)監督員の指示がある場合は、上記に係わらずその指示に従う。	

				設計年月日	承認	検図	P & D	工 事 名 称 : 玉城町中央公民館改修工事	E-01
				2023.03.24					
				訂正年月日					
				2023.07.21				図 面 名 称 : 電気設備工事 特記仕様書1 SCALE NONE	

[illegible]



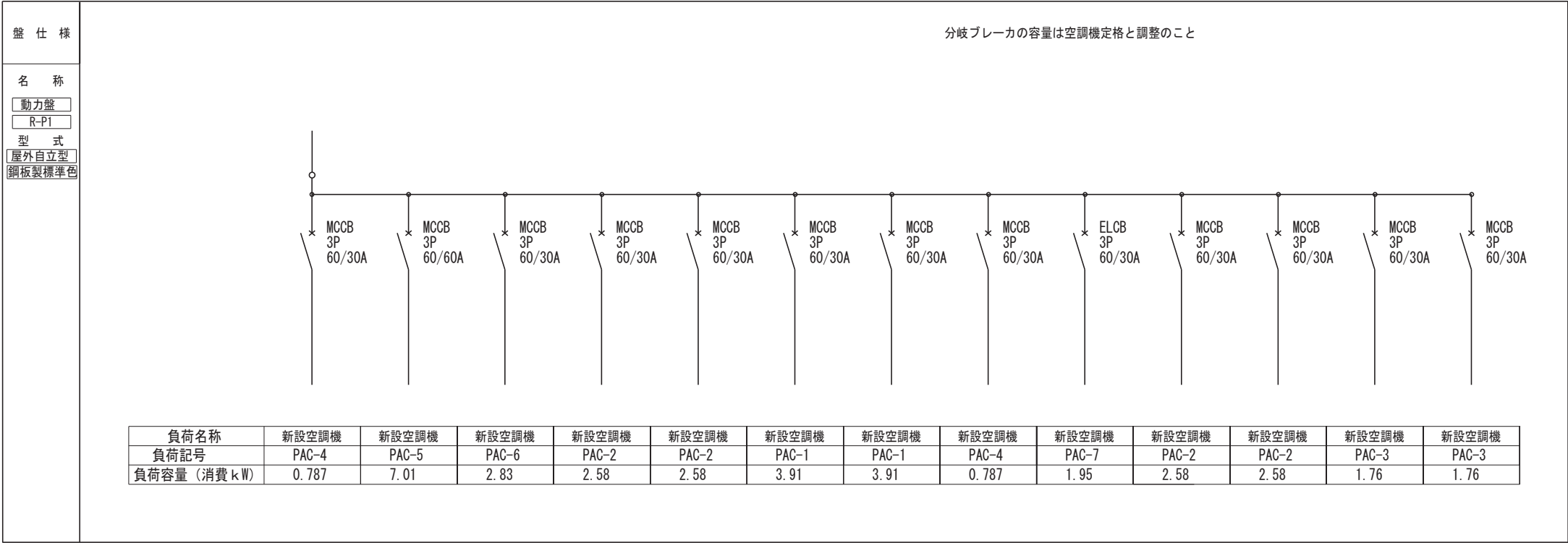
附 近 見 取 図

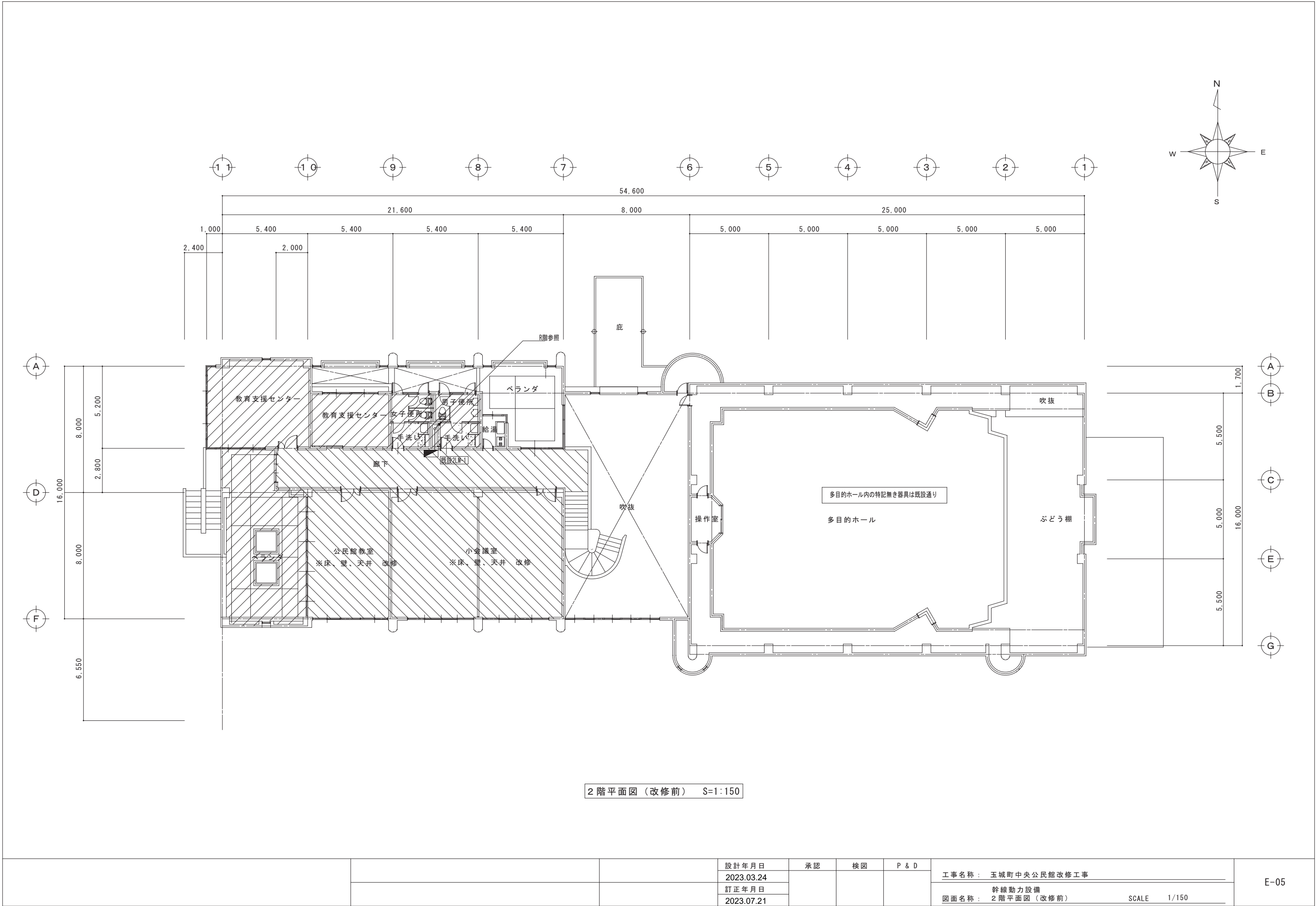
凡 例	
	既設配管配線
	新設架空配線
	新設地中配管配線

配 置 図 S=1:300

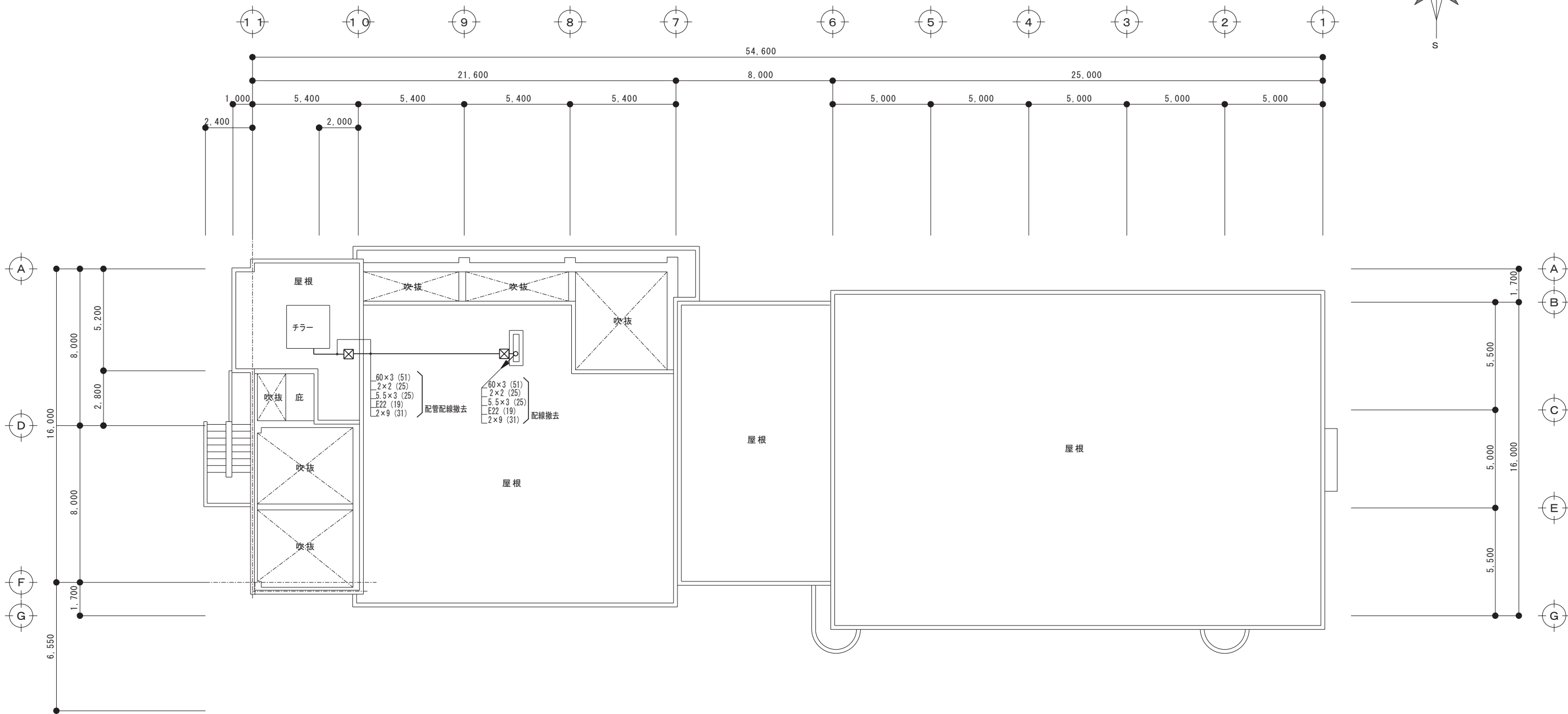
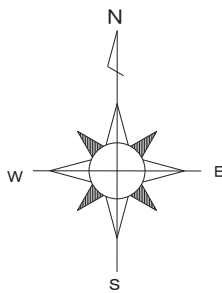
三重県度会郡玉城町 下田辺 地内

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	E-03
		2023.03.24					
		訂正年月日	図面名称 : 電気設備配置図	SCALE 1/300			
		2023.07.21					



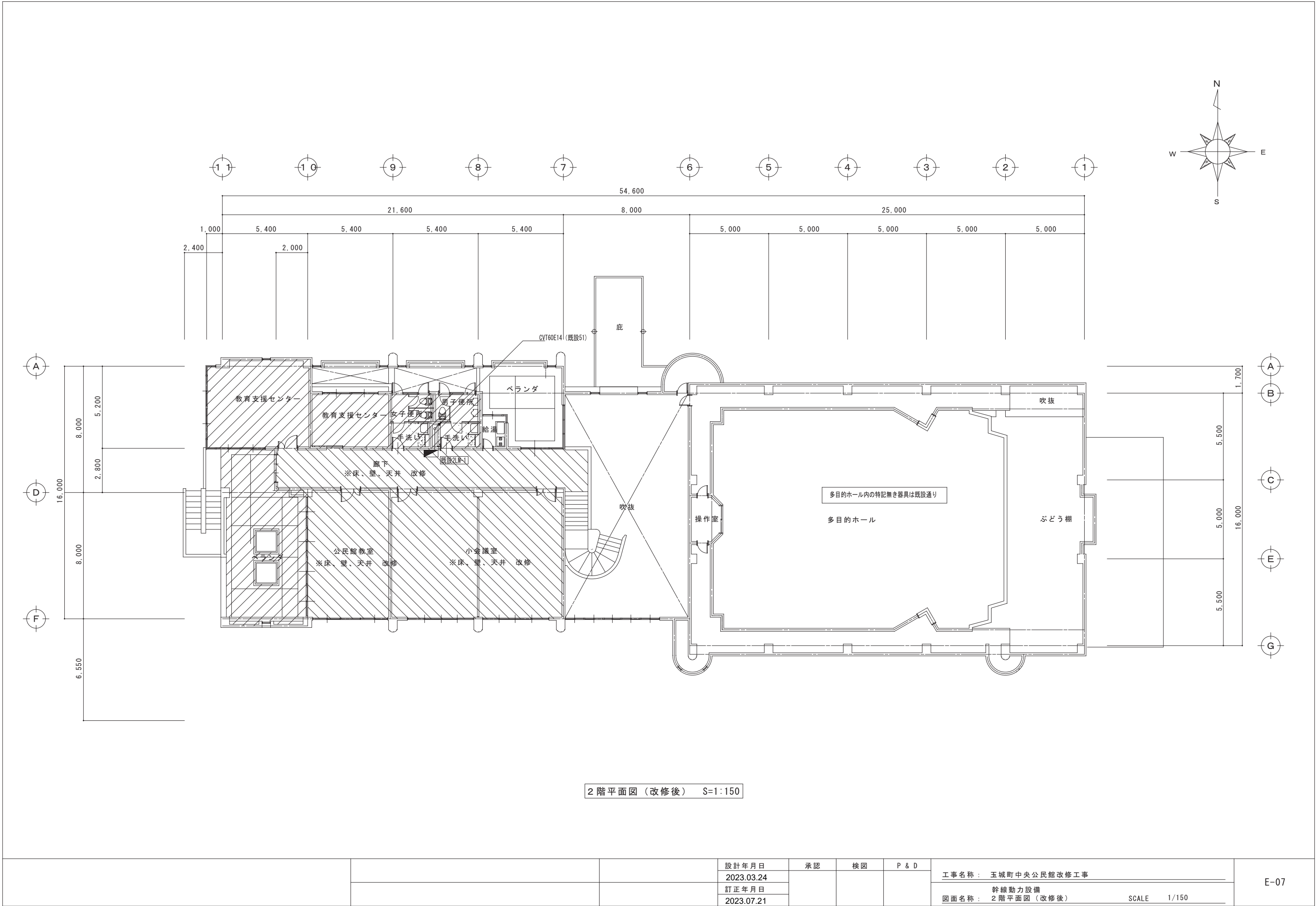


			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-05
			2023.03.24				幹線動力設備	
			訂正年月日				図面名称：2階平面図（改修前） SCALE 1/150	
			2023.07.21					

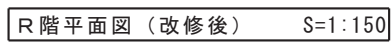


R階平面図（改修前） S=1:150


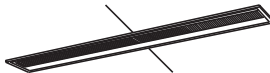

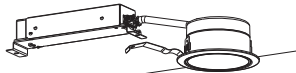

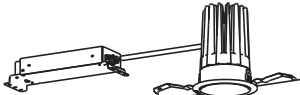




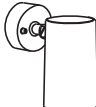


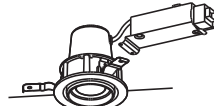
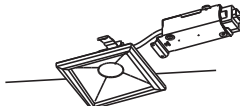
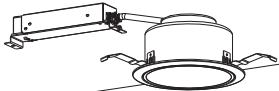
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称： 玉城町中央公民館改修工事	E-06
			2023.03.24					
			訂正年月日				幹線動力設備 図面名称： R 階平面図（改修前） <div>SCALE 1/150</div>	
			2023.07.21					



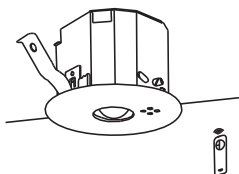


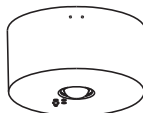


			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-07
			2023.03.24				幹線動力設備	
			訂正年月日				図面名称：2階平面図（改修後） SCALE 1/150	
			2023.07.21					



A2→A3縮小 71%

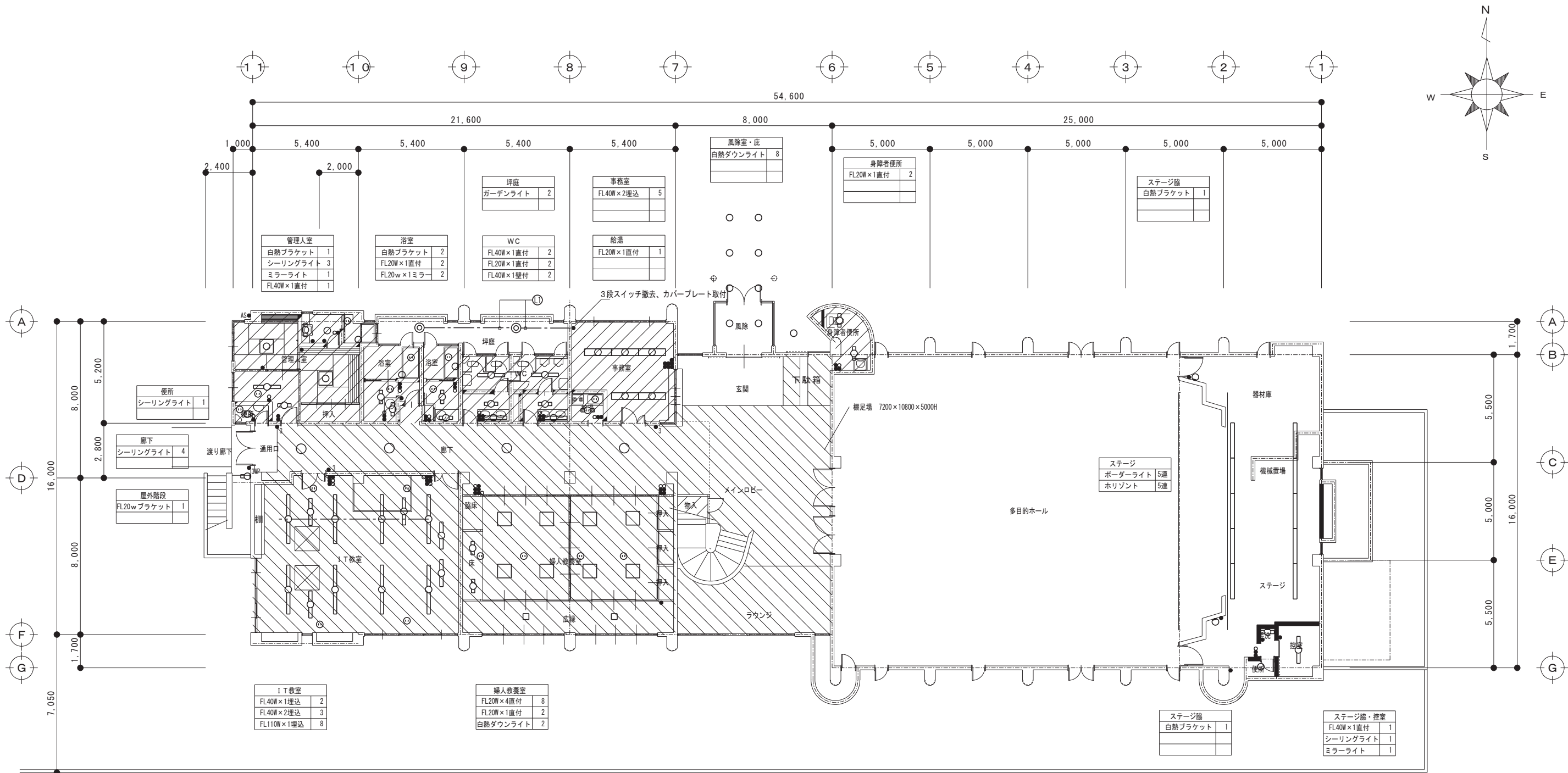
A 2 1	LEDベースライト40型	B 4 3	LEDベースライト埋込40型	C 4 3	LEDベースライト埋込下面開放40型	D 4	LEDダウンライト60型	L R S 1－0 6	E 7	LEDダウンライト100型
<div></div> <div>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</div>		<div></div> <div>マルチコンフォートタイプ、一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛銅板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</div>		<div></div> <div>赤外線調光（ウイズリモ）、一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.2W、定格出力型、電圧100～242V 約5～100%連続調光型 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</div>		<div></div> <div>LED内蔵くワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：610lm、消費電力：4.2W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</div>		<div></div> <div>LED内蔵くワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：1035lm、消費電力：7W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</div>		
F 3 9	LEDダウンライト550型	G 1 2	LEDミラーライト	H 6	LEDポーチライト40型	I 7	LEDセンサーポーチライト40型	J 6	LEDシーリングライト60型	
<div></div> <div>LEDくワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般タイプ 調光可能範囲（約1%～100%）、光源遮光角15度 光源寿命：60000時間（光束維持率80%）、5000K、Ra85、拡散タイプ 器具光束：5505lm、消費電力：39.4W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</div>		<div></div> <div>標準タイプ、5000K、高演色Ra93、高演色タイプ クラス2 器具光束1350lm、消費電力11.7W、電圧100V カバー：プラスチック（乳白） サイドカバー：プラスチック（ホワイトつや消し） 壁面（横向け）取付専用 幅620・高87・出しろ110</div>		<div></div> <div>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束329lm、消費電力6.1W、電圧100V 天井直付型・壁直付型、拡散タイプ、防雨型、ネジ込み方式 カバー：アクリル（透明・内面白塗装） 本体：プラスチック（ブラチナメタリック）</div>		<div></div> <div>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束329lm、消費電力7.1W、電圧100V 壁直付型、拡散タイプ、NaPiOn・明るさセンサ付 防雨型、ネジ込み方式 カバー：アクリル（透明・内面白塗装） 本体：プラスチック（ブラチナメタリック） 点灯照度調整機能付</div>		<div></div> <div>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束430lm、消費電力5.7W、電圧100V 天井直付型、拡散タイプ プラスチック（オフブラック）（ホワイト） 位相制御式（2線式）</div>		
K 1 0	LEDスポットライト100型	L 1 2	LEDベースライト20型	M 2 8	LEDシーリングライト	N 8	LEDユニバーサルダウンライト 100型	O 8	LEDダウンライト 100形電球1灯器具相当	
<div></div> <div>昼白色（5000K）、高演色Ra95 器具光束605lm、消費電力9.7W、電圧100V 美ルック、拡散タイプ、壁面・天井面・据置取付専用 セード：アルミダイカスト（ブラック） 可動範囲上下90度、回転方向360度</div>		<div></div> <div>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</div>		<div></div> <div>昼光色（6500K）、Ra83／電球色（2700K）、Ra83 器具光束3550lm、消費電力27.6W、電圧100V 天井直付型、ソフトターン方式、カチットF 半縁天井取付アダプタ対応 カバー：アクリル（乳白つや消し・模様入り） リモコンでく100%～5%調光、専用リモコン送信器同梱</div>		<div></div> <div>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束995lm、消費電力8.2W、電圧100V 高気密SB形、拡散タイプ 枠：アルミダイカスト（ブラックつや消し） 位相制御式（2線式） 首振範囲30度、埋込穴φ100</div>		<div></div> <div>温白色（3500K）、Ra83 器具光束735lm、消費電力8.2W、電圧100V 高気密SB形、拡散タイプ 枠：木製（白木） 位相制御式（2線式） 埋込穴□125</div>		
P 7	LEDダウンライト 100形	Q 1 2	既設 禁煙 表示灯							
<div></div> <div>L R S 14－08－40K</div> <div>LED内蔵くワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 4000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角30度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束1005lm、消費電力7W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミダイキャスト（ブラック） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150</div>		既設FL20W×1を撤去L12を組み込み								

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-09
			2023.03.24					
			訂正年月日	図面名称：照明器具姿図 1	SCALE	NONE		
			2023.07.21					

非A 4	非常用照明器具専用型	K1-LRS11-2	非A 4. 7	非常用照明器具専用型	K1-LRS11-1	非B 5. 7	非常用照明器具専用型	高天井型	非C 6. 4	非常用照明器具専用型	避BH	SH1－FSF20－BH		
LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付  リモコン×1 (全体) φ100低天井用 (～3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時、非常灯用LED点灯／常時消灯 非常灯評定番号：L A L E－004 レンズ：ガラス、カバー：銅板 (クールホワイトつや消し仕上) 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付			LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付  φ100低天井・小空間用 (～3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時、非常灯用LED点灯／常時消灯 非常灯評定番号：L A L E－004 レンズ：ガラス、カバー：銅板 (クールホワイトつや消し仕上) 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付			LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付  φ100中天井用 (～8m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時、非常灯用LED点灯／常時消灯 非常灯評定番号：L A L E－006 レンズ：ガラス、カバー：銅板 (クールホワイトつや消し仕上) 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付			LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付  直付中天井用 (～6m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時、非常灯用LED点灯／常時消灯 非常灯評定番号：L A L E－006 レンズ：ガラス、カバー：銅板 (ブラックつや消し仕上) 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付			LED B級・BH形 避難口誘導灯片面型  LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BH形 片面型 壁・天井直付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付		
避BL	SH1－FSF20－BL		避C	SH1－FSF20－C										
LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型  LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 壁・天井直付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付			LED誘導灯コンパクトスクエア C級 片面型 壁・天井直付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付											

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-10
			2023.03.24					
			訂正年月日				図面名称：照明器具姿図 2	
			2023.07.21					

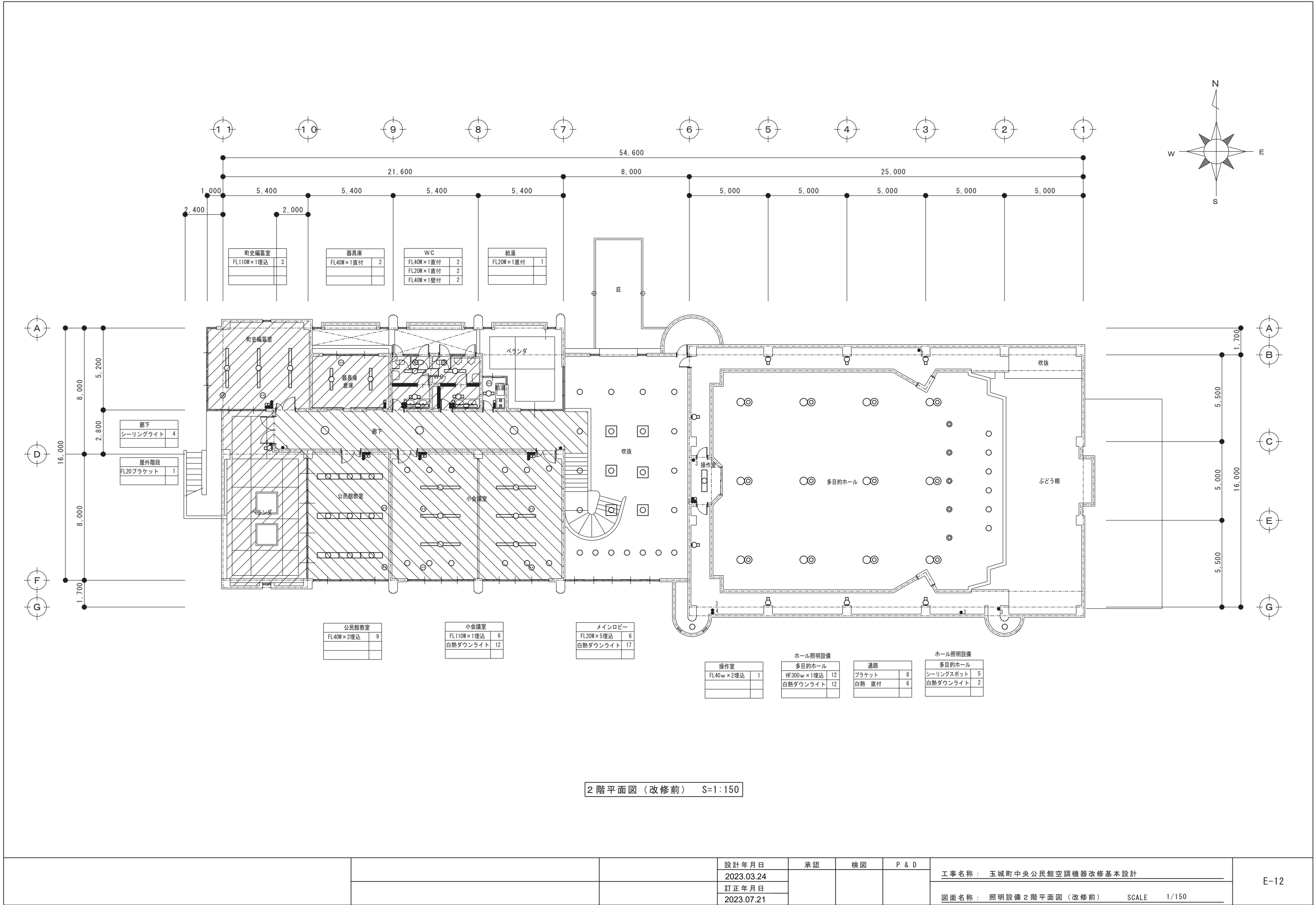
①—既設CV2.0-2C (VE22) ケーブル撤去

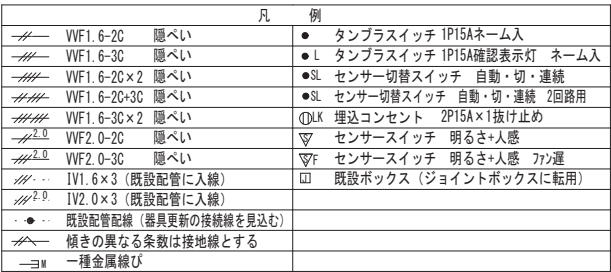


1 階平面図（改修前） S=1:150

撤去工事仕様	
1.	図示の特記無き器具は全て撤去処分する。
2.	不要配線は撤去とする。撤去困難な場合は絶縁端末処理を行う。
Ⓢ ファン用コンセント。今回撤去	

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称： 玉城町中央公民館空調機器改修基本設計	E-11
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					
			図面名称： 照明設備 1 階平面図（改修前） SCALE 1/150					

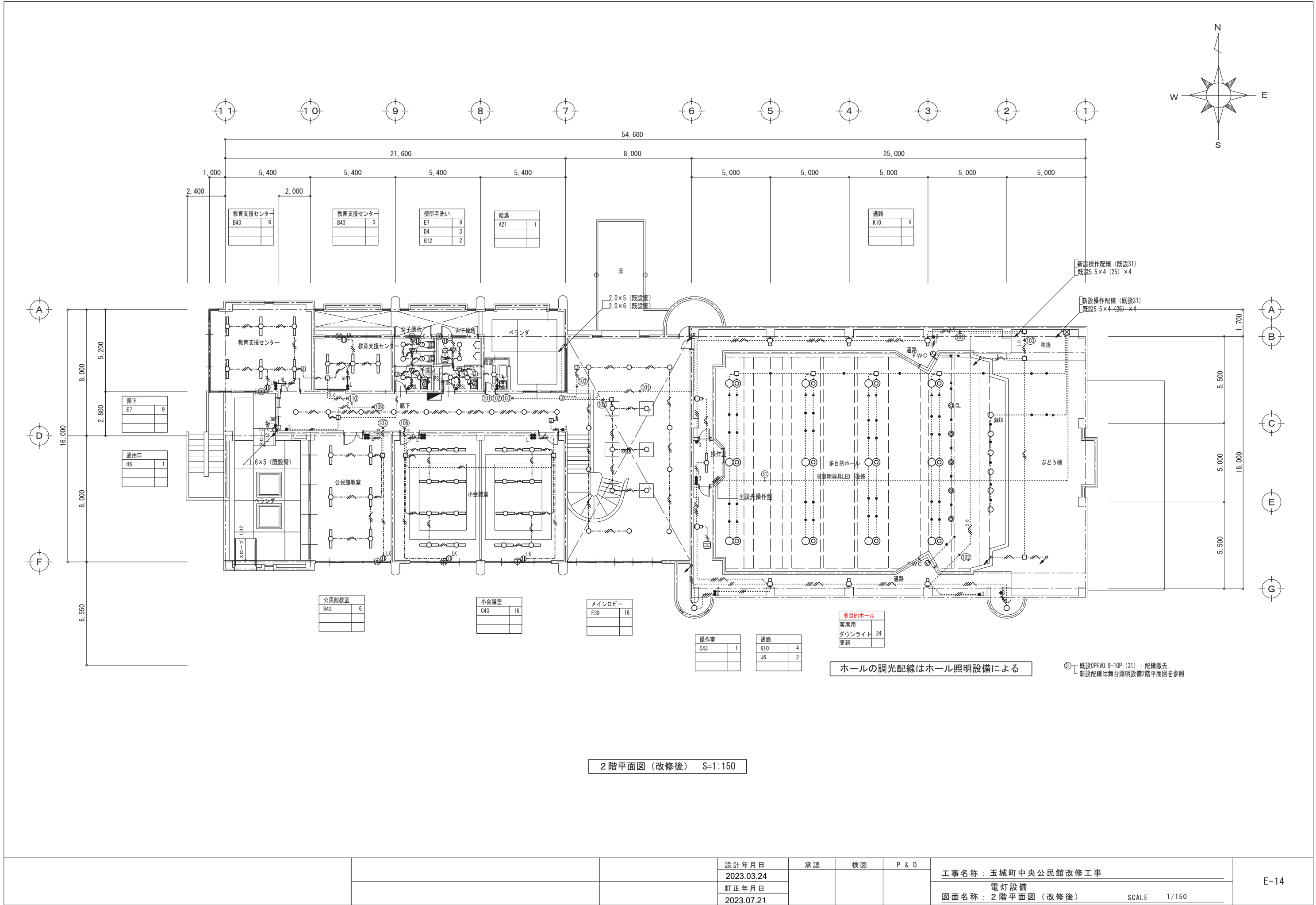




ホールの調光器具はホール照明設備による

1 階平面図 (改修後) S=1:150

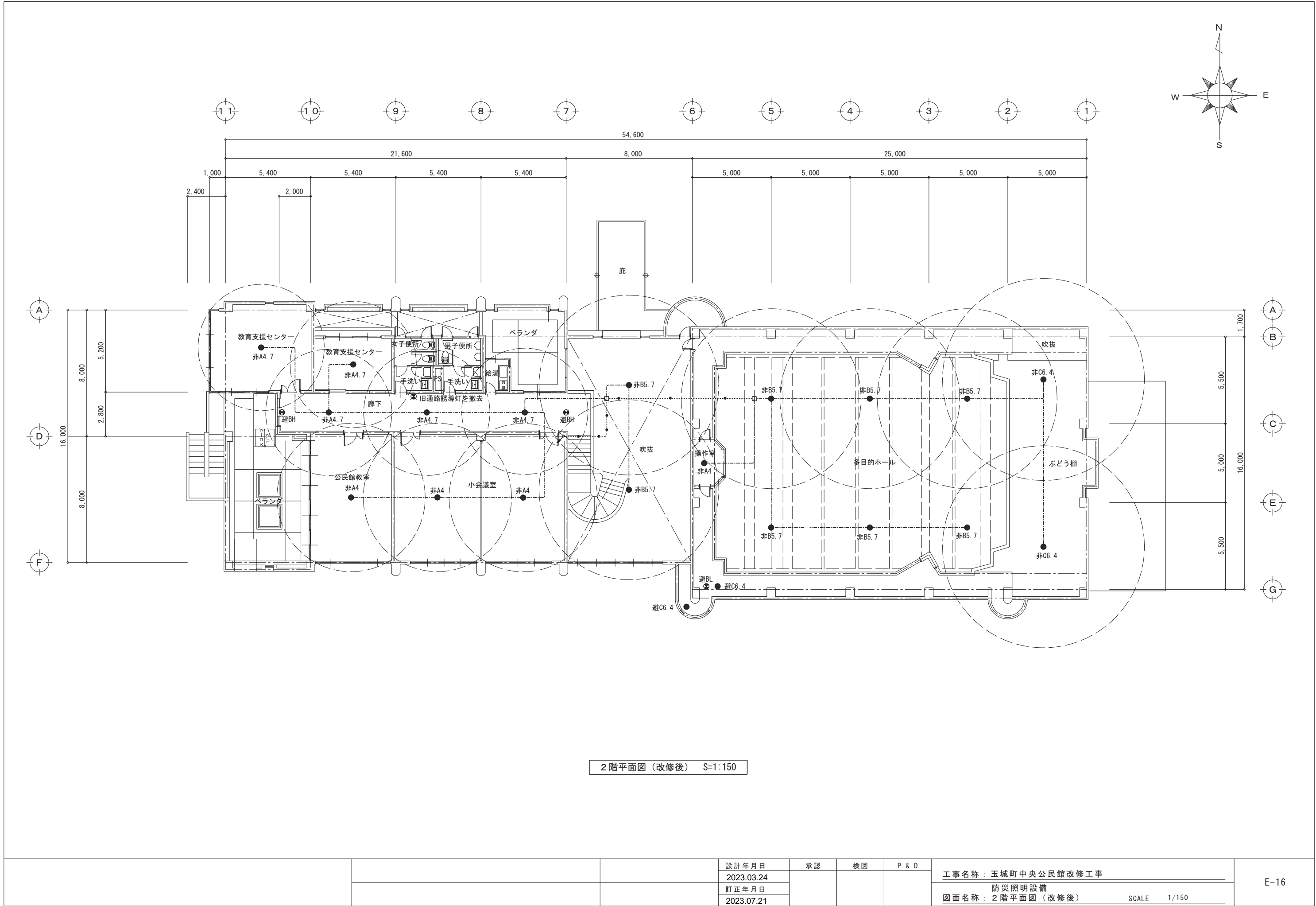
設計年月日	承認	検図	P & D	<div>工事名称：玉城町中央公民館改修工事</div> <div>電灯設備</div> <div>図面名称：1 階平面図（改修後）</div> <div>SCALE 1/150</div>	E-13
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21					

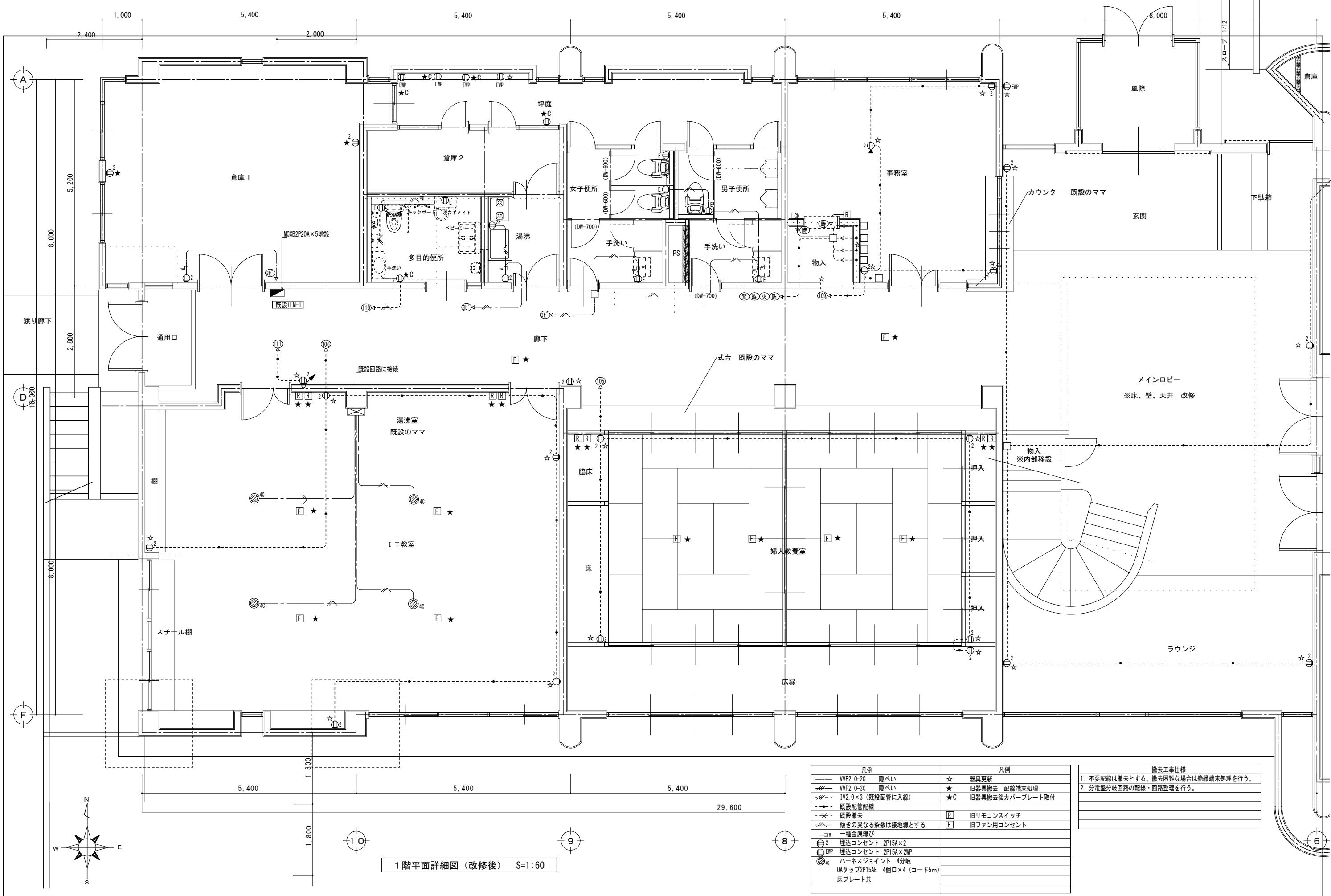




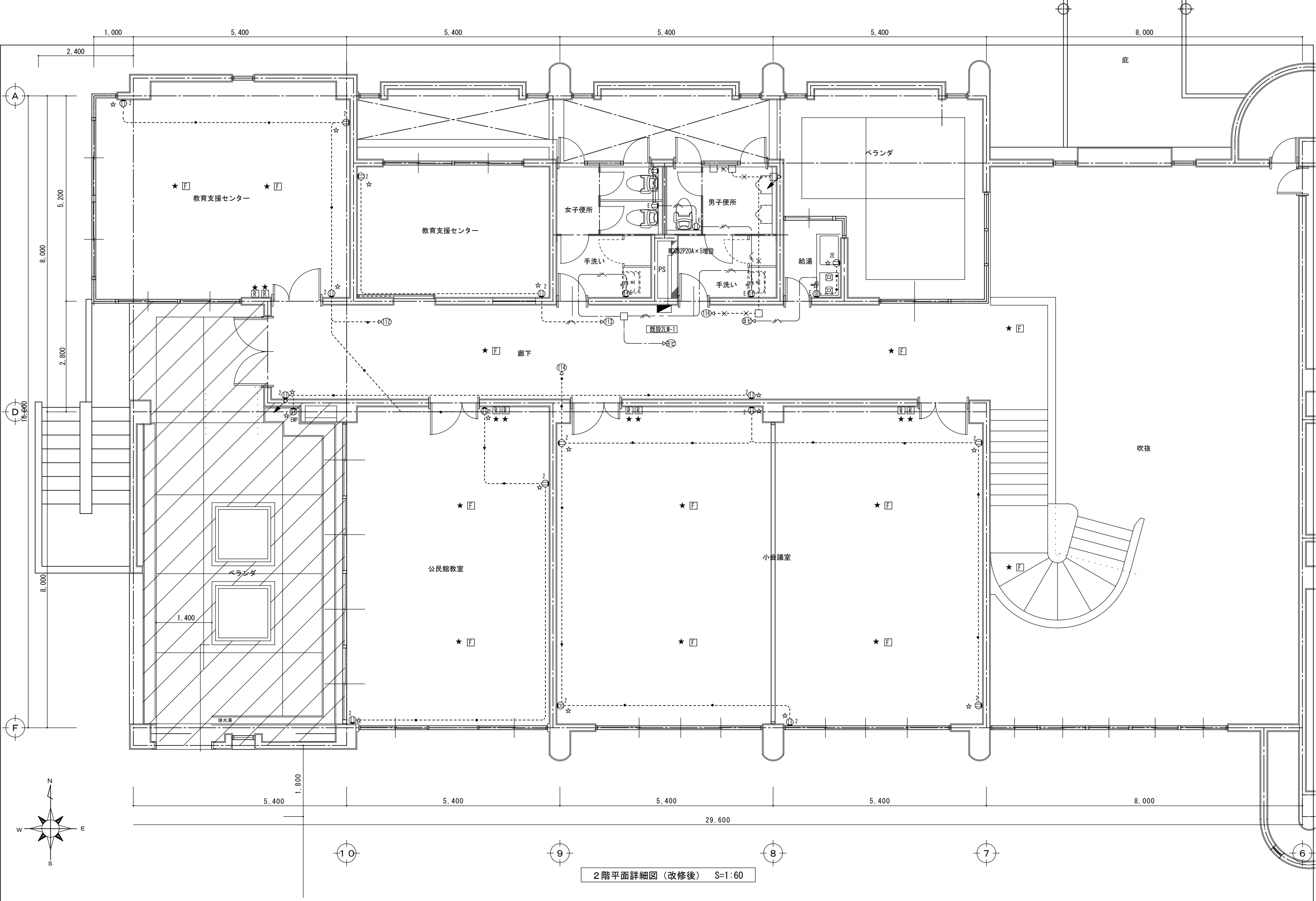
改修仕様	
誘導灯	
1	旧蛍光灯型誘導灯を新LED誘導灯に更新する。
2	特記無き新誘導灯の位置は旧誘導灯と同じ位置とする。
3	撤去、新設無しの器具は記録処理を行う。
非常用照明	
1	旧白熱型器具を新LED器具に更新する。
2	旧器具の撤去数は1階10個、2階16個。

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-15
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					
防災照明設備 図面名称：1階平面図（改修後） <div>SCALE1/150</div>								





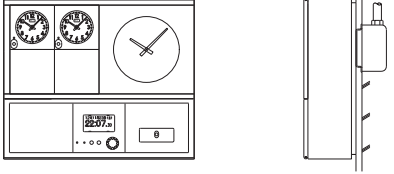
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-17
			2023. 03. 24				コンセント設備	
			訂正年月日				図面名称：1階平面詳細図 (改修・改修後)SCALE 1/60	
			2023. 07. 21					



2階平面詳細図 (改修後) S=1:60

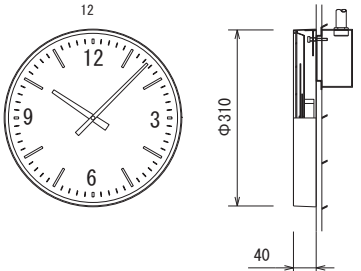
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	E-18
			2023. 03. 24				コンセント設備	
			訂正年月日				図面名称 : 2階平面詳細図 (改修・改修後) SCALE 1/60	
			2023. 07. 21					

2回線壁掛型水晶式親時計



親時計	
水晶発振周波数	4194.304kHz
精度	過差±0.7秒以内
精度保証温度範囲	0℃～+40℃
子時計回線出力信号	DC24V 無接点30秒有極信号
子時計出力回線数	2回線
子時計駆動数	1回線当り最大30個（1個12mA）
サマータイム機能	キー及びジョグダイヤルにより設定
	ただしサマータイムの修正は自動
うるう秒調整	キー及びジョグダイヤルにより設定
	ただしうるう秒調整は自動
入力電源	AC100V～240V±10%% 50/60Hz 27W（最大）
停電時電源	密閉型ニッケル水素蓄電池（DC24V）内装
停電時動作時間	約30時間
ケース	ABS樹脂及び鋼板製 グレー色
電波修正装置	
既設FMアンテナに接続し時刻修正が可能とする CM-1830A+CP-183A	

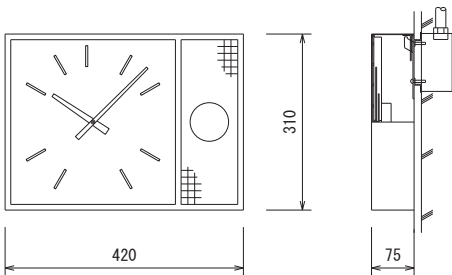
Φ310壁掛子時計



ケース	鋼板 クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文 字	黒色
指 針	アルミニウム 黒色
風 防	ガラス 透明 t2
機 体	DC24V 有極30秒運針

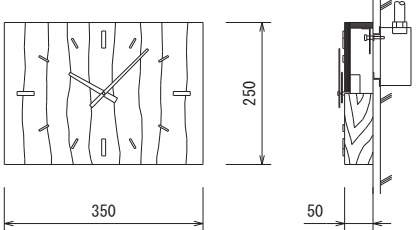
J-3003

310×420屋内スピーカ付壁掛子時計



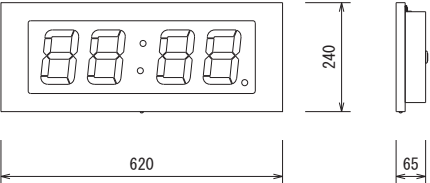
ケース	鋼板 クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文 字	黒色
指 針	アルミニウム 黒色
風 防	ガラス 透明 t2
機 体	DC24V 有極30秒運針
スピーカ	コーン型 3.3kΩ（3W） L級

250×350壁掛型子時計



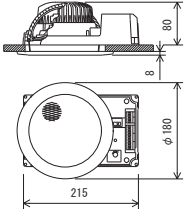
文字板	化粧合板縁付（ウォールナット）
文 字	黄銅・ホワイトブロンズメッキ
指 針	黄銅・ホワイトブロンズメッキ
機 体	DC24V 有極30秒運針

L E D式壁掛型デジタル時計



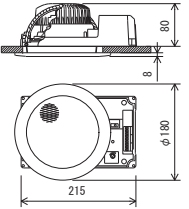
ケース	鋼板製 グレー色
前面パネル	ノングレアスモークアクリル
入力電源	AC100V%p10% 50／60Hz
入力信号	DC24V 30秒有極信号／シリアル信号
表 示	LED白色 文字高120mm

天井埋込型スピーカー



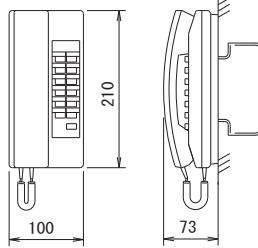
定格入力	3 W（3.3 k Ω）、1 W（10 k Ω）
出力音圧レベル	93 d B（1 W、1 m）
周波数特性	100 Hz～18 kHz
スピーカー	12 cmコーン型
仕上	枠：樹脂 オフホワイト
ネット：アルミエクスバンド	オフホワイト
その他	防塵カバー一体型

天井埋込型スピーカー A T T付



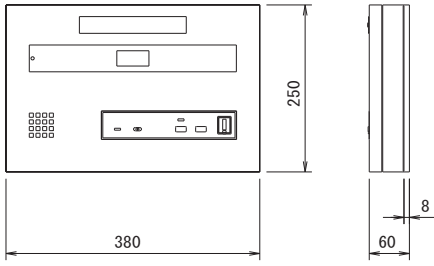
定格入力	3 W（3.3 k Ω）、1 W（10 k Ω）
出力音圧レベル	93 d B（1 W、1 m）
周波数特性	100 Hz～18 kHz
スピーカー	12 cmコーン型
仕上	枠：樹脂 オフホワイト
ネット：アルミエクスバンド	オフホワイト
その他	防塵カバー一体型、音量調節5段切換

インターホン 親機



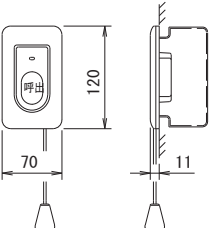
電源電圧	DC12V（電源アダプターから供給）
通話方式	電話型同時通話
形 状	壁取付・卓上用（JIS1個用スイッチボックス）
材 質	樹脂
局 数	12局用
備 考	親子式・相互式親機

1窓用呼出表示器



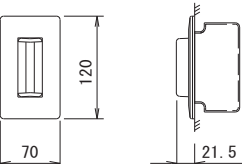
電源電圧	AC100V 50/60Hz（内部電源DC12V）
形 状	壁取付形
材 質	SPCC t1.2
窓 数	1窓
表示方式	呼出音と表示窓点灯

呼出ボタン（引きひも付）



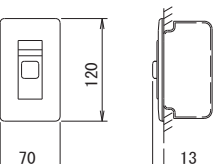
形 状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）
材 質	自己消火性樹脂
備 考	引きひも式、押ボタン式両用

廊下灯



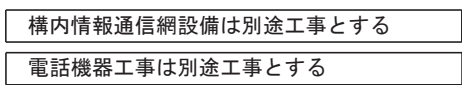
備 考	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）
材 質	プレート：自己消火性樹脂 表示灯カバー：ポリカーボネート
備 考	LED方式（赤色）

復旧ボタン



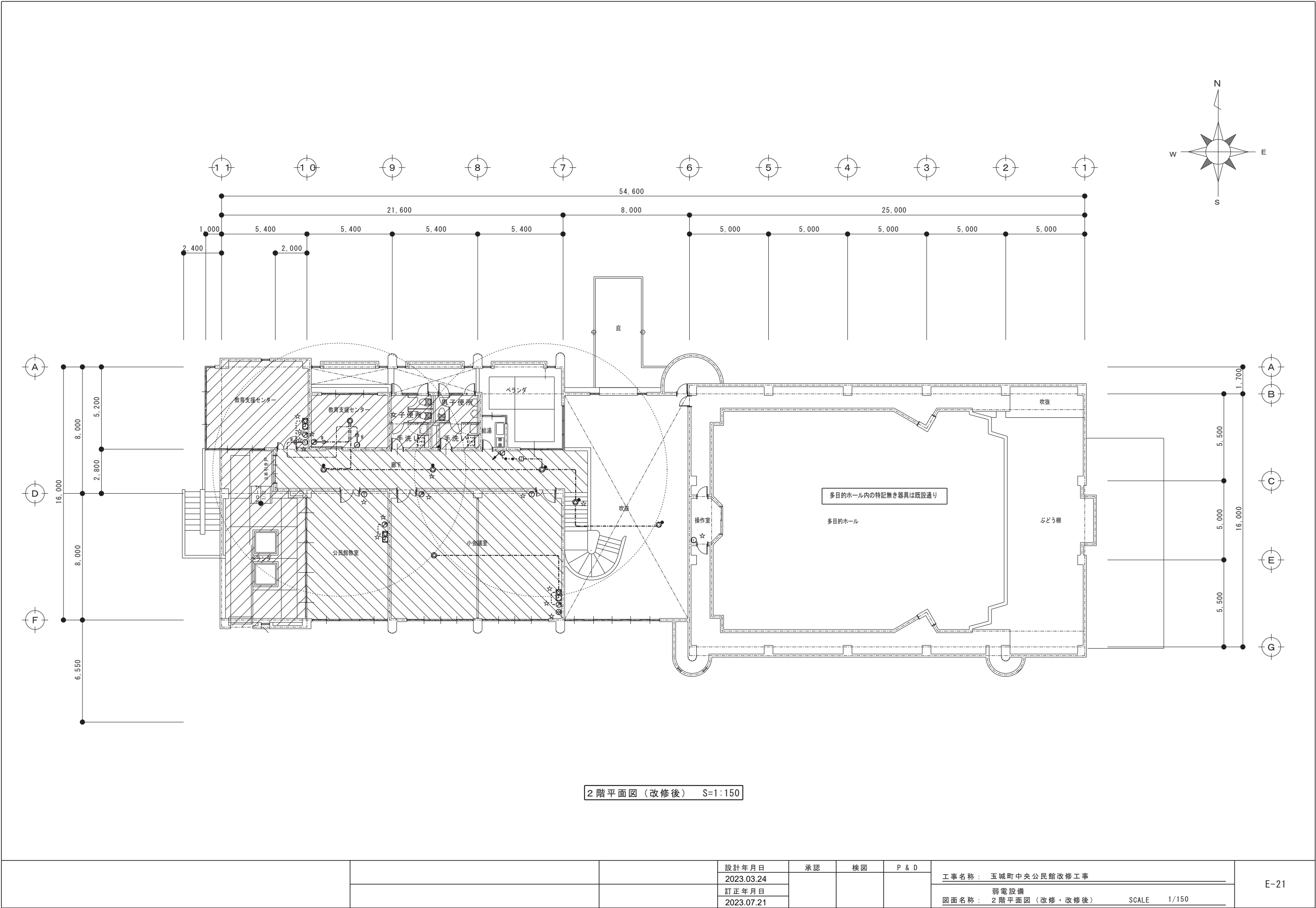
形 状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）
材 質	樹脂
備 考	非防水形

			設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-19
		訂正年月日 2023.07.21	図面名称：弱電機器姿図				SCALE NONE	



凡例	凡例
--- AEI. 2-2C 呼出	☆ 器具更新
--- AEI. 2-3C 呼出	★ 旧器具撤去 配線端末処理
--- HPI. 2-3C 放送	★C 旧器具撤去後カバープレート取付
--- AEO. 9-10P インターホン	
..... (既設配管に入線)	
---●--- 既設配管配線	
⇒ 一種金属線び	
MP 既設防災アンブ	

工事名称：玉城町中央公民館改修工事

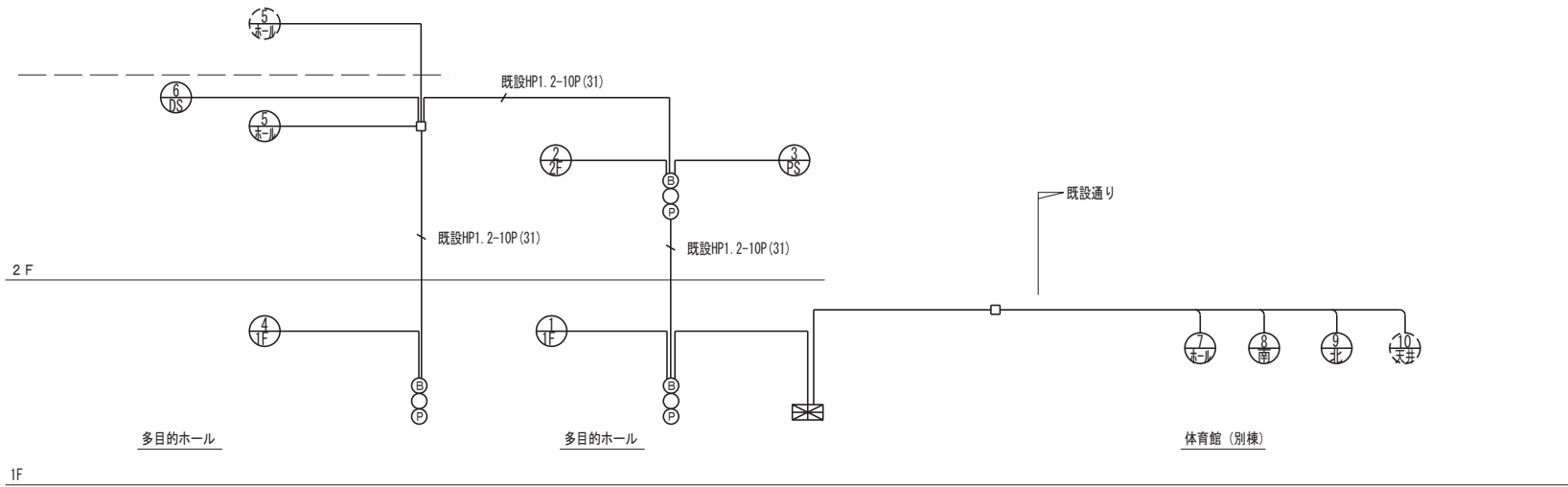


2 階平面図（改修後） S=1:150

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-21
			2023.03.24				弱电設備	
			訂正年月日				図面名称：2 階平面図（改修・改修後） SCALE 1/150	
			2023.07.21					

記号	名称・適用		
	火災受信機	P型1級15回線	今回更新
	発信機	P型1級	既設
	表示灯		既設
	ベル	150φ	既設
	差動式スポット形感知器	2種露出型	
	定温式スポット形感知器	1種防水型	
	光電式煙感知器	露出2種非蓄積型	
	光電式煙感知器	点検口付 露出2種非蓄積型	
	警戒区域番号		
	警戒区域番号	天井裏	
	警戒区域番号及び名称は監督員と協議の上整理する		

系 統 図



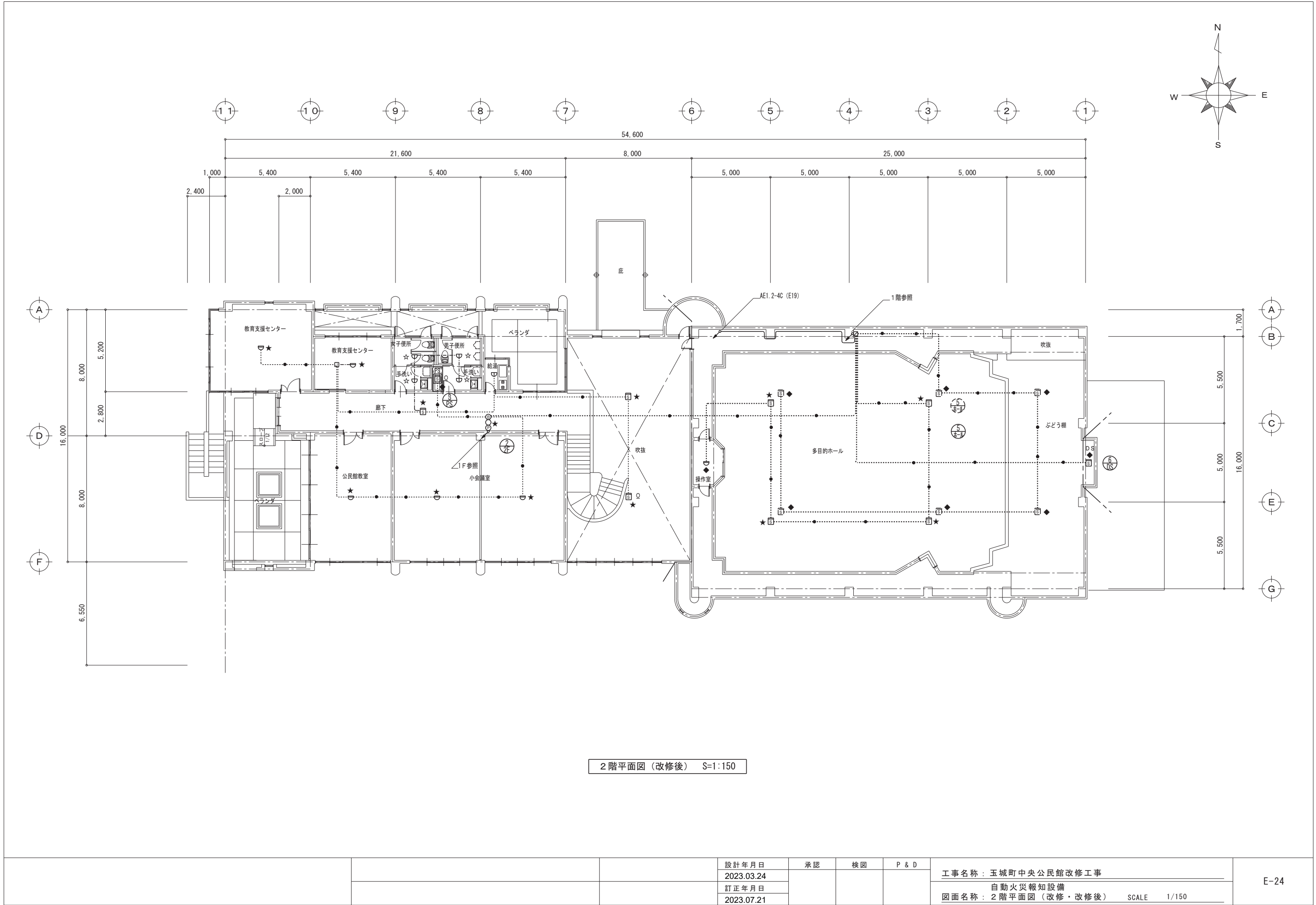
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-22
			2023.03.24				自動火災報知設備	
			訂正年月日				図面名称：凡例・系統図	
			2023.07.21				SCALE NONE	



1 階平面図 (改修後)	S=1:150
--------------	---------

[illegible]

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事		
2023.03.24				自動火災報知設備		
訂正年月日				図面名称：1階平面図（改修・改修後）		
2023.07.21				SCALE	1/150	



			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-24
			2023.03.24				自動火災報知設備	
			訂正年月日				図面名称：2階平面図（改修・改修後） SCALE 1/150	
			2023.07.21					

1

調光装置特記仕様

< 1 > 工事場所
三重県度会郡玉城町 下田辺 地内

< 2 > 工事概要
本工事は、玉城中央公民館備の調光設備の更新を行うものとする。

< 3 > 施工範囲
本工事の施工範囲は、下記仕様書によるものとし、機器搬入及び取付調整とする。尚、本仕様書、図面、内訳書等に記載されていない事項でも施工にあたって必要と判断されるものについては、監督員との協議の上実施するものとする。
施工にあたっては会館及び会館内設備に損傷を与えた場合は、監督員の指示により復旧するものとする。
(1) 調光盤更新
(2) 調光操作部更新
(3) 照明器具更新

< 4 > 適用基準
この特記事項以外は、下記に準拠するものとする。但し、本工事に関係しない事項は適用しないものとする。
・工事請負契約書
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（最新版）
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」（最新版）
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」（最新版）
・その他関係法規並びに諸工事基準

< 5 > その他
本図面の仕様に於いて、製造者による軽微な差異は、監督員の承諾を受け、変更することが出来るものとする。
更新後は、調光盤、調光操作部のトータルシステム保証が出来る様考慮するものとする。

2	調光装置仕様書
1	調光盤（更新）

①

1. 入力電源を受電し、各直回路ブレーカ等に分岐給電する盤で、入力主幹ブレーカを備えたものとする。

2. 盤は壁付型とし、本体・扉共に t 1.6 以上の鋼板を使用するものとする。

3. 本仕様に沿った照明操作が行える制御部を備えるものとする。

4. DMX 信号分配器より最大 8 分配の DMX 512 信号を各所へ出力できるものとする。

5. 電源電圧は定格電圧の 90% ～ 110%、周囲温度は 0℃ ～ 40℃ で安定動作するものとする。

6. 各直回路ユニットの回路ブレーカは、電気用品安全法一特定電気用品配線用遮断器の 2 極切りとする。

2	調光操作部（更新）
---	-----------

【仕様】

・入力電圧
AC100V ± 10% 50/60Hz

・制御信号
DMX 512 信号（USITT1990）

・最大制御チャンネル数
調光：24 チャンネル
LED カラー：12 チャンネル（3ch × 4 系統）

・記憶シーン数
50 シーン

・シーン再生方式
シーンボタン再生

・使用環境
周囲温度：0℃ ～ 40℃ 相対湿度 45% ～ 85%
（但し結露しないこと）

【構成】

1. 操作部はレベルフェーダ操作部、シーン再生操作部、LED カラー操作部等の機能別構成とする。

2. 操作面には、電源スイッチ × 1 ケ、フリーマスタフェーダ × 1 本、レベルフェーダ × 24 本 × 1 段、シーン選択スイッチ × 10 ケ、ページ選択スイッチ × 5 ケ、LED カラー操作部（4 系統） × 1 式等を設けるものとする。

3. レベルフェーダや LED カラー操作部には負荷名・シーン名にはシーン名が記入できる仕組み記入板を設けるものとする。

【手動調光機能】

1. レベルフェーダにより明かりの設定が行えるものとする。また、調光出力はレベルフェーダ上部の表示 LED で確認できるものとする。

2. 各レベルフェーダは、シーン／フリーの切替選択を可能とし、スイッチがシーン時は、レベルフェーダのレベルをシーンに記憶したり、シーン再生レベルの修正が行え、フリー時は、フリーマスタフェーダの配下で、シーン再生とは関係なく明かりの調整が行えるものとする。

【LED カラー演出機能】

1. 4 個の器具選択鈕を設け、カラー LED（RGB）照明の調整ができるものとする。

2. この器具選択鈕の回路は、レベルフェーダチャンネルとは別のチャンネル操作とする。

3. 色の設定は、予め設けられた 6 色のカラー選択鈕により簡単に設定が行え、更にその色の変更操作はボリューム操作で色合いや彩度の調整が行えるものとする。

4. その他、全体を調整するマスターボリュームや点灯（白色）、消灯操作も行えるものとする。

【記憶調光再生機能】

1. レベルフェーダでセットした明かりを 50 シーン（10 シーン × 5 ページ）記憶できるものとする。

2. シーンの記憶・再生・消去の操作は、シーン編集鈕により行えるものとし、各シーンの記憶などはシーンページ鈕及びシーン鈕で行えるものとする。

3. シーン再生のクロスフェード時間は、フェードタイム調整ボリュームにより、0 ～ 100 秒まで任意に設定できるものとする。

4. シーン全体の明るさ調整は、シーンマスタボリュームで行えるものとする。

5. シーンのページ変更を行っても、再生されている明かりに影響がないものとする。

6. 記憶済・未記憶の確認は、LED により確認できるものとする。

【その他】

1. 不意な電源遮断などにおいて無停電電源装置などの設備を有しなくても、操作卓のデータや機能を損なう事がないものとし、また、電源投入において数秒以内に所定の調光操作が行える機能を備えているものとする。

3	舞台袖操作部（新設）
---	------------

【シーン再生機能】

1. 調光操作部で設定したシーンを再生することができるものとする。

4	作業灯スイッチ（新設）
---	-------------

1. 調光操作部及び舞台袖操作部の電源が OFF 時のみ、一部の回路を作業灯として切換え、強制的に直点灯させることができるものとする。

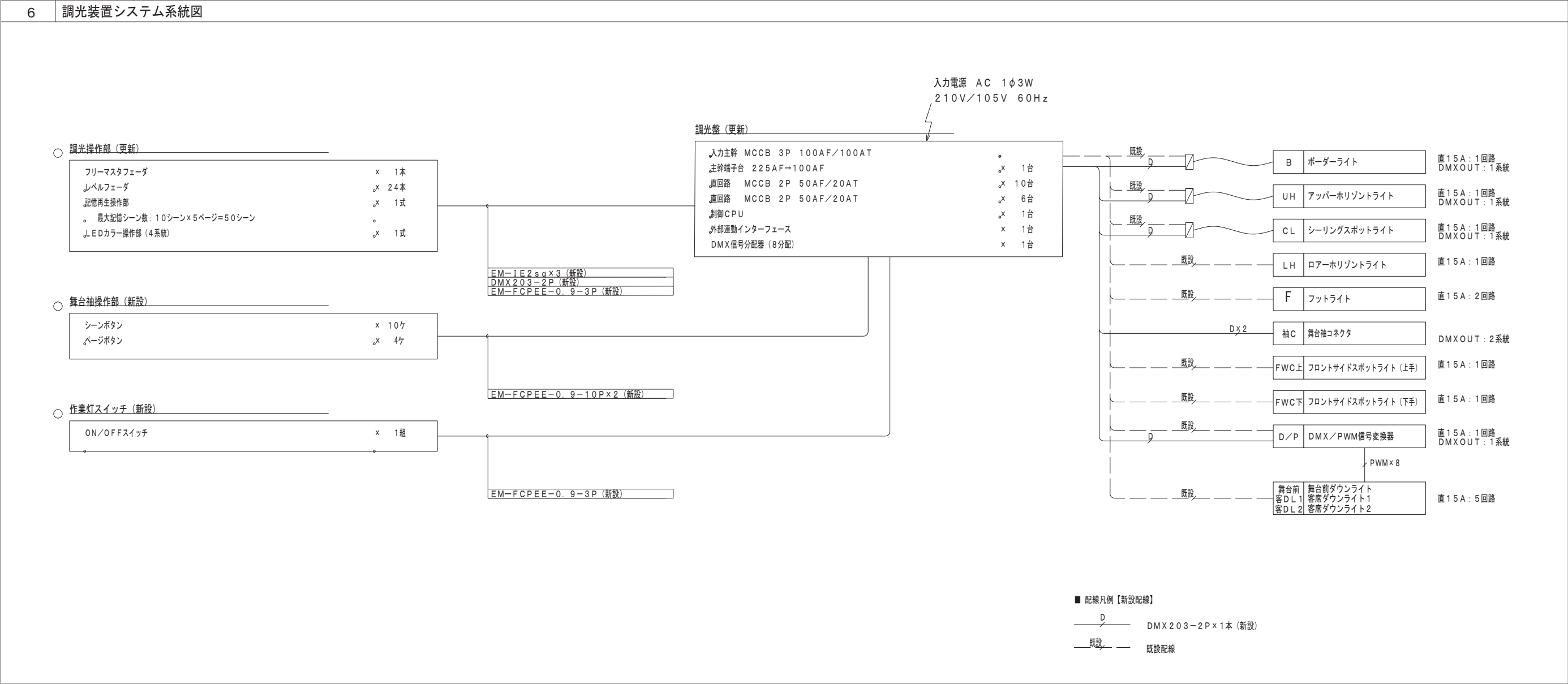
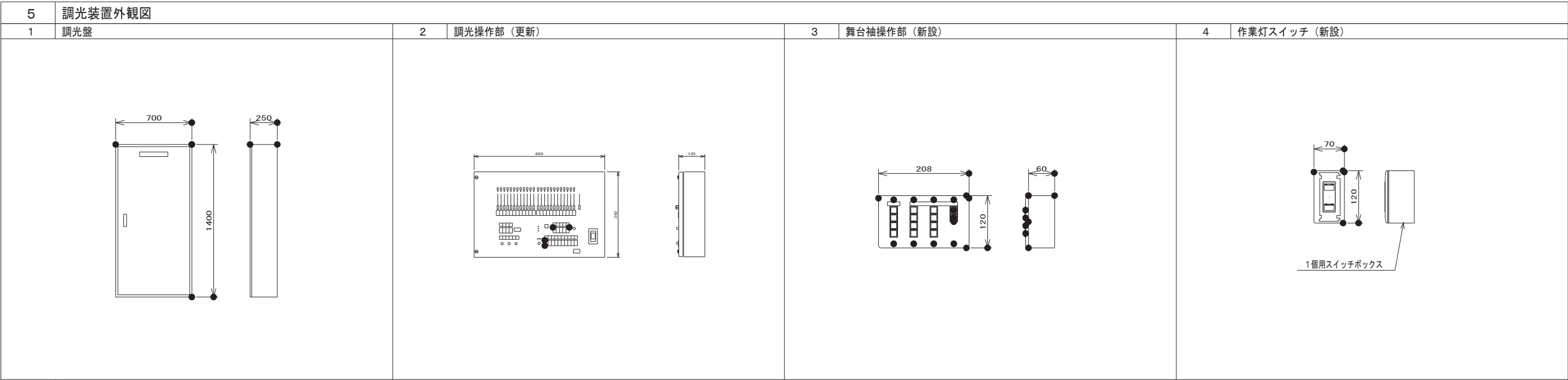
3 調光装置仕様明細書												
記 号	名 称	既 設 仕 様			改 修 仕 様							
		仕 様	数 量	備 考	工事内容				仕 様	数 量	備 考	
					撤去	既設	更新	新設				
1	調光壁	壁据付型	1式							壁付型	1式	
		入力電源 1φ3W AC210V/105V 60Hz								入力電源 1φ3W AC210V/105V 60Hz		
		入力主幹 MCCB 3P 225AF/225AT								入力主幹 MCCB 3P 100AF/100AT		端子台付（既設幹線接続用）
		調光回路 AC100V 1L20A (MCCB1P50AF/20AT)	x 12台	内3台OFF						直回路 MCCB 2P 50AF/20AT	x 10台	
		直回路 MCCB2P50AF/20AT (リモコンリレー付)	x 8台	内5台OFF						直回路 MCCB 2P 50AF/20AT	x 6台	演出用、内1台予備
		盤面操作部 操作主幹スイッチ	x 1ヶ							制御CPU	x 1台	客席用、内1台予備
		操作切替スイッチ（本体/リモコン）	x 1ヶ							外部連動インターフェース	x 1台	舞台袖シーン用
		自動調光スイッチ（明/止）	x 1組							DMX信号分配器（8分配）	x 1台	
		マスタフェーダ	x 1本									
		シングルフェーダ	x 12本	AUTO・FULL・シングル・マスタ切替スイッチ付								
		入力主幹 MCCB 3P 100AF/100AT										
		調光回路 AC100V 1L20A (MCCB1P50AF/20AT)	x 9台	F/LH/UH各3回路用								
		盤面操作部 操作押釦	x 1ヶ									
		マスタフェーダ	x 1本									
		シングルフェーダ	x 9本	マスタ・フリー・シングル・マスタ切替スイッチ付								
2	主調光操作部	壁埋込型	1面							壁付型	1台	
		操作押釦	x 1ヶ							フリーマスタフェーダ	x 1本	
		操作主幹スイッチ	x 1ヶ							レベルフェーダ	x 24本	
		自動調光スイッチ（明/止/暗）	x 1組							記憶再生操作部	x 1式	
		マスタフェーダ	x 1本							最大記憶シーン数：10シーン×5ページ＝50シーン		
		シングルフェーダ	x 12本	OFF・FULL・シングル・マスタ切替スイッチ付						LEDカラー操作部（4系統）	x 1式	
		リモコンスイッチ（水銀灯用）	x 2ヶ	未使用								
3	舞台袖操作部									壁付型	1台	
										シーンボタン	x 10ヶ	
										ページボタン	x 4ヶ	
4	作業灯スイッチ									新金属プレート露出型	1台	
										ON/OFFスイッチ	x 1組	

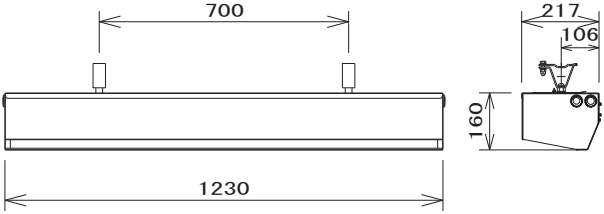
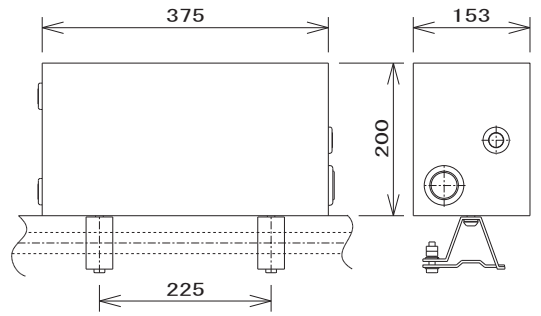
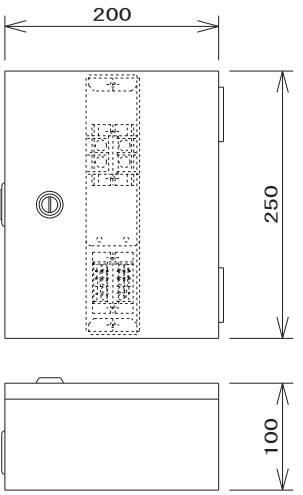
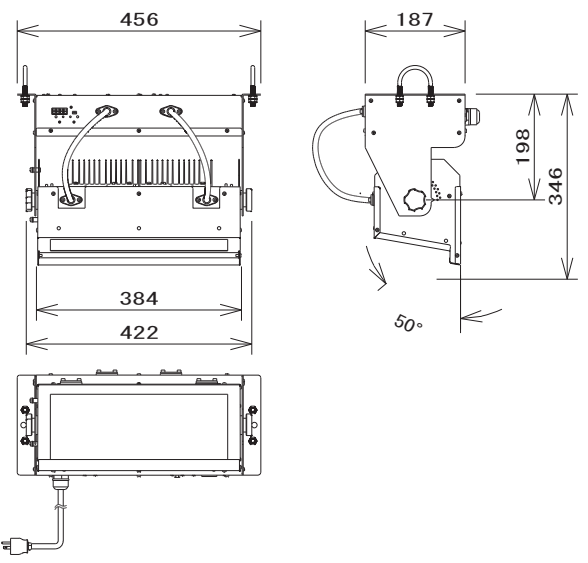
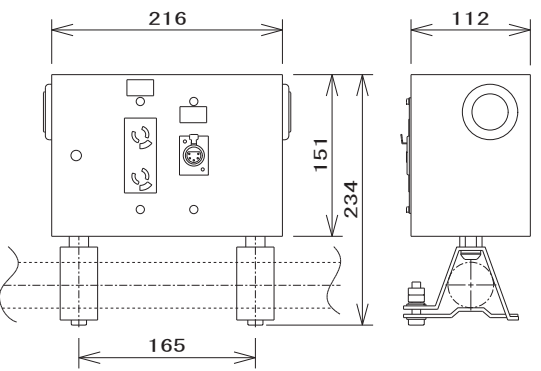
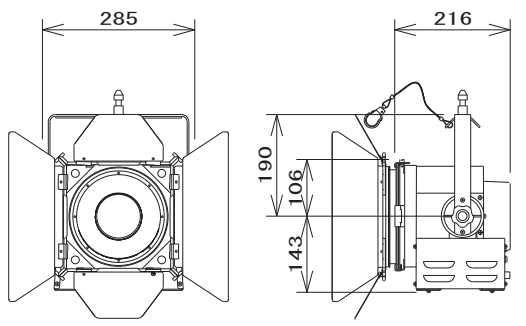
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-25
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21					
							<div> <div>ホール照明設備</div> <div>図面名称：特記仕様書・仕様書・仕様明細書</div> <div>SCALE NONE</div> </div>	

[illegible]

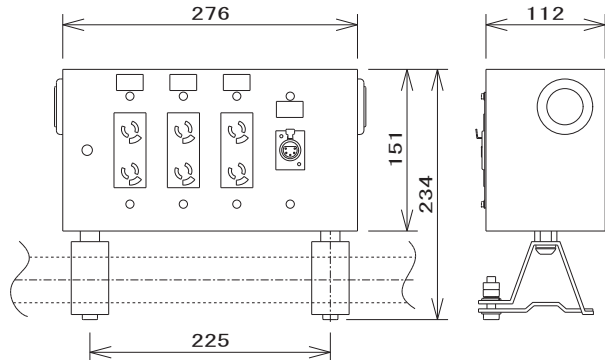
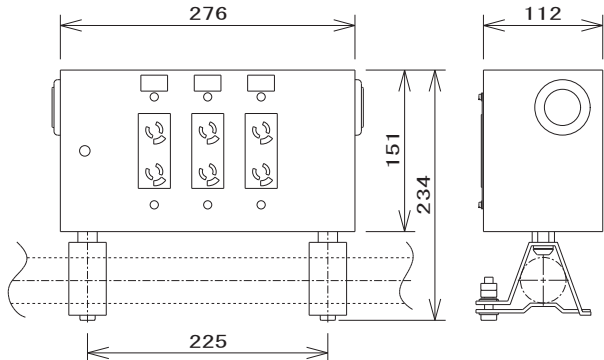
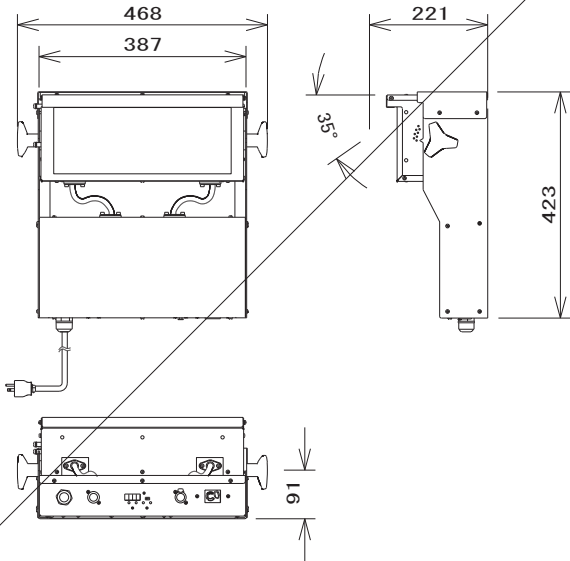
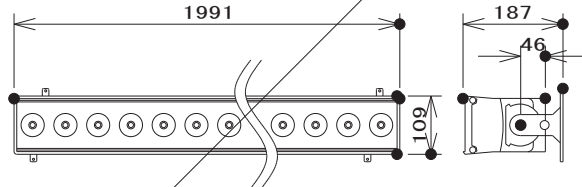
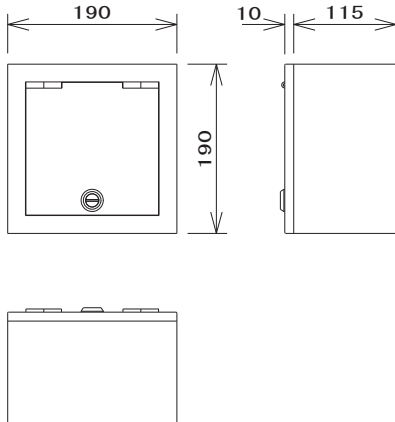
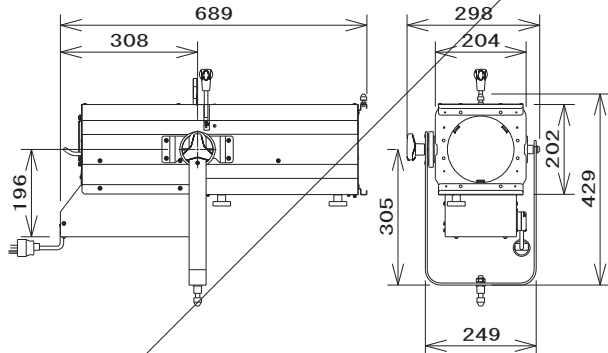
(※) : 取付開口建築工事

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-26
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					
							木一ル照明設備	
							図面名称：調光装置 照明器具明細表	SCALE NONE

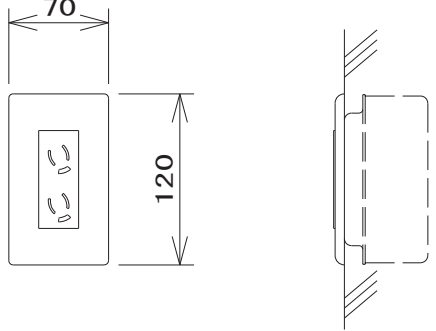
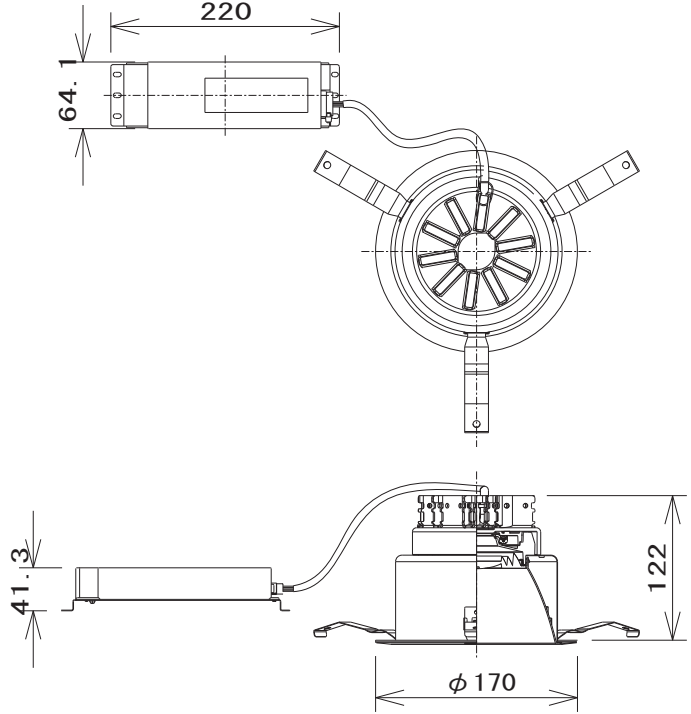
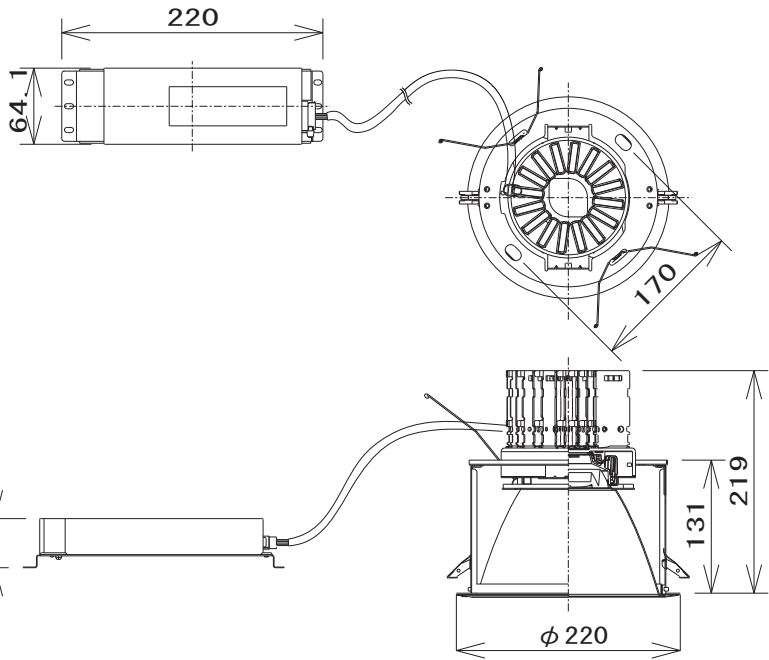
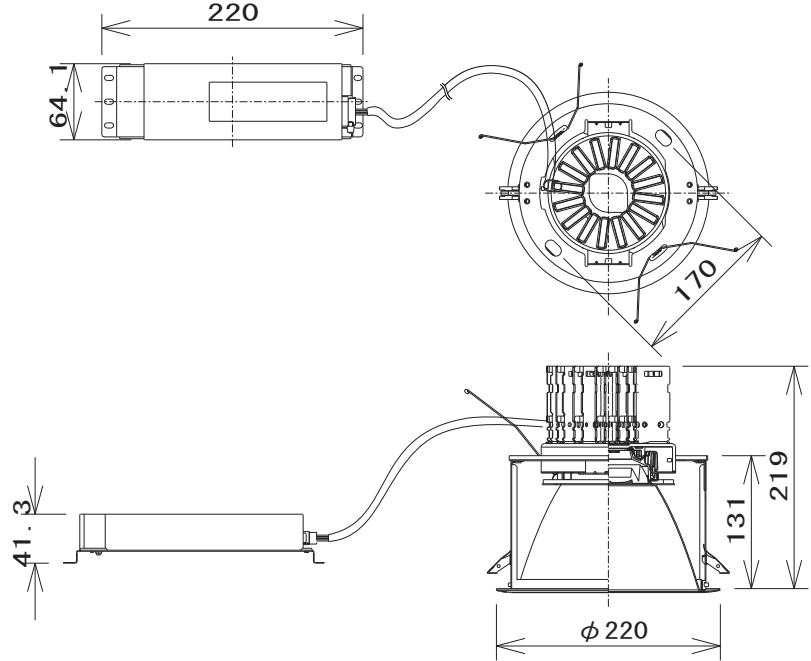
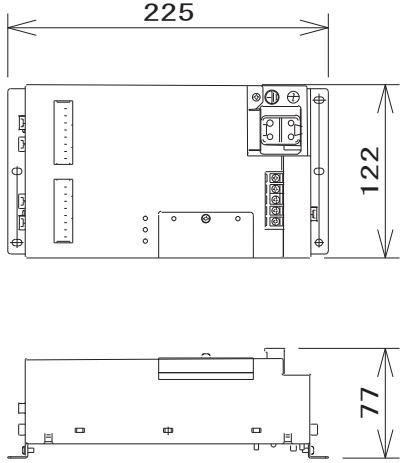


B	ボーダーライト LEDラインボーダーライト  ハイパワータイプ	B 1 F	ボーダー用信号変換ボックス DMX／PWM信号変換器 	JB	ジョイントボックス 5.5sq-3C+DMX用(丸型) 
UH	アッパーホリゾンライト LED114Wカラーアッパーホリゾンライト(RGBW)  信号ケーブル付	UCB	アッパー用コンセントボックス 接地2P15A抜止コンセント×2ヶ DMX信号出力コネクタ×1系統 	CL	シーリングスポットライト LDEフィックスライト(DMXタイプ)  バンドア・ハンガー・落下防止ワイヤー付

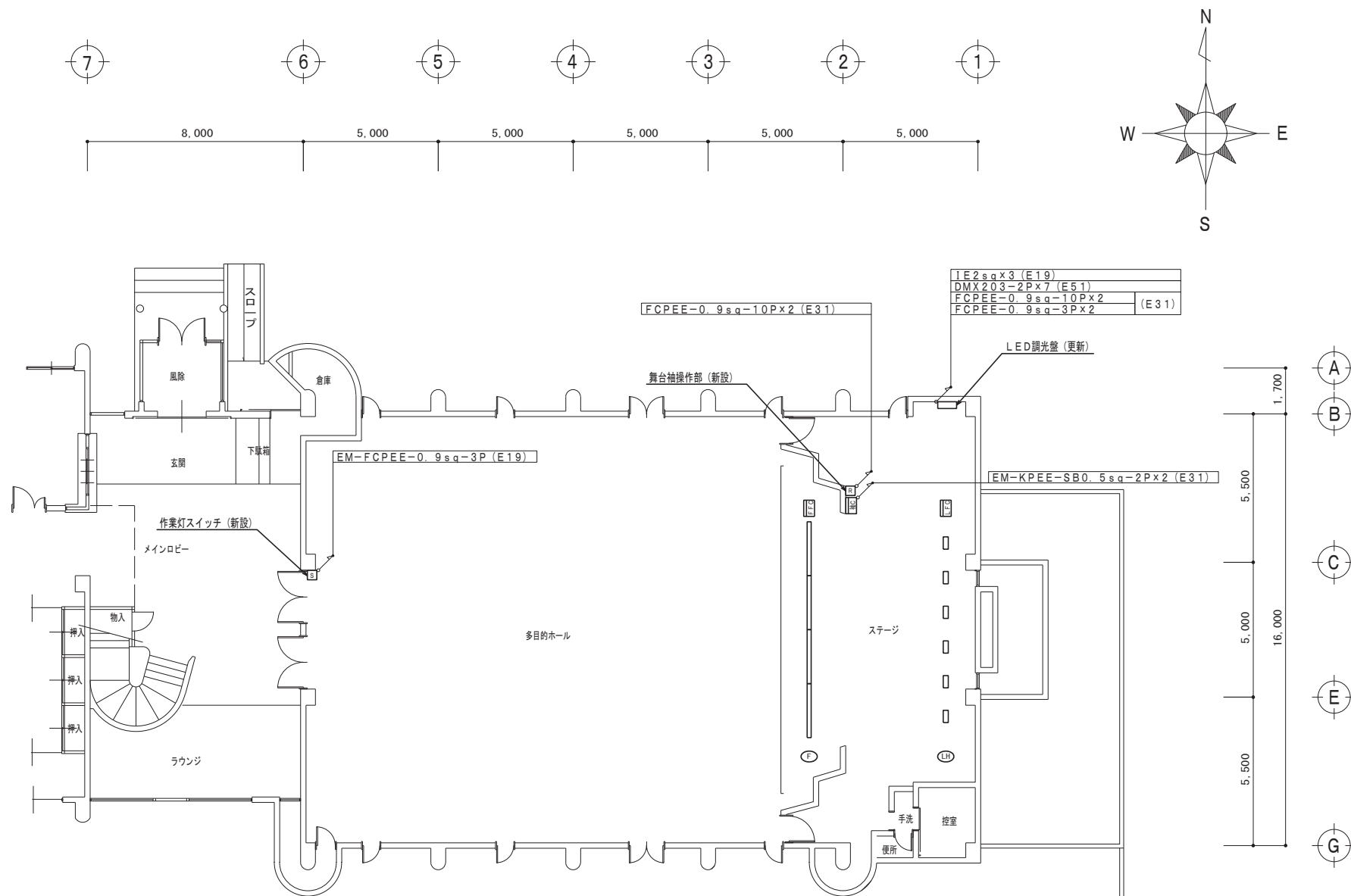
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-28
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					
							ホール照明設備 図面名称：照明器具姿図 1	SCALE NONE

CCB 1	シーリング用コンセントボックス 1 接地 2 P 15 A 抜止コンセント× 6 ケ DMX 信号出力コネクタ× 1 系統	CCB 2	シーリング用コンセントボックス 2 接地 2 P 15 A 抜止コンセント× 6 ケ	LH	ローアーホリゾンライト LED 1 1 4 Wカラーローアーホリゾンライト（RGBW）
					
F	フットライト フルカラーLED（RGBL）カラーソースリニア：4セル	袖 C	舞台袖コネクタ DMX 信号出力コネクタ× 2 系統	FRS	フロントサイドスポットライト LDE 1 5 9 Wピンスポットライト
					
				露出型	
				スタンド・カラーホイール付	

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-29
			2023.03.24					
			訂正年月日				ホール照明設備	
			2023.07.21					
							図面名称：照明器具姿図 2	SCALE NONE

FWC	フロントサイド用コンセント 接地2P15A抜止コンセント×2ヶ  新金属プレート更新	舞DL	舞台前ダウンライト 開口径：φ150mm LED350形 3000K 調光範囲0～100% 	客DL1	客席用ダウンライト1 開口径：φ200mm LED750形 3000K 調光範囲0～100% 
客DL2	客席用ダウンライト2 開口径：φ200mm LED750形 4000K 調光範囲0～100% 	1F	信号変換インターフェース DMX／PWM信号変換器（8出力） 		

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-30
			2023.03.24				ホール照明設備	
			訂正年月日 2023.07.21				図面名称：照明器具姿図3 SCALE NONE	



■凡例	
記号	名 称
LH	ローホリゾントライト
F	フットライト
FFB	フロアコンセント (LH用)
FFD	フロアコンセント (F用)
FDC	舞台袖コネクタ

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-31
			2023.03.24				ホール照明設備	
			訂正年月日				図面名称：1階平面図	
			2023.07.21				SCALE 1/150	

機械設備工事特記仕様書		玉城町中央公民館改修工事	
1	工事名称	度金郡玉城町 下田辺 地内	
2	工事場所	度金郡玉城町 下田辺 地内	
3	建築概要	・中央公民館 RC造2階建一部鉄骨造 延べ面積 1151.97㎡ 消防令の適用 (1) 項口	
4	適用基準	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による 三重県公共工事共通仕様書（令和4年7月） 国土交通省大臣官庁官庁庁舎修繕部監修 「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」 「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」 「公共建築設備工事標準図（電気、機械設備工事編）令和4年版」 「建築、電気、機械設備工事監理指針 令和4年版」 独立行政法人 建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」 なお、以下において選択する事項は、■印のついたものを適用する。	
5	一般事項	工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 設計図面に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に関する問題点及び疑義、設計図面とおりに施工することで将来不具合が発生しうると判断される場合には、その都度、監督員と協議すること。なお設計図面とおりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。 他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。 なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。	
(1) 提出図書		1) 工事書類： ・施工計画書 ・打合記録 ・材料搬入報告書 ・工程表 ・安全・訓練実施記録 ・機器明細図 ・工事日報 ・品質確認書類 ・工事写真（データ）等 2) 工事完成図書： ・完成図（竣工図） ・施工図 ・機器完成図（ファイル等2部） ・保守に関する説明書（取扱説明書・保証書）2部 ・機器性能試験成績書 2部 ・総合調整測定表（試験結果・測定結果等） 2部 ・官公署届出書類、検査済証 2部 ・出来形確認書類 2部 等 ※ 竣工図・施工図はCADにのみ作成すること。 ※ 工事書類は各種工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真集、工事完成図書編）に基づき電子納品（3部）すること。 ※ 工事写真は各種工事写真撮影要領（国土交通省大臣官庁官庁庁舎修繕部監修（令和5年版））に従って撮影すること。 なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（平成28年3月1日付国土営繕第211号）」による。 ※ 建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。	
(2) 機器及び材料等		工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書（メーカーリスト）、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。 なお、図面に記載の品番は、参考品番として使用上メーカー品番を使用しているで、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法（グリーン購入法）を考慮し、再生品などの環境に優しい（環境物品）の調達に努める。また、重量機器については、機器据付け要領・耐震計算書もあわせて提出すること。	
(3) 官公署等への届出手続		工事に伴う関係官公署への必要な届手続きは、受注者が滞滞なく行い、これに要する費用も負担する。 1) 消火栓に係る消防用設備等設置届出書の提出 ・本工事（・建築工事・電気設備工事・機械設備工事） ・別述工事 2) 防火対象物使用開始届出書 書類の作成（機械設備図面の作成及び機械設備に関する部分の記入）を行うこと。	
(4) 品質管理		工事施工に関して、着手前・施工中・施工後の自主検査を実施すること。 チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。	
(5) 出来形管理		以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。 1) 各種機器据付 ・ 耐圧強度（設計標準強度、アンカーの種類・サイズ確認・埋め込み深さ） ・ 基礎寸法 ・ 水平、垂直等 2) 配管・ダクト工事 ・ 振れ止め支持間隔 ・ 支持間隔 3) 屋外排水工事 ・ 排水勾配 ・ 鋼の深さ 4) 水栓、リモコンスイッチ類の取付高さ	
(6) 製品確認		発注者、受注者において仕様を決定し、製作するような規格品ではない製品については、試験・検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認を行うものとする。 □ 適用する □ 適用しない	
(7) 耐震安全性の分類		構造体（Ⅱ）類 建築非構造部材（A）類 建築設備（乙）類	
(8) 機器の地震力（主要機器）		機器名 設置箇所 () 設計標準震度k () 地域係数 (1.0) 水栓類 設置箇所 () 設計標準震度k () 地域係数 (1.0)	
その他監督員が指示するもの			
(9) 冷媒（フロン類）の回収		■ 適用する □ 適用しない 冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編 2. 4. 3により、次の書類の写しを監督員に提出すること。 ・フロン回収行程管理票 ・特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券） 撤去する前にフロンを屋外換気ユニットに集める作業（ボンブダウン）を行うこと。 ハンパージ形空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても、上記に準じて冷媒の大気中への飛散を防止する措置を講じること。	
(10) 中間技術検査		実施回数 () 回 実施する段階 ()	
(11) 特定建設資材の再資源化等		□ 本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号、以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずること。 工事契約後に明らかにになったりやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。	
1) 分別解体等の方法		工 程 作業内容 分別解体等の方法 □ 新 築 建築設備工事 □ 手作業 □ 増 築 □ 有 □ 修 繕 □ 無 □ 模様替え	
2) 再資源化を図る特定建設資材		() □ コンクリート塊 □ アスファルトコンクリート塊 () □ 建設発生木材 ()	
(12) 発生材の処理等		1) 引渡しを要するもの () 上記以外の引渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。 2) 特別管理産業廃棄物 () 処理方法 () なお施工に際しては、廃石綿等特別管理産業廃棄物及び疑わしい機器等を見出した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。 3) 建設発生土 () □ 構内敷きならし □ 処分地指定 処分地 () () □ 処分地未定にすぎず相互協議する。暫定運搬距離 () km 4) 現場内において再利用を図るもの () 5) 再資源化を図るもの () □ コンクリート塊 □ アスファルトコンクリート塊 () □ 建設発生木材 () 6) 発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調査」を提出すること。また再利用を図るものについても調査を作成し、監督員へ提出すること。 7) 引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告すること。	
(13) 電気設備工事		□ 配置する □ 配置しない	
(14) 施工方法及び依頼部局と協議調整し決定すること。		1) 監督員及び依頼部局と協議調整し決定すること。 1) 施工可能日 □ 一部以上、日曜日、祝祭日施工あり □ 指定なし 2) 施工可能時間帯 □ 指定なし □ 指定あり (協議による)	
(15) 概成工期		建設物の使用を想定して総合試験運転調整を行ううえで、契約書に基づく概成工期及び設計図面に明示された他の発注者の発注に係る工事を含めた全工事の実績のない状態まで完了していること。 □ 指定なし □ 指定あり (令和 年 月 日)	
(16) 仮設工事		構内既設の施設 1) トイレ □ 利用できない □ 利用できる (無償) □ 利用できる (有償) □ 利用できない 2) 工事用水 □ 利用できる (有償) □ 利用できる (無償) □ 利用できない 3) 工事用電力 □ 利用できる (有償) □ 利用できる (無償) □ 利用できない ※ 本工事で新設受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は本工事に含まれる。	
(17) 足場等		□ 別契約の関係受注者（下請け工事の場合は元請け）が指定したものは無償で使用できる。 □ 本工事で設置する。 足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の（2）手すり措置き方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）第1編 2. 2. 1より足場の種別は以下による。 □ 内部足場 () □ A種 □ B種 □ C種 □ D種 □ E種 □ F種 □ G種 □ 外部足場 () □ A種 □ B種 □ C種 □ D種 □ E種 □ F種 □ 防護シート 設置範囲 □ 工事に必要な範囲 () 令和4年12月2日附に高さが5m以上の箇所での作業を行う場合、労働安全衛生規則の各規定により使用する要求性能基準制用器具は「フルハーネス型とし、「坠落防止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）」によるものとする。	
(18) 建築材料等		1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図面に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」設備機材等評価名簿（最新版）及び別記記載の指定資材及び参考見積メーカー又はこれらと同等品以上とする。 品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。 2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取り扱い業者から購入するよう努めること。 3) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。 (認定製品の品名：) 4) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努めること。 (認定製品の品名： ・関係材製工事用バリエード ・関係材工事看板 ・関係材表示板) ()	
(19) 建設副産物		積負金額100万円以上の工事について、再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書（実施書）」（建設資材を搬入する場合）及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」（建設副産物を搬出する場合）を施工計画書に綴じ込んで監督員へ提出すること。 また、工事完了後は「再生資源利用計画書（実施書）」（建設資材を搬入した場合）及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」（建設副産物を搬出した場合）を作成し、監督員に提出すること。 なお、計画書（実施書）の提出とともにJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へのデータ入力も併せて行うこと。	
(20) 三重県産業廃棄物		本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理費計算（マニフェスト）の数量の集計）を超えて請求することはできない。	
(21) 事故の発生時		工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員へ通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員へ提出すること。 なお、事故発生後の措置について、監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況確認、調査、検証等に協力すること。	
(22) 既設との取合い・養生		本工事施工に伴う、既存設備の軽微な加工・改造は、本工事とする。 また、工事施工に際し、既存部分を汚損・破壊等しないよう養生を行うこと。なお汚損・破壊等した場合は、機能・仕上げ、既設	

<input type="checkbox"/> 屋外埋設排水	<input type="checkbox"/> 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (P・VU) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RP・VP) <input type="checkbox"/> 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 KS-58 (RP・VU) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797 (RS・VU) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 <input type="checkbox"/> コンクリート管 JIS A 5372 (プレキャスト・鉄筋コンクリート製品) (「排水路用速心力鉄筋コンクリート管」)
<input type="checkbox"/> 消火管	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP・白) <input type="checkbox"/> 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (白) KSP041 (SSP・VS) ※ 地中埋設管VSは、取出し位置のR面又はR、L面より+100立ち上げた所までとする。
<input checked="" type="checkbox"/> 冷水配管	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP・白) <input checked="" type="checkbox"/> 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JNMA K 140 (一般：SSP・HVA)
<input type="checkbox"/> 冷却水管	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP・白) <input type="checkbox"/> 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JNMA K116 (一般：SSP・VA、VB) <input type="checkbox"/> フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 KSP 0111 (一般：SSP・FVA、FVB)
<input checked="" type="checkbox"/> ドレン管	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP・白) <input checked="" type="checkbox"/> 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (P・VU) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RP・VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。RP・VPは屋外露出不可。 <input checked="" type="checkbox"/> 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RP・VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
<input checked="" type="checkbox"/> 冷媒管	<input type="checkbox"/> 銅及び銅合金細目無管、硬質、軟質または半硬質 JIS K3300 <input checked="" type="checkbox"/> 断熱材被覆鋼管 原管はJIS K3300による。製造者標準品ただし、保温厚は ガス管 20mm、液管 10mmとする。 ※ 冷媒用鋼管の肉厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。
<input type="checkbox"/> 油管	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接接合
<input type="checkbox"/> 蒸気管	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 < (往) 溶接 (通) 65A以上：溶接、50A以下：ねじン
<input type="checkbox"/> プライン管	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452

※ 弁類 揚水ポンプまわり、消火ポンプまわり、水道直圧部は 10Kとし、それ以外は5Kとする。
塩化ビニリング鋼管に使用する際は、管端防食コア付き、又はライニング弁を使用すること。

※ 横走り管の吊り間隔			
鋼管	100A以下 125A以上	— —	2m以下 3m以下
ビニル管	80A以下 100A以上	— —	1m以下 2m以下
耐火二層管			
鋼管			
鉄鉄管			標準図による

※ 横走り管形鋼板止め支持間隔			
支持間隔	9m以下 鋼管 鉄鉄管 ビニル管 耐火二層管 鋼管	8m以下 50A～100 A 125A～ 50A～100A 125A～	12m以下 125A～ 125A～ 125A～ 125A～

※ 冷媒用鋼管の横走り管の支持間隔
基準外径 4.5mm 以下 吊り間隔 1.5m以下 ※ 液管・ガス管共吊りの場合は
基準外径 12.7mm 以上 吊り間隔 2.0m以下 液管の外径を基準とする。
形鋼板止め支持間隔は、鋼管に準ずる。

- 2) ダクト工事
- 矩形ダクト
- ☐ 亜鉛鉄板 JIS G 3302 (SG60、SG60A) 鍍金付Z18以上
 - ☒ ステンレス鋼板 JIS G4305
- 工法
- ☒ アングルフランジ工法
 - ☐ 共板フランジ工法
 - ☐ スライドオンフランジ工法
 - ☐ 山形鋼
 - ☒ SUS鋼材 JIS G 4317
- 形鋼補強
- ☒ スパイラルダクト
- スダクト
- ☐ 硬質ポリ塩化ビニル管 (多湿箇所) JIS K 6741

- 3) 保温塗装工事
- 1) 材料
- | | | | |
|----------------------------------|--|----------------------------------|------------------------------------|
| ■ グラスウール保温材 (屋内一般等) | 保温筒 JIS A 9504 2号 40x
保温板、保温帯 JIS A 9504 2号 40x | | |
| ■ 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | ■ 給湯管 | <input type="checkbox"/> 消火管 (露出部) |
| <input type="checkbox"/> 蒸気管 (往) | <input type="checkbox"/> 蒸気管 (還) | <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 | <input type="checkbox"/> 冷媒管 (屋外等) |
| ■ 給湯管 (70℃以上) | <input type="checkbox"/> 温水管 | <input type="checkbox"/> 蒸気管 | <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 |
| <input type="checkbox"/> 冷媒管 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

- | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| ■ ロックウール保温材 (防火区画貫通部等) | 保温板、保温帯、ブラケット 1号JIS A 9504 | | |
| ■ 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | ■ 給湯管 | <input type="checkbox"/> 温水管 |
| <input type="checkbox"/> 蒸気管 | <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 | <input type="checkbox"/> 冷媒管 | <input type="checkbox"/> 消火管 |

- | | | | |
|--------------------------------|--|----------------------------------|-------------------------------------|
| ■ ポリスチレンフォーム保温材 (屋内一般等) | 保温筒 JIS A 9511 3号
保温板 JIS A 9511 3号 | | |
| <input type="checkbox"/> 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 | <input type="checkbox"/> 冷水管 (2～4℃) |
| <input type="checkbox"/> プライン管 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (屋外等) | | | |
| ■ 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | ■ 給湯管 (70℃以下) | <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 |
| <input type="checkbox"/> プライン管 | <input type="checkbox"/> 消火管 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

- | | | | |
|--|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| ■ 合成樹脂調合ペイント塗り塗料 JIS K 5516 (合成樹脂調合ペイント) 1種 (露出) | 1種 | | |
| <input type="checkbox"/> 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | <input type="checkbox"/> 通気管 | <input type="checkbox"/> ドレン管 |
| <input type="checkbox"/> ガス管 | ■ 消火管 | <input type="checkbox"/> 油管 | <input type="checkbox"/> 冷却水管 |
| ■ ダクト (亜鉛鉄板製) | ■ ダクト (銅板製) | ■ スパイラルダクト | |

- | | | | |
|---|-------------|--|--|
| ■ さび止めペイント塗り塗料 JIS K 5621 (一般用錆止めペイント) 2種 | 2種 | | |
| <input type="checkbox"/> 蒸気管 (往) | ■ ダクト (銅板製) | | |

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> アルミニウムペイント塗り塗料 JIS K 5492 (アルミニウムペイント) 下塗り止めペイント | | | |
| <input type="checkbox"/> 蒸気管 (還) | | | |

- 2) 保温厚
- ・ グラスウール、ロックウール
- | | | | | | |
|--------------|------|----------|--------|---------|-------|
| 保温厚 (mm) | 20 | 25 | 30 | 40 | 50 |
| 給水・排水・ドレン・給湯 | ～80A | 100～150A | - | 200A～ | - |
| 膨張・温水・消火管 | - | - | 32～50A | 65A～ | - |
| 蒸気管 | ～25A | - | ～25A | 32～200A | 250A～ |
| 冷水・冷温水・冷媒管 | - | - | - | - | - |
- ・ ポリスチレンフォーム
- | | | | | | | |
|----------------|------|-------|------|----------|--------|-------|
| 保温厚 (mm) | 20 | 25 | 30 | 40 | 50 | 65 |
| 給水・消火・排水管 | ～80A | 100A～ | - | - | - | - |
| 冷水・冷温水管 | - | - | ～25A | 32～200A | 250A～ | - |
| 冷水管 (冷水温度2～4℃) | - | - | ～20A | 25A～100A | 125A～ | - |
| プライン管 | - | - | - | ～25A | 32～80A | 100A～ |

- ・ 機器ダクト保温厚
- | | |
|-----|--|
| 保温厚 | |
| 2m | ダクト(屋内露出〔機械室、書庫、倉庫〕、暖蔵部)、消音チャンバー・エルボ
膨張タンク、銅板製タンク、排煙ダクト隠蔽部 (ロックウール) |
| 5m | ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチャンバー、貯湯タンク類
冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー、排気筒隠蔽部 (ロックウール) |
| 7m | 煙導 (ロックウール) |

- 3) 種別
- 給排水衛生設備配管の保温仕様 (R、6保温材の仕様ののみ)
- | | | | | |
|------------|----------------|----------------|------------|------------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 屋内露出 | 保温筒 | 鉄線 | 合成樹脂製カバー | |
| 機械室・書庫・倉庫 | 保温筒 | 鉄線 | 原紙 | 70A 310A仕上 |
| 天井内・P・S内 | アルミガラスクロス化粧保温筒 | アルミガラスクロス粘着テープ | | |
| 暗渠内 (ピット内) | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | 着色70A 310A |
| 屋外露出 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | SUS鋼板仕上 |
- ※ 1) 排水管については、上表暗渠内 (ピット内) の仕様を防食テープ巻きに読み替える。
※ 2) サヤ管工法：架橋ポリエチレン・ポリブデン管使用の場合は、上表保温不要。
※ 3) 消火管の保温は消防打ち合わせにより決定すること。

- 空調設備配管の保温仕様 (R、6保温材の仕様ののみ)
- | | | | | | |
|------------|-----|----|------------|---------------|-------------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 屋内露出 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | 合成樹脂製カバー | |
| 機械室・書庫・倉庫 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | 原紙 | アルミガラスクロス仕上 |
| 天井内・P・S内 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | アルミガラスクロス仕上 | |
| (温水・蒸気管以外) | | | | | |
| 暗渠内 (ピット内) | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | 着色アルミガラスクロス仕上 | |
| 屋外露出 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | SUS鋼板仕上 | |
- ※ 1) 冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の保温種別
☐ 保温化粧ケース仕上 ☒ SUS鋼板仕上 (屋外露出部分)

- 機器保温仕様
- | | | | | | |
|-----------|---|-----|------------|----|--------------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 冷水・冷温水タンク | 鉄 | 保温板 | ポリエチレンフィルム | 鉄線 | SUS鋼板仕上 |
| 銅板製タンク | | | | | カラー亜鉛鉄板 (屋内) |
| 冷水・冷温水ヘッダ | | | | | |
| 温水・膨張・温水 | 鉄 | 保温板 | 鉄線 | | SUS鋼板仕上 |
| 貯湯タンク | | | | | カラー亜鉛鉄板 (屋内) |
| 温水・蒸気ヘッダ | | | | | |
| 熱交換器 | | | | | |
- ※ 1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

- ダクト・チャンバー・煙道 保温仕様
- | | | | | | | | |
|-------------|-----------|----------------|----------------|----------------|--------------------|-------|---|
| 長方形ダクト | 屋内露出 | 一般・廊下 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 機械室 | 鉄 | 保温板 | カラー亜鉛鉄板 | | | |
| | 屋内隠蔽、D・S内 | 鉄 | アルミガラスクロス化粧保温板 | アルミガラスクロス粘着テープ | | | |
| | 屋外露出、多湿箇所 | 鉄 | アルミガラスクロス化粧保温板 | アルミガラスクロス粘着テープ | 鉄線 | SUS鋼板 | |
| スパイラルダクト | 屋内露出 | 一般・廊下 | 保温帯 | 鉄線 | カラー亜鉛鉄板 | | |
| | 機械室 | アルミガラスクロス化粧保温帯 | アルミガラスクロス粘着テープ | | | | |
| | 屋内隠蔽、多湿箇所 | アルミガラスクロス化粧保温帯 | アルミガラスクロス粘着テープ | | | SUS鋼板 | |
| | 屋外露出、多湿箇所 | 保温帯 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | アルミガラスクロス粘着テープ | SUS鋼板 | |
| サブライチャンバー | | 鉄 | 保温板 | ガラスクロス | 銅電着亜鉛又はアルミパッキン付タテル | | |
| 消音チャンバー・エルボ | | 鉄 | 保温板 | ガラスクロス | | | |
| 排煙ダクト長方形 | 屋内隠蔽 | 鉄 | アルミガラスクロス化粧保温板 | アルミガラスクロス粘着テープ | | | |
| 排煙ダクト 円形 | 屋内隠蔽 | アルミガラスクロス化粧保温帯 | アルミガラスクロス粘着テープ | | | | |
| 煙道 | フランケット | 鉄線 | カラー亜鉛鉄板 | | | | |
- ※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
※ 2) 煙道フランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目呼称 16線径 0.55 の金網又はJNMA3011による防錆処理を施した平ラシイ号で外面補強したものを使用。
※ 3) 銅電甲金網は、JIS H 3390 網目呼称10、線径0.5を使用。

- 配管用炭素鋼鋼管の塗装仕様
- | | | | | | | |
|----|----|------------|------|-----|-----|--------------|
| 機材 | 状態 | 塗料の種類 | 塗り回数 | 備考 | | |
| | | | 下塗り | 中塗り | 上塗り | |
| 白管 | 露出 | 合成樹脂調合ペイント | 1 | 1 | 1 | 下塗りはさび止めペイント |
| 黒管 | 露出 | 合成樹脂調合ペイント | 2 | 1 | 1 | 下塗りはさび止めペイント |
- ※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント 2回塗りを行う。

- 4) 施工
- ダクト保温施工範囲
1. SA
- 保温あり ☐ 保温なし ☐ 図面による ☐ その他 ()
2. EA
- ☐ 保温あり ☐ 保温なし ☐ 図面による ☐ その他 ()
3. RA
- 保温あり ☐ 保温なし ☐ 図面による ☐ その他 ()
4. OA
- ☐ 保温あり ☐ 保温なし ☐ 図面による ☐ その他 () (例) 外壁面から1m程度)

- チャンバー内隠蔽工
- ☐ 内貼あり (mm) ☐ 内貼なし ☐ 図面による ☐ その他 ()
- 4) スリーブ工事
1. 管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されたものは、保温厚を含む) より40mm程度大 (≧サイズ) となる。箱抜きスリーブは、木枠又は銅板 (実管ダクト) とする。
2. 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管 (VU) とし、水管を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
3. 地中梁以外の架抜き管スリーブは、亜鉛鉄板製を原則とする。
4. 柱及び梁以外の箇所で、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が 200mm 以下の部分は、紙製板枠としてもよい。
紙製板枠を用いる場合は、変形防止の措置を講じ、かつ、配管施工前に板枠を必ず取除くものとする。

- 10 共通事項
- 1) 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
2) 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
3) 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、P・S内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと、手書きもしくはカッティングシートとする。
4) 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
5) 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
6) 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造鉄筋より取り出す、もしくはと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあと施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
7) 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準図、施工監理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
8) 雨がかり部に取り付けるガラのチャンバーには、水抜きを設けること。
9) 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設機を施工すること。
10) 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
11) 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
12) 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
13) 地中埋設配管については、下記の沈下対策を講ずること。
 - 管は継ぎ手部の組み合わせにより可とう性をとませる。
 - 接続箇所は必要に応じコンクリートで保護する。
 - 土間配管は、土間部に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
 - 呼び径100A以下はW10、125A～250AはW12、250A以上はW16のステンレス棒鋼を使用する。
14) 屋外露出及び多湿箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとすること。
15) 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
16) 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には菊座の取り付けを行うこと。
17) 送風機用ベルトガードには裏カバー及び換気口を設けること。

- 11 指定資材及び参考見積りメーカー

分類	資材名	規格・メーカー等 (アイウエオ順)
管	塩化ビニリング鋼管	「水」マーク表示品 KSP規格品
	配管用炭素鋼鋼管	JISマーク表示品
	塩化ビニル管	JISマーク表示品 「水」マーク表示品
	リサイクル塩化ビニル管	JISマーク表示品 塩化ビニル管・継手協会規格品
	鉛管	SNSE-5表示品
	銅管	冷媒用 鋼イノアック住環境 鋼コペルコマテリアル銅管 鋼UACJ鋼管 因幡電機産業 (株) または同等品以上
	ダクタイル鉄鉄管	水道用 「水」マーク表示品
	ステンレス鋼管	JISマーク表示品 「水」マーク表示品
	耐火二層管	国土交通大臣認定品
	ポリエチレン管	JISマーク表示品 日本ポリエチレンパイプシステム協会規格品 「水」マーク表示品 建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会規格品
継手	ライニング鋼管継手	管端防食 KSP規格品 「水」マーク表示品
	フランジ	KSP規格品
	鋼管継手	JISマーク表示品 KSP規格品 KSP規格品
	ビニル管継手	JISマーク表示品 「水」マーク表示品
	鋼管継手	冷媒用 鋼イノアック住環境 東洋フイツチング鋼 因幡電機産業 鋼 または同等品以上
	ステンレス鋼管継手	JISマーク表示品 KS規格品 「水」マーク表示品
	耐火二層管継手	国土交通大臣認定品
	伸縮管継手 (ベローズ形、スリプ形)	JISマーク表示品 (ベローズ型) SNSE-5表示品 (スリプ型)
	可とう継手	トープラ鋼 日立金属鋼 鋼ベン 鋼ヨシタケ または同等品以上
	青銅弁・鉄鉄弁	JISマーク表示品
弁	その他弁類	鋼キッツ 東洋バルブ鋼 日立金属鋼 鋼ベン 鋼ヨシタケ または同等品以上
	保温材	グラスウール保温材 ロックウール保温材 ポリスチレンフォーム保温材
	ポンプ類	機形連心ポンプ (空調用、ボイラー給水用、揚水用) 水中モーターポンプ (汚水用、給排水用、汚物用) 立形連心ポンプ (ボイラー給水用、揚水用)
	電動機	設備機材等評価名簿による。 シンフォニアテクノロジー 鋼東芝 日立製作所 富士電機鋼 バナソニック鋼 三菱電機鋼 鋼明電舎 または同等品以上
	衛生器具	JISマーク表示品
	衛生器具ユニット	設備機材等評価名簿による。
	FRP製バルブタンク	設備機材等評価名簿による。
	密閉形隔膜式膨張タンク (空調用・給湯用)	
	270A銅板製 鋼板 (溶接組立形)	
	270A銅板製 鋼板 (F形組立形)	
鋼	例類	公園型 協和コンクリート工業鋼 インフラテック鋼 桑名工業鋼 鋼丸八産業 または同等品以上
	塩ビ鋼	(公社) 日本下水道協会、731F4-737A-4協会 規格対象品又は準拠品
	鉄鉄製品	排水金物 カネソウ鋼 ダイドレ鋼 鋼中部コーポレーション 福西鋼物鋼 または同等品以上
	鉄鉄製ふた	マンホールふた 井樹ふた
	量水器	量水器 愛知時計電機鋼 アズビル金門鋼 または同等品以上
	ガス器具	ガス配管器具 I・T・O鋼 鋼桂精機製作所 鋼藤井合金製作所 富士工器鋼 または同等品以上
	ガス給湯器	ガス供給者の承認する製造者の製品 「ガス事業法」 「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に基づき省令による証票を付したものの
	ガス警報システム	ガス警報システム アズビル金門鋼 富士工器鋼 富士電機鋼 バナソニック鋼 矢崎総業鋼 または同等品以上
	厨房機器	厨房システム 設備機材等評価名簿による。

通過装置		オルガノ鋼 栗田工業鋼 サンエイ工業鋼 鋼三協 鋼三進ろ過工業 鋼タクマ 理水化学鋼 または同等品以上
減速機		鋼磯村 鋼オーヤラックス 水運機工鋼 日本曹達鋼 または同等品以上
消火装置	消火栓種類 消火栓ホース スプリングラダー消火システム 不活性ガス消火システム 泡消火システム ハロゲン化物消火システム	鋼立売組製作所 鋼北浦製作所 鋼村上製作所 鋼横井製作所 または同等品以上 日本消防検定協会の合格表示品 設備機材等評価名簿による。
浄化槽	合併浄化槽	製造 鋼ダイキアックス 鋼西原ネオ フジグリーン工業鋼 鋼吉工業鋼 または同等品以上 国土交通大臣型式認定品
簡易水洗	クリーントイレ	鋼LIXIL 積水化学工業鋼 鋼ネポン鋼 バナソニック鋼 ロンシール機器鋼 または同等品以上
フロア		朝日機工鋼 鋼アンレット 鋼明和工業鋼 安永エアポンプ鋼 または同等品以上
組集器	グリッド・ガスリントラップ	カネソウ鋼 下田エコテック鋼 ホーコス鋼 または同等品以上
特殊ガス	特殊ガス設備	エー・ウォーター鋼 鋼セントラルユニ 日酸TANAKA鋼 日本エアー・リキード鋼 または同等品以上
計測機器		鋼島津製作所 東亜DKK鋼 鋼日立製作所 富士精密電機鋼 横河電機鋼 または同等品以上
化学実験装置		鋼島津理化 鋼ダルトン 鋼ヤガミ ヤマト科学鋼 または同等品以上
製缶類	製缶類・熱交換	鋼島倉鉄工所 鋼広島鉄工 鋼ベルテクノ 鋼前田鉄工所 鋼松工業鋼 または同等品以上
温水発生機	真空式温水発生機 (鋼製・鉄鉄製) 無圧式温水発生機 (鋼製・鉄鉄製) 電気温水器	設備機材等評価名簿による。 愛知金属工業鋼 鋼東芝 鋼日本イモミック バナソニック鋼 三菱電機鋼 または同等品以上
ボイラー	鋼製簡易ボイラー及び簡易貫流ボイラー 鉄鉄製ボイラー及び鉄鉄製簡易ボイラー 鋼製小型ボイラー及び小型貫流ボイラー 鋼製ボイラー	設備機材等評価名簿による。
冷凍機	チリングユニット及び 空気熱源ヒートポンプユニット 吸収冷水機 吸収冷水機ユニット 連心冷凍機	設備機材等評価名簿による。
空調機	ユニット形空調機 ファンコイルユニット及び カセット形ファンコイルユニット コンパクト形空調機 パッケージ形空調機 マルチパッケージ形空調機 R32冷媒 2P 式空調機	設備機材等評価名簿による。
冷却塔	冷却塔	設備機材等評価名簿による。
防振装置	防振材・防振装置	倉敷化学鋼 特許機器鋼 鋼ブリヂストン 鋼明治ゴム化成 または同等品以上
加湿器	加湿器	ウェットマスター 鋼 ビーエス工業鋼 または同等品以上
送風機類	連心送風機 (多翼形送風機) 斜流送風機 軸流送風機 消音ボックス付送風機	設備機材等評価名簿による。
換気扇	換気扇類	テラルクリタ鋼 鋼東芝 日立アプライアンス鋼 バナソニック鋼 三菱電機鋼 または同等品以上
全熱交換器	全熱交換器 (回転形、静止形)	設備機材等評価名簿による。
全熱交換ユニット	全熱交換ユニット	
空気清浄装置	270A (A形、折込形) 自動巻取形エアフィルター 電気集じん器 (自動巻取形、A形)	設備機材等評価名簿による。
ダクト付属品	吹出口・吸込口 風量ユニット (定風量、変風量)	設備機材等評価名簿による。
ダクト	亜鉛鉄板 ステンレス鋼板 スパイラルダクト	JIS規格品 JIS規格品 鋼栗本鐵工所 鋼新富士空調 フジモリ産業鋼 または同等品以上
	フレキシダクト	アライ実業鋼 鋼オーツカ 鋼栗本鐵工所 または同等品以上
自動制御	自動制御システム	設備機材等評価名簿による。

【注記】 ① JISマーク、水マーク (JNMA 日本水道協会規格)、KSP (日本水道鋼管協会規格)、SNSE-5 (空調機・衛生工学会規格)、JPF (日本金属継手協会規格)、SAS (ステンレス協会規格) の番号については、「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) 」「公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) 」。 ② JISマーク表示品と指定された資材は、工業標準化法施工規則に基づき、製品・包装の外観、容器の外観、結束荷札などの納品書にJISマーク表示のあるものとする。 ③ 設備機材等評価名簿とは、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」設備機材等評価名簿 (最新版) をいう。但し、評価名簿による場合、「納入地区及びアフターサービス地区」に中部地区が含まれていて、評価の有効期間内にある場合に有効とする。

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	M- 02	
			2023.03.24						
			訂正年月日				図面名称：機械設備特記仕様書(2)		SCALE
			2023.07.21						

衛生器具表													
品 名	品 番				付 属 品	多目的トイレ小便器				洋風大便器			
	LIXIL		TOTO										
大便器	BC-P110SM	DQ-PA150CH	CW-PA11FLQE-NE	FS498B	TCF5524AU	附属品	一式	1	2			1	2
紙巻器	CF-63HST			YH701		附属品	一式	1	2	1		1	2
I型手すり	KFS-910AEW60D10			T112C6		附属品	一式	1	2			1	2
センサー一体形小便器	U-A51MP			UFS900WR		附属品	一式	2				2	
小便器用手すり	KF-701AEJ AM-300V1			T112CU22		附属品	一式	1				1	
はめ込み洗面器	L-2150FC AM-300			L350C		附属品	一式	1	1			1	1
同上カウンター（建築工事）	MB-450MS (850)			ML45C0850BNX11W		附属品	一式	1	1			1	1
化粧鏡	KF-3545			YM3545A		附属品	一式	1	1			1	1
小形多目的流し	S-17 LF-7KRZ-13			SK500		附属品	一式	1	1			1	1
洋風大便器	BC-P110SM	DQ-PA150CH	CW-PA11FLQE-NEC	CFS498B	TCF5554AUPR	附属品	一式			1			
背もたれタンクレス用	KFC-275T1U			EWC383CR		附属品	一式			1			
手洗器	AWL-71U3AM (P)			LSW570APR		附属品	一式			1			
多用途用手すり	KF-926AE80D25J			T112CL11		附属品	一式			1			
はね上げ式手すり	KF-471EH70J			T112HK7R		附属品	一式			1			
カウンター一体形洗面器	L-275FCR AM-300			L270C		附属品	一式			1			
化粧鏡	KF-6090			YM6090A		附属品	一式			1			
オストメイトバック	PTOM-B210S PTOM-ESCR×2			UAS81RSB2NW		附属品	一式			1			
横型おむつ交換台	AC-OK-21F			YKA25S		附属品	一式			1			
ベビーキープ	AC-BK-F62			YKA15S		附属品	一式			1			
チェンジングボード	AC-CB-01			YKA41R		附属品	一式			1			
フック	KF-28			YKH21WR		附属品	一式			1			

給 湯 機 器 表				
記 号	名 称	形 式 、 仕 様	台数	備 考
GWH-1	ガス給湯器	型 式 : 屋外壁掛型 能 力 : 16号 ガス消費量: 29.4 Kw ガス種 : LPG 付属品 : 標準リモコン 配管カバー リモコンコード 他一式 電源種別 : 1φ 100V 30W 133W (ヒーターON)	2	設置場所: 屋外

ガス給湯器詳細図
GQ-C1634WS (参考)

NOSCALE

排気

給湯器本体

給気

GV20
GC20
FJ20SUS (L=300) × 3

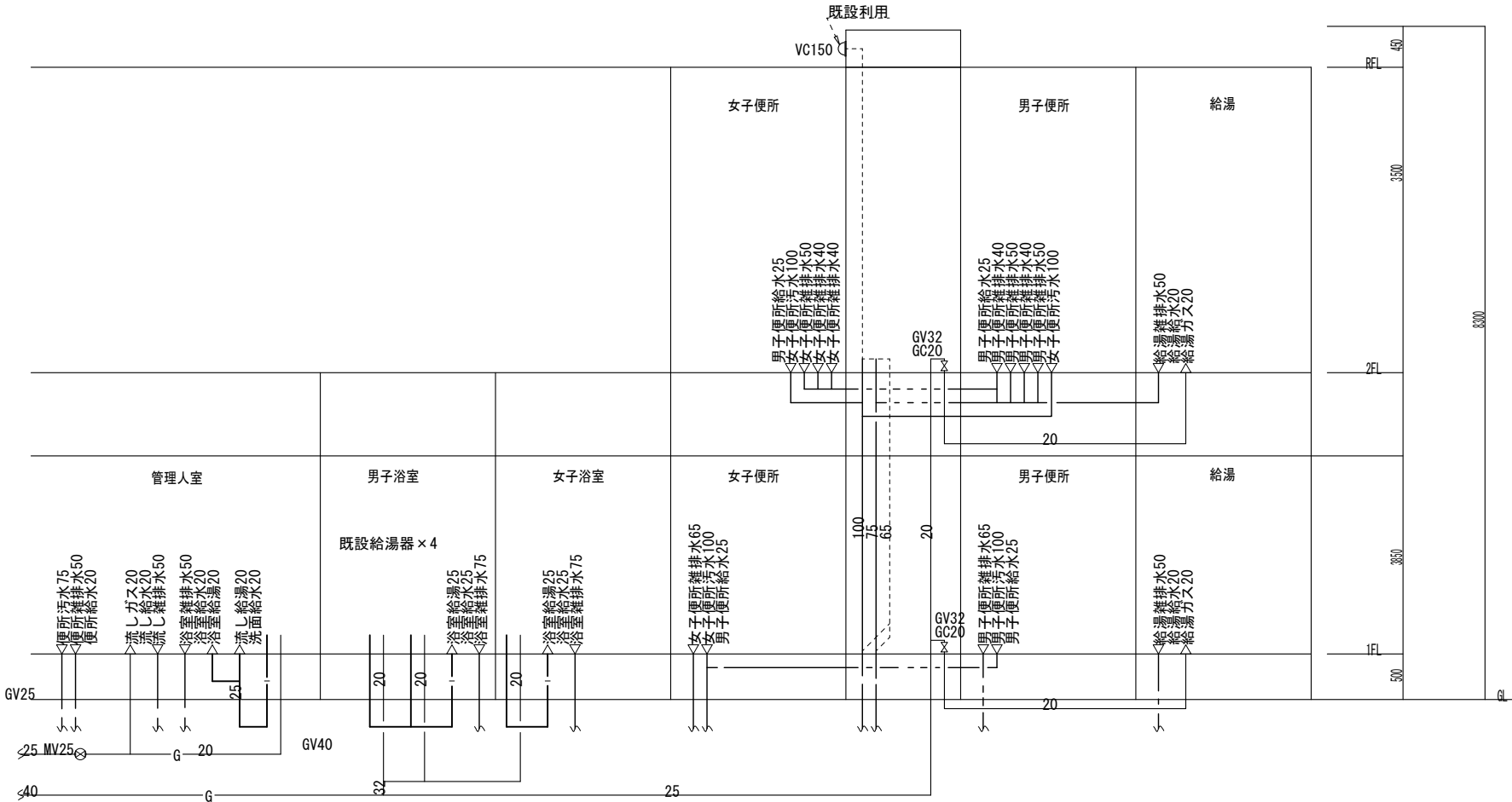
FL

給湯器の固定方法と部材仕様					
固定場所	部材仕様 (付属部品)	設置種別	固定本数	引張り耐力	備考
木壁固定	木ねじ (JIS) φ4.8×38	壁掛け 据置 (上部固定あり)	4 2	0.3kN/本以上 (木下地15mm)	
R C壁固定	木ねじ (JIS) φ4.8×38	壁掛け	4	0.3kN/本以上	
A L C壁固定	フィッシャープラグS X 6×30	据置 (上部固定あり)	2	(左記の木ねじと プラグ組合せ時)	
P S固定		P S標準			
		P S扉内			

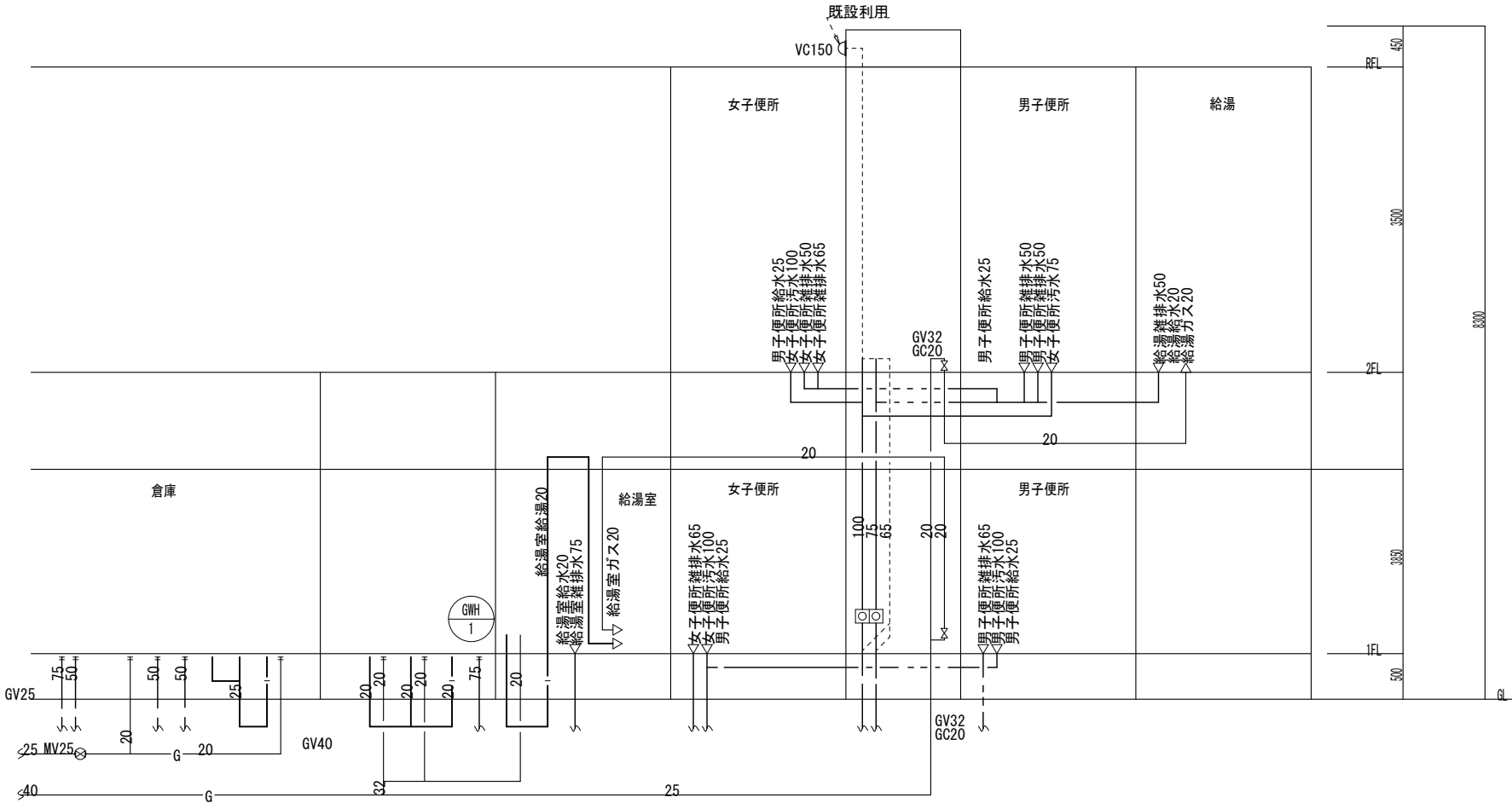
			設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ-04
		訂正年月日 2023.07.21	図面名称: 衛生設備器具表					
			SCALE					

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ-04
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					
							図面名称：衛生設備器具表	SCALE

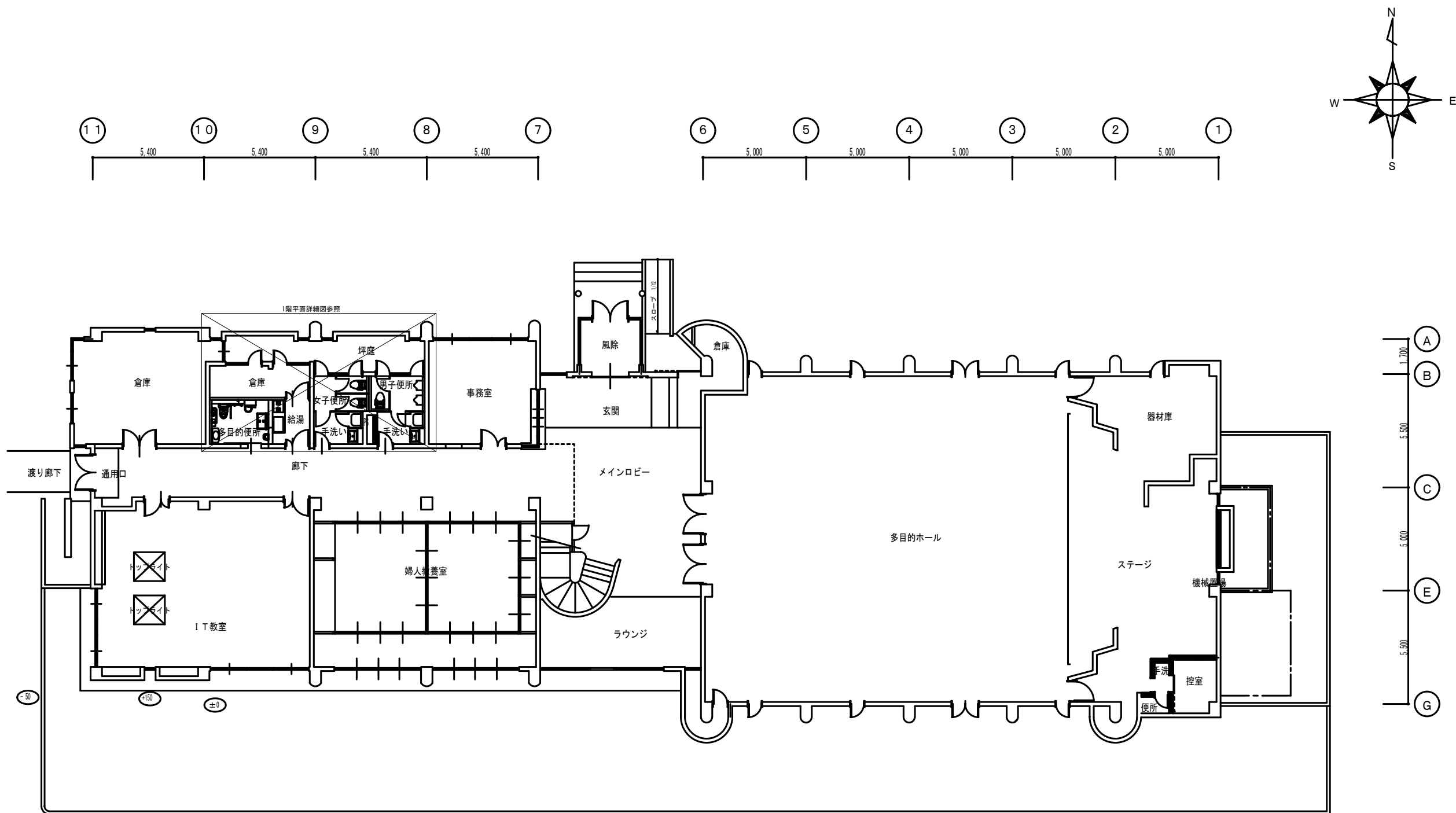
改修前系統図



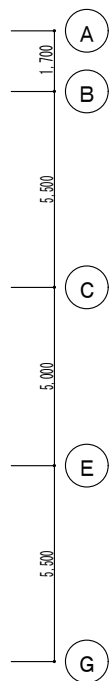
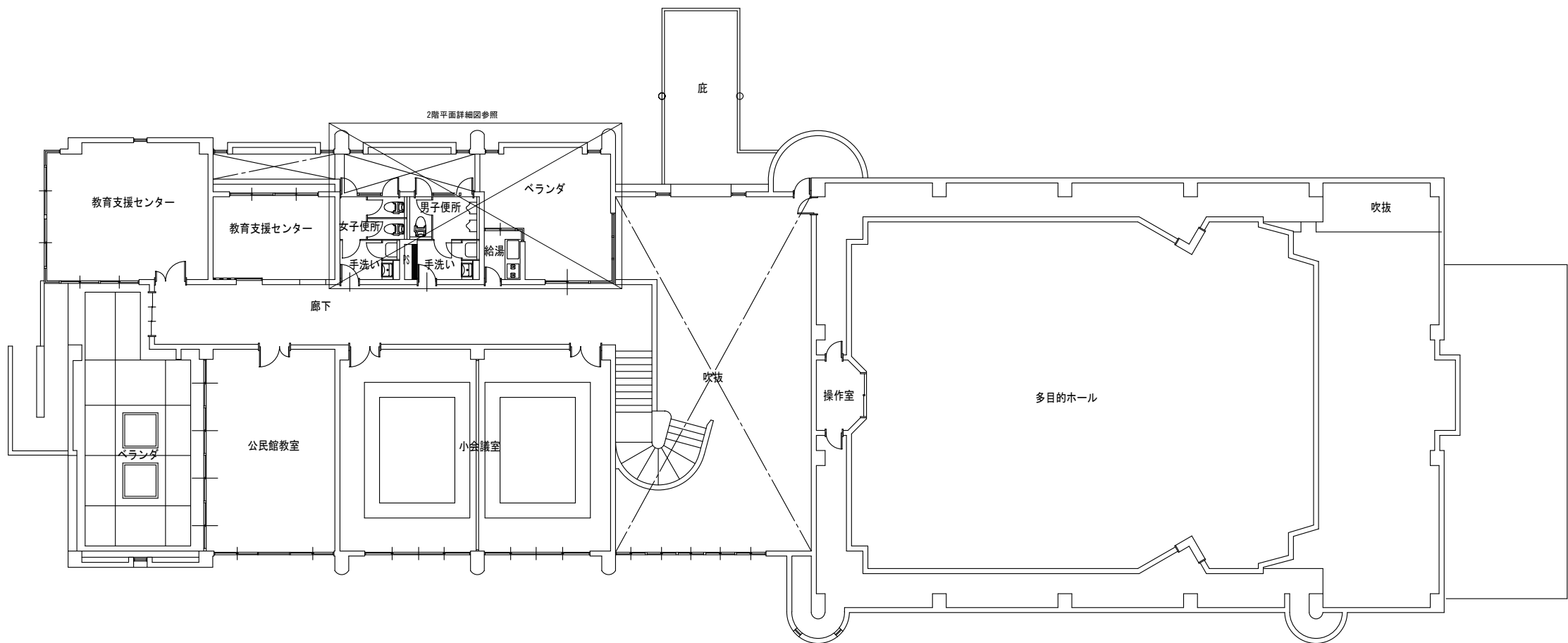
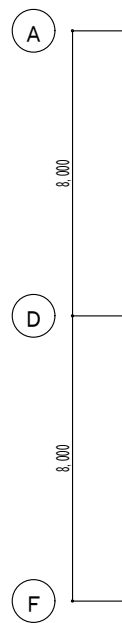
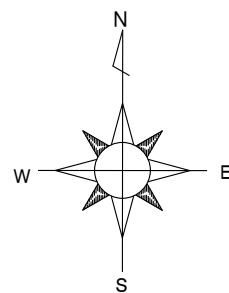
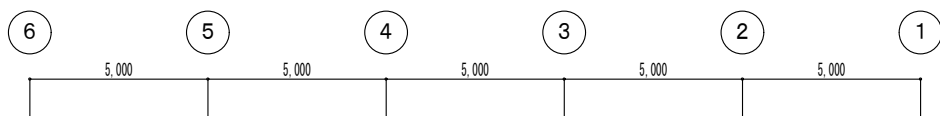
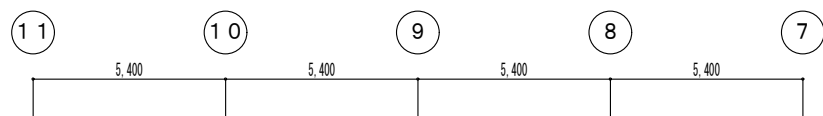
改修後系統図



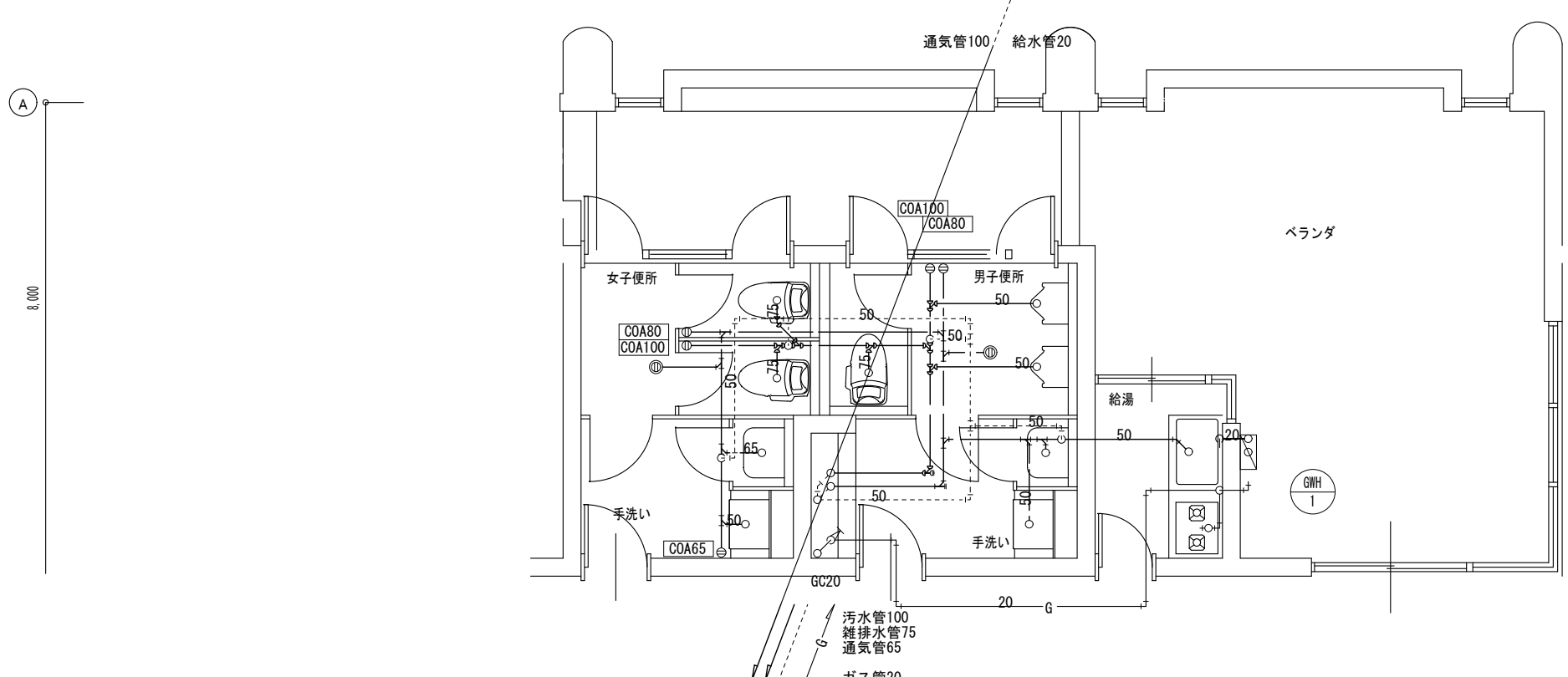
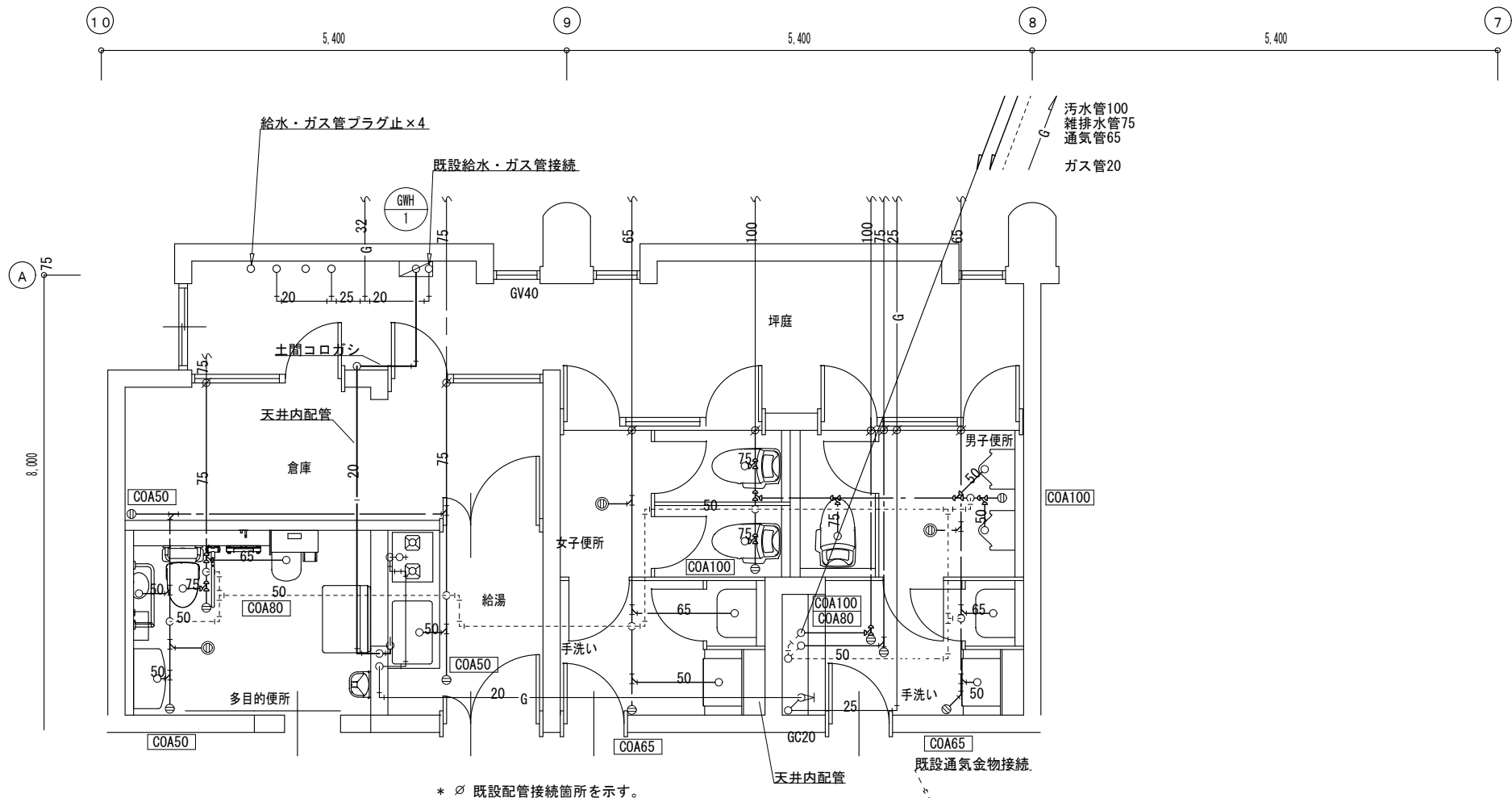
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ-05
			2023.03.24					
			訂正年月日				図面名称：衛生設備系統図	
			2023.07.21				SCALE	



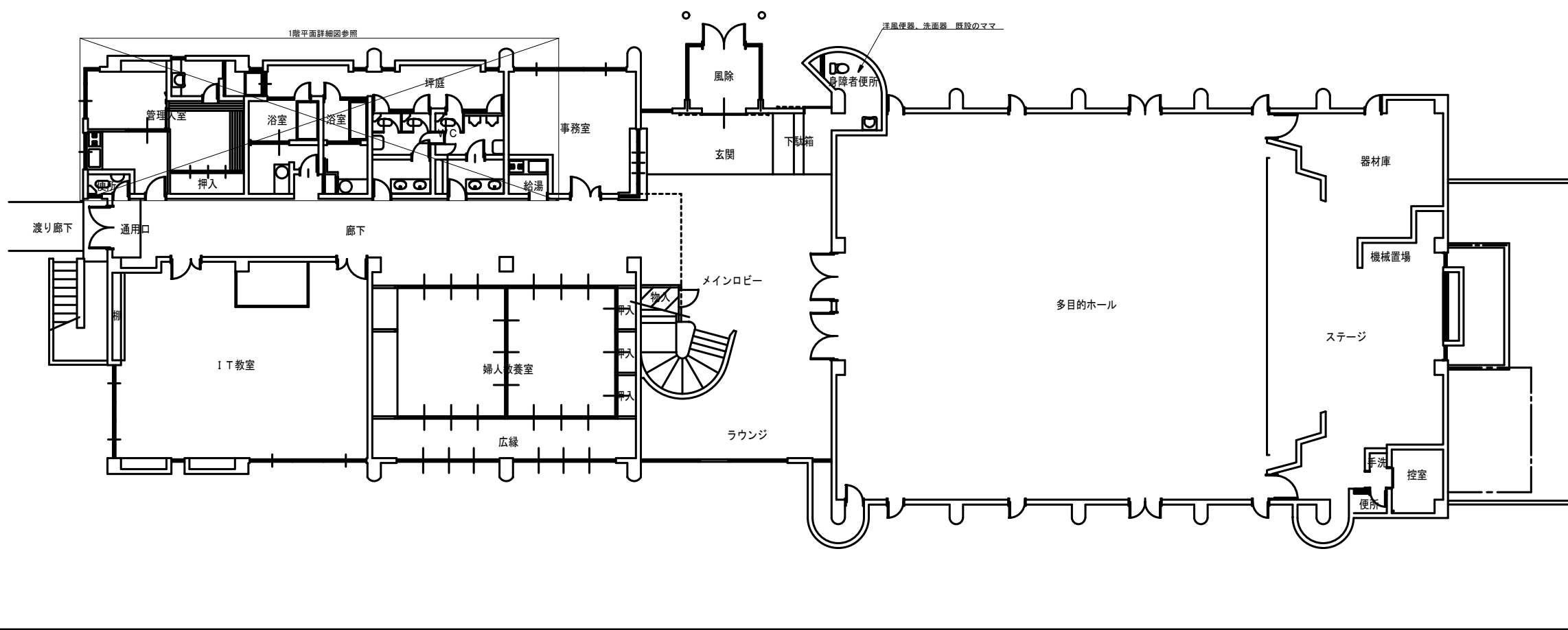
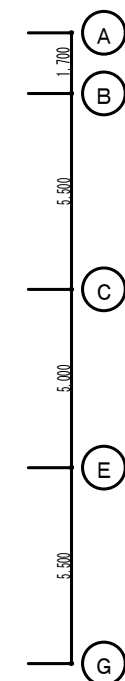
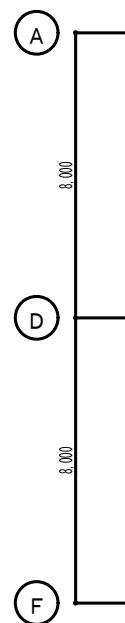
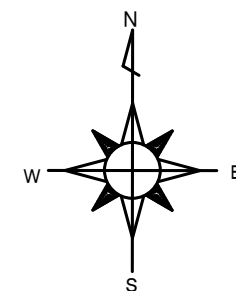
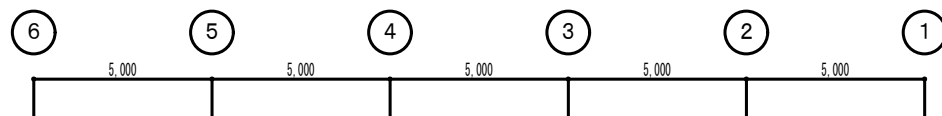
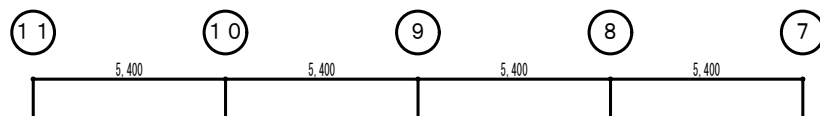
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	M- 06		
			2023.03.24							
			訂正年月日				図面名称：衛生設備 1 階平面図 (改修)		SCALE	1/150
			2023.07.21							



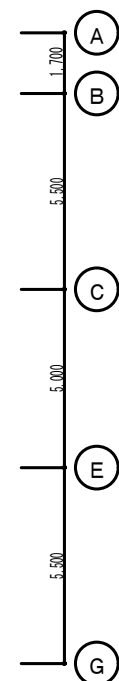
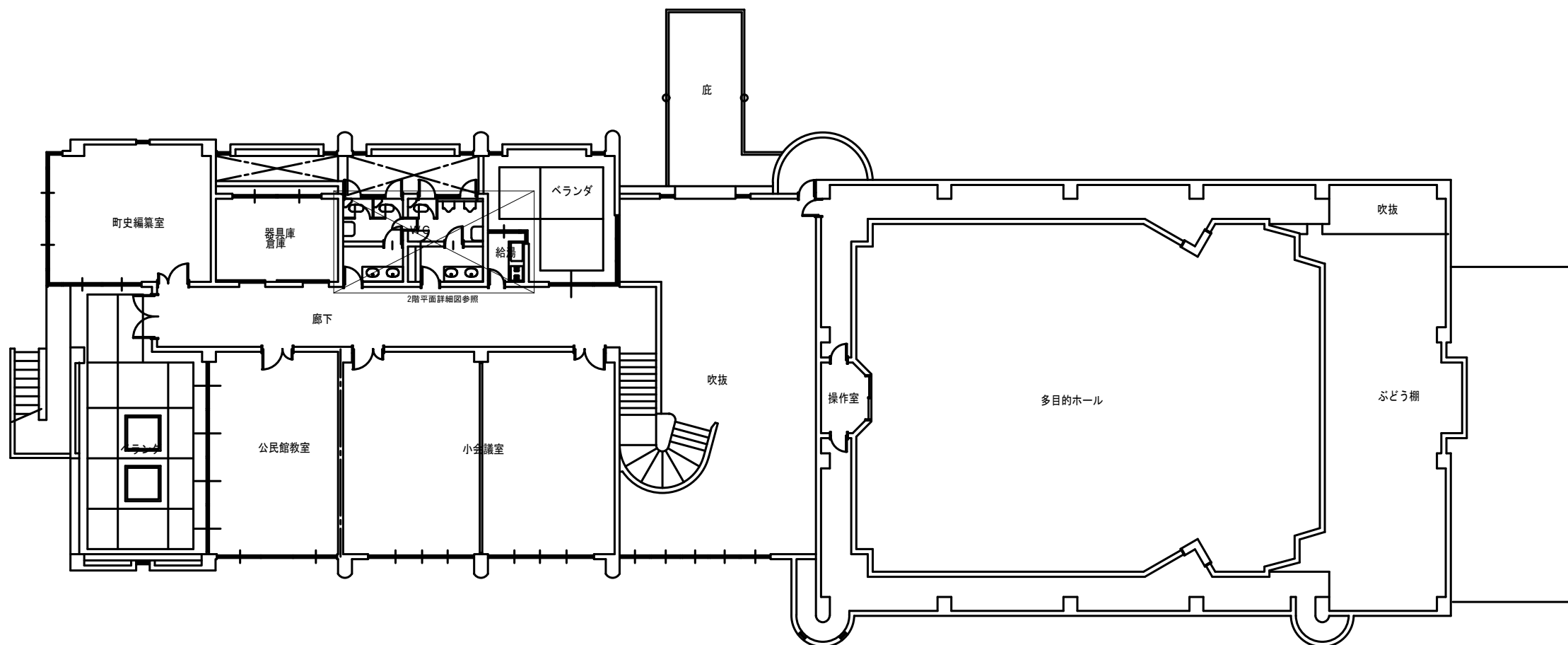
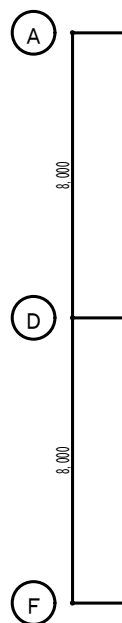
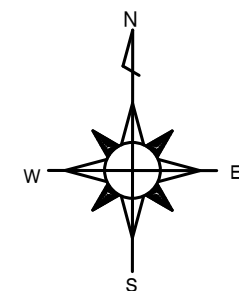
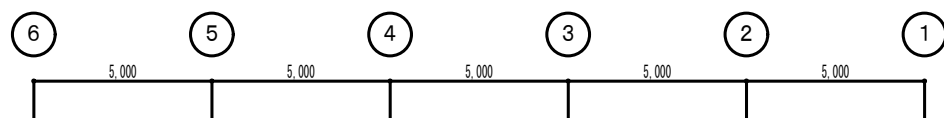
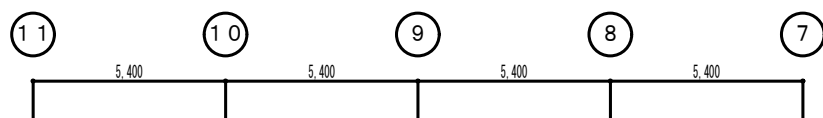
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 07
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					
							図面名称：衛生設備 2 階平面図(改修) SCALE 1/150	



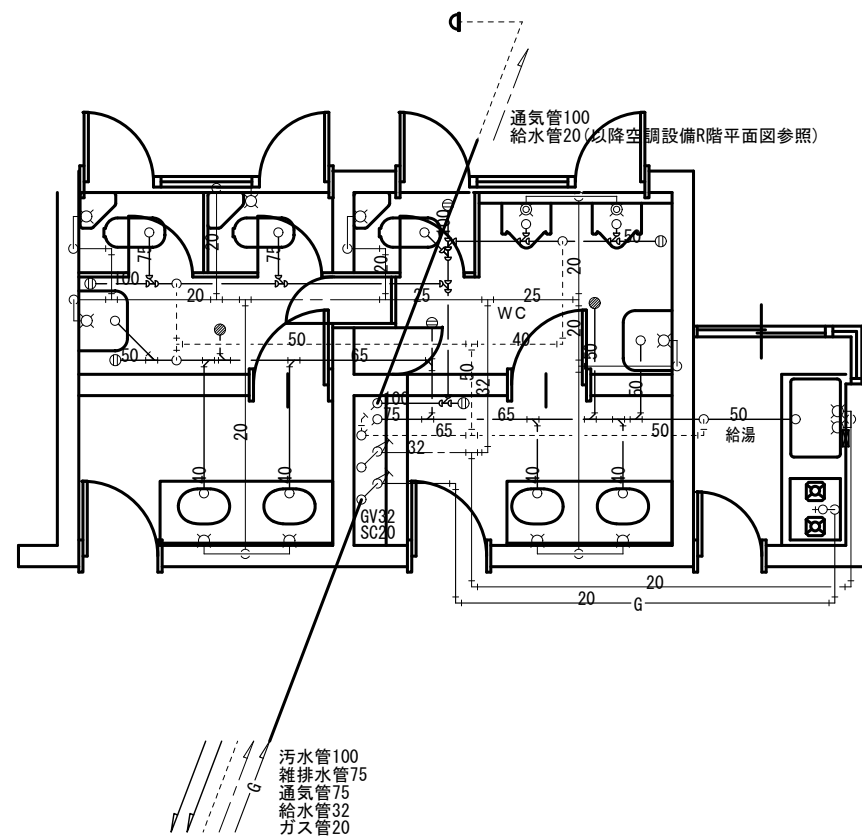
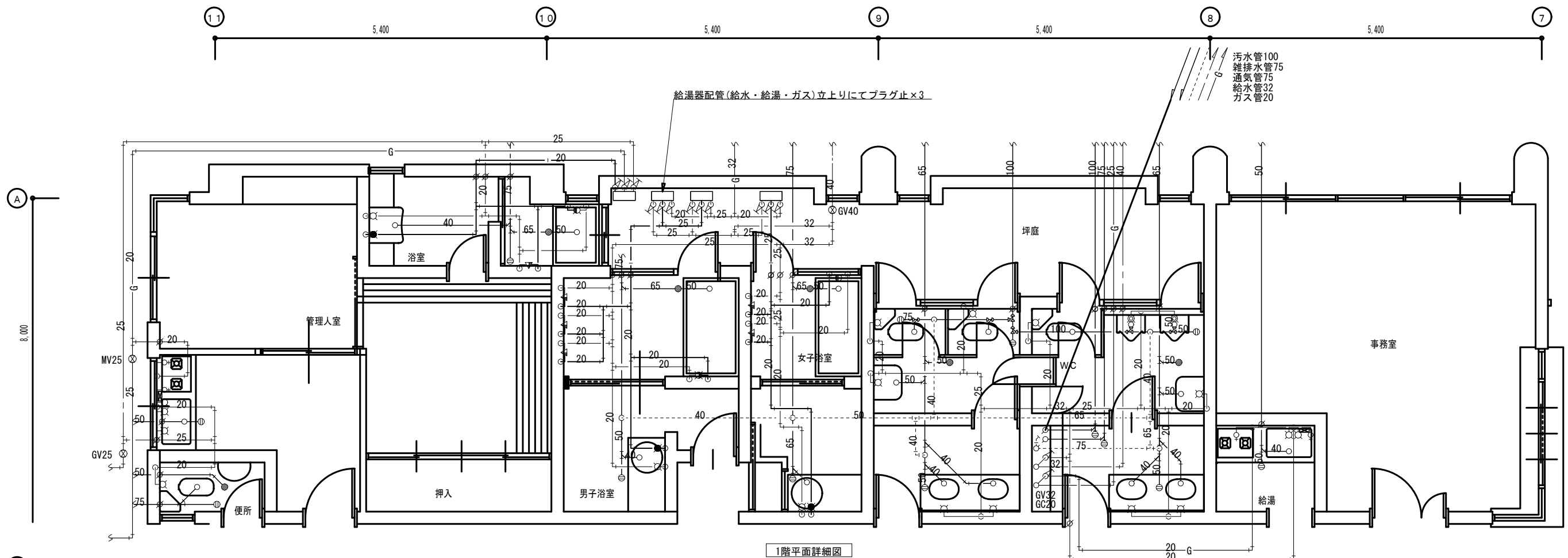
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 08		
			2023.03.24							
			訂正年月日				図面名称：衛生設備平面詳細図(改修)		SCALE	1/50
			2023.07.21							



			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 09		
			2023.03.24							
			訂正年月日				図面名称：衛生設備 1 階平面図(撤去)		SCALE	1/150
			2023.07.21							



			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 10
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					
							図面名称：衛生設備 2 階平面図(撤去)	SCALE 1/150



撤去器具表

[illegible]

- *器具・配管・付属品等、全撤去とする。
- *器具撤去については付属品一式とする。
- *配管の撤去については見え掛り部分とする。
- *既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
- *床はつりは建築工事とする。
- *大便器・配管撤去後の床、壁補修は建築工事とする。
- *☐ 既設配管切離し箇所とする。放棄管についてはプラグ・キャップ止め。

空 調 機 器 表	機器名称	形式・仕様	冷房能力	暖房能力	電気容量								台数	参考品番	備考
			k w	k w	相	電圧	送風機出力		圧縮機	消費電力					
記号					(φ)	(V)	(KW)		(KW)	冷房 (KW)	暖房 (KW)	低温暖房 (KW)			
							室内機	室外機							
PAC-1	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット4方向	12.5	14.0	3	200	0.094	0.17	3.30	3.91	3.29	5.26	2	RCI-GP140RSH7	教育支援センターA
		転倒防止金具 既製コンクリート基礎共													公民館教室
PAC-2	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット4方向	10.0	11.2	3	200	0.094	0.17	2.10	2.58	2.40	4.01	4	RCI-GP112RSH7	I T 教室
		転倒防止金具 既製コンクリート基礎共													小会議室
PAC-3	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット4方向	7.1	8.0	3	200	0.057	0.05	1.55	1.76	1.87	2.45	2	RCI-GP80RSH7	婦人教養室
		転倒防止金具 既製コンクリート基礎共													
PAC-4	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット4方向	4.0	4.5	3	200	0.057	0.05	0.65	0.787	0.833	1.73	2	RCI-GP45RSH7	事務室
		転倒防止金具 既製コンクリート基礎共													教育支援センターB
PAC-5	空冷ヒートポンプエアコン	天埋 高静圧型 ロングライフフィルター(ボックス共)	20.0	22.4	3	200	0.840	0.17+0.17	5.10	7.01	6.33	8.10	1	RPI-GP224RSH1	メインロビー
		転倒防止金具 既製コンクリート基礎共													
PAC-6	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット2方向 ツイン	10.0	11.2	3	200	0.57×2	0.17	2.10	2.83	2.66	4.11	1	RC1D-GP112RSH6	2階廊下
		転倒防止金具 既製コンクリート基礎共													
PAC-7	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット2方向 ツイン	7.1	8.0	3	200	0.57×2	0.17	1.55	1.95	2.13	2.13	1	RC1D-GP80RSH6	1階廊下
		転倒防止金具 既製コンクリート基礎共													
CR	集中リモコン	液晶カラータッチパネル	-	-	1	100	-	-	-	-	-	-	1	PSC-A32MN1	事務室

*消費電力は参考とする。屋外機は転倒防止金物取付のこと。
*グリーン購入法適合品とする。
*冷媒の追加充填が必要な場合は実施のこと。
*室外機は金具にてバラベットへ連結し転倒防止処置を施すこと。

換気機器表	機器名称	形式・仕様	電気容量					台数	備考
			相	電圧	消費電力	接続口径	騒音値		
			(φ)	(V)	(W)	(φ)	(dB)		
F-1	天井扇	型式 低騒音型 風量 350m3/h 45Pa	単	100	49	150	35.5	9	婦人教養室 I T 教室 倉庫A 小会議室 公民館教室 教育支援センターA
		付属品 バイブフード 他一式							
F-2	天井扇	型式 低騒音型 風量 220m3/h 40Pa	単	100	32.5	150	31.0	5	1F女子便所 1F女子便所 2F男子便所 2F男子便所 事務室
		付属品 バイブフード 他一式							
F-3	天井扇	型式 低騒音型 風量 150m3/h 47Pa	単	100	18.5	100	32.0	3	多目的便所 教育支援センターB 倉庫B
		付属品 バイブフード 他一式							
F-4	天井扇	型式 低騒音型 風量 75m3/h 25Pa	単	100	11.6	100	26.5	2	倉庫C ホール便所
		付属品 バイブフード 他一式							
F-6	レンジフード	型式 低騒音型 風量 300m3/h 20Pa	単	150	35.0	150	35.5	2	1F給湯 2F給湯
	ミニキッチン付属品	付属品 バイブフード 他一式							
OA-1	給気グリル	型式 消音型	-	-	-	150	-	11	各居室
		付属品 バイブフード 他一式							

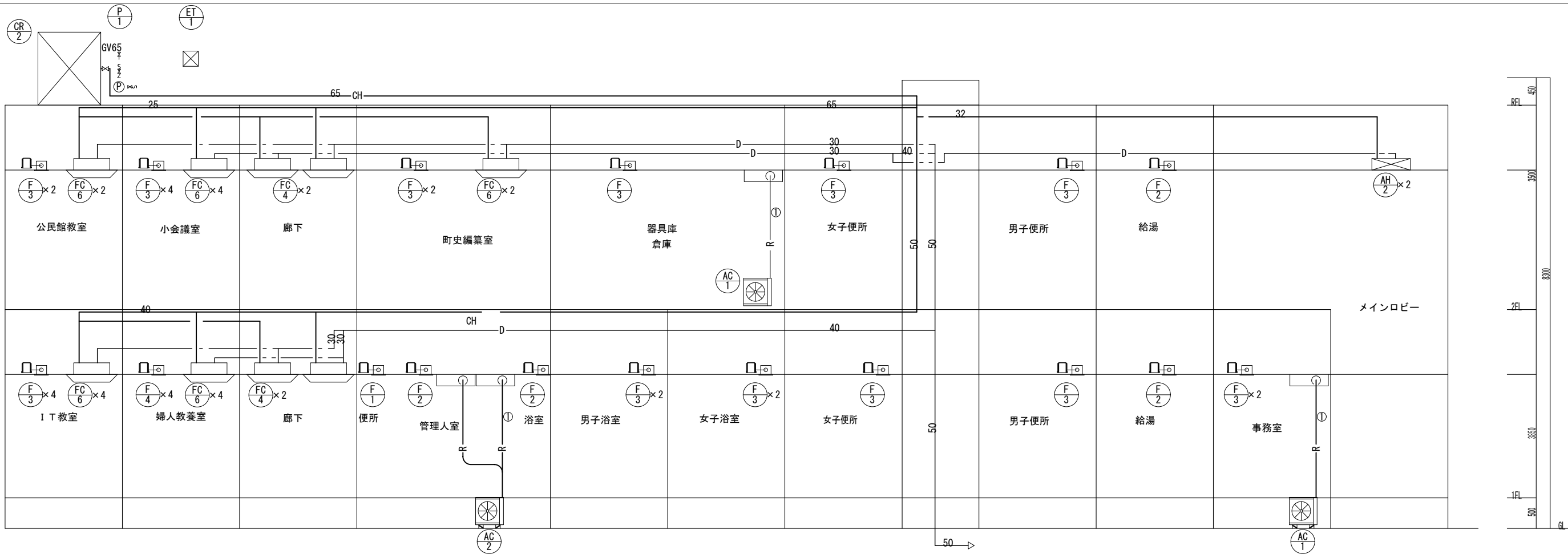
*ベンドキャップ、バイブフード、ウエザーカバー等についてはステンレス製とし指定色焼付塗装とする。

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 12
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：空調機器表(改修・諸室系統) SCALE 1/150	

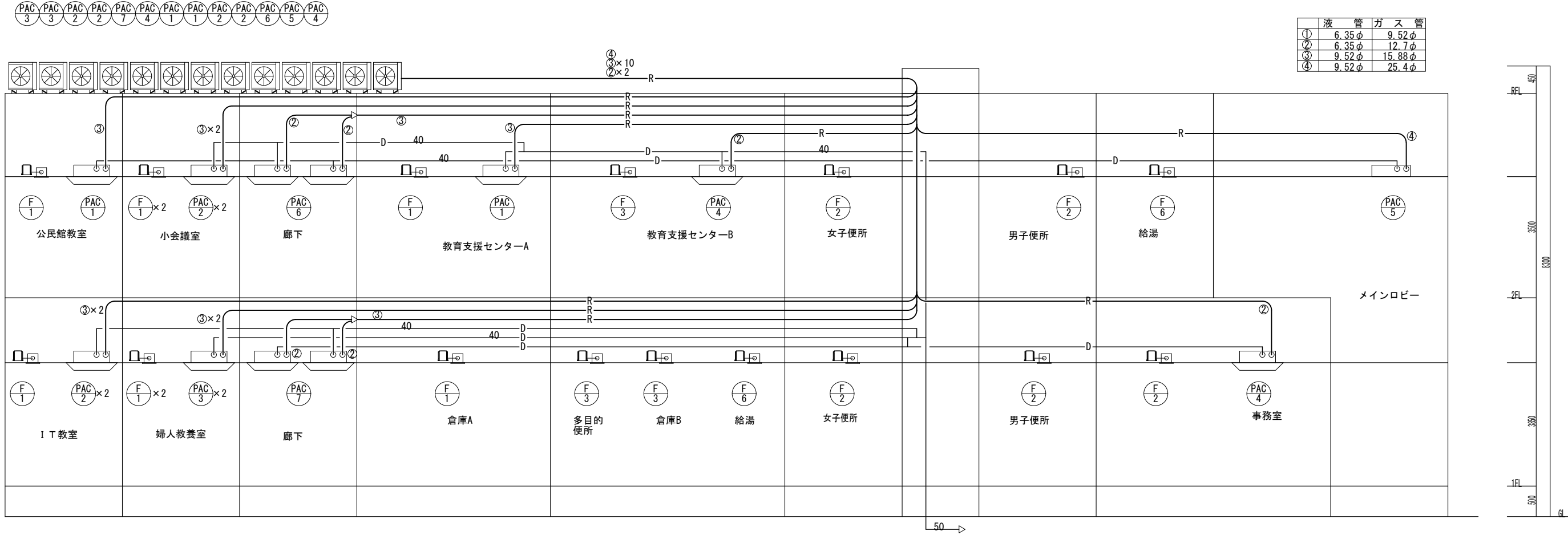
空 調 機 器 表 記号	機器名称	形式・仕様	冷房能力	暖房能力	電気容量								台数	参考品番	備考
			k w	k w	相	電圧	送風機出力		圧縮機	消費電力					
					(φ)	(V)	(KW)		(KW)	冷房 (KW)	暖房 (KW)	低温暖房 (KW)			
							室内機	室外機							
CR-1	空冷ヒートポンプチラーユニット	冷水量 377ℓ/min 12° C～7° C 温水量 437ℓ/min 40° C～45° C	150	150	3	200		0.61×4	9.2×4	48.8	45.8	－	1	RHGP1500AV	機械置場
		グループコントローラー													
P-1	冷温水ポンプ	65φ×50φ×370ℓ/min×20m×2.2kW	－	－	3	200	－	－	－	－	－	－	1		機械置場
		全閉屋外型電動機													
EXT-1	加圧シスターン	25ℓ/min×8m 受水槽10ℓ	－	－	1	100	－	－	－	0.3	－	－	1		機械置場
AH-1	屋外型空調機 冷温水コイル6列	冷水量 330ℓ/min 7° C～12° C 吸込空気27.0℃ DB 19.5℃ WB	115.10	137.20	3	200	5.5	－	－	－	－	－	1	KH-20	機械置場
	風量16,260m3/h 機外静圧373Pa	温水量 394ℓ/min 45° C～40° C 吸込空気15.0℃ DB 9.7℃ WB													
	防振装置:スプリング	水気化式加湿器57.0kg/h フィルター:不織布(質量法74%/ASHRAE質量法81%以上)													
		0Aフードダンパ組込 メインフレームSUS													

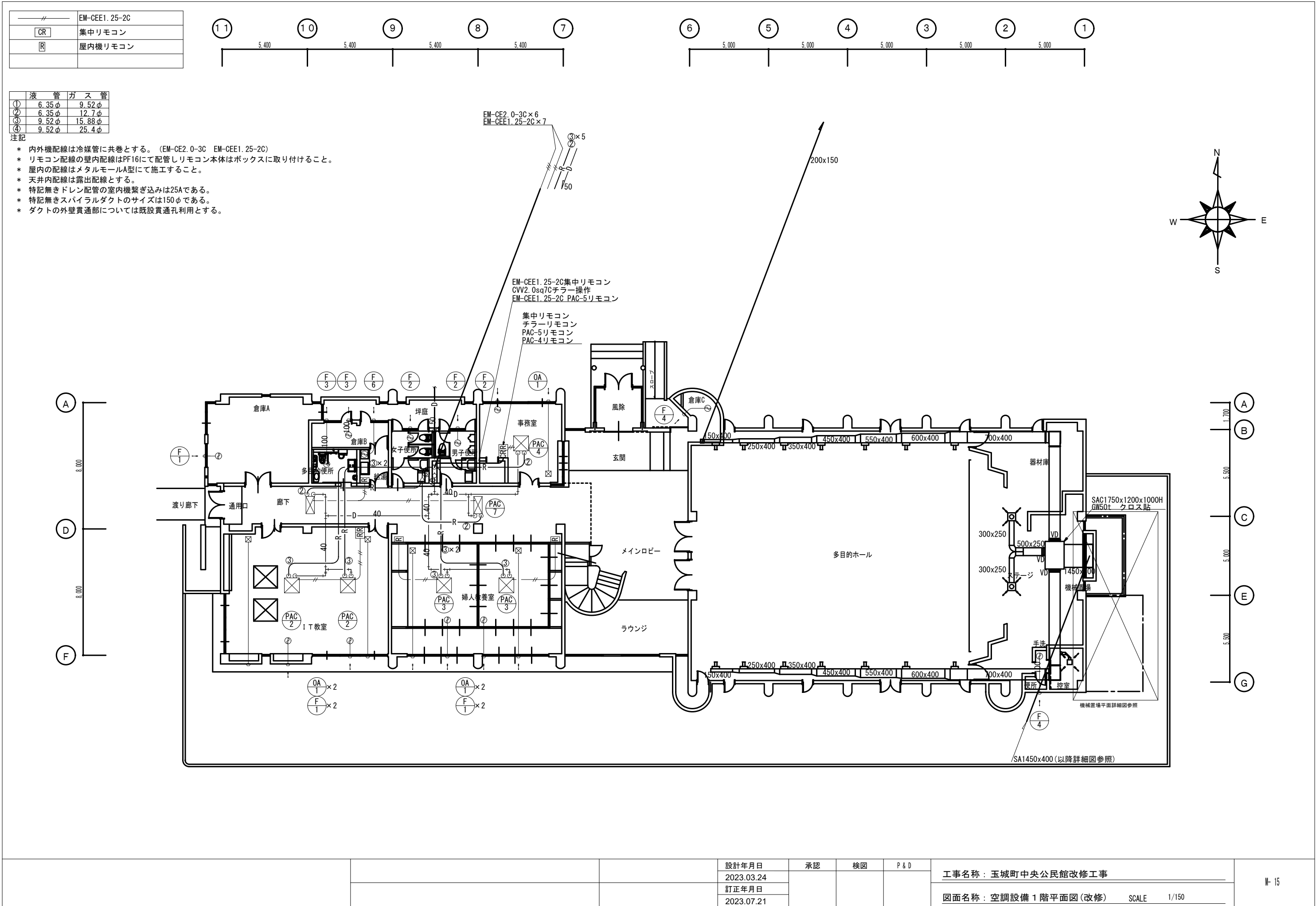
換気機器表 記号	機器名称	形式・仕様	電気容量					台数	備考
			相	電圧	消費電力	接続口径	騒音値		
			(φ)	(V)	(W)	(φ)	(dB)		
F-5		型式 低騒音型 風量 100m3/h 100Pa	単	100	23.0	100	28.5	1	操作室
		付属品 バイブフード 他一式							

改修前系統図



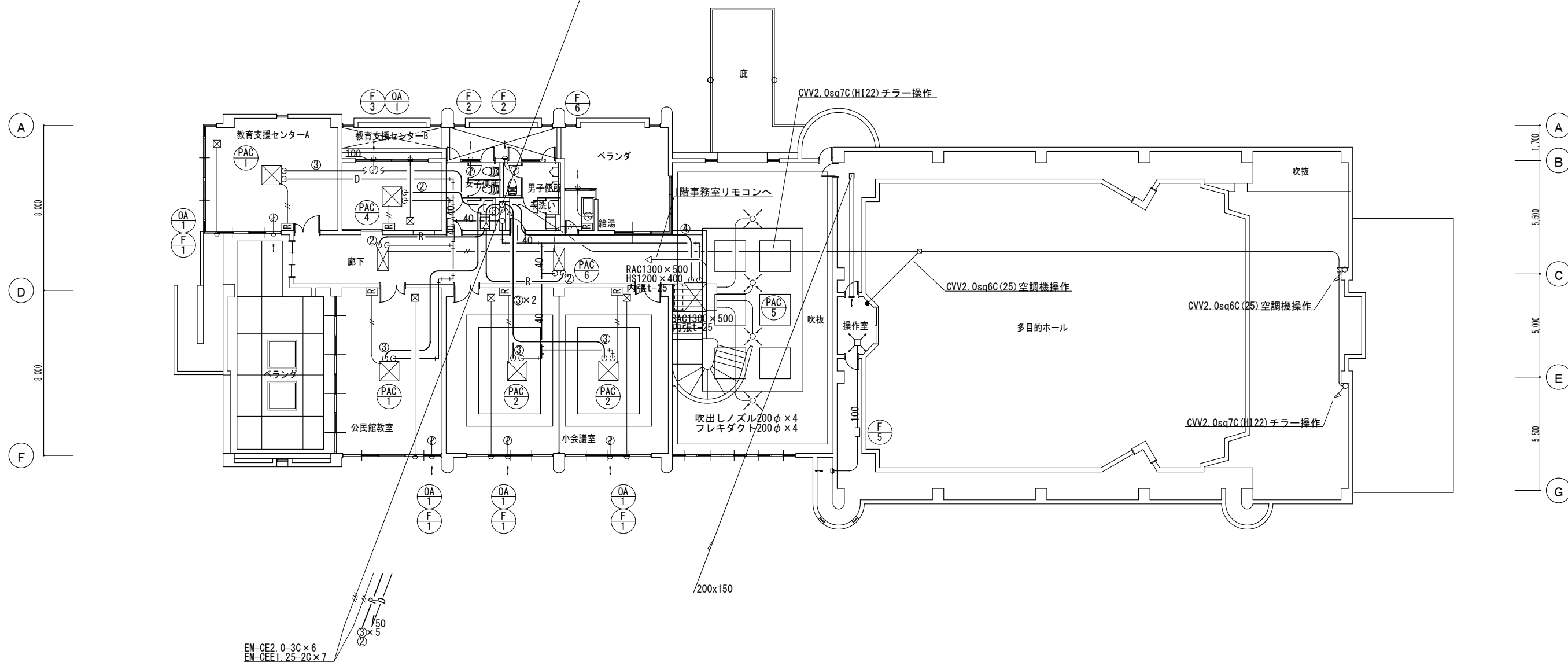
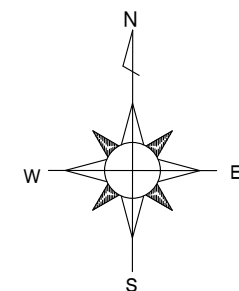
改修後系統図





注記

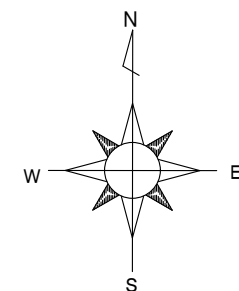
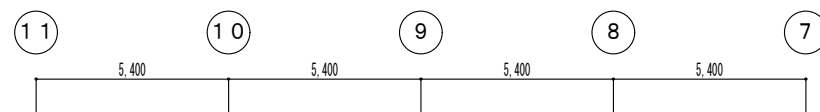
- * 内外機配線は冷媒管に共巻とする。(EM-CE2.0-3C EM-CEE1.25-2C)
- * リモコン配線の壁内配線はPF16にて配管しリモコン本体はボックスに取り付けること。
- * 屋内の配線はメタルモール型にて施工すること。
- * 天井内配線は露出配線とする。
- * 特記無きドレン配管の室内機繋ぎ込みは25Aである。
- * 特記無きスパイラルダクトのサイズは150φである。
- * ダクトの外壁貫通部については既設貫通孔利用とする。



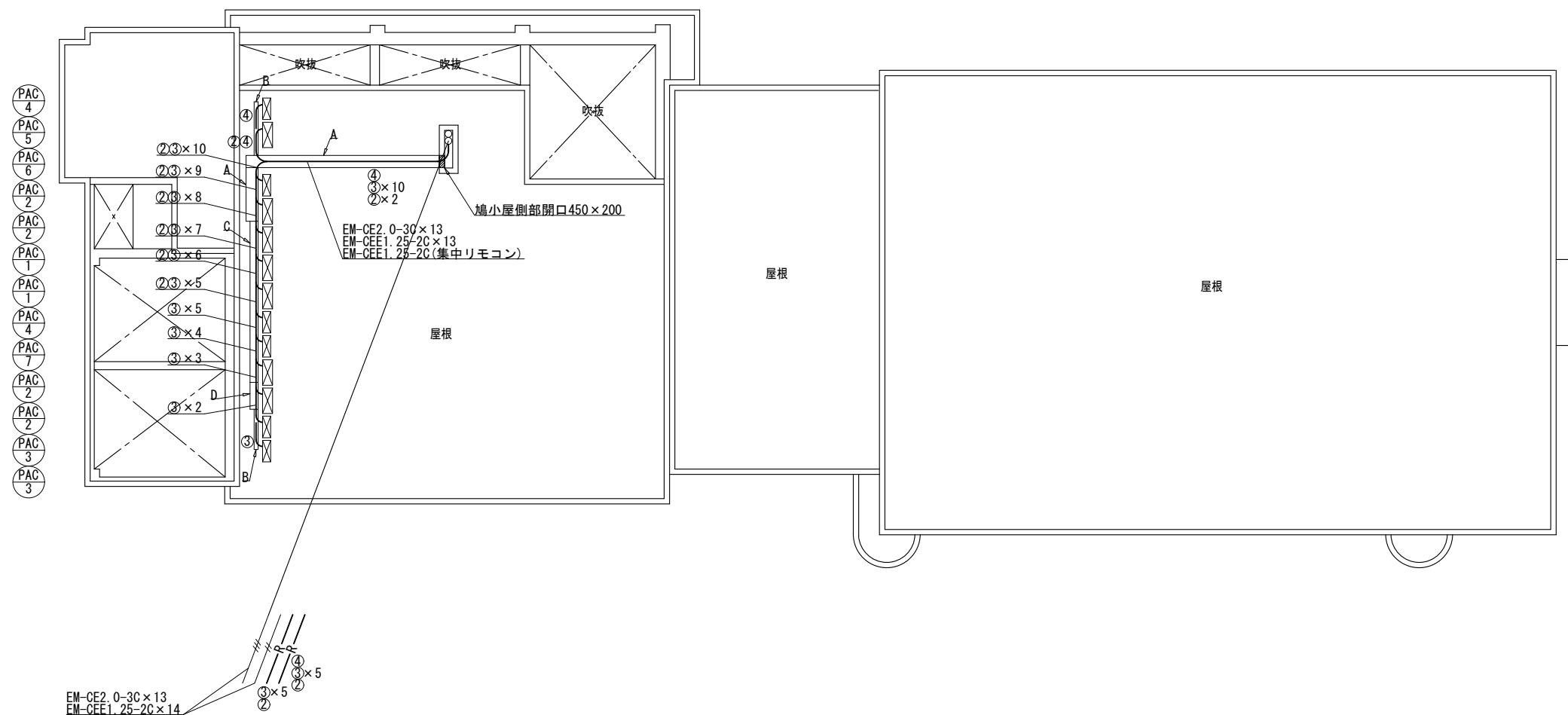
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	M- 16
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					

— — — — —	EM-CE2. 0-3C
— — — — —	EM-CEE1. 25-2C
CR	集中リモコン
R	屋内機リモコン

注記



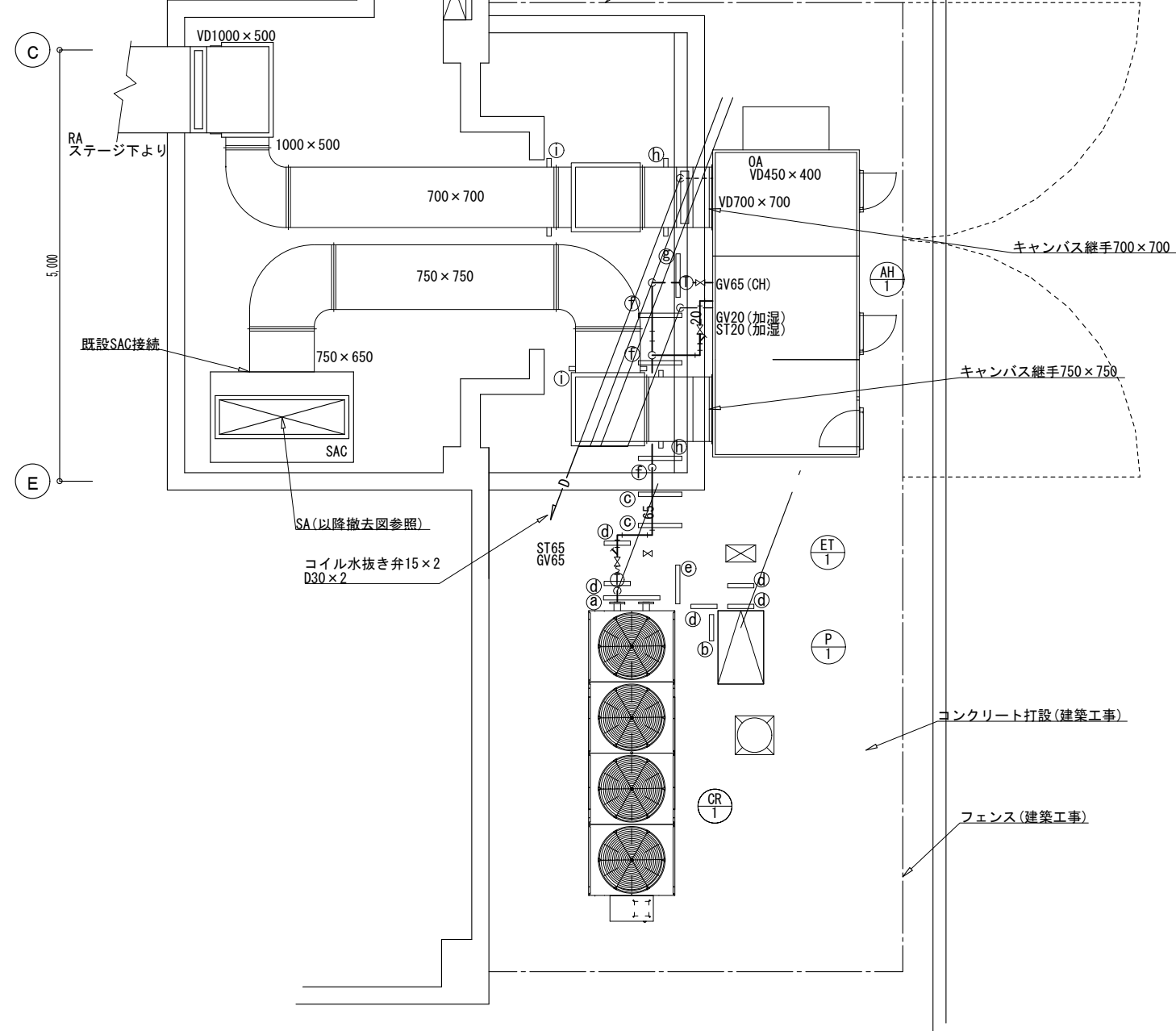
配管化粧力バー(SUS)			
記号	有効寸法	参考品番	備考
A	W450H213	RD-450H	架台・止水プレート他
B	W150H97	RD-150	架台・異径ジョイント他
C	W300H213	RD-300H	架台・異径ジョイント他
D	W300H93	RD-300	架台・異径ジョイント他



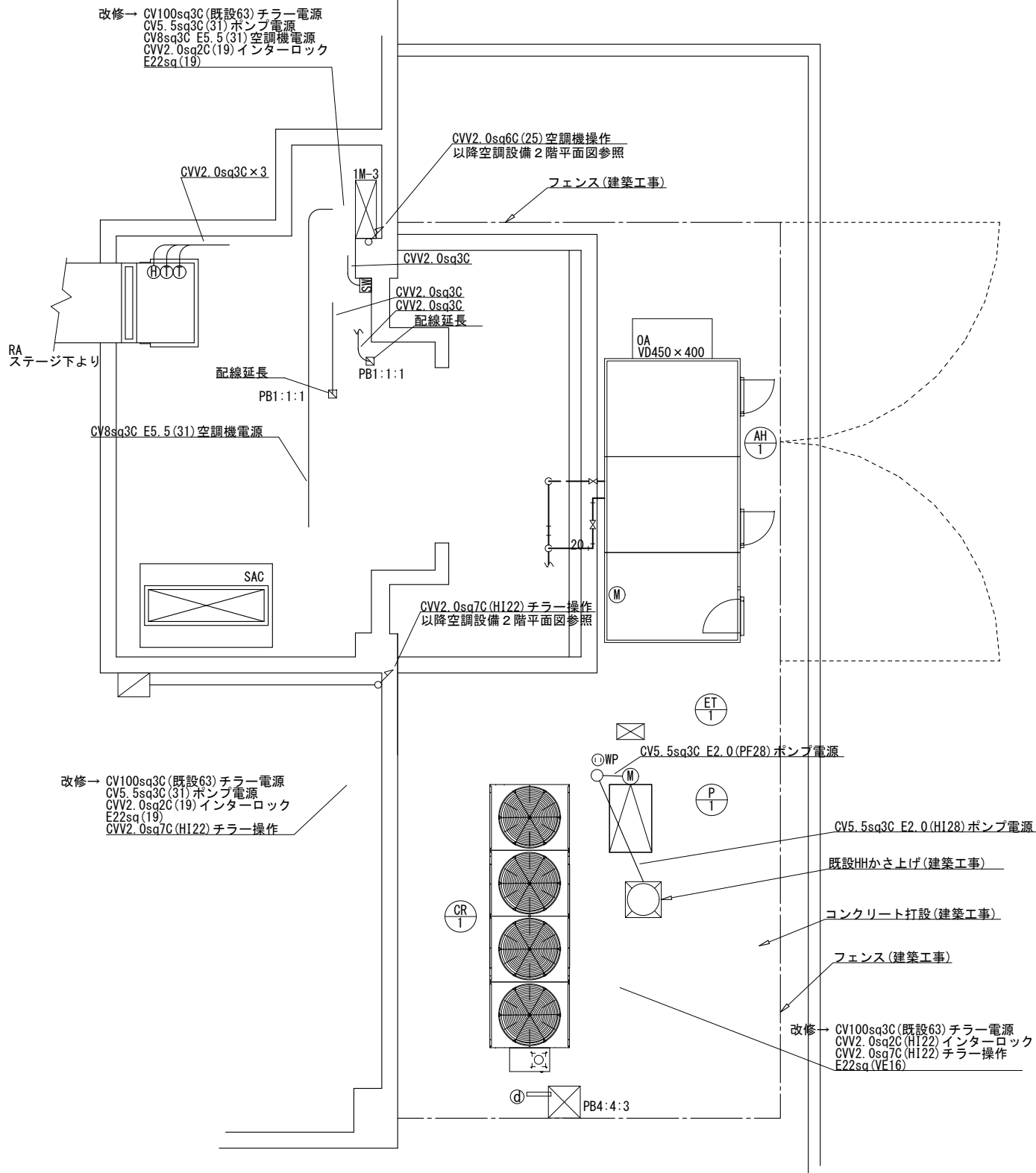
配管架台		
◎ 50x50 W650H300H400	1組	
◎ 50x50 W300H800	1組	
◎ 50x50 W500H100	2組	
◎ 50x50 W300H100	5組	
◎ 50x50 W450H100	1組	
◎ 50x50 W500H500	3組	
◎ 50x50 W500H2300H3600	1組	

ダクト架台		
◎ 50x50 W900H2500	2組	
◎ 50x50 W900H200	2組	

*架台寸法は参考とし、採用機器の仕様にする。

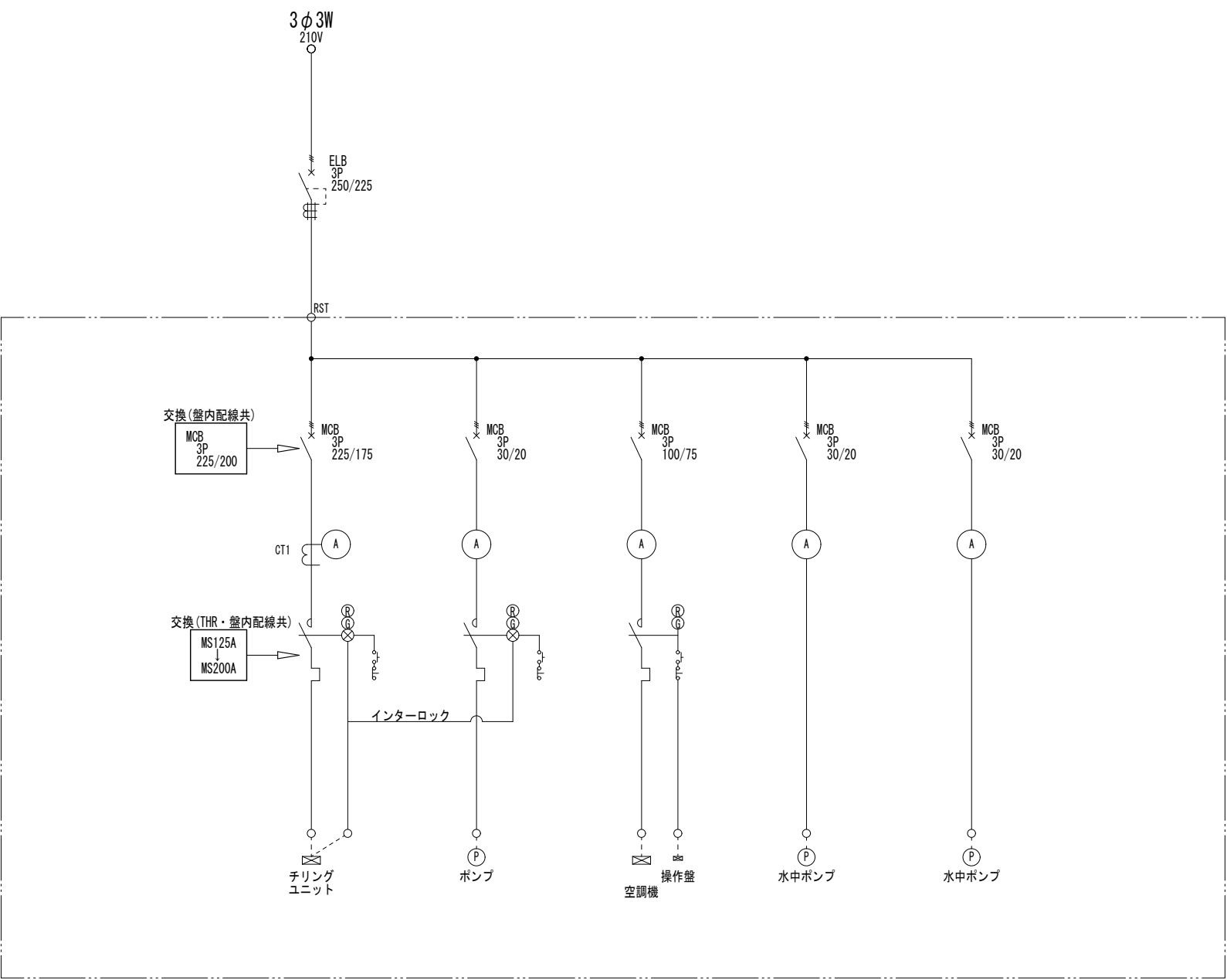


配管・ダクト設備詳細図



配線・計装設備詳細図

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 18
			2023.03.24				空調設備機械置場	
			訂正年月日				図面名称：平面詳細図(改修)	
			2023.07.21				SCALE 1/50	

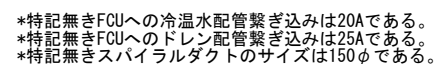


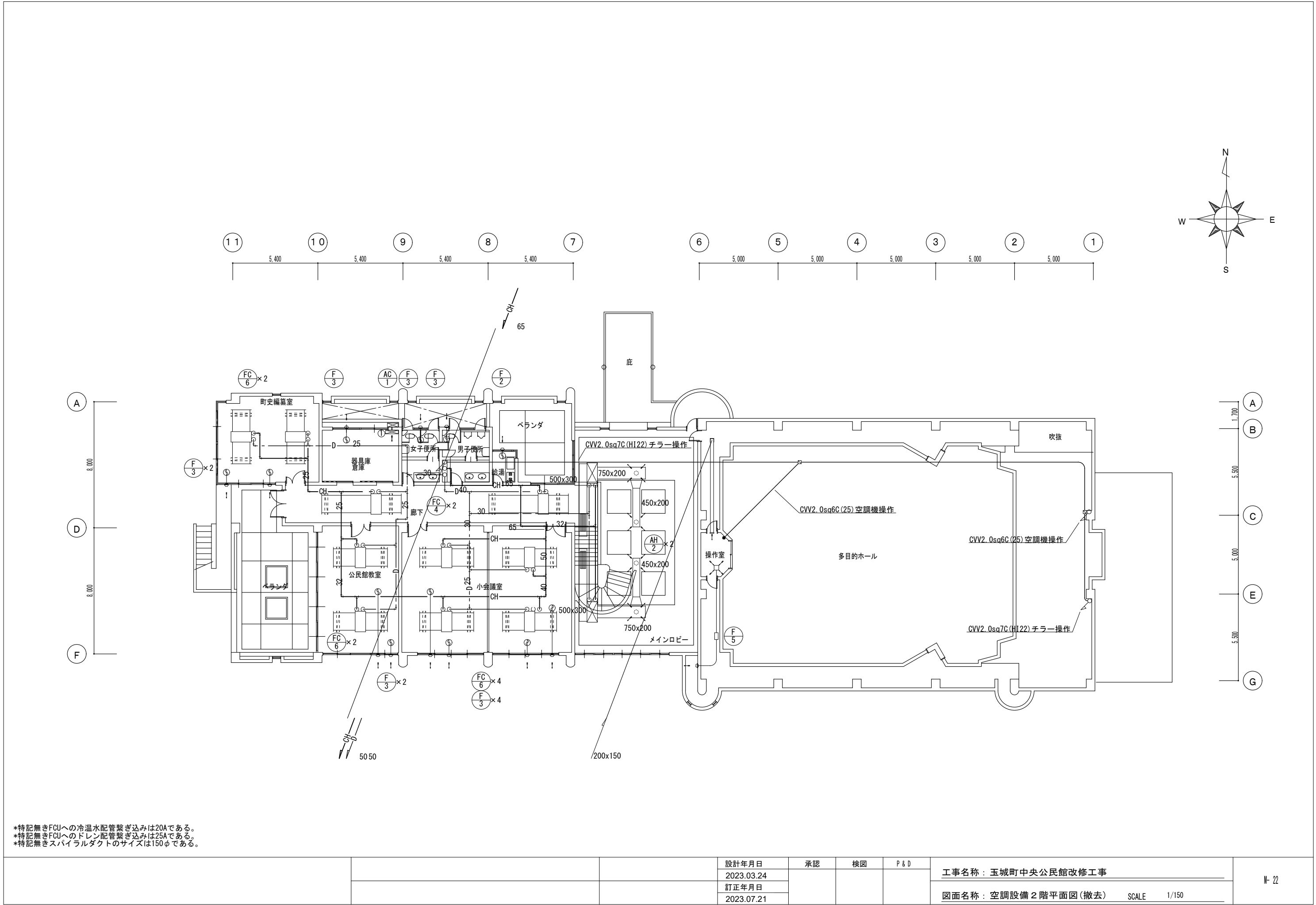
空調制御盤 1M-3

空 調 機 器 表	機器名称	形式・仕様	冷房能力	暖房能力	電気容量								台数	備考
			Kcal/h	Kcal/h	相	電圧	送風機出力		圧縮機	消費電力				
記号					(φ)	(V)	(KW)		(KW)	冷房 (KW)	暖房 (KW)	低温暖房 (KW)		
							室内機	室外機						
CR-1	空冷ヒートポンプチラーユニット	冷水量 377ℓ/min 12° C～7° C	113,000	131,000	3	200		1.5×2	30.0	-	-	-	1	機械置場
	重量2950kg	温水量 437ℓ/min 40° C～45° C												
CR-2	空冷ヒートポンプチラーユニット	冷水量 245ℓ/min 12° C～7° C	73,700	89,100	3	200		0.4×4	22.5	-	-	-	1	屋階
	重量2050kg	温水量 297ℓ/min 40° C～45° C												
P-1	冷温水ポンプ	65φ×50φ×370ℓ/min×20m×2.2kW	-	-	3	200	-	-	-	-	-	-	1	機械置場
		全閉外扇屋外型モーター												
P-2	冷温水ポンプ	65φ×50φ×330ℓ/min×25m×3.7kW	-	-	3	200	-	-	-	-	-	-	1	屋階
		全閉外扇屋外型モーター												
EXT-1	膨張タンク	加圧シスタンク	-	-	1	100	-	-	-	-	-	-	2	機械置場 屋階
		200W												
AH-1	空調機 冷温水コイル6列	冷水量 330ℓ/min 7° C～12° C 吸込空気27℃ DB 19.5℃ WB	99,000	118,000	3	200	7.5		-	-	-	-	1	機械置場
	風量16,260m3/h 機外静圧373Pa	温水量 437ℓ/min 40° C～45° C 吸込空気15℃ DB												
	重量1190kg	水スプレー加湿57Kg/H 平形フィルター フィレドレンPS/600 8枚												
AH-2	小型空調機	冷水量 30ℓ/min 7° C～12° C 吸込空気27℃ DB	9,640	9,680	1	100	0.36		-	-	-	-	1	メインロビー
	風量1,680m3/h 機外静圧147Pa	温水量 30ℓ/min 40° C～45° C 吸込空気15℃ DB												
FC-4	ファンコイルユニット	水量 14ℓ/min ダクトサイズ 吹出700×100 吸込700×175	3,600	3,770	1	100	-		-	-	-	-	4	1・2階廊下
FC-6	ファンコイルユニット	水量 17ℓ/min ダクトサイズ 吹出1000×100 吸込1060×175	4,830	4,900	1	100	-		-	-	-	-	16	生活実習室 婦人教養室
														農業研究室 図書室 小会議室
AC-1	空冷ヒートポンブルームエアコン	壁掛型	5,000	5,500	1	100	0.04	0.06	1.5	-	-	-	2	事務室 器具庫
AC-2	空冷ヒートポンブルームエアコン	壁掛型 ツイン	2,200	3,000	1	100	0.012	0.35	1.1	-	-	-	2	居間 寝室

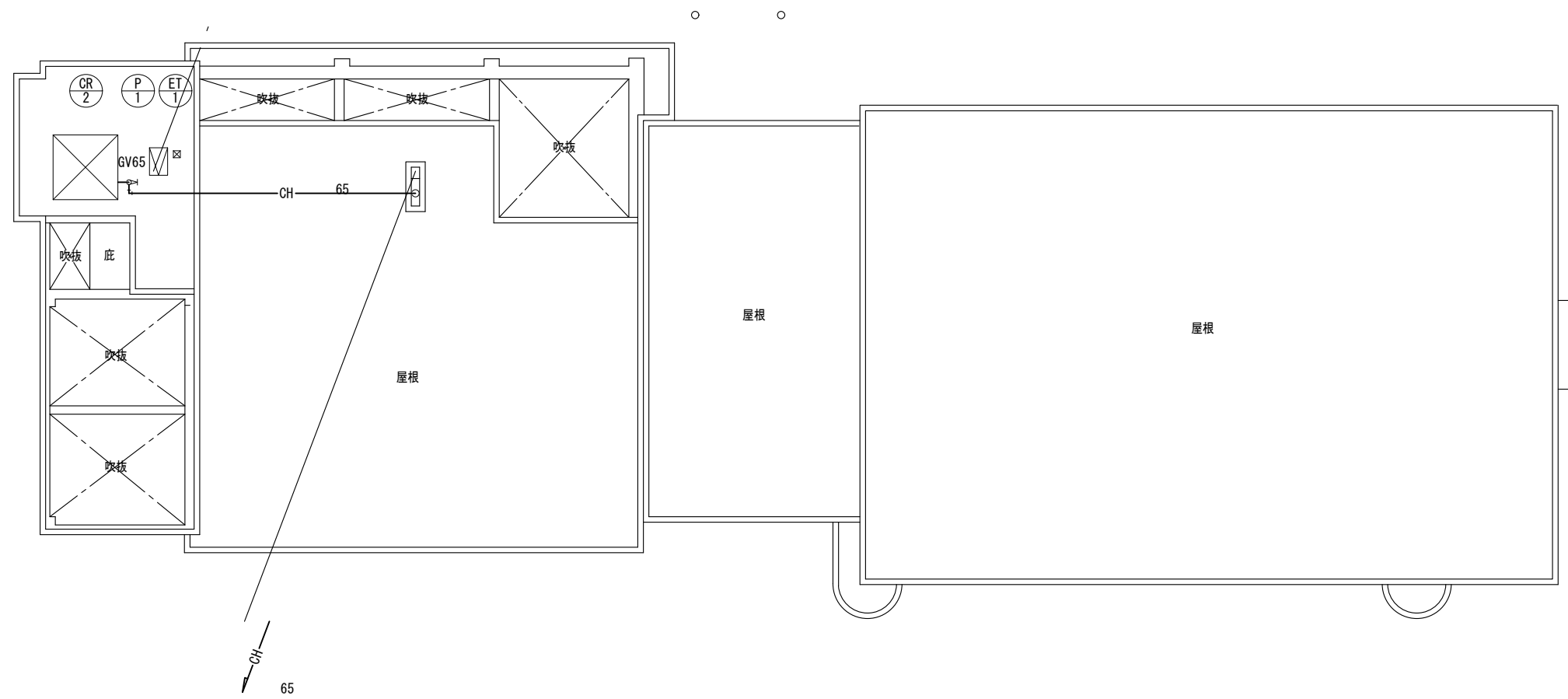
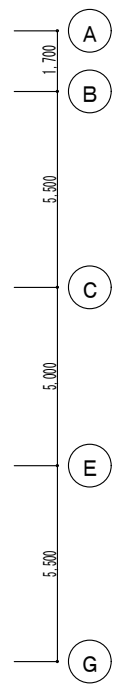
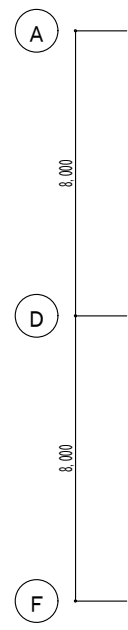
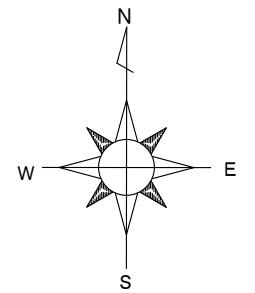
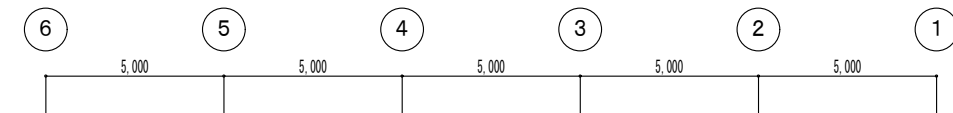
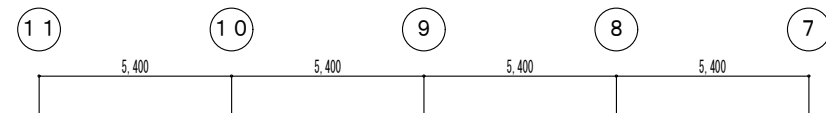
換気機器表	機器名称	形式・仕様	電気容量				台数	備考
			相	電圧	消費電力	接続口径		
記号			(φ)	(V)	(W)	(φ)		
F-1	天井扇	型式 低騒音型 風量 60m3/h	単	100	21	100	2	便所
F-2	天井扇	型式 低騒音型 風量 120m3/h	単	100	16	100	4	1階浴室 厨房 湯沸 2階湯沸
F-3	天井扇	型式 低騒音型 風量 240m3/h	単	100	30	100	24	1階男子脱衣室 女子脱衣室 男子浴室 女子浴室 男子便所 女子便所 身障者便所
								生活実習室 婦人教養室 事務室
								2階男子脱衣室 男子便所 女子便所 農業研究室 小会議室 図書室 器具庫
F-4	天井扇	型式 低騒音型 風量 234m3/h	単	100	30	100	4	1・2階廊下
F-5	中間ファン	型式 低騒音型 風量 170m3/h 機外静圧40Pa	単	100	51	100	1	多目的ホール

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 20
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：空調機器表(撤去) SCALE	



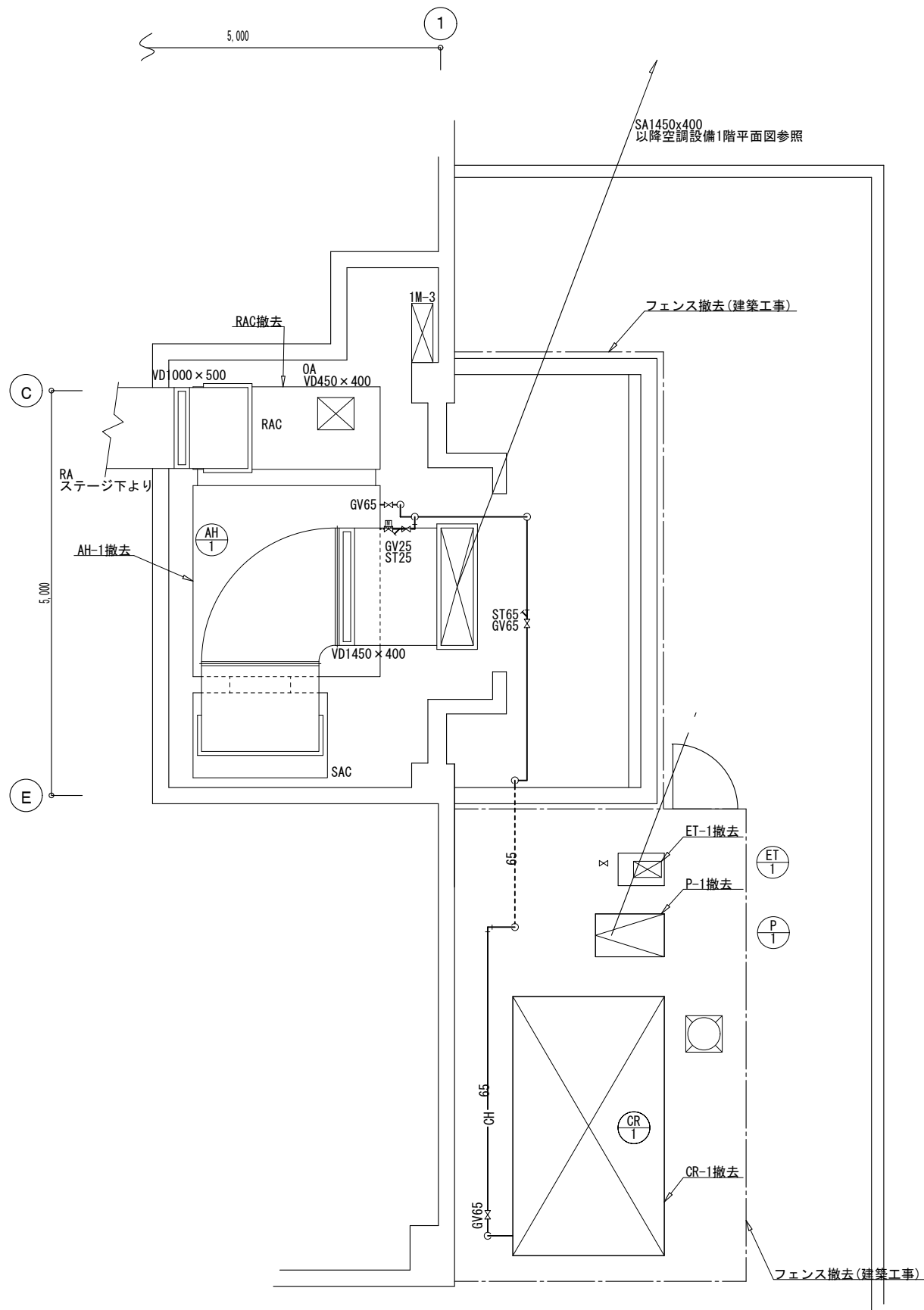


*特記無きFCUへの冷温水配管繋ぎ込みは20Aである。
*特記無きFCUへのドレン配管繋ぎ込みは25Aである。
*特記無きスパイラルダクトのサイズは150φである。



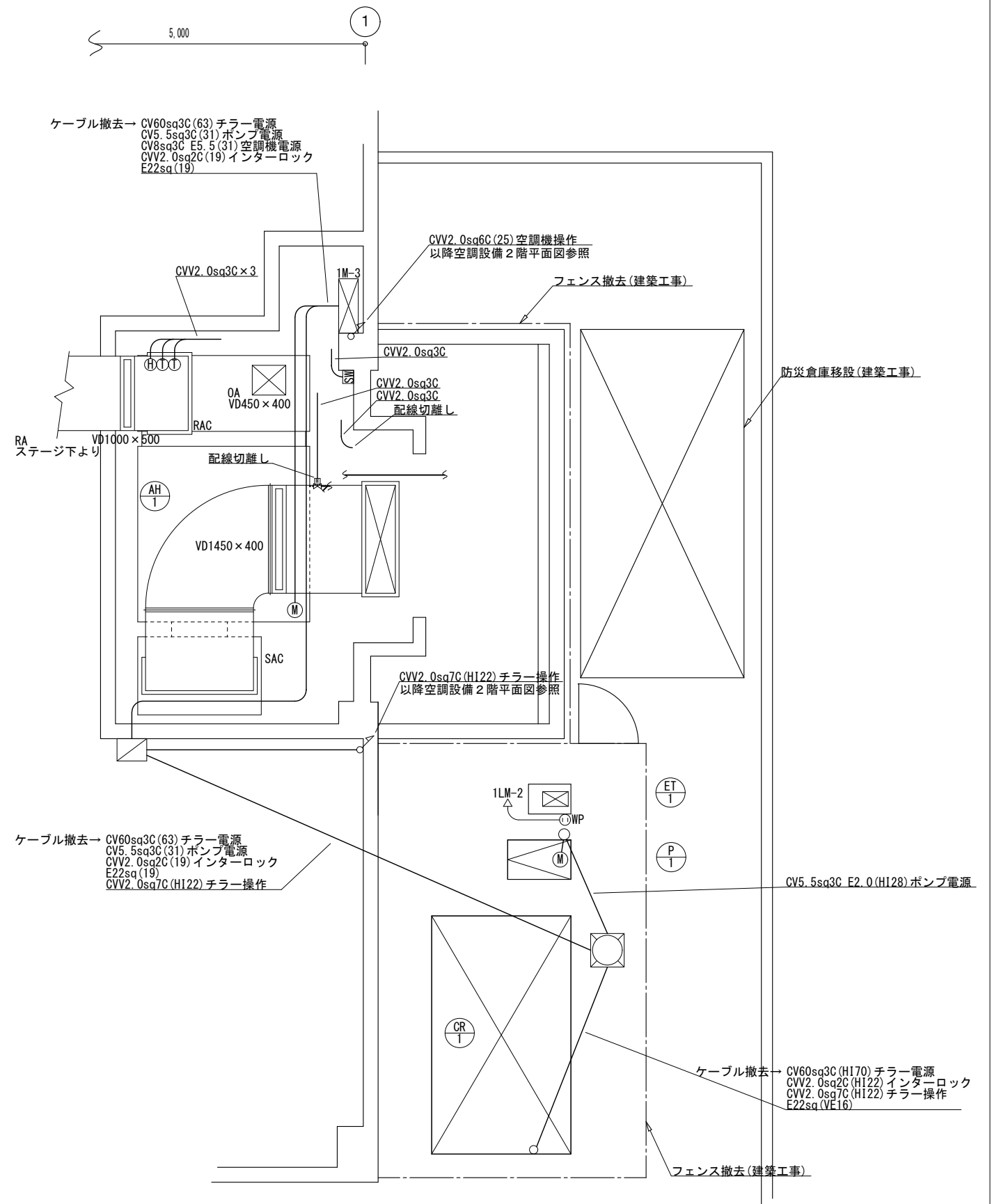
R 階 平 面 図 S=1:150

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 23
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：空調設備 R 階平面図 (撤去) SCALE 1/150	



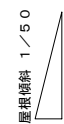
配管・ダクト設備詳細図

*図中配管は見え掛かりにて全撤去とする。
*図中配管付属品全撤去とする。



配線・計装設備詳細図

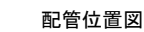
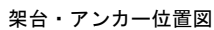
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ- 24
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21					
							空調設備機械置場 図面名称：平面詳細図(撤去) SCALE 1/50	



1 2 3 4

吊り孔

[-100 × 50 × 5]
19-38長孔



No	名称	管径	出代	No	名称	管径	出代
①	冷温水入口	65A	120	②	冷温水出口	65A	120
③	加湿给水口	15A					

品番	機 器 仕 様			
SA	給気風量		16260 m ³ /h	
	全静圧 / 機外静圧		874 / 373 Pa	
	フックファン		PF-24D-90F × 1	
			吐出風速 = 8.0 m/s	
	電動機		3相 200V 60Hz	
CO	全閉外扇型 (トップラノモータ)		7.5 kW / 4P × 1	
	冷却加熱兼用コイル		W57 6 12 × 1300-HF × 1	
			冷却条件	加熱条件
	全熱量		115.10 kW	137.20 kW
			27.0 / 19.5 °C	15.0 / 9.7 °C
	空気温度 DB/WB	入口	12.5 / 12.1 °C	
		出口	40.3 / 19.1 °C	
	水量		330 L/min	394 L/min
	損失水頭		64.3 kPa	88.7 kPa
	水入口 / 出口温度		7.0 / 12.0 °C	45.0 / 40.0 °C
FM	通過風速		2.41 m/s	
	水気式加湿器		WM-VHF50 × 1	
	有効加湿量		57.0 kg/h	
	給水量		2.3 L/min	
	不織布 (JIS質量法74%/ASHRAE質量法81%以上) 2.5段 × 2列		W610 × H610 × T20 × 4 W610 × H305 × T20 × 2	
VD	外気ダンパ		W450 × H390 × 1	
	防振装置		スプリング	

SV	加湿器用電磁弁		1
FD	フード	防鳥金網付	1
DR2	点検扉	400×650 外開式	2
DR1	点検扉	400×650 内開式	1
D0	排水口	32A (SUS) 出代35 一圧	2
CH	配線孔		2
品番	部品名	仕様	数量